

令和5年度
青森県の
社会教育行政



青森県教育庁生涯学習課

はじめに

人口減少に伴い、地域コミュニティの機能低下や経済活動の縮小が懸念される中では、地域の課題に立ち向かう人財の力がより一層重要となります。

このため、青森県教育委員会では、本県の教育行政の基本的な目標及び施策の方向性を示した「青森県教育施策の方針」に基づき、「郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く人づくり」を目指し、「学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育」を市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら推進しているところです。

令和5年度は、県教育委員会が掲げる「施策の柱」のうち、特に、「地域で活躍する人財の育成及び県内定着の促進」に基づき、「地域と学校とのパートナーシップ強化事業」を重点事業として新たに立ち上げます。地域学校協働活動の更なる充実を目指し、これまでの事業により形成された人財とのつながりを活かした研修会等の開催や、地域学校協働活動推進員の配置促進を図ることなどにより、地域と学校のパートナーシップを強めるための取組を進めて参ります。

本冊子は、第1部において、本県の令和5年度社会教育行政に関わる施策と事業概要及び令和4年度の事業実績について、第2部においては、市町村及び社会教育関係団体の社会教育事業及び社会教育施設についての基礎的なデータを掲載しております。生涯学習・社会教育に関係する多くの皆様に、広く御活用いただければ幸いに存じます。

結びに、本冊子の作成に当たり御協力をいただきました、各市町村教育委員会及び社会教育施設、本県各行政機関、社会教育関係団体の皆様に心より感謝し、厚くお礼申し上げます。

令和5年4月

青森県教育庁生涯学習課長
小 舘 孝 浩

目次

第1部

I	青森県教育施策の方針	1
II	令和5年度社会教育行政の方針と重点	2
III	令和5年度社会教育施策	
1	「令和5年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧	6
2	令和5年度事業の概要	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	8
(2)	活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	20
(3)	生涯を通じた学びと社会参加の推進	23
(4)	社会教育推進のための基盤整備	27
3	令和5年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表	30
4	令和5年度社会教育関係予算の概要	42
5	附属機関の概要	
(1)	青森県生涯学習審議会	43
(2)	青森県社会教育委員	44
(3)	青森県立図書館協議会	45
6	令和5年度県社会教育関係職員	
(1)	県教育庁生涯学習課事務分掌	46
(2)	教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧	49
	ホームページ「あおもりの生涯学習ー楽しむ 高める 生かすー」のご案内	51
IV	令和4年度の実績	
1	令和4年度事業一覧	52
2	令和4年度事業の実績	
(1)	学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	54
(2)	活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	83
(3)	生涯を通じた学びと社会参加の推進	91
(4)	社会教育推進のための基盤整備	99
3	青少年教育施設の概要	
(1)	少年自然の家の利用状況	105
(2)	県立以外の主な青少年教育施設の概要	106
	[参考] 令和4年度社会教育関係刊行物一覧	113
V	令和4年度青森県生涯学習関連事業調査の結果	
1	調査の概要	114
2	令和5年度中に実施予定の生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	116
(2)	事業別分類	118
(3)	事業一覧	119
3	令和4年度中に実施した生涯学習関連事業	
(1)	実施主体別分類	139
(2)	事業別分類	141
(3)	事業一覧	142

第2部

I	令和5年度市町村の社会教育行政	
1	市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧	165
2	市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数	166
3	市町村の社会教育委員の委嘱状況	167
4	社会教育施設の状況	
	(1) 公民館数及び公民館職員数	168
	(2) 公民館一覧	170
	(3) 公立図書館一覧	174
	(4) 博物館等一覧	174
	(5) 青少年教育施設一覧	175
	(6) 教育委員会が所管するその他の社会教育施設一覧	175
II	令和4年度市町村の社会教育事業の実績	
1	市町村の事業実施件数	176
2	市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）	178
III	令和4年度市町村の生涯学習推進体制	180
IV	市町村子ども読書活動推進計画策定状況	182
V	主な社会教育関係団体一覧	183

巻末資料

・文部科学大臣表彰者一覧	185
・生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧	186
・青森県教育振興基本計画について	187

第 1 部

I 青森県教育施策の方針

青森県教育委員会は、郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く^{ひら}人づくりを目指します。このため、

夢や志の実現に向け、知・徳・体を育む学校教育

学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育

次代へ伝える、かけがえのない文化財の保存・活用

活力、健康、感動を生み出すスポーツ

を、市町村教育委員会、家庭や地域社会との連携を図りながら推進します。

平成26年1月8日決定

Ⅱ 令和5年度社会教育行政の方針と重点

1 方針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしながらりをつくり出す社会教育の推進に努める。

2 重点

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

※人は青森県にとって「財（たから）」であるという基本的な考え方から、ここでは「人材」を「人財」と表しています。

令和5年度社会教育行政の方針と重点について（解説）

青森県教育振興基本計画（「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」の教育関連部分）及び「青森県教育施策の方針」を踏まえ、本県の社会教育行政が取り組むべき施策の基本的方向及び重点的に取り組む施策を「社会教育行政の方針と重点」として定めるものである。

1 方針

県民が、自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送るとともに、豊かで住みよい地域社会を形成することができるよう、学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める。

県民が、「自己の向上を目指して生きがいのある充実した生活を送る」こと及び「豊かで住みよい地域社会を形成する」ことを社会教育行政の目指す状態として掲げるものである。

その実現に向けては、人々が新たな知識や技術を学び、その成果を生かして様々な地域活動に参画していくことが求められることから、学習活動を通じて社会が人を育み、人が社会をつくるという好循環を目指し、「学びを生かしつながりをつくり出す社会教育の推進に努める」こととするものである。

2 重点

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

未来を担う人財である子どもたちが心豊かでたくましく成長するよう、多様な体験活動等を通して育成するとともに、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たしつつ、教職員、保護者、地域住民が連携・協働して社会全体で子どもたちを育むことが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の5項目を掲げる。

ア 地域学校協働活動の促進

幅広い地域住民や企業・団体等の参画により、地域と学校が連携・協働して、学びによるまちづくり、地域人財育成、郷土学習、放課後や土曜日等における学習体験・活動など、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する活動を促進する。

イ 地域が支えるキャリア教育の充実

社会人・職業人として自立できるよう必要な資質、能力、態度を培うキャリア教育を推進するため、地域の企業、NPO等による教育支援活動を充実させるとともに、大学との連携による高校生のキャリア形成を支援する。

ウ 子どもの読書活動の充実

子どもの読書習慣を形成するため、子どもの読書活動に関する理解と関心の普及・啓発と読書環境の整備を進める。

エ 家庭教育支援の充実

家庭教育の自主性を尊重しつつ、教育の原点である家庭の教育力を高めるため、支援者の育成やその活用によるきめ細やかな家庭教育支援の取組を通して、社会全体で家庭教育を支える体制を充実させる。

オ 青少年の体験活動の充実

青少年教育施設の主催事業を始めとする自然体験活動等、多様な体験活動の機会を充実させる。

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

豊かで住みよい地域社会、活力ある持続可能な地域コミュニティの形成に向けては、地域活動に主体的に取り組む人財や次代の地域を担う若者の育成が求められるとともに、人財相互のネットワークづくりが必要である。また、多様な働き方を可能とする環境づくりが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の4項目を掲げる。

ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成

各地域において、地域活動に係る潜在的な人財を掘り起こすとともに、地域活動に多様な側面から関わる実践者を、それぞれの個性を生かして活躍できるよう養成する。また、地域活動をけん引する指導者や、人や組織を結ぶコーディネーターを養成する。

イ 次代の地域を担う若者の育成

地域の活力が将来にわたって持続するよう、「生業」づくりや地域づくりに取り組む次代の地域を担う人財を育成する。

ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援

地域活動の実践者、指導者、コーディネーターを始め、大学、企業、NPO等の地域活動に関わる関係者のネットワークの形成を促進する。

エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

県民の主体的なキャリア形成を促すため、産学官民によるネットワークを構築し、学び直しの機会を充実させるとともに、多様な働き方を可能とする環境づくりに取り組む。

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

上記(1)・(2)に掲げる「人財の育成」を進めるためには、「生涯を通じた学びと社会参加」が重要であり、その推進に向けては、次の2点が必要である。

第一に、学びたいことを学びたい時に学べること。第二に、学びの成果を生かして、地域における様々な活動に取り組むことができることである。

そのため、大学、企業、NPO等の関係機関との連携により、学習機会・学習情報提供や学習相談など、県民の多様なニーズに応じた学びの機会の支援に努めるとともに、学習成果を生かした社会参加活動が活発に行われるような仕組みの構築に努めることが求められる。

特に重点的に取り組む施策として、次の2項目を掲げる。

ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実

大学や企業、NPO等の関係機関と連携し、高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実や地域課題に応じた学習機会・学習情報提供、学習相談の充実等、県民の生涯を通じた学びを支援する。

イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

「社会参加活動支援センター」（総合社会教育センター内に設置）の機能の充実や市町村等のボランティア関係機関職員の研修の実施及びネットワークの構築等、県民一人一人の学習成果を生かした社会参加活動を支援する。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

上記(1)～(3)の重点施策を実現するため、社会教育推進のための基盤整備に継続的に取り組む。

ア 社会教育推進体制の充実

青森県生涯学習審議会、青森県社会教育委員の会議による提言等に基づき施策の充実に努めるとともに、施策立案に資する調査研究を実施する。

イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進

県の社会教育施設（県立図書館、総合社会教育センター、県立少年自然の家）の機能の充実に努めるとともに、各市町村の公民館、図書館等社会教育施設についても、活用促進に向けて支援する。

ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上

社会教育主事、図書館司書、視聴覚教育に関わる職員等の養成と資質の向上を図る。

エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県内の社会教育関係団体等が行う活動を支援する。

Ⅲ 令和5年度 社会教育施策

1 「令和5年度社会教育行政の方針と重点」における施策・事業一覧

重 点	事業番号	令和5年度事業一覧	所管	掲載ページ	
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	《企画・地域》	P. 8	
	ア 地域学校協働活動の促進	2	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 8
	イ 地域が支えるキャリア教育の充実	3	いじめ防止キャンペーン推進事業	《企画》	P. 9
	ウ 子どもの読書活動の充実	4	特別支援学校における家庭教育支援事業	《企画》	P. 9
	エ 家庭教育支援の充実	5	地域と学校とのパートナーシップ強化事業	《企画・地域》	P. 9
	オ 青少年の体験活動の充実	6	学校・家庭・地域連携協働推進事業	《地域》	P. 11
		7	あおもり家庭教育支援総合事業	《地域》	P. 12
		8	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	《社セ》	P. 13
		9	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 13
		10	青森で生きる未来人財育成事業	《社セ》	P. 13
		11	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業	《社セ》	P. 14
		12	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	《社セ》	P. 14
		13	あおもり家庭教育力向上事業	《社セ》	P. 15
		14	家庭教育支援動画制作普及事業	《社セ》	P. 15
		15	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 15
		16	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 16
		17	梵珠少年自然の家主催事業	《梵珠》	P. 16
		18	種差少年自然の家主催事業 (自然と遊ぼう、子どもの祭典)	《種差・指定》	P. 18
		19	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 18
		20	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 19
		21	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 19
(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	22	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)	《企画・地域》	P. 20	
	ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成	23	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 20
	イ 次代の地域を担う若者の育成	24	パワフルAOMORI！創造塾	《社セ》	P. 21
	ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	25	地域の今と未来をつなぐキャリア教育推進事業	《社セ》	P. 21
	エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実	26	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 21

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進	27	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	《企画》	P. 23		
	ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実	28	障害者の生涯学習支援事業	《企画》	P. 23	
		29	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 23	
	イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	30	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 23	
		31	ボランティア関係機関職員養成講座	《社セ》	P. 24	
		32	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ・指定》	P. 24	
		33	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 24	
		34	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 25	
		35	読書バリアフリー推進事業	《図書》	P. 25	
		36	近代文学館 特別展開催事業	《図書》	P. 25	
		37	近代文学館 企画展開催事業	《図書》	P. 25	
		38	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 26	
		(4) 社会教育推進のための基盤整備	39	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	《企画》	P. 27
ア 社会教育推進体制の充実	40		生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 27	
	イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進		41	青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 27
42			市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 28	
ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上	43		社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 28	
	エ 社会教育関係団体等の活動の支援		44	生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 28
			45	社会教育主事等一般研修	《企画》	P. 28
46			在学青少年育成費補助事業	《企画》	P. 28	
47			社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)	《企画・地域》	P. 28	
48	ボランティア関係機関養成講座		《社セ》	P. 29		
49	生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)		《社セ》	P. 29		
50	県立図書館資料整備		《図書》	P. 29		
51	市町村立図書館等職員研修事業		《図書》	P. 29		

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター
《図書》県立図書館 《梵珠》県立梵珠少年自然の家
《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業

2 令和5年度事業の概要

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

県生涯学習課

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 1,649千円

〔事業目的及び概要〕

様々な立場から社会教育活動を支援していく人財を育成し、地域の活性化を図り、市町村の社会教育主事等の資質・能力の向上を図るため、首長部局、企業、NPO法人、地域づくり団体等の地域ネットワークを活用した事業の企画・実践を支援するとともに、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施する事業である。

〔事業内容〕

(1) 社会教育主事の資質・能力向上と地域課題の解決【主管：東青教育事務所、下北教育事務所】

ア 地域課題解決スタートアップ研修会の開催

市町村の社会教育主事を始めとする社会教育関係職員(以下、社会教育主事等)、首長部局、企業、NPO法人、地域づくり団体、地域住民等が、域内の市町村における地域課題、地域素材等をもとに、地域の活性化を図る取組の方策について考えるワークショップを行い、実施可能な事業について検討する。

イ 事業の企画・実践【委託】

社会教育主事等、首長部局、企業、NPO法人、地域づくり団体等で構成される実行委員会が、多面的な視点で、地域に関わる課題を解決したり、地域の良さを生かしたりするための事業を企画する。また、地域ネットワークを効果的に活用し、地域人財の多様な視点を取り入れながら、企画した事業を実践する。

ウ 地域課題解決フォローアップ研修会の開催

「まとめ・環流」を目的に、実行委員会による実践発表及び事業成果を域内の市町村へ波及させるための意見交換等を行う。

(2) キャリア教育の推進【6地区 青森県教育支援プラットフォーム各地区実行委員会への事業委託】

ア 地元企業と学校のネットワーク会議の開催

○内容：学校、企業、教育支援プラットフォーム、地域学校協働本部等の関係者同士がお互いに「顔の見える関係」を築き、地域の未来を担う人財像を共有するため、各地区において会議を開催し、学校が求める支援の内容や企業ができる支援内容をマッチングすることを目的に、関係者同士による意見・情報交換を行う(各地区1回実施)。

○構成：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教職員、PTA、企業、商工団体、行政、地域学校協働本部関係者等

イ 「我が社は学校教育サポーター」への新規登録及び登録企業の周知

各関係機関と連携して情報収集しながら、新たに「我が社は学校教育サポーター」に登録する企業を新規開拓する。また、「我が社は学校教育サポーター」に登録されている企業について、さらなる活用を促進するために、登録企業の周知を学校等に対して行い、企業による教育支援活動の一層の充実を図る。

ウ 教育支援活動展示会の開催

企業による教育支援活動を県民に広く周知することを目的とした「教育支援活動展示会」を実施することで、各企業による教育支援活動のさらなる活発化と、キャリア教育実践活動の一層の充実を図る(各地区1回実施)。

子どもの読書活動推進事業 3,426千円

〔事業目的及び概要〕

「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子ども

たちを育成するため、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及・啓発を進める取組を展開する事業である。

【事業内容】

- (1) あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』
県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい本の紹介文を募集し、秀逸な作品を選び表彰するとともにホームページ等で紹介する。
- (2) 子どもの読書活動推進大会の開催
広く県民が子どもの自主的な読書活動の意義や重要性について理解と関心を深め、家庭・地域・学校を通じた社会全体で子どもの読書活動を推進する機運の醸成を図る。
○期日：12/3(日)
○場所：青森県総合社会教育センター
- (3) 青森県子ども読書活動推進計画
子ども読書活動推進計画の未策定市町村に対し、計画策定が進むよう働きかける。
- (4) 啓発小冊子「絵本で豊かな親子の時間」第7版発行
令和4年度改訂作業を行った啓発小冊子について第7版を印刷・発行し、乳幼児期からの家庭における子どもの読書活動の重要性に対する意識啓発を図るとともに、読み聞かせや保護者向け研修会等で活用する。

いじめ防止キャンペーン推進事業 7,441 千円

【事業目的及び概要】

いじめ問題への理解と認識を深めるため、いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀作品をテレビを通じて視聴者へ語りかけることにより、広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を行う事業である。

【事業内容】

- (1) いじめ防止標語コンクール
小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒並びに一般県民から、いじめ防止を訴える標語を募集し、優秀賞6作品程度を選定、表彰する。
- (2) テレビCMの制作・放送
いじめ防止標語コンクールの優秀賞作品を活用したテレビCMを制作し、県内民放3局においてテレビ放映する。

特別支援学校における家庭教育支援事業 707 千円

【事業目的及び概要】

障害のある児童生徒の保護者等が、子どもの健やかな成長のために、障害のある児童生徒の心理や行動について理解を深め、家庭における教育や卒業後の就労などについて必要な知識を習得するとともに、同じ悩みを持つ保護者同士の交流や地域住民との交流を深める機会を提供する事業である。

【事業内容】

- 主 管 校：県内特別支援学校(20校)
- 開設時間：各4日間 10時間程度
- 対 象：障害のある児童生徒の保護者等
- 学習内容：児童生徒の心理や行動、障害者の就労、福祉、体育及びレクリエーション

地域と学校とのパートナーシップ強化事業 5,619 千円

【事業目的及び概要】

県域における地域学校協働活動の更なる充実を目的として、これまでの事業により形成された人材とのつながりを活かした研修会等の開催や、地域学校協働活動推進員の配置促進を図ることなどにより、地域と学校のパートナーシップを強めるための取組を行う事業である。

【事業内容】

- (1) 地域と学校の交流会
ア 地域活動者・企業が学ぶ場と情報交換会
「学校が望む地域との連携・協働」をテーマに、地域学校協働活動の先進事例等について学び、

またそれぞれの取組などを情報交換して、学校との連携の在り方を模索する。

地区	期 日	場 所
三八	7/18(火)	友の会福祉会館（八戸市）
中南	7/19(水)	弘前市総合学習センター

・対象 地域活動者・企業等

イ 学校と地域のネットワークづくり

学校関係者と、学校への協力を申し出ている企業や学校との連携を希望する地域活動者が一堂に会し、交流を深めながら互いの理解を促進する。（ワークショップ等で交流を図る。）

地区	期 日	場 所
三八	9/25(月)	友の会福祉会館（八戸市）
中南	9/26(火)	弘前市総合学習センター

・対象 地域活動者・企業等、小・中・高等・特別支援学校教職員・地域学校協働活動推進員、市町村教育委員会職員等

(2) 市町村地域学校協働活動支援

※ CSマイスター派遣事業(文科省)への対応、市町村教育委員会へのコミュニティ・スクールについての情報提供も含む。

ア 地域学校協働活動研修

地域学校協働活動推進員の委嘱等について中心的な役割をする市町村教育委員会担当者及び教職員の理解を深めるため、教育委員会担当者や教職員等を対象とし、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に係る文科省の動向、県内外の先進事例等を学ぶ研修会を開催する。

地区	期 日	場 所
東青	8/ 9(水)	県総合社会教育センター
西北	8/22(火)	つがる市生涯学習交流センター「松の館」
中南	7/ 4(火)	弘前市中央公民館相馬館長慶閣
上北	7/27(木)	東北町コミュニティ・センター未来館
下北	7/ 5(水)	むつ来さまい館
三八	9/ 5(火)	南部町総合保健福祉センターゆとりあ

・対象 市町村教育委員会職員(地域学校協働活動担当者、コミュニティ・スクール担当者等)、小・中・高等・特別支援学校教職員、地域学校協働活動推進員等

・講師 CSマイスター(文科省)等

このほか、市町村教育委員会職員(地域学校協働活動担当者、コミュニティ・スクール担当者等)を対象とした、実務的な内容の研修会の開催を検討中。(10～12月、青森市を予定)

イ 市町村地域学校協働活動相談支援

安定的な地域学校協働活動推進のために、市町村の本部整備や推進員配置、これらの有効な活用について、課員や統括的な役割を担う地域学校協働活動推進員(地域学校協働活動コーディネーターアドバイザー)が相談対応するほか、先行市町村等を仲介するなどして、課題解決のためのサポートを行う。(オンラインも活用)

・期間 通年

・内容 地域学校協働本部の整備及び地域学校協働活動の推進に向けた相談対応、先進事例等の紹介等

・方式 オンライン・対面(市町村の要望による)

(3) モデル県立学校への地域学校協働活動推進員配置

学校運営協議会を設置している県立学校のうち3校にモデル校として推進員を1名ずつ配置し、県立学校におけるコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進と、教職員の働き方改革への効果について、検証を行う。

・モデル校 県立黒石高等学校、県立森田養護学校、県立八戸高等支援学校
(学校運営協議会制度導入済みの県立学校より3校)

学校・家庭・地域連携協働推進事業	40,776千円
------------------	----------

1 地域学校協働活動推進事業(県事業)	2,539千円
---------------------	---------

【事業目的及び概要】

地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する地域学校協働活動を継続的・安定的に実施する体制づくりを支援する事業である。

【事業内容】

(1) 会議の開催

県内における地域学校協働活動の総合的な在り方や、児童の放課後対策の諸問題について協議するとともに、市町村担当者を対象とした連絡会議を開催し、地域学校協働活動及び放課後子ども総合プランの推進を図る。

ア 地域学校協働活動推進委員会

- ・構成：学識経験者、学校教育関係者、PTA関係者、社会教育関係者、行政関係者、福祉関係者等 15名以内

イ 放課後子ども総合プラン市町村担当者連絡会議

- ・対象：市町村放課後子ども総合プラン担当者(社会教育主管課及び福祉部局)

(2) 研修の実施

ア 地域学校協働活動推進のための研修【主管：県総合社会教育センター】

- ・目的：地域学校協働活動の推進に向けて、地域と学校が協働する仕組みづくりに関わる市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員等の資質向上を図る。
- ・日時及び場所：6/2(金) 県総合社会教育センター
- ・対象：市町村教育委員会担当者、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等

イ 放課後子ども総合プラン支援員等研修会【主管：各教育事務所】

- ・目的：放課後対策等に関わる地域人財を対象に、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための講義や、他の事業関係者等との情報交換・情報共有を図るため、合同の研修会を開催する。
- ・期日：前後期各1日(東青地区は前後期各2日)

地区	前期予定	後期予定
東青	6/13(火)、6/14(水)	9/12(火)、9/13(水)
西北	6/2(金)	10/6(金)
中南	7/11(火)	9/8(金)
上北	6/7(水)	10/31(火)
下北	6/13(火)	10/18(水)
三八	6/8(木)	10/17(火)

- ・対象：地域学校協働活動推進員等、協働活動支援員、協働活動サポーター、特別支援・共生社会サポーター、放課後児童支援員等

(3) 統括的な役割を担う地域学校協働活動推進員の配置

県内の地域学校協働活動を推進するため、統括的な役割を担う地域学校協働活動推進員(地域学校協働活動コーディネータアドバイザー)を配置し、市町村教育委員会との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進、情報提供等を行う。

2 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助	38,237千円
-----------------------	----------

【事業目的及び概要】

市町村が行う地域学校協働活動の推進に要する経費について、県が補助を行う事業である。

【事業内容】

地域学校協働活動(放課後子ども教室を含む)の取組を行う市町村(中核市を除く)に補助金を交付する。

【国庫補助 1/3、県補助 1/3、市町村負担 1/3】

予定 20市町村、地域学校協働本部 33本部、放課後子ども教室 69教室

平内町 今別町 外ヶ浜町 五所川原市 つがる市 鱒ヶ沢町 鶴田町 中泊町
弘前市 平川市 大鰐町 十和田市 三沢市 六戸町 おいらせ町 むつ市

あおもり家庭教育支援総合事業 2,566千円

〔事業目的及び概要〕

社会や家庭を取り巻く状況の変化に伴い、家庭教育が一層困難になっていることを踏まえ、全ての親が安心して家庭教育を行うために、今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するための協議を行い、地域全体で家庭教育を支援していく機運を高めるとともに、親の育ちを応援する学びの機会の充実や支援のネットワークづくり等を行う事業である。

〔事業内容〕

- (1) 青森県家庭教育支援推進協議会の開催
 今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するため、本県の家庭教育支援事業(学習機会の提供や支援者の活動を推進する研修等)について協議する。
 ○構成：有識者、家庭教育支援者など 10名以内
 ○回数：年2回
- (2) 家庭教育学習テキスト「あおもり親楽プログラム」の作成・周知
 家庭教育の学習を推進するため、「あおもり家庭教育アドバイザー」が活用する家庭教育の学習テキストを作成する。また、「あおもり親楽プログラム」の活用促進を図るためのリーフレットを関係各所へ配布する。
 ○体裁：A4判小冊子「改訂版あおもり親楽プログラム」1・2・3の増刷
- (3) 家庭を支える連携・協働セミナーの開催
 市町村教育委員会、市町村児童福祉担当課等をはじめとする、家庭教育支援に携わる方が、予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性、家庭教育の今日的な課題等について学習することで、地域における家庭教育支援の充実を図る。
 ○期日・場所：東青地区 8/31(木) 県総合社会教育センター
 中南地区 9/8(金) 青森県武道館
 ○対象：市町村教育委員会家庭教育担当者、市町村児童福祉担当者、家庭教育支援チーム、家庭教育支援・子育て支援団体関係者、あおもり家庭教育アドバイザー、幼稚園・保育所・こども園職員、小・中・高等学校及び特別支援学校教職員、SC、SSW、PTA関係者、家庭教育支援に携わっている方、家庭教育支援に興味のある方等
- (4) 青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催
 社会全体で家庭教育を支援するため、家庭教育支援に関わる方々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、市町村職員及び家庭教育支援関係者等のつながりを深める研修会を開催する。
 ○場所：三八地区(12月)
 ○対象：市町村教育委員会家庭教育担当者、家庭教育支援チーム、家庭教育支援・子育て団体関係者、あおもり家庭教育アドバイザー、市町村児童福祉担当者、幼稚園・保育所・こども園職員、小・中・高等学校及び特別支援学校教職員、SC、SSW、PTA関係者、家庭教育支援に携わっている方、家庭教育支援に興味のある方等
- (5) あおもり家庭教育応援フォーラムの開催
 地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会及び様々な家庭教育支援に関する情報提供等を通して、家庭教育についての理解と認識を深め、地域全体で家庭教育を支援する意義や必要性についての普及・啓発を行う。
 ○期日：10/22(日)
 ○場所：県総合社会教育センター
 ○対象：家庭教育・子育てに興味関心のある県民
- (6) 祖父母向け孫育て研修会の開催(県地域婦人団体連合会へ委託)
 家庭教育をサポートする祖父母を対象として、祖父母だからこそできる孫との関わり方、家庭教育の今日的課題等に関する研修会を開催する。
 ○対象：孫等をもつ祖父母、家庭教育支援に興味のある方等
 ○回数：年1回×2地区(中南・三八地区)
- (7) 読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成(県読書団体連絡協議会へ委託)

幼稚園や小学校等で実施される読み聞かせ研修会等で講師を担当する「親子ふれあい読書アドバイザー」を養成するため、県内6地区で研修会を開催する。

○対象：教職員や保護者、放課後子ども教室・児童クラブ関係者、学校のボランティア関係者等読み聞かせに興味がある県民

○回数：年1回×6地区

県総合社会教育センター

大学生とカタル！キャリア形成サポート事業 995千円

【事業目的及び概要】

大学生が在学中に専門的な研修（コミュニケーション、コーチング等）を受講し、一定のスキルを獲得した上で、中学生・高校生を対象にワークショップを企画運営してもらい、社会人としての実践力を身につけるための一助とする。

また、中学生・高校生は、ワークショップで、少し年上の大学生と自分の今と将来等について「カタル」ことにより、自分自身と向き合うためのきっかけづくりとする。

ワークショップの開催を通して、参加者全員が自らの夢や目標に向かい、主体的に行動できる人財の育成に繋がるとともに、双方のキャリア形成のサポートに資する事業である。

【事業内容】

(1) ワークショップ「キャリアサポ」（高校企画）、「Jr. キャリサポ」（中学校企画）の実施

中学生及び高校生の意欲を引き出し、自分自身の見つけ直しにつながる、大学生によるワークショップを開催する。

ア 時 期：8～3月

イ 対 象 校：実施希望の県内高等学校16校、中学校1校（県内地区限定）

ウ 対象生徒：高校生約2,200名、中学生約140名

(2) ワークショップ実施に向けたキャリア支援活動

ア 関係者研修会の開催

(ア) 教員研修会

(イ) キャリサポ研修会

(ウ) 大学生会議

イ 大学生研修会の実施

(ア) 基本研修

(イ) ワークショップ演習

(ウ) 模擬演習（合同リハーサル）

(エ) 応用研修

(オ) 企画チーフ研修

(カ) 中学校対応研修

高校生スキルアッププログラム推進事業 190千円

【事業目的及び概要】

学校外学修への積極的な取組とレポート作成によって、高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図ることを目的とする事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 高校生スキルアッププログラム（スキルアップ認定証・奨励証の交付）の運営

(2) 教員研修会の実施

(3) 評価サービス

(4) 県民カレッジとの連携

青森で生きる未来人財育成事業 1,000千円

【事業目的及び概要】

青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目的として、高校生を地域で行われるボランティア活動

に派遣し、異年齢交流などの多様な体験活動に参加させる。

【事業内容】

(1) ボランティアチーム養成講座の実施

異年齢交流などの多様な体験活動実施のため、様々なボランティア活動について扱う講座を実施。

	実施日時	内容・講師	定員
1	6/11(日) 14:00～15:00	テーマ：「ボランティア活動」 日本赤十字社青森県支部 事業推進課 主事 岩井雄太郎	100名
2	6/25(日) 14:00～15:00	テーマ：「災害ボランティア」 青森県社会福祉協議会 地域福祉課 課長代理心得 木村 亨	100名
3	7/9(日) 14:00～15:00	テーマ：「国際ボランティア」 JICA 青森デスク 国際協力推進員 阿部 翔太	100名

(2) ボランティアチーム員の派遣

ア 対象市町村

地域で行われるボランティア活動に派遣し、異年齢交流などの多様な体験活動に参加させる。

イ 内容

多様なボランティア活動(学習支援、レクリエーション、体験活動など)

青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業

【事業目的及び概要】

青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組むための方策の研究を目的として、高校生・大学生・専門学校生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、支援する事業である。

【事業内容】

(1) 団体募集(高校生や大学生、専門学校生等を主体とした団体)

(2) 団体の指定

(3) 団体の活動に対する支援

ア 研修室等使用料の減免

イ 運営会議・研修・作業等での教材開発室の使用承認

ウ 発表の場の提供(生涯学習フェア等)

エ 情報発信用の専用掲示スペースの設置

オ 所報「響」やHP等での活動状況の紹介

カ 社会教育主事等による情報提供とアドバイス

キ 地域活動団体、創作活動団体、教育活動団体等との連携に関する連絡調整

ク 協力名義使用の承認(「協力 青森県総合社会教育センター」など)

(4) 研究のための代表者会議の開催

教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座

【事業目的及び概要】

学習指導要領における「社会に開かれた教育課程」について理解を深め、その実現に向けて学校・家庭・地域が『チーム』として連携することを目的として、“未来の学校づくり・人づくり”に取り組む目的と重要性を共有し、具現化するための実践的な研修を行う事業である。

【事業内容】

(1) 期日：11/16(木)

(2) 場所：県総合社会教育センター

(3) 対象：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教員、地域学校協働活動推進員、市町村教育委員会職員等

(4) 内容

ア 講 義：地域とともにある学校づくり ～コミュニティ・スクールと地域の未来～

講師 CSマイスター 高校と地域の協働・共創 研究所 代表
一般社団法人まなびのみなと 代表理事 取釜 宏行

イ 事例報告：「地域とともにある学校づくり」に向けた県内事例の紹介

コーディネーター CSマイスター 高校と地域の協働・共創 研究所 代表
一般社団法人まなびのみなと 代表理事 取釜 宏行

あおもり家庭教育力向上事業 1,025 千円

〔事業目的及び概要〕

地域における家庭教育支援体制を整備することを目的として、家庭教育支援者としての理論学習や心構えを学ぶ講座を開催するとともに、そこで養成した人材を「あおもり親楽プログラム」を使う研修会等に派遣する事業である。

〔事業内容〕

- (1) あおもり家庭教育アドバイザー養成講座
 - ア 場所：県内2地区(中南地区/下北地区)
 - イ 定員：各30名
 - ウ 対象：家庭教育支援者を目指す人及び活動中の人、家庭教育支援に関心のある人、市町村の家庭教育担当者等
 - エ 内容：今日的な家庭教育支援の現状について、講義・演習形式で学ぶ。(全6回：6～11月)
- (2) あおもり家庭教育アドバイザースキルアップ講座
 - ア 実施方法：あおもり家庭教育アドバイザーを対象としたオンライン講座
 - イ 定員：100名
 - ウ 内容：今日的な家庭教育支援の現状について、講義形式で学ぶ。また、各地区の情報交換を行う。(9月)
- (3) あおもり親楽プログラム普及活動

「あおもり親楽プログラム」を活用した研修会等に、あおもり家庭教育アドバイザーを派遣する。
- (4) あおもり家庭教育アドバイザー登録情報の管理
- (5) あおもり家庭教育アドバイザーの活用

家庭教育支援動画制作普及事業 3,866 千円

〔事業目的及び概要〕

子育てに対する不安や悩みを解決する糸口とし、家庭教育の充実を図ることを目的として、子育て情報を動画により発信する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 家庭教育支援動画制作普及のための委員会を設置
- (2) 家庭教育支援動画制作普及委員会の開催
 - ア 委託業者を審査・選定するための委員会
 - イ 次年度の動画制作に向けて意見交換するための委員会
- (3) 家庭教育支援動画及びあおもり子育てネットCMの制作(委託業者制作)

各家庭や地域での様々な子育て情報や取組等を盛り込んだ家庭教育支援動画(5分程度×6作品)、あおもり子育てネットCM(15秒×1作品)を制作する。
- (4) 家庭教育支援動画及びあおもり子育てネットCMの放映・配信

総合社会教育センターホームページや動画共有サービス等を利用した普及・周知を行う。
- (5) あおもり子育てネットのポスター・チラシの制作

あおもり子育てネットに関するポスター・チラシを制作し、県内の幼稚園・保育園・小学校・中学校・特別支援学校、子育てに関する各関係機関、大型商業施設等へ発送し、周知する。

家庭教育相談事業 396 千円

〔事業目的及び概要〕

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生までの子を持つ保護者やその家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

〔事業内容〕

- (1) 対象：乳幼児から高校生までの子を持つ保護者やその家族

- (2) 実施方法：電話相談・週3回 月・水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00～15:00
メール相談・24時間受付
- (3) 場 所：県総合社会教育センター電話相談室
- (4) 対応内容：発育・発達、しつけ、対人関係などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について
- (5) 相談体制：家庭教育相談員が対応

県立図書館

子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業

【事業目的及び概要】

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等に対して、幼児・児童・生徒用の図書セットを貸出する事業である。

【事業内容】

- (1) 市町村内巡回図書セット貸出サービス
「朝の読書」活動や読み聞かせ等に使える図書をセットにし、市町村立図書館等を経由して、小・中学校、幼稚園・保育所等に貸出する。
- (2) 学習支援セット貸出サービス
調べ学習やブックトーク等に使える図書を62のテーマごとにセットにし、小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等に貸出する。
- (3) ミニセット貸出サービス
全国的なイベント等に対応した展示に使える図書をセットにし、市町村立図書館等(一部、高等学校・特別支援学校を含む。)に貸出する。

県立梵珠少年自然の家

梵珠少年自然の家主催事業 1,615千円

(1) 看板事業

【事業目的及び概要】

小学生から中学生までの幅広い年代の「子ども」を対象に、豊かな自然環境の中で行う野営・野外炊事などの様々な自然体験活動を通して、基本的な生活習慣の確立や仲間と協力しようとする態度を育ていく事業である。

【事業内容】

事業名	期 日	対 象	募集人員	内 容
9歳チャレンジ キャンプ	7/15(土)～ 7/17(月) 【2泊3日】	小学3年～ 小学4年 の児童	24名	梵珠山登山、炊事、段ボール基地作り、キャンドルサービス、思い出クラフトなど
夏の7days キャンプ	8/5(土)～ 8/11(金) 【6泊7日】	小学5年～ 中学3年 の児童生徒	20名	自転車隊列移動、テント泊、野外炊事、ラフティング体験、ミニキャンプファイヤー、思い出クラフトなど
冬の3days キャンプ	1/12(金)～ 1/14(日) 【2泊3日】	小学4年～ 中学2年 の児童生徒	24名	かまくら基地作り、炊事、チューブそり遊び、館内暗闇ビンゴ、思い出クラフトなど
7歳わんぱくキャンプ	2/17(土)～ 2/18(日) 【1泊2日】	小学1年～ 小学2年 の児童	20名	スノーランド作り・遊び、炊事体験、思い出クラフトなど

(2) 養成事業

【事業目的及び概要】

当施設利用団体の引率者や高校生・大学生などを対象に、豊かな自然環境の中で行う活動プログラムや自然体験活動を安心・安全に実施するための研修やセミナー、講座等の開催を通して、自然体験活動の指導者及びボランティアを養成する事業である。

[事業内容]

事業名	期 日	対 象	募集人員	内 容
施設利用団体事前打合せ研修	【全体会】 4/14(金) 【個別研修会】 利用日の14日前までに実施	令和5年度 利用予定団 体の引率者	●全体会 任意参加 ●個別研 修会 必須参加	【全体会】講義、説明、活動プログラム体験※宿泊体験(希望者) 【個別研修会】引率者との打合せ、施設内一巡、活動プログラムの事前指導など
自然体験活動 ぼんじゅボランティア セミナー 【必修】 ・入門セミナー ・ふりかえりセミナー ・実践レポート 【選択】 ・9歳チャレンジキャンプ ・夏の7days キャンプ ・7歳ワンツーカーキャンプ ・冬の3days キャンプ	実施日は各事業を参照 ※入門セミナー 5/13(土) ※ふりかえり セミナー 3/9(土)	高校生及び 大学生	各事業により異なる	セミナーは「マスターコース」「サポーターコース」に分けられる。 【マスターコース】※単位付与有 左記事業を受講し、施設ボランティアとして、自主企画の実践や子どもたちの活動を支援することで、ボランティアとしての資質向上を図る。 【サポーターコース】※単位付与無 イベント(親子事業)等に運営協力者として参加し、各ブースの運営や参加者の活動支援、安全管理を行うことで、ボランティアとしての資質向上を図る。
ぼんじゅ出前講座	通年実施 【各回即日】 ※直接指導は11月～3月のみ対応	小・中学校、各種学校、青少年教育団体、幼児施設等	特に定めない	対象の団体が開催する各種行事(事業)において、直接指導又は間接指導を行う。 なお、派遣職員の旅費は無料とし、活動材料費や用具運搬費は団体の負担とする。

(3) 親子事業

[事業目的及び概要]

小・中学生を含む保護者とその家族、いわゆる「親子」を対象に、豊かな自然環境の中で行う自然に親しむための体験活動や創作活動を通して、家族のふれあいや絆を深める機会を提供する事業である。

[事業内容]

事業名	期日	対象	募集人員	内容
春を楽しむサン day	4/29(土)	小・中学生を含む保護者とその家族	事前予約制	春の自然散策、炊事体験、創作活動など
ファミリースプリング キャンプ (新規)	5/27(土)～ 5/28(日) 【1泊2日】		24家族	テント泊、野外炊事 フリータイム(昼の部・夜の部)、 創作活動など
自然体験 ぼんじゅフェスタ	10/22(日)		事前予約制	館内食体験、野外炊事体験(ダッチオープン、ホットサンドメーカー、BBQコンロ)、野外活動体験、創作活動体験など
冬をいろどる クラフト day	12/10(日)		事前予約制	クリスマス・お正月飾りの創作活動など(昼食提供やセルフカフェの開設あり)
冬を楽しむ ホワイト day	2/4(日)		30家族	野外活動①(選択体験:午前)、炊事体験、野外活動②(自由体験:午後)など

県立種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業(自然と遊ぼう、子どもの祭典) 440千円

〔事業目的及び概要〕

年長児・小・中学生が自然の中で家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもを育てることを目的として、種差少年自然の家周辺の山野や海での自然体験活動や創作活動、キャンプ活動などの学習機会の提供をする事業である。

〔事業内容〕

(1) 自然と遊ぼう

活動名	期 日	対 象	募集 定員	内 容	
たねさしワールド 「春を感じて」	5/14(日)	年 長 児 ・ 小 ・ 中 学 生 と その 保 護 者	100名	春の自然を楽しもう ・潮風トレイルウォーク、創作活動 他	
たねさしワールド 「エンジョイ! 海遊び」①②③④ ※4回開催	7/1(土)		100名	海で思いっきり遊ぼう ・いかだやカヌー遊び、サンドクラフト作り、磯遊び 他	
	7/2(日)		100名		
	9/2(土)		100名		
	9/3(日)		100名		
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/15(日)		100名	秋の自然を楽しもう ・里山や海岸散策、創作活動 他	
たねさしワールド 「冬の季節を感じて」 ※2回開催	12/2(土)		50名	創作リースを作ろう ・リースづくり	
	12/3(日)		50名		
たねさしワールド 「エンジョイ! 雪遊び」①② ※2回開催	2/3(土)		4歳以上の 幼保・小・中 学生とその 保護者	100名	冬の自然を楽しもう ・スノーチューブすべり、そりすべり、せんべい焼き、たこ揚げ 他
	2/4(日)		100名		
たねさしワールド 「こども大作戦」 ①② ※2回開催	2/24(土)	小学3年	40名	子どもだけでとまってみよう ・仲間づくり、レクリエーション、夜の森探検、創作活動 他	
	~25(日)	~4年			
	3/2(土)	小学1年	40名		
	~3(日)	~2年			

(2) 子どもの祭典

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
おいでよ! サマーキャンプA	7/29(土) ~30(日)	小学5年~ 中学3年	30名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事
おいでよ! サマーキャンプB	8/5(土) ~6(日)		30名	・ナイトハイク ・山や海での活動 他
わくわくどきどき ウインターキャン プ	12/25(月) ~27(水)		20名	・冬の野外テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ウォークラリー 他

自然体験活動支援事業 275千円

〔事業目的及び概要〕

学校や公民館、児童館、放課後児童クラブなどの身近な施設内外の活動場所で、子どもたちに自然体

験活動やニュースポーツ活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向いて自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の実地支援を行う。また、自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の指導者の資質能力の向上を目的として、小・中学校等の教職員及び青少年団体指導者、市町村社会教育関係者等の指導職員を対象に行う研修事業である。

[事業内容]

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5月及び 10～3月 *6～9月は 原則として 実施なし	三八、上北管内の 小・中学校、児童館、 公民館、放課後児童 クラブ、青少年団体 や成人団体 等	1団体 10名 以下可	・種差少年自然の家のプログラムの中 で出前対応可能なもの (せんべい焼き、フォトフレーム、どん ぐりアート、動物マグネット、たねさ し万華鏡、ミニ門松 他)
自然体験活動 研修会	6/3(土) ～4(日)	幼保・小・中学校教 員、高校・大学生、 児童館など関係機 関の指導者、その他 自然体験活動に興 味のある方	35名	・野外炊事や創作活動等のプログラ ムの実習 ・自然体験活動にかかわる実習 ・危機管理対応訓練 他

在学少年宿泊指導者研修

[事業目的及び概要]

種差少年自然の家を利用する小・中学校及び特別支援学校の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動等を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

○期日：4/27(木)～28(金)

○場所：種差少年自然の家

○対象：令和5年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員

[事業内容]

○講義：社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方

○実習：活動プログラムの実習(野外、自然、創作活動、夜の活動)、施設等の利用方法

○演習：活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認事項

親子で学ぶ防災キャンプ事業 220千円

[事業目的及び概要]

種差少年自然の家を避難所とし、避難場所の整備・運営を体験することによって、自然災害時における実践的な防災力・減災力を育むことを目的として、小・中学生とその家族及び小・中学校の教員を対象に行う研修事業である。

[事業内容]

事業名	期 日	対 象	募集 定員	内 容
親子の絆 「防災キャンプ」	9/23(土) ～24(日)	小・中学生と保 護者、小・中学 校の教員	10組 30名	親子キャンプで防災力、減災力を身に付け よう ・避難所体験 ・非常食の炊事体験 ・AED講習 ・防災グッズ作り 他

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

県生涯学習課

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P8 (1)学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

若者の社会参加促進事業 1,018千円

【事業目的及び概要】

不登校が続いている高校生や、ひきこもり・ニート等の課題を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、就労体験や自然体験活動を実施する事業である。また、若者の社会参加を促進することを目的に、地域の青年組織、または新たに活動を始めようとする若者団体(以下、「若者団体等」)が企画立案する地域の課題等を踏まえたモデル事業を実施する事業である。

【事業内容】

(1) 困難を抱えている子ども・若者支援

不登校が続いている高校生や、ひきこもり・ニート等の課題を抱える状況にあり、社会とのつながりのきっかけを求めている16歳～概ね40歳の若者を対象に、自然体験・交流塾を、種差少年自然の家及び梵珠少年自然の家等にてそれぞれ3回ずつ実施する。

ア 自然体験・交流塾

(ア) 第1回【体験活動を通じた交流会】

- 期日：[梵珠会場] 7/8(土) [種差会場] 7/22(土)
- 場所：県立梵珠少年自然の家、県立種差少年自然の家
- 内容：野外炊事、創作活動 等

(イ) 第2回【自然体験活動】

- 期日：[梵珠会場] 9/9(土) [種差会場] 9/30(土)
- 場所：県立梵珠少年自然の家、県立種差少年自然の家
- 内容：自然体験活動、創作活動 等

(ウ) 第3回【就労体験】

- 期日：[梵珠会場] 1/27(土) [種差会場] 2/17(土)
- 場所：県立梵珠少年自然の家、県立種差少年自然の家
- 内容：就労体験、創作活動 等

イ 自然体験・交流塾協力団体等連絡会議

会場ごとに、第1回自然体験・交流塾開催前と第3回自然体験・交流塾終了後、支援団体等により参加者の情報共有をするとともに、成果と課題、活動内容等について話し合う。

(2) 若者の社会参加促進事業プランの実践

若者の社会参加を促進し、地域とのつながりを形成するため、若者団体等が企画立案する地域の課題等を踏まえた事業プランの実施を支援する。また、本事業の実施については、生涯学習及び社会教育、地域づくり関連の事業を実践しているNPO法人、地域づくり団体等へ委託して行う。

ア 研修会の開催

県内在住の若者団体等が、地域活動への参加や若者同士の関わり、地域のつながりを形成するモデル事業プランを企画し、実践するためのノウハウや組織運営の在り方等について学ぶ。

イ 事業プランの企画・実践

若者団体等により、地域の課題等を踏まえた事業プランを企画し、実践する。

ウ 実施後の事業プランの周知

県総合社会教育センター

パワフルAOMORI！創造塾 1,196千円

【事業目的及び概要】

地域活動に係る潜在的な人材を掘り起こし、講義・演習や企画・運営を通して、地域を担う人材を育成するとともに、育成した人材相互及び地域活動に関わる関係者等のネットワーク形成を促進する。

【事業内容】

- 期日：第1回講座「出会う」 7/22(土)
- 第2回講座「つながる」 8/26(土)、27(日)
- 第3回講座「広げる」 9/30(土)
- 第4回講座「楽しむ」 10/21(土)
- 第5回講座「届ける」 12/2(土)
- 場所：県総合社会教育センター
- 対象：青森県在住でおおむね20～40代の方、地域を元気にしたいという想いのある方
※原則全回出席できる方、取材等外部への情報公開について理解していただける方、卒塾後もネットワーク形成に協力していただける方
- 募集人数：20名程度
- 受講料：無料(但し、交通費や通信費は自己負担)
- 内容：講師による講義・演習、地域活動を企画・運営する実践活動、研修成果に係る発表会、「振り返りシート」による研修記録の積み重ね

地域の今と未来をつなぐキャリア教育推進事業 801千円

【事業目的及び概要】

地域の子どものための望ましい職業観や人生観を育むことを目的として、学校・地域住民・企業・NPO・各種団体等の関係者が相互に理解を深め、キャリア教育推進に向けた体制を整備するための研修を行う事業である。

【事業内容】

- (1) 学校と地域・企業等をつなぐキャリア教育研修会
 - ア 期日・場所：下北地区 6/22(木) むつ市立むつ中学校
西北地区 11/7(火) 鱒ヶ沢町立鱒ヶ沢中学校
 - イ 対象：教育支援活動推進員、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員等
 - ウ 講師：認定NPO法人ハーベスト 代表理事 山崎 賢治
- (2) 地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラム
 - ア 期日：10/27(金)
 - イ 場所：県総合社会教育センター
 - ウ 対象：教育支援活動推進員、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員、一般県民等
 - エ 講師：一般社団法人 十勝うらほろ^{がくしや} 代表理事 近江 正隆
- (3) 「我が社は学校教育サポーター」の運営全般
 - ア 「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営
 - イ 「我が社は学校教育サポーター」への新規登録
 - ウ 学校からの依頼に対する仲介

生涯学習・社会教育関係職員研修講座 756千円

【事業目的及び概要】

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上を目的として、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人材育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る事業である。

[事業内容]

(1) センター研修(全6回)

	実施日時	場所	内容	定員
第一回	5/11(木) 13:00 ～15:00	県総合 社会教育 センター	テーマ:「生涯学習・社会教育概論」 講師:岩手県教育委員会 教育委員 新妻 二男	30名
第二回	6/16(金) 13:00 ～15:00	県総合 社会教育 センター	テーマ:「青少年体験活動の充実」 講師:國學院大學 人間開発学部 子ども支援学科 准教授 青木 康太朗	30名
第三回	7/5(水) 13:00 ～15:00	県総合 社会教育 センター	テーマ:「次代の地域を担う若者の育成」 講師:NPO法人「おむすび」 副理事長 大畑 伸幸	30名
第四回	8/22(火) 13:00 ～15:00	県総合 社会教育 センター	テーマ:「学ぶって楽しい」 講師:Mr. マサックこと工藤 貴正 (※県民公開講座として実施)	100名
第五回	10/11(水) 13:00 ～15:00	県総合 社会教育 センター	テーマ:「障害者の学びの機会充実に向け」 講師:ボランティアサークル「麦の会」 代表 若木 政人	30名
第六回	11/1(水) 13:00 ～15:00	県総合 社会教育 センター	テーマ:「社会教育関係職員の資質向上」 講師:岩手県生涯学習振興協会 事務局長 佐々木 勉	30名

(2) 地区研修

	実施日時	場所	内容	定員
東青	5/18(木) 13:00 ～15:00	県総合 社会教育 センター	テーマ:「多様な人々のつながりと新しい技術の活用による生涯学習・社会教育の推進」 講師:弘前大学 教育学部 講師 深作 拓郎	30名
西北	9/22(金) 13:30 ～16:10	つがる市 生涯学習 交流セン ター 松 の館	テーマ:「地域と防災」 講師:一般社団法人 男女共同参画地域みらいねっと 代表理事 小山内 世喜子	30名
中南	8/29(火) 13:30 ～16:00	黒石公民 館(旧黒 石市民文 化会館)	テーマ:「異文化共生」 講師:アイピーコンフィグ株式会社 取締役 リー ニョクペン	30名
上北	5/31(水) 14:00 ～16:00	六戸町文 化ホール	テーマ:「持続可能な地域づくりに向けた、 生涯学習・社会教育関係職員の役割と人財の育成」 講師:日本人財発掘育成協会 理事長 坂本 徹	30名
下北	9/26(火) 13:30 ～16:00	むつ合同 庁舎	テーマ:「事業の企画力の向上」 講師:弘前大学 教育学部 准教授 越村 康英	30名
三八	10/4(水) 13:30 ～15:40	階上町 道仏交流 センター	テーマ:「地域を活性化させるためのつながりづくり」 講師:いちのせき市民活動センター センター長 小野寺 浩樹	30名

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

県生涯学習課

特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 802 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校(特別支援学校)の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

〔事業内容〕

特別支援学校の有する専門性を生かし、公益性の高い公開講座を開設する。

- 実施予定校数：8校
- 対象：一般県民(小中高生を含む)

障害者の生涯学習支援事業 1,014 千円

〔事業目的及び概要〕

特別支援学校卒業生の自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団学習や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

〔事業内容〕

- 場所：県内特別支援学校(15校)
- 時間：各3日間 8時間程度
- 対象：障害のある青年等
- 内容：(1) 社会参加学習
(一般教養の向上、職業生活、日常生活を豊かにすること、障害者の福祉)
- (2) スポーツ体験交流

県総合社会教育センター

元気青森人を創造するeラーニング推進事業 987 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の誰もが、いつでも、どこでも、インターネットで手軽に学べるeラーニング教材を配信するため、各種学習教材の管理を行うとともに、配信に要するサーバ機器等を維持管理する事業である。

〔事業内容〕

- (1) インターネットによるeラーニング学習教材の配信
 - ア 元気青森人 PowerUp コンテンツ
 - イ あおもり学インターネット講座
 - ウ あおもり子育てネット
- (2) サーバ・パソコン機器等維持管理

学習情報の収集・提供事業 7,343 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習活動を促進するために必要とされる各種情報を収集し、インターネットにより県民へ提供するとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理し、ICT講座等を実施できる環境を整備する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 学習情報の収集・提供
 - 4 情報(学習機会、指導者人財、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供
- (2) サーバ・パソコン機器等維持管理
 - 学習情報提供に係るサーバ・パソコン機器及び実習用機器の整備

ボランティア関係機関職員養成講座 226 千円**【事業目的及び概要】**

ボランティア関係者、実践活動者等の資質向上を目的とした対話・参加型の講座を開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実を目指す。

【事業内容】

「今だから、ボランティアそもそも論」をテーマとした講座の実施

ア 期 日：7/7(金) 13:00～15:30

イ 講 師：大阪ボランティア協会 常務理事・事務局長 永井 美佳

事例発表者：ひろさきボランティアセンター ボランティア支援員 鶴見 智之

NPO法人日本人財発掘育成協会 事務局長 大鷹 依子

学生団体 レスタ 前代表 須藤 優海

ウ 開催方法：会場受講、オンライン受講

エ 受講対象：あおもり県民カレッジ連携機関関係者、NPO、ボランティア関係団体職員、ボランティアに関心のある高校生・大学生、一般県民等

青森県視聴覚ライブラリー運営事業 516 千円**【事業目的及び概要】**

16mm フィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともに、その活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する事業である。

【事業内容】

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 全国視聴覚教育連盟への加入
- (4) 視聴覚教材の購入
- (5) 視聴覚教材のデジタル化業務

あおもり県民カレッジ運営業務**【事業目的及び概要】**

あおもり県民カレッジは、県民一人一人の主体的な学習と社会参加の推進を目指す体系的・継続的な学習支援システムである。その趣旨を踏まえ、学生に対するきめ細かな対応及び連携機関との緊密な連携など適切な運営を行う。また、イベントの開催や情報誌による普及啓発を行うとともに、学習相談・学習情報提供、学習機会の提供、ボランティア活動支援等を行う。

【事業内容】

- (1) 運営全般
 - ア カレッジ学生への対応
学生募集、学生証の交付、単位認定、認定証交付式の実施、単位認定に係るサービス、学友会の活動支援
 - イ 連携機関への対応
登録受付、連携機関連絡会議の開催、共催による講座(地域キャンパス講座)の開催
- (2) 普及啓発
 - ア 生涯学習フェアの開催
 - イ 子ども向けイベントの開催
 - ウ 情報収集
連携機関等への取材、社会参加活動に関する情報収集
 - エ あおもり県民カレッジ&生涯学習情報誌「てのひら」の発行による情報提供
 - オ 各種メディアを利用した広報
 - カ ホームページ、フェイスブックによる情報提供
- (3) 学習相談・学習情報提供
 - ア 学習相談
 - イ 学習機会情報、ボランティア活動情報の収集・提供

- (4) 学習機会提供
 - ア 地域キャンパス講座の開催(県内6地区で開催)
 - イ Web会議システム等の活用研修
- (5) ボランティア活動の支援
 - ア 社会参加活動支援センターの運営
 - イ ボランティア講師による自主講座の開催
 - ウ 「まなびサポーター」の募集と活動支援

インフォメーションプラザありすの運営

〔事業目的及び概要〕

生涯学習に関する総合窓口として、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービス、逐次刊行物の閲覧サービス等の業務を行う。

〔事業内容〕

- (1) 窓口対応
- (2) 視聴覚教材貸出サービス
- (3) ありす内ラーニングスペース及びロビー等の整備
- (4) 館内展示スペースの整備

県立図書館

読書バリアフリー推進事業 1,612千円

〔事業目的及び概要〕

視覚障害者等さまざまな障害のある方が図書館をより利用しやすい環境に整備することを目的として、大活字本やデージー図書等のアクセシブルな書籍の購入や拡大鏡等の読書バリアフリーのための機器・用具を整備する事業である。

〔事業内容〕

読書バリアフリー推進に係るアクセシブルな書籍や機器・用具等の整備

近代文学館 特別展開催事業 1,796千円

〔事業目的及び概要〕

文学にあまり興味・関心を持っていない中高生を中心とした新たな層の来館者の獲得及び青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 名称：特別展「あおもりのえほん」
- (2) 会期：7/1(土)～10/9(月)
- (3) 内容：展示、特別展イベントを実施する。
 - 展示：馬場のぼるによる「11びきのねこ」シリーズをはじめとして、作家や児童文学者、芸術家など、様々な分野で活躍する青森県出身者が絵本を作成している。そのような「青森に関わりのある絵本」を紹介する展示を開催。
 - 特別展イベント：特別展と青森県の文学に関心を持ってもらうことを目的として、特別展のテーマに関連したイベントを開催。

近代文学館 企画展開催事業 564千円

〔事業目的及び概要〕

文学にあまり興味・関心を持っていない中高生を中心とした新たな層の来館者の獲得及び青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・公開する企画展を開催する事業である。

〔事業内容〕

- (1) 名称：企画展「あおもり文学食堂」
- (2) 会期：12/7(木)～3/10(日)
- (3) 内容：生活の中に必ずあるものが食であり、文学作品にも少なからず食事に関わる場面が登場する。「食」という観点から作品や作家を捉えることで、その作品や作家の背景となっている「生

活」や「郷土」、「食文化」といった、本質的な部分を垣間見ることができる。「食」という切り口から青森に関わる作品や作家を紹介する展示を開催。

アウトリーチサービス推進事業	428 千円
-----------------------	---------------

〔事業目的及び概要〕

心身に障害があるなどの事由により、図書館への来館が困難な者に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

〔事業内容〕

利用登録者から、電話・郵便・メール等により希望図書の申込みを受け、宅配便を利用(費用は図書館が負担)して貸出・返却を行う。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 1,048千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習振興法(生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律)の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備していくため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

〔事業内容〕

(1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

(2) 青森県生涯学習審議会

ア 第16期青森県生涯学習審議会

- 委員：15名
- 任期：2年(R4/10/19～R6/10/18)
- 審議テーマ：「障害者の生涯学習の推進方策について」
- 会議等の予定：第3回(5月)、第4回(10月)、第5回(12月)、先進事例実地調査(7～8月)

生涯学習・社会教育総合調査研究事業 1,145千円

〔事業目的及び概要〕

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う。

〔事業内容〕

一般県民、社会教育団体・機関等を対象にアンケート方式による調査を行い、その結果を分析し、報告書にまとめる。

- 調査テーマ：未定
- 顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、大学教授等に研究顧問を委嘱する。
- 報告書：120部を印刷し関係機関に配付するほか、ホームページでも公開する。

青森県社会教育委員の運営 116千円

〔事業目的及び概要〕

社会教育法第17条に基づき、本県社会教育の振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行う。

〔事業内容〕

(1) 青森県社会教育委員の運営

ア 第36期青森県社会教育委員

- 委員：8名 ※青森県生涯学習審議会委員との兼務
- 任期：2年(R4/10/19～R6/10/18)
- 調査研究テーマ：「障害者の生涯学習の推進方策について」
※青森県生涯学習審議会の審議テーマに基づき、必要に応じて調査研究を行う。
- 会議等の予定：第2回(11月)

市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成 265 千円**【事業目的及び概要】**

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

【事業内容】

- (1) 市町村の社会教育行政調査
- (2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査
- (3) 「令和5年度青森県の社会教育行政」の作成配付(550部作成予定)

社会教育主事有資格者育成派遣事業 619 千円**【事業目的及び概要】**

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

【事業内容】

- 派遣研修：社会教育主事講習(秋田大学)
- 研修期間(予定)：7/24(月)～8/18(金)

生涯学習専門講座派遣事業 184 千円**【事業目的及び概要】**

生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

【事業内容】

- 派遣先：国立教育政策研究所社会教育実践研究センター
- 講座名：社会教育主事専門講座、地域教育力を高めるボランティアセミナー
- 派遣人数：各1名

社会教育主事等一般研修 159 千円**【事業目的及び概要】**

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

【事業内容】

- 研修会の開催：年3回予定

在学青少年育成費補助事業 359 千円**【事業目的及び概要】**

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

【事業内容】

- 東京青森県人会及び青森県高等学校長協会が実施する高校生を対象とした講演会事業に助成する。
- 内容：主に東京及びその近郊に在住する青森県出身者並びに青森県にゆかりのある方々を講師に、高校生を対象とした講演会を開催する。
 - 実施場所：県立高等学校6校
(青森北高等学校、青森中央高等学校、十和田工業高等学校、三本木農業恵拓高等学校、弘前工業高等学校、尾上総合高等学校)

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P20 (2)活力ある地域コミュニティの形成に向けた人財の育成に掲載)

県総合社会教育センター

ボランティア関係機関職員養成講座(再掲)

(P23 (3)生涯を通じた学びと社会参加の推進に掲載)

生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)

(P20 (2)活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成に掲載)

県立図書館

県立図書館資料整備 65,475 千円

[事業目的及び概要]

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的に、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

なお、令和3年度から電子書籍を閲覧することができる電子図書館システムを導入している。

[事業内容]

図書、定期刊行物、視聴覚資料等の整備

図書館 60,611 千円

(うち電子書籍 5,280 千円)

近代文学館 4,864 千円

市町村立図書館等職員研修事業 262 千円

[事業目的及び概要]

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を目的に、初任者研修、基本研修及び学校図書館支援研修等を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために図書館相互協力事業等担当者会議を開催する事業である。

[事業内容]

- (1) 図書館相互協力事業等担当者会議 年1回 5/18(木)
- (2) 市町村立図書館等職員初任者研修 年1回 6/7(水)～6/8(木)
- (3) 市町村立図書館等職員基本研修 年1回 7/12(水)
- (4) 学校図書館支援研修 年1回 9/14(木)
- (5) 市町村立図書館等職員ステップアップ研修 年1回 11/9(木)

3 令和5年度生涯学習・社会教育関係事業等行事予定表

令和5年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
4月	1	土	
	2	日	
	3	月	
	4	火	
	5	水	
	6	木	
	7	金	
	8	土	<図書>おはなし会
	9	日	
	10	月	
	11	火	
	12	水	
	13	木	
	14	金	<梵珠>施設利用団体事前打合せ研修～全体会 <中南>中弘南黒平地区スポーツ推進委員連絡協議会総会
	15	土	
	16	日	
	17	月	<西北>生涯学習・社会教育主管課長・公民館長等会議
	18	火	
	19	水	<図書>公立図書館長・公民館長会議 <三八>あおもり県民カレッジ「三八学友会」総会
	20	木	
	21	金	
	22	土	<図書>おしえて先生！知るしるする探検隊
	23	日	
	24	月	
	25	火	
	26	水	
	27	木	<種差>在学少年宿泊指導者研修(～28日)
	28	金	
	29	土	昭和の日 <社セ>キャリアサポ・基本研修1(青森) <梵珠>春を楽しむサンday
	30	日	<社セ>キャリアサポ・基本研修1(弘前)
予定4月			<下北>むつ市連合婦人会総会

令和5年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
5月	1	月	
	2	火	
	3	水	憲法記念日
	4	木	みどりの日
	5	金	こどもの日
	6	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習1(青森)
	7	日	<社セ>キャリアサポ・WS演習1(弘前) <三八>三戸郡連合PTA総会
	8	月	
	9	火	
	10	水	<上北>社会体育主管課長及び担当者会議、生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議
	11	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修1
	12	金	
	13	土	<社セ>キャリアサポ・中学生対応研修<運営・カタリ>(青森)・企画チーフ研修・大学生会議1 <図書>おはなし会 <梵珠>ボランティア入門セミナー <三八>スポーツ推進委員地区研修会
	14	日	<社セ>キャリアサポ・中学校対応研修<運営・カタリ>(弘前) <種差>たねさしワールド「春を感じて」 <ガール>ガールスカウト青森県連盟第53回定時総会
	15	月	
	16	火	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会理事会1
	17	水	<下北>下北地区社会教育委員連絡協議会総会
	18	木	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 東青地区研修 <図書>図書館相互協力事業等担当者会議 <東青>管内生涯学習・社会教育行政関係者研修会 <西北>西北地区社会教育担当者研修会
	19	金	<生学>市町村教育委員会生涯学習社会教育主管課長及び担当者会議
	20	土	
	21	日	
	22	月	<図書>特別蔵書点検(~25日)
	23	火	<社セ>弘前大学教職大学院観察実習 <中南>管内社会教育関係課長・公民館長及び担当者会議 <三八>管内生涯学習・社会教育主管課長及び社教担当者会議1 <下北>管内生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議1
	24	水	
	25	木	<中南>中南地方社会教育委員連絡協議会総会
	26	金	<高P連>青森県高等学校PTA連合会総会 <東青>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当者会議1 <三八>八戸市連合PTA総会
	27	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <梵珠>ファミリースプリングキャンプ(~28日)
	28	日	<県子連>青森県子ども会育成連合会定時総会
	29	月	
	30	火	
	31	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 上北地区研修 <上北>上北地方社会教育委員連絡協議会総会・社会教育関係職員研修講座
予定5月			<上北>上十三子ども会育成連絡協議会定例総会 <下北>下北地方文化財審議委員連絡協議会総会・前期研修会 <下北>むつ市連合PTA総会 <下北>むつ下北地区スポーツ推進委員連絡協議会総会

令和5年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
6月	1	木	
	2	金	<社セ>地域学校協働活動推進のための研修 <西北>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)
	3	土	<種差>自然体験活動研修会(～4日)
	4	日	<社セ>キャリアサポ・応用研修1 <ボーイ>日本ボーイスカウト青森県連盟令和5年度年次総会
	5	月	
	6	火	
	7	水	<特P連>青森県特別支援学校PTA連合会総会並びに連絡協議会 <図書>市町村立図書館等職員初任者研修(～8日) <上北>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)
	8	木	<三八>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)
	9	金	<高P連>青森県高等学校PTA連合会五所川原大会
	10	土	<図書>おはなし会
	11	日	<社セ>ボランティアチーム養成講座1
	12	月	
	13	火	<東青>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)① <下北>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)
	14	水	<東青>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)②
	15	木	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会理事会2・総会 <社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座中南地区1 <三八>管内市町村文化財担当者研修会
	16	金	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修2
	17	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修2(青森)/(八戸)
	18	日	<社セ>キャリアサポ・基本研修2(弘前)
	19	月	
	20	火	
	21	水	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座下北地区1
	22	木	<社セ>学校と地域・企業等をつなぐキャリア教育研修会 むつ中学校
	23	金	
	24	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <上北>スポーツ推進委員等上北地区研修会 <下北>スポーツ推進委員むつ下北地区研修会
	25	日	<社セ>ボランティアチーム養成講座2 <中南>スポーツ推進委員中弘南黒平地区研修会
	26	月	
	27	火	
	28	水	
	29	木	
	30	金	
予定6月			

令和5年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
7月	1	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習2(青森)/(八戸) <図書>特別展「あおもりのえほん」(~10/9) <種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」1
	2	日	<社セ>キャリアサポ・WS演習2(弘前) <種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」2
	3	月	
	4	火	<生学>地域学校協働活動研修(中南地区)
	5	水	<生学>地域学校協働活動研修(下北地区) <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修3 <西北>西北地区スポーツ推進委員研修会
	6	木	
	7	金	<社セ>ボランティア関係機関職員養成講座
	8	土	<生学>第1回自然体験・交流塾(梵珠会場) <図書>おはなし会
	9	日	<社セ>ボランティアチーム養成講座3
	10	月	
	11	火	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座中南地区2 <中南>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期)
	12	水	<図書>市町村立図書館等職員基本研修
	13	木	
	14	金	
	15	土	<梵珠>9歳チャレンジキャンプ(~17日)
	16	日	<社セ>キャリアサポ・大学生会議2
	17	月	海の日
	18	火	<生学>地域と学校の交流会~地域活動者・企業が学ぶ場と情報交換会(三八地区)
	19	水	<生学>地域と学校の交流会~地域活動者・企業が学ぶ場と情報交換会(中南地区)
	20	木	
	21	金	
	22	土	<生学>第1回自然体験・交流塾(種差会場) <社セ>パワフルAOMORI!創造塾第1回講座 <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	23	日	
	24	月	
	25	火	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座下北地区2
	26	水	
	27	木	<生学>地域学校協働活動研修(上北地区)
	28	金	
	29	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <種差>子どもの祭典「おいでよ!サマーキャンプ」A(~30日)
	30	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	31	月	
予定7月			県立図書館協議会(第168回)

令和5年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
8月	1	火	
	2	水	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座下北地区3
	3	木	
	4	金	
	5	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <梵珠>夏の7daysキャンプ(~11日) <種差>子どもの祭典「おいでよ!サマーキャンプ」B(~6日)
	6	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	7	月	
	8	火	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座中南地区3
	9	水	<生学>地域学校協働活動研修(東青地区)
	10	木	
	11	金	山の日
	12	土	<図書>おはなし会
	13	日	<中南>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(後期)
	14	月	
	15	火	
	16	水	
	17	木	
	18	金	
	19	土	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森)・中学生対応研修<クルー>(青森)
	20	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)・中学生対応研修<クルー>(弘前)
	21	月	
	22	火	<生学>地域学校協働活動研修(西北地区) <社セ>キャリアサポ・高校企画(七戸) <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修4
	23	水	
	24	木	<社セ>キャリアサポ・高校企画(弘前南)
	25	金	<社セ>キャリアサポ・高校企画(北斗)
	26	土	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾第2回講座 <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	27	日	<社セ>パワフルAOMORI!創造塾第2回講座
	28	月	
	29	火	<社セ>キャリアサポ・高校企画(三本木農業恵拓) <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 中南地区研修
	30	水	
	31	木	<生学>家庭を支える連携・協働セミナー(東青地区) <社セ>キャリアサポ・高校企画(浪岡)
予定8月			

令和5年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
9月	1	金	<生学>第53回青森県社会教育研究大会 <社セ>キャリアサポ・高校企画(大間)
	2	土	<種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」3
	3	日	<種差>たねさしワールド「エンジョイ!海遊び」4
	4	月	
	5	火	<生学>地域学校協働活動研修(三八地区) <社セ>キャリアサポ・高校企画(野辺地西)
	6	水	<社セ>キャリアサポ・高校企画(大湊)
	7	木	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座中南地区4
	8	金	<生学>家庭を支える連携・協働セミナー(中南地区) <社セ>キャリアサポ・高校企画(六ヶ所)
	9	土	<生学>第2回自然体験・交流塾(梵珠会場) <社セ>あおもり家庭教育アドバイザースキルアップ講座 <図書>おはなし会
	10	日	
	11	月	<社セ>キャリアサポ・高校企画(黒石)
	12	火	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座下北地区4 <東青>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(後期)①
	13	水	<東青>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(後期)② <中南>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(後期)
	14	木	<社セ>Jr.キャリアサポ・中学校企画(中里中) <図書>学校図書館支援研修
	15	金	
	16	土	
	17	日	
	18	月	敬老の日
	19	火	<社セ>キャリアサポ・高校企画(鯉ヶ沢)
	20	水	
	21	木	<社セ>キャリアサポ・高校企画(柴田学園)
	22	金	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 西北地区研修
	23	土	秋分の日 <社セ>キャリアサポ・応用研修2 <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <種差>親子の絆「防災キャンプ」(~24日)
	24	日	
	25	月	<生学>地域と学校の交流会~学校と地域のネットワークづくり(三八地区)
	26	火	<生学>地域と学校の交流会~学校と地域のネットワークづくり(中南地区) <社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 下北地区研修
	27	水	<三八>三八地区文化財保護研究集会
	28	木	
	29	金	
	30	土	<生学>第2回自然体験・交流塾(種差会場) <社セ>パワフルAOMORI!創造塾第3回講座
予定9月			<中南>中弘南黒平地区スポーツフェスティバル <下北>むつ下北地区地域スポーツフェスティバル

令和5年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
10月	1	日	
	2	月	
	3	火	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座下北地区5
	4	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 三八地区研修
	5	木	<西北>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(後期)
	6	金	<県P連>県教育委員会との教育懇談会(アラスカ)
	7	土	<東青>スポーツ推進委員東青地区研修会
	8	日	
	9	月	スポーツの日
	10	火	
	11	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修6
	12	木	
	13	金	<生学>東北地区社会教育研究大会 宮城大会
	14	土	<図書>おはなし会 <県子連>第57回青森県子ども会指導者・育成者研究大会(～15日)
	15	日	<種差>たねさしワールド「秋を感じて」
	16	月	
	17	火	<三八>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(後期)
	18	水	<下北>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(後期)
	19	木	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座中南地区5
	20	金	<西北>西北地区社会教育振興大会
	21	土	<社セ>パワフルAOMORI! 創造塾第4回講座
	22	日	<生学>あおもり家庭教育応援フォーラム(社セ) <梵珠>自然体験ぼんじゅフェスタ
	23	月	
	24	火	
	25	水	
	26	木	
	27	金	<生学>第1回生涯学習社会教育担当者会議 <社セ>地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラム
	28	土	<図書>おしえて先生! 知るしるする探検隊
	29	日	
	30	月	<上北>放課後子ども総合プラン支援員等研修会(後期)
	31	火	
予定10月			<下北>下北地区社会教育研究会佐井大会 <下北>下北地方文化財審議委員連絡協議会後期研修会

令和5年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
11月	1	水	<社セ>生涯学習・社会教育関係職員研修講座 センター研修6
	2	木	
	3	金	文化の日
	4	土	<社セ>キャリアサポ・オンライン合同リハーサル
	5	日	
	6	月	
	7	火	<社セ>学校と地域・企業等をつなぐキャリア教育研修会 鱈ヶ沢中学校
	8	水	<生学>第65回全国社会教育研究大会 宮崎大会(～10日)
	9	木	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座中南地区6 <図書>市町村立図書館等職員ステップアップ研修
	10	金	
	11	土	<図書>おはなし会
	12	日	<県P連>第55回 青森県PTA研究大会上十三大会(三沢市)
	13	月	<三八>教育事務所社会教育担当者会議～14日
	14	火	
	15	水	<社セ>あおもり家庭教育アドバイザー養成講座 下北地区6
	16	木	<社セ>教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座
	17	金	
	18	土	
	19	日	
	20	月	
	21	火	
	22	水	
	23	木	勤労感謝の日
	24	金	<社セ>キャリアサポ・教員対象研修会
	25	土	<社セ>キャリアサポ・オンライン企画 <図書>おしえて先生！知るしるする探検隊
	26	日	
	27	月	
	28	火	
	29	水	
	30	木	<図書>特別蔵書点検(～12月6日)
予定11月			<生学>地域学校協働活動研修(市町村対象)

令和5年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
1 2月	1	金	
	2	土	<社セ>パワフルAOMORI！創造塾第5回講座 <種差>たねさしワールド「冬の季節を感じて」1
	3	日	<生学>子どもの読書活動推進大会 <種差>たねさしワールド「冬の季節を感じて」2
	4	月	
	5	火	
	6	水	
	7	木	<図書>企画展「あおもり文学食堂」(~3/10)
	8	金	
	9	土	<図書>おはなし会
	10	日	<梵珠>冬をいろどるクラフトday
	11	月	
	12	火	
	13	水	
	14	木	
	15	金	
	16	土	
	17	日	<社セ>キャリアサポ・大学生会議3
	18	月	
	19	火	
	20	水	
	21	木	
	22	金	
	23	土	
	24	日	
	25	月	<種差>子どもの祭典「わくわくどきどきウインターキャンプ」(~27日)
	26	火	
	27	水	
	28	木	
	29	金	
	30	土	
	31	日	
予定1 2月			<生学>青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会

令和5年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
1月	1	月	元日
	2	火	
	3	水	
	4	木	
	5	金	
	6	土	
	7	日	
	8	月	成人の日
	9	火	
	10	水	
	11	木	
	12	金	<梵珠>冬の3daysキャンプ(～14日)
	13	土	<社セ>キャリアサポ・基本研修3 <図書>おはなし会
	14	日	
	15	月	
	16	火	
	17	水	
	18	木	
	19	金	
	20	土	<社セ>キャリアサポ・WS演習3
	21	日	
	22	月	
	23	火	
	24	水	
	25	木	
	26	金	
	27	土	<生学>第3回自然体験・交流塾(梵珠会場) <社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(青森) <図書>おしえて先生!知るしるする探検隊
	28	日	<社セ>キャリアサポ・合同リハーサル(弘前)
	29	月	
	30	火	
	31	水	
予定1月			県立図書館協議会(第169回)

令和5年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
2月	1	木	
	2	金	<生学>青森県社会教育委員連絡協議会理事会3 <生学>第2回生涯学習社会教育担当国会議 <三八>八戸市連合PTA臨時代議員総会
	3	土	<種差>たねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」1
	4	日	<梵珠>冬を楽しむホワイトday <種差>たねさしワールド「エンジョイ!雪遊び」2
	5	月	
	6	火	
	7	水	
	8	木	
	9	金	
	10	土	<図書>おはなし会
	11	日	建国記念の日
	12	月	振替休日
	13	火	
	14	水	<社セ>キャリアサポ・高校企画(八戸工大二)
	15	木	
	16	金	<生学>第2回市町村教育委員会生涯学習社会教育主管課長及び担当国会議
	17	土	<生学>第3回自然体験・交流塾(種差会場) <梵珠>7歳わんぱくキャンプ(~18日)
	18	日	
	19	月	
	20	火	<社セ>キャリアサポ・高校企画(青森南)
	21	水	
	22	木	<社セ>キャリアサポ・高校企画(青森中央) <下北>管内生涯学習・社会教育・社会体育主管課長会議2 <三八>管内市町村体育担当国会議
	23	金	天皇誕生日
	24	土	<図書>おしえて先生!知るしるする探検隊 <種差>たねさしワールド「こども大作戦」1(~25日)
	25	日	
	26	月	
	27	火	
	28	水	
	29	木	<東青>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当国会議2 <三八>管内生涯学習・社会教育主管課長及び担当国会議2
予定2月			<下北>むつ下北地区子ども会郷土芸能発表会 <下北>むつ市婦人会芸能発表会

令和5年度	日	曜	県生涯学習課・教育事務所 県立青少年教育施設・県総合社会教育センター・県立図書館 社会教育関係団体
3月	1	金	
	2	土	<種差>たねさしワールド「こども大作戦」2(～3日)
	3	日	
	4	月	
	5	火	
	6	水	
	7	木	<社セ>キャリアサポ・高校企画(柏木農業)
	8	金	<社セ>キャリアサポ・企画チーフ研修・大学生会議4
	9	土	<図書>おはなし会 <梵珠>ボランティアふりかえりセミナー
	10	日	
	11	月	
	12	火	
	13	水	
	14	木	<社セ>キャリアサポ・応用研修3
	15	金	
	16	土	
	17	日	
	18	月	
	19	火	
	20	水	春分の日
	21	木	
	22	金	
	23	土	
	24	日	
	25	月	
	26	火	
	27	水	
	28	木	
	29	金	
	30	土	
	31	日	
予定3月			

4 令和5年度社会教育関係予算の概要

単位：千円

項	目	当初予算額	説 明
生涯学習課	社会教育振興費	1,250,857	
	職 員 費	952,835	生涯学習課、文化財保護課、埋蔵文化財調査センター（60人） 図書館（28人）、梵珠少年自然の家（10人）、総合社会教育センター（17人）
	生涯学習推進費	227,296	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業費 生涯学習推進基盤整備事業費 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 総合社会教育センター指定管理料 種差少年自然の家指定管理料 県立社会教育施設感染症対策資材整備事業費 県立少年自然の家老朽化対策検討事業費 種差少年自然の家屋上防水改修設計費
	指導推進費	57,621	社会教育委員費 管内指導並びに管外会議及び管外研修費 社会教育主事有資格者育成事業費 生涯学習・社会教育指導推進事業費 子どもの読書活動推進事業費 学校・家庭・地域連携協働推進事業費 地域と学校とのパートナーシップ強化事業費 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業費
	青少年教育費	8,814	障害者の生涯学習支援事業費 いじめ防止キャンペーン推進事業費 在学青少年育成費補助（交付先 東京青森県人会）
	婦人家庭教育費	3,273	特別支援学校における家庭教育支援事業費 あおもり家庭教育支援総合事業費
	成人教育費	1,018	若者の社会参加促進事業費
図書館	図 書 館 費	151,009	
	運 営 管 理 費	75,483	維持管理費、コンピュータシステム運営費
	奉 仕 活 動 費	61,469	閲覧奉仕費、図書館資料整備費、貴重資料等電子化事業費 読書バリアフリー推進事業費
	協 力 活 動 費	5,642	図書館支援推進費、アウトリーチサービス推進事業費
	近代文学館費	8,415	資料整備費、文学活動費
少年自然の家	少年自然の家費	20,574	
	梵珠少年自然の家費	20,574	管理運営費、青少年教育施設活動費
総合社会教育センター	総合社会教育センター費	110,040	
	運 営 管 理 費	90,743	運営費、運営協議会費、施設設備整備費
	研 修 事 業 費	19,297	人材育成事業費、教育活動支援事業費、市町村・団体支援事業費

5 附属機関の概要

(1) 青森県生涯学習審議会

①概要

- ・設置根拠 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条1項、青森県生涯学習審議会設置条例
- ・設置年月日 平成4年4月1日
- ・担当事務 生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律第10条の規定により、教育委員会又は知事の諮問に応じ、その権限に属させられた事項を調査審議するとともに、必要と認める事項を教育委員会又は知事に建議する。
- ・委員構成 人格識見共に優れた者及び公募による者
- ・委員定数及び任期 20人以内、2年

②生涯学習審議会のこれまでの答申等一覧(過去10期)

期	答 申 等 タ イ ト ル	日 付
第15期	青森県における新しい時代の生涯学習・社会教育の推進の在り方について(答申)	令和 4年10月 7日
第14期	人口減少下における地域コミュニティ再生のための生涯学習の推進の在り方について(答申)	令和 2年10月 2日
第13期	あおもりで若者が集い、生き生きと活躍できる持続可能な地域社会づくり	平成30年 8月 8日
第12期	ふるさとの良さ、あおもりの魅力を次代に伝えるための、学びと地域のつながりづくりの在り方について	平成28年 8月19日
第11期	学びと社会参加を通じた人財育成の方策について～「学びの種」を拾う～	平成26年 8月 7日
第10期	県が実施する生涯学習・社会教育施策に対する意見について	平成24年 8月 7日
第9期	学校・家庭・地域が一体となって教育に取り組む社会を構築するための方策について－学校と地域の連携のあり方を中心として－(提言)	平成22年 7月20日
第8期	若者のキャリア形成支援の方策について(提言)	平成20年 7月25日
第7期	育てよう 伝え合うところ －青少年のコミュニケーション能力の向上にむけて－(提言)	平成18年 7月28日
第6期	キャリアアップによる豊かな人生を築くために－青森県における今後の生涯学習の推進方策について－(提言)	平成16年 6月15日

③第16期青森県生涯学習審議会委員一覧

任期：令和4年10月19日～令和6年10月18日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	三 上 菜穂子	十和田市立藤坂小学校 校長	
2	小笠原 一 恵	県立八戸盲学校・県立八戸聾学校 校長	
3	吉 川 康 久	青森県教育支援プラットフォーム 東青地区実行委員会委員長	副 会 長
4	阿 彦 正 弘	鱒ヶ沢町教育委員会 教育長	
5	米 田 大 吉	特定非営利活動法人プラットフォームあおもり 理事長	
6	小 寺 将 太	一般社団法人tsumugu 代表理事	
7	中 村 伸 二	社会福祉法人清養会 障がい者支援施設 幸養苑 苑長	
8	田名部 由 香	青森県特別支援学校PTA連合会 副会長	
9	工 藤 貴 子	あおもり家庭教育アドバイザー	

No.	氏 名	所 属 等	備 考
10	大 木 えりか	八戸学院大学健康医療学部 講師	
11	松 浦 淳	青森中央短期大学幼児保育学科 非常勤講師	
12	越 村 康 英	弘前大学教育学部 准教授	会 長
13	山 崎 結 子	外ヶ浜町 町長	
14	小笠原 秀 樹	特定非営利活動法人あおもりラジオくらぶ 理事	
15	岩 本 美 和	青森市地域学校協働活動推進員	

令和5年4月1日現在

(2) 青森県社会教育委員

①概 要

- ・設置根拠 社会教育法第15条第1項 青森県社会教育委員設置条例
- ・設置年月日 昭和27年4月1日
- ・担当事務 社会教育法第17条の規定により、社会教育に関し教育長を経て教育委員会に助言するため、次の職務を行う。
 - 1 社会教育に関する諸計画を立案すること
 - 2 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
 - 3 前2号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。
 また、教育委員会の会議に出席して社会教育に関し意見を述べるができる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 12人以内、2年

②青森県社会教育委員の会議のこれまでの報告書等(過去9期)

期	答申・報告書等タイトル	日 付
第35期	「地域全体で子どもを育む家庭教育支援の在り方について」	令和 4年10月 調査研究
第34期	「人づくり・つながりづくり・地域づくりの拠点としての社会教育施設の在り方」	令和 2年10月 調査研究
第33期	「人口減少下における地域コミュニティ形成のための行政と民間の新たな連携・協働の在り方に関する提言」	平成30年10月 調査研究報告書
第32期	「学びとつながりを生み出す家庭教育支援の在り方に関する提言」	平成28年10月 調査研究報告書
第31期	「各世代が共に参画する地域コミュニティづくりに関する提言」	平成26年10月 調査研究報告書
第30期	「時代の変化に対応した社会教育の在り方」	平成24年10月 調査研究報告書
第29期	「子どもの体験活動を支援する社会教育の在り方」	平成22年10月 調査研究報告書
第28期	「地域の教育力を高める公民館の在り方」	平成20年10月 調査研究報告書
第27期	「地域コミュニティにおける自治能力を高めるための学習の在り方」	平成18年10月 調査研究報告書
第26期	「地域コミュニティに関する学習とネットワーク」	平成16年9月 調査研究報告書

期	答申・報告書等タイトル	日 付
第25期	「住民の社会参加活動に関する調査」報告書 -住民の社会参加活動を促進するための支援方策について-	平成14年3月 研究報告

③第36期青森県社会教育委員名簿

任期：令和4年10月19日～令和6年10月18日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	小笠原 一 恵	県立八戸盲学校・県立八戸聾学校 校長	
2	吉 川 康 久	青森県教育支援プラットフォーム 東青地区実行委員会委員長	副 議 長
3	中 村 伸 二	社会福祉法人清養会 障がい者支援施設 幸養苑 苑長	
4	松 浦 淳	青森中央短期大学幼児保育学科 非常勤講師	
5	越 村 康 英	弘前大学教育学部 准教授	議 長
6	工 藤 貴 子	あおもり家庭教育アドバイザー	
7	小笠原 秀 樹	特定非営利活動法人あおもりラジオくらぶ 理事	
8	岩 本 美 和	青森市地域学校協働活動推進員	

令和5年4月1日現在

(3) 青森県立図書館協議会

①概 要

- ・設置根拠 図書館法第14条第1項、青森県立図書館協議会設置条例
- ・設置年月日 昭和27年9月2日
- ・担当事務 図書館法の規定により、県立図書館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、県立図書館の行う図書館奉仕につき、館長に対して意見を述べる。
- ・委員構成 学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者
- ・委員定数及び任期 10人、2年

②青森県立図書館協議会委員名簿

任期：令和4年5月13日～令和6年5月12日

No.	氏 名	所 属 等	備 考
1	大 里 公 子	黒石市立黒石東小学校 校長	
2	竹 浪 廣 美	県立五所川原高等学校 教諭	
3	松 井 京 子	(一社)八戸市読書団体連合会 理事	
4	須 藤 紀 子	五所川原市教育委員会図書館 次長	
5	平 井 美 史	無職	
6	佐 藤 宰	公益財団法人青森県学校給食会 理事長	
7	浜 田 祐 子	おいらせ町家庭教育支援チーム・しるくはあと 顧問	
8	若 松 清 巳	(株)東奥日報社編集局 文化出版部長	
9	澤 田 尚	五戸町教育委員会 教育長	
10	本 間 維	青森中央短期大学食物栄養学科 講師	

令和5年4月1日現在

6 令和5年度県社会教育関係職員

(1) 県教育庁生涯学習課事務分掌

〒030-8540 青森市長島一丁目1番1号 代表電話 017-722-1111 FAX 017-734-8272

課 長 小 舘 孝 浩 (内線 3130)

学 校 地 域
連 携 推 進 監 松 谷 泰 英 (内線 3131)
課 長 代 理

- 1 生涯学習の振興のための重要な施策に関する企画及び調整
- 2 学校、家庭及び地域社会の連携による教育の推進に関する企画・調整及び指導、助言並びに調査及び研究
- 3 特に命ぜられた事務

総務グループ(直通 017-734-9887)

グループマネージャー 槻ノ木沢 和朗

事 務 分 掌	主 担 当 者	副 担 当 者
1 グループ総括	グループマネージャー 総括主幹 槻ノ木沢 和朗 内線 3132	鈴 木
2 行財政改革 3 指定管理に関する事 4 県立図書館、総合社会教育センター及び少年自然の家の 施設設備に関する事 5 災害復旧交付金に関する事	サブマネージャー 総括主幹 鈴 木 絢 子 内線 3133	一 戸 井 萩
6 予算・決算・監査(人件費を除く) 7 政策点検 8 市町村社会教育施設の整備等に関する事 9 広報広聴に関する事	主 査 一 戸 雄 裕 内線 3133	鈴 木 井 萩
10 中学校卒業程度認定試験及び高等学校卒業程度認定試験 に関する事 11 情報公開・個人情報に関する事 12 情報セキュリティに関する事 13 予算・決算・監査(人件費) 14 文書管理に関する事 15 庶務・経理	主 事 萩 井 健 太 内線 3134	鈴 木 戸 一

事務分掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括	グループマネージャー 総括主幹 工藤 奈保子 内線 3135	今
2 社会教育行政の方針と重点に関すること 3 地域と学校とのパートナーシップ強化事業に関すること (地域と学校の交流会に関すること) 4 子どもの読書活動推進大会の運営に関すること 5 市町村教育委員会生涯学習・社会教育主管課長会議 6 生涯学習・社会教育担当者会議 7 社会教育関連施策合同学習会 8 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進(キャリア教育の推進) 9 北海道・東北ブロック生涯学習・社会教育主管課長会議 (全国生涯学習・社会教育主管部課長会議)	サブマネージャー 社会教育主事 今 知 義 内線 3138	北 澤 古 田
10 子どもの読書活動推進事業(子どもの読書活動推進大会の運営に関することを除く) 11 子どもの読書活動優秀実践図書館・団体(者)表彰 12 県立図書館に関すること 13 市町村立図書館及び司書一般に関すること 14 読書バリアフリー法に関すること 15 ボランティア活動に関すること(「小さな親切」運動に関すること) 16 視聴覚教育・ICT教育に関すること 17 生涯学習関連事業調査	社会教育主事 北 澤 茂 内線 3136	今 古 田 木 村
18 青森県社会教育委員連絡協議会(会議関係) 19 青森県社会教育委員 20 障害者の生涯学習支援活動に係る文部科学大臣表彰 21 特別支援学校における家庭教育支援事業 22 特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 23 障害者の生涯学習支援事業 24 成人式調査 25 総合社会教育センターに関すること 26 青森県の社会教育行政の刊行	社会教育主事 松 橋 正 士 内線 3136	今 北 澤 古 田
27 青森県生涯学習審議会 28 生涯学習・社会教育総合調査研究事業 29 公民館に関すること 30 優良公民館表彰 31 市町村の社会教育に関する現状調査 32 消費者教育・高齢者教育に関すること 33 高等教育機関・民間教育事業者との連携に関すること	社会教育主事 古 田 将 内線 3138	北 澤 松 橋 木 村
34 青森県社会教育委員連絡協議会(経理・社教情報関係) 35 社会教育主事の有資格者育成派遣事業 36 社会教育功労者表彰、県褒賞・叙勲等 37 後援・共催に関すること 38 いじめ防止キャンペーン推進事業 39 リ・ラーンあおもりの運営 40 在学青少年育成費補助 41 生涯学習課ホームページの管理 42 国社研の研修に関すること 43 男女共同参画学習に関すること 44 経理	主 事 木 村 洸 子 内線 3137	工藤奈 今 北 澤 松 橋 古 田

社会教育関係職員

地域連携推進グループ(直通 017-734-9890) グループマネージャー 工藤 健夫

事務分掌	主担当者	副担当者
1 グループ総括	グループマネージャー 主任社会教育主事 工藤 健夫 内線 3139	對馬
2 若者の社会参加促進事業(若者の社会参加促進事業プラン) 3 社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(社会教育主事の資質・能力向上と地域課題の解決) 4 優良PTA文部科学大臣表彰、PTA活動振興功労者表彰 5 地域と学校とのパートナーシップ強化事業(モデル県立学校への地域学校協働活動推進員配置) 6 PTA団体の指導・助言(特P連・高P連)	サブマネージャー 社会教育主事 對馬 明 内線 3142	橋本 工藤 慎
7 あおもり家庭教育支援総合事業(委託事業を除く) 8 家庭教育支援チームの活動の推進に係る文部科学大臣表彰 9 若者の社会参加促進事業(自然体験・交流塾) 10 青少年教育施設に関すること(県立少年自然の家利用促進関係、指定管理者定期指導等) 11 PTA団体の指導・助言(県P連)	社会教育主事 橋本 卓 内線 3141	對馬 村 木
12 地域と学校とのパートナーシップ強化事業(市町村地域学校協働活動支援) 13 学校・家庭・地域連携協働推進事業(地域学校協働活動推進委員会、統括的な役割を担う地域学校協働活動推進員) 14 地域学校協働活動推進に関わること(学校と地域との連携に係るアンケート調査(県)、地域学校協働本部とコミュニティ・スクールに関する調査(文科省)、CSマイスター派遣事業(文科省)対応、その他)	指導主事 工藤 慎也 内線 3142	對馬 橋本
15 学校・家庭・地域連携協働推進事業(国庫補助、地域学校協働活動推進委員会、子プラ市町村担当者連絡会議、社セ・事務所令達) 16 各種団体等の助成に関すること(ゆめ基金、ニッセイ、カメイ等) 17 あおもり家庭教育支援総合事業(委託：孫育て、読書アドバイザー養成) 18 少年団体の指導・助言(県子連、ボーイスカウト、ガールスカウト) 19 女性団体に対する指導・助言(地婦連) 20 経理関係	主幹専門員 村木 不二雄 内線 3140	對馬 橋本 工藤 慎

(2) 教育事務所及び県立社会教育施設の社会教育関係職員一覧

東青教育事務所

〒038-0031 青森市大字三内字丸山198-4
TEL 017-764-0784 FAX 017-764-6727

所長	福士浩司
次長	津川弘行
総括主幹 (総務課長事務取扱)	槻ノ木沢恵美子
教育課長	中居敬子
主任社会教育主事	高橋圭
社会教育主事兼指導主事	木村勇也

西北教育事務所

〒037-0046 五所川原市栄町10
TEL 0173-35-2170 FAX 0173-33-3663

所長	山舘久美子
次長	工藤圭介
総務課長	西澤幸樹
教育課長	大場康之
主任社会教育主事	今井一仁
指導主事	奈良学

中南教育事務所

〒036-8345 弘前市蔵主町4
TEL 0172-32-1137 FAX 0172-36-6584

所長	清川喜之
次長	菅井智紀
総務課長	川添直也
教育課長	木村傑
主任社会教育主事	秋谷啓児
社会教育主事兼指導主事	栗林基由

上北教育事務所

〒039-2593 上北郡七戸町字蛇坂55-1
TEL 0176-62-2128 FAX 0176-62-2130

所長	花田千穂
次長	泉毅知
総務課長	村上望
教育課長	俵藤晶
主任社会教育主事	千葉哲也
社会教育主事兼指導主事	澤井淳也

下北教育事務所

〒035-0073 むつ市中央1丁目1-8
TEL 0175-22-1351 FAX 0175-23-8609

所長	佐藤広洋
次長	岸健一郎
総務課長	麥澤美穂
教育課長	大島忍
主任社会教育主事	藤田幸博
社会教育主事兼指導主事	佐藤和也

三八教育事務所

〒039-1101 八戸市尻内町字鴨田7
TEL 0178-27-4521 FAX 0178-27-2847

所長	小関英規
次長	堀合秀治
総括主幹 (総務課長事務取扱)	山田修子
教育課長	石渡保
主任社会教育主事	若林保
社会教育主事兼指導主事	対馬康弘

青森県立図書館

〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353

館長 (近代文学館長事務取扱)	仁和由紀人
副館長 (企画支援課長事務取扱)	高井和紀
奉仕課長	油布恵美
近代文学館室長	乳井伸樹

青森県立郷土館

〒030-0802 青森市本町2丁目8-14

TEL 017-777-1585 FAX 017-777-1588

館長	白戸克幸
副館長	中村美杉

青森県立梵珠少年自然の家

〒037-0611 五所川原市神山字殊ノ峰117-602

TEL 0173-29-3303 FAX 0173-29-3306

所長	北風州康
総括主幹 (総務課長事務取扱)	崎野 撰
研修課長	新山隆男
社会教育主事 (副課長)	古川浩二
社会教育主事	佐藤純子
社会教育主事	土岐正純
社会教育主事	山口繁弥

青森県総合社会教育センター

〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7

TEL 017-739-1252 FAX 017-739-1279

所長	赤尾芳伸
副参事 (副所長心得)	今泉武寿
総務課長	葛西奈保美
育成研修課長	副田俊司
総括主幹専門員 (副課長)	佐藤久常
社会教育主事	今 敦子
社会教育主事	高館秀典
指導主事	六角健太
主査	葛西和未
教育活動支援課長	佐藤元伸
社会教育主事 (副課長)	佐々木祥子
社会教育主事	三上豊広
指導主事	津嶋由香
指導主事	高橋俊輔

青森県立種差少年自然の家

〒031-0841 八戸市鮫町膳並平2-26

TEL 0178-38-2131 FAX 0178-38-2727

ホームページ「あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—」のご案内

https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kyoiku/e-shogai/aomorimanabi-e_shogai.html

県教育庁生涯学習課では、生涯学習・社会教育に関するホームページを開設しています。主な内容は以下のとおりです。

タイトル	内 容
お知らせ	生涯学習課が主催する、または関わる研修会や大会などの催しやコンクールを紹介しています。
社会教育行政の方針と重点	当該年度の社会教育の方針と重点を紹介しています。
事業内容	生涯学習課及び所管施設の事業を紹介しています。
附属機関	生涯学習課所管の附属機関について紹介しています。
各種調査・公募等	生涯学習課が実施する調査や公募などについて掲載しています。
社会教育施設紹介	生涯学習課が所管する県立社会教育施設を紹介しています。それぞれの施設のHPにリンクしています。
刊行物	生涯学習課が刊行した出版物を掲載しています。



現在の位置：ホーム > 組織でさがす > 教育委員会 > 生涯学習課 > あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—

関連分野： [生涯学習](#) [公募・募集](#) [イベント](#) [静態モード](#)

更新日付：2023年3月31日 生涯学習課

あおもりの生涯学習—楽しむ 高める 生かす—



□ つながろう！ひろげよう！
みんなでつくる地域学校協働活動
地域学校協働活動実践編



□ 『子どもの読書活動を充実させるために
「子ども同士で図書を紹介し合う活動」や
「様々な分野の図書に触れる活動」』リーフレット



□ 令和4年度いじめ防止キャンペーン
テレビCM（中学生編）



□ 令和4年度いじめ防止キャンペーン
テレビCM（高校生編）



□ 令和4年度いじめ防止キャンペーン
テレビCMメイキングムービー

IV 令和4年度の実績

1 令和4年度事業一覧

重 点	事業番号	令和4年度事業一覧	所管	掲載ページ
(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成	1	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	《企画・地域》	P. 54
ア 地域学校協働活動の促進	2	子どもの読書活動推進事業	《企画》	P. 57
イ 地域が支えるキャリア教育の充実	3	いじめ防止キャンペーン推進事業	《企画》	P. 59
ウ 子どもの読書活動の充実	4	特別支援学校における家庭教育支援事業	《企画》	P. 59
エ 家庭教育支援の充実	5	学校を核とした地域づくり推進事業	《地域》	P. 61
オ 青少年の体験活動の充実	6	地域学校協働活動推進事業(県事業)	《地域》	P. 62
	7	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助	《地域》	P. 65
	8	あおもり家庭教育支援総合事業	《地域》	P. 65
	9	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	《社セ》	P. 68
	10	高校生スキルアッププログラム推進事業	《社セ》	P. 69
	11	青森で生きる未来人財育成事業	《社セ》	P. 70
	12	青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業	《社セ》	P. 71
	13	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	《社セ》	P. 72
	14	あおもり家庭教育力向上事業	《社セ》	P. 72
	15	家庭教育支援動画制作普及事業	《社セ》	P. 74
	16	家庭教育相談事業	《社セ》	P. 75
	17	子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業	《図書》	P. 76
	18	梵珠少年自然の家主催事業	《梵珠》	P. 76
	19	種差少年自然の家主催事業 (自然と遊ぼう、子どもの祭典)	《種差・指定》	P. 79
	20	自然体験活動支援事業	《種差・指定》	P. 80
	21	在学少年宿泊指導者研修	《種差・指定》	P. 81
	22	親子で学ぶ防災キャンプ事業	《種差・指定》	P. 82
(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成	23	「地域の思いをつなぐ」若者育成事業	《企画》	P. 83
ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成	24	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)	《企画・地域》	P. 84
イ 次代の地域を担う若者の育成	25	若者の社会参加促進事業	《地域》	P. 84
ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援	26	パワフルAOMORI！創造塾	《社セ》	P. 87
エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実	27	地域の今と未来をつなぐ教育支援コーディネーター等研修	《社セ》	P. 88
	28	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	《社セ》	P. 89

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進	29	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	《企画》	P. 91
ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実	30	障害者の生涯学習支援事業	《企画》	P. 91
	31	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	《社セ》	P. 92
イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援	32	学習情報の収集・提供事業	《社セ》	P. 92
	33	ボランティア関係機関職員養成講座	《社セ》	P. 93
	34	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	《社セ・指定》	P. 94
	35	あおもり県民カレッジ運営業務	《社セ・指定》	P. 94
	36	インフォメーションプラザありすの運営	《社セ・指定》	P. 96
	37	読書バリアフリー推進事業	《図書》	P. 96
	38	近代文学館 特別展開催事業	《図書》	P. 96
	39	近代文学館 企画展開催事業	《図書》	P. 97
	40	アウトリーチサービス推進事業	《図書》	P. 98
(4) 社会教育推進のための基盤整備	41	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	《企画》	P. 99
ア 社会教育推進体制の充実	42	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	《企画》	P. 99
イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進	43	青森県社会教育委員の運営	《企画》	P. 100
ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上	44	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	《企画》	P. 100
エ 社会教育関係団体等の活動の支援	45	社会教育主事有資格者育成派遣事業	《企画》	P. 101
	46	生涯学習専門講座派遣事業	《企画》	P. 101
	47	社会教育主事等一般研修	《企画》	P. 101
	48	在学青少年育成費補助事業	《企画》	P. 101
	49	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)	《企画・地域》	P. 102
	50	生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)	《社セ》	P. 102
	51	ボランティア関係機関養成講座(再掲)	《社セ》	P. 102
	52	県立図書館資料整備	《図書》	P. 102
	53	市町村立図書館等職員研修事業	《図書》	P. 103

【所管凡例】

《企画》生涯学習課企画振興グループ 《地域》生涯学習課地域連携推進グループ 《社セ》県総合社会教育センター

《図書》県立図書館

《梵珠》県立梵珠少年自然の家

《社セ・指定》県総合社会教育センター指定管理者事業 《種差・指定》県立種差少年自然の家指定管理者事業

2 令和4年度事業の実績

(1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成

- ア 地域学校協働活動の促進
- イ 地域が支えるキャリア教育の充実
- ウ 子どもの読書活動の充実
- エ 家庭教育支援の充実
- オ 青少年の体験活動の充実

県生涯学習課

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業 1,649千円

【事業目的及び概要】

様々な立場から社会教育活動を支援していく人財を育成し、地域の活性化を図り、市町村の社会教育主事等の資質・能力の向上を図るため、首長部局、企業、NPO法人、地域づくり団体等の地域ネットワークを活用した事業の企画・実践を支援するとともに、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 社会教育主事の資質・能力向上と地域課題の解決【2地区 主管:関係教育事務所】

社会教育主事等が中心となり、首長部局、NPO法人、地域づくり団体等とともに、多面的な視点で、地域に関わる課題を解決したり、地域の良さを生かしたりするための事業を企画・実践した。

ア 三八地区(五戸町)

<地域課題解決スタートアップ研修会>

○期日：6/21(火) ○会場：五戸町立公民館(五戸町) ○参加者数：14名

○内容：事業説明、ワークショップ形式による協議

<第1回実行委員会>

○期日：9/27(火) ○会場：五戸町役場(五戸町) ○参加者数：6名

○内容：本事業の説明、目的の共有、各団体が抱える課題の明確化についての情報交換

<第2回実行委員会>

○期日：10/16(日) ○会場：瑞穂館(五戸町) ○参加者数：16名

○内容：桜沼公園現地調査後、桜沼及び桜沼公園を安全に利用するためのルール整備について

<第3回実行委員会>

○期日：10/20(木) ○会場：五戸町立公民館(五戸町) ○参加者数：6名

○内容：他団体等と公園利用のルール等、周知イベントについて

<事業の実践1>

イベント「他団体との情報交換会」開催

○期日：9/27(火) ○会場：五戸町役場(五戸町) ○参加者数：11名

○内容：各団体の代表者による桜沼の保存・活用について、それぞれの役割や今後の取組について話し合いを行った。

<事業の実践2>

イベント「現地調査」開催

○期日：10/16(日) ○会場：桜沼及び桜沼公園(五戸町) ○参加者数：16名

○内容：桜沼公園内の沼の確認をするため、土地改良区と協力し、沼の水を抜き、沼内の生物の様子などを観察した。

<事業の実践3>

イベント「環境再生について考える」映画自主上映会の開催

○期日：12/26(月) ○会場：五戸町立公民館(五戸町) ○参加者数：91名

○内容：環境保全に関する映画の自主上映会「杜人～環境再生医 矢野智徳の挑戦～」の開催

<地域課題解決フォローアップ研修会>

○2/15(水)に五戸町役場で開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため開催を3/9(木)に延期し、オンラインにて開催した。

○内容：三八地区実行委員会「桜沼ワクワク実行委員会」による実践発表

イ 中南地区(平川市)

<地域課題解決スタートアップ研修会>

○期日：7/18(月) ○会場：平川市文化センター(平川市) ○参加者数：7名

<第1回実行委員会>

○期日：7/18(月) ○会場：平川市文化センター(平川市) ○参加者数：7名

○内容：スタートアップ研修会、本事業の説明、目的の共有について

<第2回実行委員会>

○期日：9/28(水) ○会場：平川市文化センター(平川市) ○参加者数：9名

○内容：企画開催及び計画、役割分担について

<第3回実行委員会>

○期日：12/10(土) ○会場：平川市文化センター(平川市) ○参加者数：9名

○内容：企画開催後の振り返り、今後についての確認

<事業の実践1>

○期日：12/3(土) ○会場：平川市文化センター(平川市) ○参加者数：9名

○内容：地域製品の学び、メニューの構想

<事業の実践2>

○期日：12/4(日) ○会場：平川市文化センター(平川市) ○参加者数：9名

○内容：メニュー開発及びメニューの試作

<事業の実践3>

開発商品のプレゼン会の開催

○期日：12/10(土) ○会場：平川市文化センター(平川市) ○参加者数：9名

○内容：試作品のプレゼン実施及び販売品の検討

<事業の実践4>

開発商品のPR販売会

○期日：1/22(日) ○会場：イオンタウン平賀(平川市) ○参加者数：5名

○内容：開発したスイーツのPR販売会

<地域課題解決フォローアップ研修会>

○2/15(水)に平川市文化センターにて開催。

○内容：中南地区実行委員会「GlänZ」による実践報告及び質疑応答

(2) キャリア教育の推進【6地区 青森県教育支援プラットフォーム各地区実行委員会への事業委託】

ア 地元企業と学校のネットワーク会議の開催

○内容：学校、企業、教育支援プラットフォーム、地域学校協働本部等の関係者同士がお互いに「顔の見える関係」を築き、地域の未来を担う人財像を共有するため、各地区において会議を開催し、学校が求める支援の内容や企業ができる支援内容をマッチングすることを目的に、関係者同士による意見・情報交換を行った。

※上北、三八地区は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。

<東青地区>

○日時：11/17(木) 16:15~16:45

○場所：青森市立浪打中学校

○内容：職業講話に関して、地元企業及び実施校を交えて意見交換を行い、より効果的な支援の在り方や今後の事業の方向性等について話し合った。

<西北地区>

○日時：7/12(火) 15:30~16:10

○場所：五所川原市立第三中学校

○内容：職業講話に関して、地元企業及び実施校を交えて意見交換を行い、より効果的な支援の在り方や今後の事業の方向性等について話し合った。

<中南地区>

○日時：8/26(金) 14:00~16:30

○場所：弘前プラザホテル

○内容：青森県若年者就職支援センター(ジョブカフェあおもり)と連携して、中南地区高卒者雇用対策協議会の第2部として講演を実施した。

○講師：一般社団法人みらいねっと弘前 代表理事 鹿内 葵 氏

※上記内容で講師による講演を予定していたが、当日諸事情により講師が欠席となったため、中

南地区実行委員会委員長の竹内昭三氏が弘前城天守曳屋工事のその後と今後の見通しなどについて講話を行った。

<下北地区>

○日時：7/7(木) 15:00～

○場所：むつグランドホテル

○内容：むつ商工会議所と連携して、むつ下北地区高卒者雇用対策協議会の第2部として講演を実施した。

○講師：特定非営利活動法人青森ファイナンシャル・アカデミー 代表理事 菅原 伊佐雄 氏

イ 「我が社は学校教育サポーター」への新規登録及び登録企業の周知

各関係機関と連携して情報収集しながら、新たに「我が社は学校教育サポーター」に登録する企業を新規開拓した。また、「我が社は学校教育サポーター」に登録されている企業について、さらなる活用を促進するために、登録企業の周知を学校等に対して行い、企業による教育支援活動の一層の充実を図った。

・我が社は学校教育サポーター 新規登録企業 12社(登録予定含む)

ウ 教育支援活動展示会の開催

企業による教育支援活動を県民に広く周知することを目的とした「教育支援活動展示会」を実施した。

<東青地区>

○日時：11/9(水)～11/10(木)

○場所：アウガ1階駅前スクエア

○内容：東青地区11企業の活動をパネルで展示

<西北地区>

○日時：11/14(水)～11/28(水)

○場所：五所川原市役所 土間ホール

○内容：西北地区5社の活動をパネルで展示

<中南地区>

○日時：9/2(金)～9/3(土)

○場所：ヒロロ3階 イベントスペース

○内容：中南地区の企業・NPO等16社の活動をパネルで展示

<上北地区>

○日時：12/26(月)～12/27(火)

○場所：おいらせ町立木ノ下小学校体育館及びホール

○内容：上北地区13社の活動をパネル展示

<下北地区>

○日時：7/4(月)～7/6(水)

○場所：むつ来さまい館 イベントホールA

○内容：下北地区の企業・NPO等16社の活動をパネルで展示

<三八地区>

○日時：9/25(日)

○場所：八戸ポータルミュージアム はっち1階シアター1

○内容：八戸市教育委員会が主催した学校図書ブックリサイクルフェアの会場で、昨年度の支援活動に関するパネルを展示

[成果と課題]

「社会教育主事の資質・能力向上と地域課題の解決」では、各地区実行委員会の社会教育主事等が様々な方々とともに、地域課題の解決や地域の活性化を図るための事業を企画し、実践した。

三八地区では、「桜沼ワクワク実行委員会」を結成し、桜沼周辺地域住民を対象にボランティアネットワークの拡充や官民連携等により、桜沼及び桜沼公園の維持保全に関する地域住民の負担を軽減し、地域課題を解決することを主な目的とした環境再生に関する事業を企画し、実践した。

今後も、五戸町の風土を慈しみながら、この土地で暮らすことを幸せに思えるような気づきにつながる活動を続けていく予定となっている。

中南地区では、地域の若者団体や高校生、大学生が主体となる実行委員会「GlänZ」(グランツ)を結

成し、SDGs やフードロス問題、コロナ禍における農産物の現状に触れながら、生産者や菓子店経営者と協働して、市場に出せない規格外一次産品を活用したスイーツの開発とプレゼンを行い、地域産品についての学びを深めるとともに、若者が地域との関わりについて考え、地域のよいものをもっと活かそうとする心を育むことを目的に本事業を行った。

具体的な活動として、「6 次化×活性化×やってみっ化 スイーツ編」をテーマとして、平川市産の米粉を使ったスイーツの開発及びPR 販売会を開催した。今回、参加した高校生・大学生はスイーツ作りを通して、モノづくりの大変さと地域における課題を知り、若者の目線と感性でその課題を解決するために取り組んだ経験を活かし、地域の活性化を図るべく、今後も継続して平川市において独自の活動を行う予定となっている。

今後も、多様な地域人材及び他部局(まちづくり担当部局や福祉関係部局等)や他市町村と連携しながら、地域活性化や地域の課題等を解決するための事業を企画・実践し、社会教育主事の資質向上を図るとともに、持続的な組織運営に向けた支援を続けることが重要である。また、取組成果を域内の市町村へ波及させるため、各実行委員会の活動をモデルケースとして、各市町村教育委員会等へ情報提供し、周知を図っていききたい。

「キャリア教育の推進」では、地元企業と学校のネットワーク会議において、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため開催できない実行委員会があったものの、各地区実行委員会がそれぞれ特色のある取組を実施した。

地元企業と学校のネットワーク会議では、中南・下北地区においては、青森県高等学校長協会及び青森県若年者就職支援センター(ジョブカフェあおもり)主催の会議と併催する形で実施し、教員の研修等の機会と同日・同会場で開催することにより、多くの教員に対して本事業の取組を理解してもらう機会となった。また、教育支援活動展示会では、小学校教員の研修会と連携して実施することで、企業が実施している教育支援活動の具体的な取組を参加した教員に紹介できた地区も見られた。

来年度も 6 地区実行委員会に委託して事業を実施するが、他地区の取組への積極的な参加を促す等、より効果的な事業実施に向けて各地区の連携・協力体制を一層強化する必要がある。

子どもの読書活動推進事業 2,610 千円

「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」に基づき、読書に親しみ自主的に読書活動をする子どもたちを育成するため、子どもが読書に親しむ機会の充実、環境の整備・充実、理解と関心の普及・啓発を進める取組を展開する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』

中学生・高校生の読書意欲の向上を図り、自主的な読書活動を促すため、県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい一冊の本の紹介文を募集し、優秀作品を表彰した。

また、優秀作品集(紹介文集)を 36,000 部、優秀作品周知ポスターを 370 部作成し、中学校、高等学校(特別支援学校中等部及び高等部を含む)、図書館等に配付した。

○募集期間：7/1(木)～9/16(金)

○応募数：4,080 点(中学生の部：38 校 1,142 点、高校生の部：34 校 2,938 点)

○優秀作品受賞者一覧

<中学生の部>

最優秀賞	八戸市立江陽中学校 3年 三浦 大雅 『六畳間のピアノマン』(安藤 祐介/著)
優 秀 賞	青森市立新城中学校 2年 千葉 結月 『ある晴れた夏の朝』(小手鞠 るい/著)
	八戸聖ウルスラ学院中学校 2年 田中 未来 『カラフル』(森 絵都/著)
	県立三本木高等学校附属中学校 2年 高橋 一花 『かがみの孤城』(辻村 深月/著)
	県立三本木高等学校附属中学校 2年 小島 あやめ 『よるのばけもの』(住野 よる/著)
	八戸市立江陽中学校 1年 工藤 彩葉 『かがみの孤城』(辻村 深月/著)

<高校生の部>

最優秀賞	県立青森聾学校 高等部3年 古川 瑛梨奈 『元女子、現男子。忘れたい過去もある。けど、それを含めて僕だと気づいた。』 (木本奏太 かなたいむ。/著)
優秀賞	県立八戸商業高等学校 1年 川畑 悠 『君の臍臓をたべたい』(住野 よる/著) 県立七戸高等学校 3年 岡山 花梨 『往復書簡』(湊 かなえ/著) 県立浪岡高等学校 3年 奥瀬 蛍 『ママがもうこの世界にいらなくても 私の命の日記』(遠藤 和/著) 県立鱒ヶ沢高等学校 3年 神 楓真 『よるのばけもの』(住野 よる/著) 県立五所川原工科高等学校 2年 成田 寛人 『一瞬を生きる君を、僕は永遠に忘れない。』(冬野 夜空/著)

(2) 子どもの読書活動推進大会

広く県民が子どもの自主的な読書活動の意義や重要性について理解と関心を深め、家庭・地域・学校を通じた社会全体で子どもの読書活動を推進する機運の醸成を図るため、子どもの読書活動推進大会を開催した。

○日時：12/3(土) 13:00～16:00

○場所：HOCコネクト(八戸市)

○参加者数：200名

○内容

ア 表彰式

令和4年度あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』コンクール表彰式

イ 私のお薦めの一冊

ウ 講演

演題演題『読書って楽しい!』

講師：作家 辻村 深月

進行：フリーアナウンサー 境 香織

(3) 青森県子ども読書活動推進計画

「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」に基づき、読書に親しみ、自主的に読書活動をする子どもたちを育てるため、各教育事務所の協力の下、子どもの読書活動推進計画の未策定市町村に対し、計画策定が進むように働きかけを行った。

また、啓発小冊子「絵本で豊かな親子の時間」について編集委員会を開催し、第7版の改訂作業を行った。

[成果と課題]

「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」は、中学生の部については38校から1,142点、高校生の部については、34校から2,938点の応募があった。学校の担当教師からは「入賞作を読むと、その本を読みたくなり、読書との距離を縮められる。」「本を読んだり相手によく伝わる文章を書いたりするよい機会になっている。」等の感想をいただいた。優秀作品集については、中学生・高校生の読書意欲向上につなげるため、今後もあらゆる機会を通して広く周知する必要がある。

子どもの読書活動推進大会では、小説家による講演の他に「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」コンクールの表彰式と最優秀賞及び優秀賞を受賞した生徒による本の紹介を行い、子どもの読書活動推進に係る関係者に本事業の一環である取組を周知した。

子どもの読書活動推進計画については、教育事務所と連携しながら、未策定市町村に対し働きかけを行った。今後も計画策定が進むように情報提供及び意見交換を行う。

啓発小冊子「絵本で豊かな親子の時間」(第6版)については、16市町村に合計3,240冊の提供を行った。また、第7版の改訂作業を行い、令和5年度に発行予定である。

今後も作成したリーフレット等を活用し「青森県子ども読書活動推進計画(第四次)」で示している本県の課題(不読率の改善等)に対応した取組を進めていく必要がある。

いじめ防止キャンペーン推進事業 7,441 千円

〔事業目的及び概要〕

いじめ問題への理解と認識を深めるため、いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀賞作品をテレビを通じて視聴者へ語りかけることにより、広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) いじめ防止標語コンクール

小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校に在籍する児童生徒並びに一般県民から、いじめ防止を訴える標語を募集し、優秀賞6作品、審査員特別賞3作品を選定、表彰した。

○募集期間：6/6(月)～8/31(水)

○応募数：9,197 作品(小学校 5,614 作品、中学校 2,754 作品、高等学校 764 作品、特別支援学校 62 作品、一般 3 作品)

○受賞作品

優秀賞	友だちを たすける人に おれはなる	青森市立新城小学校 2年 平山 楓大
	いじめゼロ 標語だけでは 終わらせない	中泊町立中里中学校 2年 三上 愛
	やさしさの たねをまいたら えがおさく	弘前市立岩木小学校 3年 平澤 莉緒
	いじめの芽 つんで笑顔の 種まこう	十和田市立三本木小学校 4年 畑山 理人
	気づいてる? いじめと遊びの 境界線	むつ市立大平中学校 1年 木村 純々音
	思いやり みんなでもって いじめゼロ	県立八戸聾学校中学部 3年 松沢 宏人
審査員特別賞	いじめてる その子も誰かの 宝物	つがる市立柏中学校 3年 中村 翔吾
	SNS 画面の向こうも 1人の人間	県立木造高等学校深浦校舎 3年 西崎 未空
	声かけで 心つながる なか間の輪	むつ市立脇野沢小学校 4年 大黒 鈴

(2) テレビCMの制作・放送

ア 令和3年度制作「いじめ防止キャンペーンテレビCM」を県内民放3局で放送(4/7～4/8、4/12、5/6、5/9～5/10、8/24～8/26、8/29～9/2、9/5、1/13、1/16～1/19)。

イ 令和4年度いじめ防止標語コンクール優秀賞作品を活用したテレビCMを制作し、県内民放3局で放送(3/22～3/24、3/27)。

〔成果と課題〕

いじめ防止標語コンクールでは、学校から多数の応募があり、各学校において応募した標語を教育活動等にも活用していることから、学校におけるいじめ防止に向けた意識啓発につながる取組となっている。また、CM放送では、取組を周知することにより、いじめ防止に向けた県民の意識の高揚につなげることができた。

今後も、標語コンクールを実施し、優秀賞作品を原案としてメッセージ性の高いCMを制作することで、子どもたちをはじめ広く県民のいじめ防止に向けた意識の啓発を図っていく。

特別支援学校における家庭教育支援事業 707 千円

〔事業目的及び概要〕

障害のある児童生徒の保護者等が、子どもの健やかな成長のために、障害のある児童生徒の心理や行動について理解を深め、家庭における教育や卒業後の就労などについて必要な知識を習得するとともに、同じ悩みを持つ保護者同士の交流や地域住民との交流を深める機会を提供する事業である。

[事業内容及び結果]

開設校	回数	時間	参加者数	主な内容
青森第一養護学校	4	10	47名	パン作り体験、施設見学、フラワーアレンジメント体験、講話(食育～肢体不自由のある子どもたちの食事について～)
青森第二養護学校	4	10	26名	こぎん刺し教室、防災教室、果物狩り、先輩保護者との談話会
青森若葉養護学校	3	6	30名	施設見学、体験活動「多肉植物の寄せ植え」「フラワーアレンジ」
青森第一高等養護学校	1	1.5	8名	福祉に関する勉強会「障害福祉サービスの利用等について」
青森第二高等養護学校	4	9	70名	花植え、環境整備、茶話会、木製のカラトリー作り体験、二高養祭の準備、エアロビクスとリラクゼーション
県立盲学校	7	19	54名	運動会参加、地域の清掃活動参加、進路指導講話、触察・点字研修会、学校祭参加、点字ブロック理解啓発活動、主権者教育研修会
青森聾学校	3	5	76名	グラウンド整備、家族レクリエーション、コサージュ作り
浪岡養護学校	5	7	125名	陶芸体験「ランタン作り」、学校祭参加、ワークショップ「HSCって何だろう？」
弘前第一養護学校	2	7	41名	P T A施設見学会(卒業後の進路先の見学)、レジンのアクセサリー作り
弘前第二養護学校	7	10	95名	運動会観賞、親子レクリエーション、陶芸体験「ランタン作り」、福祉施設見学、弘二養祭参加、ランプシェード制作及び展示、クリスマスプレゼント贈呈
弘前聾学校	7	12	83名	親子レクリエーション、なかまの集い、地区研修会「こころとからだ元気になるピラティス」、陶芸体験「ランタン作り」、手話学習会、進路懇話会
八戸第一養護学校	3	10	12名	学校給食に関する研修会、焼き物教室、消費者教育について
八戸第二養護学校	4	8.5	67名	障害理解のための学習会、茶話会、体験学習会、給食についての学習会
八戸盲学校	4	9	23名	保護者交流会(学校行事への協力)、保護者研修会「子どもの卒業後の生活についての知識を深める」、親子体験学習(もの作り、伝承文化活動)
八戸聾学校	5	6	55名	P T A奉仕作業(運動会装飾、清掃、扇風機清掃)、親子手話学習
森田養護学校	3	6	32名	父母学習会(講演「前向きな子育てへのお手伝い～「み～んな」悩んで子育てしています～」「子離れ・親離れ～自立と社会参加を目指した性教育～」)、森養祭への参加
黒石養護学校	4	6	21名	黒石よされ講習会、陶芸体験「ランタン作り」、多肉植物の寄せ植え、コサージュ作り
七戸養護学校	3	7	48名	福祉施設説明会、陶芸教室、県地区P連研修会「子どもの自尊感情を育てる保護者の役割」
むつ養護学校	5	13	117名	園芸教室、親子レクリエーション、父母学習会(進路に関する懇話会)
八戸高等支援学校	2	4	77名	保護者に向けた進路情報提供・消費者教育
合計	延べ回数 80回	延べ時間 166時間	参加者数合計 1,107名	

〔成果と課題〕

同じ立場の保護者同士が、家庭教育学級の様々な活動を通して交流を深め、情報共有や情報交換をする機会となっている。また、子どもの進路や就労、卒業までに身につけさせておきたい力などについて、先輩の保護者のアドバイスを受け、学べる好機となっている。

昨年度に引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、計画どおりに事業を実施できない学校が見られた。事業実施の可否を含めて、各学校と相談・確認しながら、事業の一層の充実に努めていく必要がある。

学校を核とした地域づくり推進事業 2,530千円

〔事業目的及び概要〕

地域学校協働本部の設置をこれまで以上に推進するために、多様な形態による地域学校協働本部のモデルを設置し、地域学校協働本部の普及を図るとともに、地域学校協働活動の理解及び更なる啓発を進める事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 地域との連携を担う教職員研修

地域との連携・協働の必要性や地域連携を担う教職員等としての役割、留意点等について研修を行った。

地区	期 日	場 所	参加者数
東青	8/ 9(火)	県総合社会教育センター	59名(15名)
西北	7/29(金)	つがる市生涯学習交流センター「松の館」	42名(6名)
中南	7/ 4(月)	弘前市中央公民館相馬館長慶閣	71名(12名)
上北	7/28(木)	公立小川原湖青年の家	65名(11名)
下北	7/ 5(火)	むつ来さまい館	27名(3名)
三八	7/ 7(木)	南部町総合保健福祉センターゆとりあ	73名(23名)

※参加者数の()は、オンラインによる参加者数(内数)

- 対象 地域連携を担う教職員等(公立小・中学校及び県立学校教職員)、市町村教育委員会職員、地域学校協働活動推進員 等
- 内容 講義「社会に開かれた教育課程の実現に向けて～地域と学校とが共に築く子どもの未来～」
演習(模擬熟議)「デザインしてみよう、地域と学校とが共に築く未来」
- 講師 ゆめ☆まなびネット 代表 大谷 裕美子 (東青・三八)
福島県本宮市立本宮まゆみ小学校 前校長 安齋 宏之 (西北・中南・上北・下北)

(2) 学校と地域の連携・協働事例ハンドブック作成

地域学校協働本部未整備市町村において、それぞれの実情に応じた地域学校協働本部整備の参考に資すること、また、県域で地域学校協働活動の充実が図られることをねらいとして、学校と地域の連携・協働事例ハンドブック「地域学校協働活動ハンドブック実践編」を作成・配付した。

- 構成 地域学校協働活動について
本書に掲載の地域学校協働本部の特徴
地域学校協働活動の実践事例
参考資料・様式集
- 配付先 市町村教育委員会、県内小・中・高等・特別支援学校 等
- 作成委員会委員 弘前大学教育学部 准教授 越村 康英 他6名

(3) 本部未設置市町村に対する設置サポート事業

ア 本部整備に向けた未設置市町村のサポート

地域学校協働本部未整備市町村の担当者等を対象に、地域学校協働本部整備に向けた相談対応、県内市町村における先進事例等の紹介、その他情報提供を行った。

- 期間 通年
- 内容 地域学校協働本部の整備及び地域学校協働活動の推進に向けた相談対応、先進事例等の紹介等

イ 学校を核とした地域づくり推進カンファレンスの開催

県域における地域学校協働活動の更なる充実を図るため、地域と学校の連携・協働が求められる背景やその意義、方策等についての講義、地域学校協働本部を整備することによる成果や課題についての事例紹介及び情報交換を行った。

- 期日 2/9(木)
- 場所 県総合社会教育センター
- 対象 市町村教育委員会職員(地域学校協働活動担当者、コミュニティ・スクール担当者等)、小・中・高等・特別支援学校教職員、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター 等
- 参加者数 115名(うち、オンライン参加者14名)
- 内容 基調講演「学校と地域が連携する意義とその方策」
 講師 弘前大学教育学部 准教授 越村 康英
 事例紹介・情報交換「学校と地域が連携・協働する、私たちの取組
 ～『地域学校協働活動ハンドブック実践編』から～」
 発表者 鶴田町教育委員会社会教育班 班長 秋庭 誠一
 つがる市教育委員会教育部社会教育スポーツ課 主査 高橋 和生
 青森市浦町中学校区学校運営協議会CSディレクター 工藤 知久子
 ファシリテーター 弘前大学教育学部 准教授 越村 康英

[成果と課題]

地域学校協働活動及び地域学校協働本部整備を推進するための研修会について、「地域との連携を担う教職員研修」では県内6地区計337名、「学校を核とした地域づくり推進カンファレンス」では115名が参加した。各地区それぞれの実態に合わせて、地域との連携・協働の必要性や地域連携を担う教職員としての役割等について学ぶとともに、地域学校協働活動に携わるそれぞれの立場でスキルアップを図ること、さらには、関係者同士のネットワーク構築を図ることができた。

また、各地域の実情に応じて地域学校協働活動の充実が図られるよう、「地域学校協働活動ハンドブック実践編」を作成し、関係各所へ活用を促した

今後は、地域学校協働本部未整備の市町村に対して実践例を示す等の個別の支援、地域との連携・協働の必要性や地域学校協働本部の仕組み、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進等についての研修会を引き続き実施し、市町村担当者や教職員等の理解を深め、地域学校協働活動の更なる充実を図る。

地域学校協働活動推進事業(県事業) 2,539千円

[事業目的及び概要]

地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支え、地域を創生する地域学校協働活動を継続的・安定的に実施する体制づくりを支援する事業である。

※「学校・家庭・地域連携協働推進事業」内

[事業内容及び結果]

(1) 会議の開催

県内における地域学校協働活動の総合的な在り方や、児童の放課後対策の諸問題について協議するとともに、市町村担当者を対象とした連絡会議を実施した。

ア 地域学校協働活動推進委員会

- 期日：1/30(月)
- 場所：県庁東棟5階 中会議室
- 委員

No.	氏名	所属等	備考
1	深作 拓郎	弘前大学教育学部 講師	委員長
2	會津 隆史	五所川原市立三輪小学校 校長	
3	神田 昌彦	弘前市立新和中学校 校長	
4	山子 泰典	県PTA連合会 会長	
5	大水 俊江	平内町地域学校協働活動推進員	
6	工藤知久子	青森市浦町中学校区学校運営協議会 CSディレクター	
7	秋庭 誠一	鶴田町教育委員会社会教育班 班長	
8	高田 真澄	六ヶ所村教育委員会社会教育課 社会教育主事	
9	夏井 幸子	八戸市福祉部子育て支援課 課長	
10	佐藤久仁子	裾野なかよし会 主任放課後児童支援員	
11	新山 大史	上北小学区放課後児童クラブ 主事	

イ 放課後子ども総合プラン市町村担当者連絡会議

○期日：6/22(水)

○場所：県総合社会教育センター 第1研修室及び第5研修室

○対象：市町村放課後子ども総合プラン担当者(社会教育主管課及び福祉部局)

○参加者数：44名

(2) 研修の実施

ア 地域学校協働活動推進のための研修【主管：県総合社会教育センター】

地域学校協働活動の推進に向けて、地域と学校が協働する仕組みづくりに関わる市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員等の資質向上を図った。

○期日：6/2(木)

○場所：県総合社会教育センター 第1研修室

○対象：市町村教育委員会担当者、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等

○参加者数：52名

○内容：講義「教員だけでは成し遂げることができなかった『奇跡の学校』の姿とは
～コミュニティ・スクールの可能性～」

講師 文部科学省総合教育政策局 CSマイスター 小西 哲也

事例報告「青森県内各地の取組報告」

事例報告者 市町村教育委員会担当職員、市町村地域学校協働活動推進員

※会場・オンライン併用による実施

イ 放課後子ども総合プラン支援員等研修会【主管：各教育事務所】

放課後対策等に関わる地域人財を対象に、学習・体験活動等の企画・実施方策、安全管理方策等の資質向上を図るための講義や、他の事業関係者等との情報交換・情報共有を図るため、合同の研修会を開催した。

○回数：12回

○対象：地域学校協働活動推進員等、協働活動支援員、協働活動サポーター、特別支援・共生社会サポーター、放課後児童支援員等

○参加者数：計803名

東青	前期	【開催日】6/14(火)、15(水) 【会場】県総合社会教育センター 【参加者数】114名 【内容】講義・演習「特別な支援を要する子どもへの関わり方 ～地域における子どもたちの居場所として～」 特定非営利活動法人 夢 副理事長 前田 淳裕
	後期	【開催日】9/14(水)、15(木) 【会場】県総合社会教育センター 【参加者数】101名 【内容】講義・演習「子どもを育む豊かな遊びを支えるために ～コロナ禍での遊びの工夫～」 岩手県立児童館いわてこどもの森 チーフプレーリーダー 長崎 由紀
西北	前期	【開催日】6/3(金) 【会場】柏ふるさと交流センター「ハーモニー未来館」 【参加者数】96名 【内容】講義・演習「特別な配慮を必要とする子どもの理解と支援」 社会福祉法人あーるど相談センター 相談員 今 幸子
	後期	【開催日】10/7(金) 【会場】柏ふるさと交流センター「ハーモニー未来館」 【参加者数】42名 【内容】講義・演習「子どもを育む豊かな遊びを支えるために ～コロナ禍での遊びの工夫～」 岩手県立児童館いわてこどもの森 チーフプレーリーダー 長崎 由紀

中南	前期	【開催日】7/12(火)【会場】弘前市中央公民館相馬館長慶閣 【参加者数】90名 【内容】講義「発達障害の特徴と支援のヒント」 社会福祉法人あーるど マネージャー 其田 真一 ※会場・オンライン併用による実施
	後期	【開催日】9/9(金)【会場】弘前市中央公民館相馬館長慶閣 【参加者数】37名 【内容】実技研修「レッツエンジョイ 自然大好き」 県立梵珠少年自然の家 研修課長 新山 隆男 指導主事 山口 繁弥
上北	前期	【開催日】6/13(月) 【会場】公立小川原湖青年の家 【参加者数】66名 【内容】講義・演習「放課後の子どもたちの居場所づくりのために ～放課後子ども総合プランの意義と支援員の役割～」 弘前大学教育学部 講師 深作 拓郎
	後期	【開催日】10/7(金) 【会場】七戸町屋内スポーツセンター 【参加者数】92名 【内容】実技研修・講義「子どもの元気が、日本を元気に！ ～Let's Try! みんなで運動遊び!～」 一般社団法人 BLUE ties Impression 代表理事 川戸 元貴
下北	前期	【開催日】6/14(火) 【会場】むつ市中央公民館 【参加者数】47名 【内容】講義「子どもや保護者とよりよい関係を築くために」 青森県発達障害者支援センターDoors センター長 分枝 篤史
	後期	【開催日】10/19(水) 【会場】むつ市中央公民館 【参加者数】37名 【内容】実技研修「遊びのマスターから学ぼう ～新しい生活様式に配慮した運動遊び～」 NPO法人子どもネットワーク・すてっぷ 代表理事 奈良 陽子
三八	前期	【開催日】6/8(水) 【会場】八戸市福祉公民館 【参加者数】54名 【内容】講義・演習「子どもの理解を深める～気づきの窓をひろげる ＝子ども達も支援者も楽になる～」 三八教育事務所SC・SSW 公認心理師 社会福祉士 嶋野 知恵子
	後期	【開催日】10/4(火) 【会場】八戸市福祉公民館 【参加者数】27名 【内容】実技研修「どんぐりアート・どうぶつマグネット」づくり 県立種差少年自然の家 研修課 副課長 新田 隆 指導員 山内 哲

(3) 地域学校協働活動コーディネーターアドバイザーの配置

県内の地域学校協働活動を推進するため、地域学校協働活動に係るコーディネーターアドバイザーを配置し、市町村教育委員会との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進、情報提供等を行った。

<主な活動実績>

◎情報提供等

○令和4年度西北地区社会教育委員連絡協議会研修会(6/24(金))

主催：西北地区社会教育委員連絡協議会

対象：西北地区の社会教育委員

○令和4年度東津軽郡小・中学校教頭会 第4回研修会(11/18(金))

主催：東津軽郡小・中学校教頭会

対象：東津軽郡の小・中学校教頭

- ◎情報発信 「みんながつながる地域学校協働活動便り」発行
第1号(8/8(月))、第2号(9/12(月))、第3号(10/26(水))、第4号(12/7(水))、
第5号(12/23(金))、第6号(2/27(月))

○市町村教委等へ配付

[成果と課題]

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策をとりながら、当初予定どおり全ての会議、研修を実施し、研修には年間800名を超える参加があった。

研修は、会場での対面方式をとる研修が大多数であったが、受講の態様を考慮してオンラインと会場における対面方式を組み合わせるハイブリッド型の研修も行われた。時宜にかなったテーマ設定・実施内容とすることにより、参加者アンケートも満足度の高い結果となった。地域学校協働活動推進員や支援員等からのニーズも高く、その資質向上に資する研修として、継続が期待されている。

国の新・放課後子ども総合プランの推進等に向け、引き続き健康福祉部と連携しながら、市町村における課題解決、円滑な取組促進が図られるよう支援していく必要がある。

学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助	33,035千円
----------------------------	-----------------

[事業目的及び概要]

市町村が行う地域学校協働活動の推進に要する経費について、県が補助を行う事業である。

※「学校・家庭・地域連携協力推進事業」内

[事業内容及び結果]

地域学校協働活動(放課後子ども教室を含む)の取組を行う市町村(中核市の青森市及び八戸市を除く)に補助金を交付した。

[国庫補助 1/3、県補助 1/3、市町村負担 1/3]

20市町村、地域学校協働本部32本部、放課後子ども教室62教室

平内町 今別町 外ヶ浜町 五所川原市 つがる市 鱒ヶ沢町 鶴田町 中泊町

弘前市 平川市 大鰐町 十和田市 三沢市 六戸町 おいらせ町 むつ市

風間浦村 佐井村 三戸町 五戸町

[成果と課題]

地域学校協働本部及び地域の実情に応じた仕組みの下で、地域の方々の参画を得て、多様な活動が開かれている。その中でも、放課後子ども教室は、中核市の八戸市、藤崎町、七戸町、横浜町、大間町において単独費で実施している教室数を含めると21市町村76教室が開設され、地域の特性を生かしたスポーツ・文化活動等の体験活動、地域住民との交流等が実施されている。

引き続き、市町村での地域学校協働活動の取組促進が図られるよう、経費の一部を補助し、支援して必要がある。

あおもり家庭教育支援総合事業	2,603千円
-----------------------	----------------

[事業目的及び概要]

社会や家庭を取り巻く状況の変化に伴い、家庭教育が一層困難になっていることを踏まえ、全ての親が安心して家庭教育を行うために、今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するための協議を行い、地域全体で家庭教育を支援していく機運を高めるとともに、親の育ちを応援する学びの機会の充実や支援のネットワークづくり等を行う事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 青森県家庭教育支援推進協議会の開催

今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するため、本県の家庭教育支援事業及び家庭教育学習テキスト「あおもり親楽プログラム」の改訂について協議した。

○委員：10名

○回数：年3回

(2) 家庭教育学習テキスト「あおもり親楽プログラム」の作成・周知

家庭教育の学習を推進するため、「あおもり家庭教育アドバイザー」が活用する家庭教育の学習テキストを改訂した。また、「あおもり親楽プログラム」の活用促進を図るためのリーフレットを関係各所へ配布した。

○「改訂版 あおもり親楽プログラム3～支援者編～」の作成 1,800部

(3) 家庭を支える連携・協働セミナーの開催

家庭教育支援に携わる方が、予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性、家庭教育の

4年度事業の実績

今日的な課題等について学習するとともに、互いのつながりを深める研修会を県内2地区で開催し、地域における家庭教育支援の充実を図った。

地区	期日	場所	参加者数	内容
上北	8/23(火)	十和田市東コミュニティセンター	30名	講演：「子どもが育つために、『私』にできること」 講師：八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 准教授 差波 直樹
下北	8/31(水)	(オンライン開催)	13名	事例発表：「紹介します、県内家庭教育支援チームの実践！」 発表者：五戸町家庭教育支援チーム (五戸町家庭教育応援隊) 代表 小宮 香

(4) 青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催

社会全体で家庭教育を支援するため、家庭教育支援に関わる方々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、家庭教育支援関係者等と市町村職員とのつながりを深めた。

○期日：12/15(木)

○場所：県総合社会教育センター

○参加者数：49名

○内容：講義・演習「親と子の未来を育むためにできること～家庭教育支援の『今』を考える～」
講師 一般社団法人ジェイス 代表理事 武田 信子

(5) あおもり家庭教育応援フェスタの開催

地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会、パネルトーク及び様々な家庭教育支援に関する情報提供等を通して、家庭教育についての理解と認識を深め、地域全体で家庭教育を支援する意義や必要性についての普及・啓発を行った。

○期日：10/1(土)

○場所：県総合社会教育センター

○参加者数：112名

○内容

ア 講演「みんなで一緒にのびのび子育て

～今、もっとも必要なこれからの子ども・子育て支援～」

講師 一般社団法人家族・保育デザイン研究所 代表理事 汐見 稔幸

イ パネルトーク「今できる、わたしたちなりの子育て支援」

パネリスト

Happy Children Towada 新藤 幸子

認定こども園百石幼稚園 園長 吉田 恵美

子育てサークルPAPAHUG 代表 加藤 雄一

一般社団法人家族・保育デザイン研究所 代表理事 汐見 稔幸

(6) 祖父母向け孫育て研修会の開催

県地域婦人団体連合会への委託により、県内2地区で研修会を開催し、家庭教育をサポートする祖父母を対象として、祖父母だからこそできる孫との関わり方等について学んだ。

地区	期日	場所	参加者数	内容
上北	9/26(月)	七戸中央公民館	56名	講演：「『祖父母向け孫育て』 ～今どきの孫育て～」 講師：(一社)青森県助産師会 孫育てチーム
下北	9/20(火)	大間町総合開発センター	45名	蛭名 えり子 宮本 由美子

(7) 読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成

県読書団体連絡協議会への委託により、読み聞かせの効果や家庭での読み聞かせの大切さを伝える

「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成と、読み聞かせ実践者のスキルアップを図る研修会を県内6地区で開催し、合計307名が受講した。そのうち、「親子ふれあい読書アドバイザー」を新たに10名登録した。(累計登録者数：513名)

地区	内 容
東青	【期日】11/12(土)【会場】蓬田村ふるさと総合センター【参加者数】18名 【新規登録者数】3名 【内容】○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：青森市読書団体連絡会 中村 弘子 ○読み聞かせ研修会 講師：青森市読書団体連絡会 中村 弘子
西北	【期日】10/28(金)【会場】五所川原市金木総合支所【参加者数】47名 【内容】○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：お話サークルすずめっこ 代表 長尾 真紀子 ○読み聞かせ研修会 講師：おあはなしるんるん 代表 齋藤 眞琴
中南	【期日】10/21(金)【会場】スポカルイン黒石【参加者数】78名【新規登録者数】1名 【内容】○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：津軽地区読書推進運動連絡会 理事 岩崎 眞里子 ○読み聞かせ研修会 講師：まわりみち文庫 店主 奈良 匠
上北	【期日】9/23(金・祝)【会場】十和田市民文化センター【参加者数】44名 【新規登録者数】1名 【内容】○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：語りの会「こま草」 阿部 智留恵、小野寺 功 ○読み聞かせ研修会 講師：語りの会「こま草」 会津 昭恵、藤森 順子 他2名
下北	【期日】9/10(土)【会場】下北文化会館【参加者数】26名 【内容】○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：青森大学社会学部 教授 秋田 敏博 ○読み聞かせ研修会 講師：青森大学社会学部 教授 秋田 敏博
三八	【期日】11/18(火)【会場】八戸市福祉公民館【参加者数】94名【新規登録者数】5名 【内容】○親子ふれあい読書アドバイザー研修 講師：J P I C読書アドバイザー 親子ふれあい読書アドバイザー 高嶋 敬子 ○読み聞かせ研修会 講師：青森県立図書館 主幹司書 奈良 容子 八戸市読書団体連合会 読書部会 代表 前田 敏子

[成果と課題]

家庭教育の今日的課題に対応するため、「あおり親楽プログラム3 支援者編」を改訂し、県内幼稚園、保育所(園)、認定こども園、学校等へ配布した。また、「あおり親楽プログラム」の活用促進を図るためのリーフレットを作成し、関係各所へ配布したことにより、昨年度より活用件数が増加した。今後も市町村教育委員会や各学校のPTA研修会等での活用促進に向けて周知を継続し、「あおり親楽プログラム」及び「あおり家庭教育アドバイザー」の活用を促す手立てを講じる。

「あおり家庭教育応援フェスタ」については、家庭教育の重要性等を多くの県民に啓発することができた。実施時期や周知手段、実施方法、メイン講師の選定等を検討しながら、より広く啓発活動を進められるよう工夫する。

「青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会」では、家庭教育支援関係者の他、行政職員、幼稚園・保育所職員、教員等、家庭教育支援に関わる様々な立場の方が参加し、家庭教育の今日的な課題について学習するとともに、グループによる演習を通して互いのつながりを深めた。

「家庭を支える連携・協働セミナー」では、今年度は上北・下北地区において、予防的・早期対応型

の家庭教育支援の体制構築の必要性等を学習する場を設け、地域における家庭教育支援の充実を図った。来年度もセミナー未実施地区において、関係機関との連携の仕組みづくり等について学習する場を設定し、予防的・早期対応型の家庭教育支援を県域に広げていく。

県総合社会教育センター

大学生とカタル！キャリア形成サポート事業 913千円

【事業目的及び概要】

規定の研修を修了した大学生が自身の体験談や生徒と直接対話するワークショッププログラムを企画・運営し、中学生・高校生には、今と将来の自分について考え、向き合う機会とすることで、互いに自らの夢や目標に向かう主体性が育まれるよう促し、キャリア形成を図る。

【事業内容及び結果】

(1) 中学生及び高校生の意欲を引き出し、自分自身の見つけ直しにつながる、大学生によるワークショップ「キャリアサポ」（高校企画）、「Jr. キャリアサポ」（中学校企画）の実施

※新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を講じて実施

ア 実施校数 18校(高等学校17校、中学校1校)

イ 参加生徒数 2,043名(高校生1,990名、中学生53名)

ウ 延べ参加大学生数 723名

No.	期日	実施校	対象中学生・対象高校生	参加大学生
1	6/11(土)	県立弘前南高等学校	1学年(6クラス221名)	63名
2	8/19(金)	県立鶴田高等学校	3学年(2クラス29名)	24名
3	8/25(木)	県立三本木農業恵拓高等学校	1・2学年(5クラス138名)	46名
4	8/6(金)	県立六ヶ所高等学校	1・2学年(3クラス63名)	30名
5	8/29(月)	県立大湊高等学校	1学年(4クラス130名)	49名
6	8/30(火)	県立浪岡高等学校	1学年(1クラス26名)	23名
7	9/2(金)	県立大間高等学校	1・2学年(4クラス70名)	32名
8	9/5(月)	県立黒石高等学校	1学年(5クラス182名)	65名
9	9/7(水)	県立百石高等学校	1学年(3クラス100名)	43名
10	9/9(金)	県立青森南高等学校	2学年(5クラス158名)	60名
11	9/13(火)	十和田市立十和田中学校	3学年(2クラス53名)	23名
12	9/14(水)	県立七戸高等学校	1学年(3クラス101名)	38名
13	11/19(土)	県立北斗高等学校	中間年次(8クラス106名)	38名
14	2/15(水)	八戸工業大学第二高等学校	1学年(9クラス200名)	46名
15	2/16(木)	柴田学園高等学校	1学年(5クラス128名)	42名
16	2/17(金)	五所川原商業高等学校	2学年(3クラス68名)	24名
17	3/2(木)	県立青森中央高等学校	1学年(5クラス196名)	48名
18	3/3(金)	県立柏木農業高等学校	2学年(4クラス74名)	29名

(2) オンラインワークショップの実施

ア オンライン企画 11/26(土) 参加大学生31名

※全員がオンラインで参加

(3) キャリア形成の支援

ア 大学生会議 4回(5/1(日)、7/10(日)、12/11(日)、3/10(金))

イ 進路指導関係者研修会(11/11(金)) 参加者14校14名(高校生スキルアッププログラムと共催)

講演 「地域と協働して探究的な学びを実現するために必要な3つのこと」

講師 岩手県大槌町教育専門官、認定NPO法人カタリバディレクター 菅野 祐太

事例紹介 発表者 県立七戸高等学校 実習教諭 橋 百代

発表者 県立大間高等学校 臨時講師 沢田 茉央

ウ 大学生対象研修会の開催

○基本研修(計6回)	受講者数	143名
○ワークショップ演習(計6回)	受講者数	147名
○中学校対応研修(計3回)	受講者数	23名
○応用研修(計4回)	受講者数	23名

[成果と課題]

今年度は高等学校17校、中学校1校の計18校でワークショップ「キャリアサポ」を実施した。参加大学生のマスク及びフェイスシールドの着用、密を避けるために複数会場での実施など、新しい生活様式に対応しながらも対面で実施することができた。

コロナ禍で、直接対話する機会が激減したことによる大学生のワークショップにおける経験不足は、研修等で補うことができた。また、今年度全てのワークショップを対面で実施することができ、実践による経験も積むことができた。今後は、各校の実態や要望に合わせて、教育効果の高いワークショップが維持できるように、研修内容の精選や参加大学生の参加しやすい環境づくりに努めていく。

高校生スキルアッププログラム推進事業 132千円

[事業目的及び概要]

学校外学修への積極的な取組とレポート作成によって、高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図ることを目的とする事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 高校生スキルアッププログラム(スキルアップ認定証・奨励証の交付)の運営

(2) 進路指導関係者研修会の実施

「進路指導関係者研修会」の開催(大学生とカタル！キャリア形成サポート事業と共催)

ア 期日：11/11(金)

イ 場所：県総合社会教育センター

ウ 対象：県内高等学校教員及び高校生スキルアッププログラム担当者、参加を希望する高等学校教員

エ 参加者：14校 14名

オ 事業説明・情報交換：県総合社会教育センター職員

(3) 評価サービス

参加校・参加生徒数・奨励証および認定証交付者数

地区	参加校数	参加生徒数	奨励証交付者数	認定証交付者数
東青	8校	667名	6名	28名
西北	3校	448名	0名	0名
中南	3校	172名	2名	5名
上北	3校	40名	13名	4名
下北	3校	1,131名	3名	2名
三八	6校	1,966名	11名	21名
合計	26校	4,424名	35名	60名

(4) 県民カレッジとの連携

事業連携によるあおもり県民カレッジ新規入学者数 2,251名

[成果と課題]

令和3年度に高校担当教員の負担軽減を図るとともに、高校生が取り組みやすくわかりやすいものにマニュアルを改正しているが、その効果が出ていると思われる。(生徒数1,233人増、奨励証及び認定証取得者数24人増)

今後も、これまで以上に県内すべての高校に情報提供を効果的に行い、参加校の裾野を広げていく取組が必要である。

青森で生きる未来人財育成事業 627 千円

〔事業目的及び概要〕

青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目的として、高校生を地域で行われる子どものための活動に派遣して異年齢交流を図る事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) ボランティアチーム養成講座の実施

異年齢交流実施のため、ボランティアやコミュニケーションについて扱う講座を実施。

	実施日時	内容・講師	受講者数	動画再生回数
第一回	5/29(日) 14:00～15:00	「ボランティアを考える」 八戸学院大学健康医療学部人間健康学科 学科長 吉田 守実	143 名	306 回
第二回	6/12(日) 14:00～15:00	ナナメの関係による「異年齢交流」 NPO法人日本人財発掘育成協会 理事長 坂本 徹	146 名	242 回
第三回	6/26(日) 14:00～15:00	「コミュニケーション」について学ぶ 青森教育カウンセラー協会 理事 尾崎 洋子	61 名	278 回
第四回	7/10(日) 14:00～15:00	「実践！ ボランティア活動」 日本赤十字社青森県支部 主事 岩井 雄太郎	77 名	182 回
第五回	7/31(日) 14:00～15:00	「実践！レクリエーション」 青森市レクリエーション協会 会長 塩谷 彰宏	66 名	127 回

※受講者数は、講義視聴後アンケートを提出した者をさす。

(2) ボランティアチーム員の派遣

	派遣日	市町村	活動名	活動内容	派遣人数
1	6/ 3(金)	五戸町	子どもあそびの広場	小学生と工作活動	1 名
2	8/18(木) 19(金)	弘前市	東部児童センター	小学生と交流活動	2 名 (のべ)
3	9/18(日)	弘前市	キッズハローワーク	お仕事体験の手伝い	2 名
4	9/25(日)	八戸市	はちのへホコテン	魚釣り遊びの担当	2 名
5	10/ 2(日)	五所川原市	すてっぷ子ども教室	小学生と一緒に運動	1 名
6	10/ 9(日)	五所川原市	family café あづま～る	子育てサロンの手伝い	2 名
7	10/15(土)	青森市	県総合社会教育センター	映画鑑賞会の手伝い	2 名
8	10/16(日)	青森市	青森献血ルーム	献血のボランティア	3 名
9	10/29(土)	弘前市	キッズハローワーク	お仕事体験の手伝い	1 名
10	11/20(日)	八戸市	こどもはっちミニフェス	魚釣り遊びの担当	2 名
11	11/23(水)	青森市	子どもクッキング	クッキングの補助	1 名
12	1/11(水)	弘前市	キッズハローワーク	カレー作りの補助	1 名

〔成果と課題〕

ボランティアチーム養成講座については、1 時間という短時間でのオンライン講座であることや、高校生スキルアッププログラムの単位認定講座であること等が効果的に働き、受講者数は、昨年度の 77 名から 232 名へ大幅な増加となった。また、全 5 回の講座で、3 回以上受講した人は 89 名、その中で全 5 回受講した人は 25 名、さらにボランティアチームへ登録した人が 51 名となった。

ボランティアチーム員の派遣については、受入先団体を県内6地区にそれぞれに位置づけることができた。また、派遣者合計のべ人数は20名、派遣後、ボランティア活動受入先団体とつながり、継続的に活動を行っている人は7名となっている。

全5回の講座を開催したが、ボランティアチームの登録には3回以上の受講が規定回数となっているため、第3回から第5回の受講者数が減少した。演習が必要な講座については、受講者に抵抗感があるためか受講者数が減少する傾向が見られた。

ボランティアチーム員の派遣については、高校生がボランティア活動に十分に参加できるように、受入先団体の拡充及び市町村教育委員会への周知を強化する必要がある。

青少年社会参加活動・創作活動モデル団体研究事業

〔事業目的及び概要〕

青少年の社会参加活動・創作活動の推進に取り組むための方策の研究を目的として、高校生・大学生・専門学校生等を中心に社会参加活動・創作活動を行っている団体をモデル団体に指定し、支援する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 団体募集(高校生や大学生、専門学校生等を主体とした団体)
- (2) 団体の指定

	団体名	校種	主な活動内容	人数
社会参加活動	キャリアサポートクラブ コンソーシアム(キャリアサポ連合)	大学	・「大学生とカタル!キャリア形成サポート事業」へのボランティア参加 ・スキル向上イベントの企画 ・県内大学生参加交流会の企画	622名
	学生団体 LINDEAL	高校	・青森県中高生向けの無料イベントの企画、開催 ・SNSで課外活動等の情報発信 ・学生のプラットフォームとして機能	7名
	L e s t a (レスタ)	高校 大学	・異年齢交流活動の企画、運営 ・小中学生対象の学習支援 ・発達障害等についての研修	20名
創作活動	確原色	高校	・青森市内の高校生を主体としたイベントの企画、発表	12名

- (3) 団体の活動に対する支援
 - ア 研修室等使用料の減免
 - イ 運営会議・研修・作業等での教材開発室の使用承認
 - ウ 発表の場の提供(生涯学習フェア等)
 - エ 情報発信用の専用掲示スペースの設置
 - オ 所報「響」やHP等での活動状況の紹介
 - カ 社会教育主事等による情報提供とアドバイス
 - キ 地域活動団体、創作活動団体、教育活動団体等との連携に関する連絡調整
 - ク 協力名義使用の承認(「協力 青森県総合社会教育センター」など)
- (4) 研究のための代表者会議の開催

〔成果と課題〕

今年度は、青少年社会参加活動モデル団体として3団体、創作活動モデル団体として1団体を指定し、研修室等使用料の減免や協力名義使用の承認等の活動に対する支援を行った。各モデル団体は、昨年度に引き続きコロナ禍ではあったが、感染症拡大防止対策を講じた企画を工夫して開催するなど、コロナ禍における活動の工夫が見られた。各モデル団体の代表者を参集した代表者会議では、各モデル団体の活動状況や成果と課題、今後の活動について話し合う中で、活動を推進するために必要な支援のあり方について研究材料を蓄積することができた。

来年度は、県総合社会教育センター内の専用掲示スペースの活用、ホームページでの活動状況を紹介するなど積極的に情報交換を行い、モデル団体同士の横のつながりを強化し、各モデル団体が持続的で活発な活動ができるよう支援を行う必要がある。

教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座

〔事業目的及び概要〕

学習指導要領における「社会に開かれた教育課程」について理解を深め、その実現に向けて学校・家庭・地域が『チーム』として連携することを目的として、“未来の学校づくり・人づくり”に取り組む目的と重要性を共有し、具現化するための実践的な研修を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 期日：11/17(木)
- (2) 場所：県総合社会教育センター 第1研修室
- (3) 対象：小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教員、地域学校協働活動推進員、市町村教育委員会職員等
- (4) 受講者数：41名
- (5) 事業内容

ア 講義：「学校から見たコミュニティ・スクールの成果」

講師 CSマイスター 由利本荘市立西目中学校 校長 高野 睦

イ 演習：「目的を共有するための“熟議”（グループワーク）」

ナビゲーター CSマイスター 由利本荘市立西目中学校 校長 高野 睦

〔成果と課題〕

講師であるコミュニティ・スクールマイスター、由利本荘市立西目中学校 高野 睦校長より最新の解説資料の提供を受け、国の動向や西目中学校の実践事例などを報告してもらったことで学校運営協議会の仕組みや考え方などが理解できた。特に、高等学校におけるコミュニティ・スクールの考え方に触れた資料は、最新資料であったことから、高等学校や特別支援学校の先生方にとっては貴重な参考資料となった。

また、午後の熟議は午前の講義と連動したものとなり、熟議を体験する意味やコミュニティ・スクールの運営する上で“熟議”が不可欠なツールであることの意味を実感することに繋がった。

受講者アンケートでは概ね高い評価であったことから、地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの一体的な推進を進めることが喫緊の課題となっている現状にあって、受講者の理解を深める有意義な研修機会を提供することができた。

次年度については、エリア型と呼ばれる地域的なつながりで形成されるコミュニティ・スクールの効果的な運営方法等について理解を深めるとともに、テーマ型と呼ばれる専門性のある施設や研究機関等とつながる高等学校のコミュニティ・スクールも取り上げる研修内容とし、今後急速に導入が進んでいくと考えられる「高等学校」及び「特別支援学校」の教員の関心に応える講座とする方向としたい。

あおもり家庭教育力向上事業 738千円

〔事業目的及び概要〕

地域における家庭教育支援体制を整備することを目的として、家庭教育支援者としての理論学習や心構えを学ぶ講座を開催するとともに、そこで養成した人材を「あおもり親楽プログラム」を使う研修会等に派遣する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) あおもり家庭教育アドバイザー養成講座
 - ア 場所：県内2地区 上北地区(三沢市国際交流教育センター)
西北地区(つがる市生涯学習交流センター「松の館」)
 - イ 回数：両地区6回
 - ウ 受講者数(1回以上の受講者数)：34名(上北地区20名、西北地区14名)
 - エ あおもり家庭教育アドバイザー登録者：17名(上北地区8名、西北地区9名)
 - オ 内容：家庭教育支援講座・演習(全6回：6～11月)

回	開催地区 開催日	内 容
1	上北地区 6/9(木)	講義 「家庭教育支援者の心構え」 講師 特定非営利活動法人はちのへ未来ネット 代表理事 平間 恵美
	西北地区 6/21(火)	講義 「家庭教育支援者の心構え」 講師 特定非営利活動法人はちのへ未来ネット 代表理事 平間 恵美
2	上北地区 7/7(木)	講義 「子どもをもつ親の気持ち」 講師 青森県八戸児童相談所 こども相談第二課 課長 山田 憲子 演習 「あおもり親楽プログラムⅠ」 進行 県総合社会教育センター職員
	西北地区 7/21(木)	講義 「子どもをもつ親の気持ち」 講師 青森県八戸児童相談所 こども相談第二課 課長 山田 憲子 演習 「あおもり親楽プログラムⅠ」 進行 県総合社会教育センター職員
3	上北地区 8/25(木)	講義・演習 「家庭教育支援チーム・子育て団体等参観」 講師 特定非営利法人十和田NPO子どもセンター ハピたの 代表理事 中沢 洋子
	西北地区 8/27(土)	講義・演習 「家庭教育支援チーム・子育て団体等参観」 講師 特定非営利法人子どもネットワーク すてっぷ 代表理事 奈良 陽子
4	上北地区 9/5(月)	講義 「子どもの気持ちを理解するために」 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 准教授 高橋 多恵子 演習 「あおもり親楽プログラムⅡ」 進行 県総合社会教育センター職員
	西北地区 9/7(水)	講義 「子どもの気持ちを理解するために」 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 准教授 高橋 多恵子 演習 「あおもり親楽プログラムⅡ」 進行 県総合社会教育センター職員
5	上北地区 10/4(火)	講義 「今、親が悩むこと～食育～」 講師 柴田学園大学生生活創生学部 健康栄養学科 准教授 今村 麻里子 演習 「あおもり親楽プログラムⅢ」 進行 県総合社会教育センター職員
	西北地区 10/20(木)	講義 「今、親が悩むこと～食育～」 講師 柴田学園大学生生活創生学部 健康栄養学科 准教授 今村 麻里子 演習 「あおもり親楽プログラムⅢ」 進行 県総合社会教育センター職員
6	上北地区 11/2(水)	演習 「あおもり親楽プログラムⅣ」 進行 県総合社会教育センター職員
	西北地区 11/9(水)	演習 「あおもり親楽プログラムⅣ」 進行 県総合社会教育センター職員

(2) あおもり家庭教育アドバイザースキルアップ講座

ア 実施方法：あおもり家庭教育アドバイザーを対象としたオンライン講座

イ 受講者数：第1回 9名 第2回 8名

ウ 内 容:今日的な家庭教育支援の現状について、講義・演習形式で学ぶ。

第1回 7/24(日)9:30~12:15

講義「離乳食についてと幼児期の食と栄養」

講師 青森中央短期大学 食物栄養学科

准教授 森山 洋美

演習「あおり親楽プログラム」

進行役 あおり家庭教育アドバイザー 工藤 清子

第2回 9/17(土)10:00~12:00

実践発表「県内の家庭教育支援の実践」

発表者 五戸町家庭教育支援チーム 五戸町家庭教育応援隊

代表 小宮 香

情報交換

(3) あおり親楽プログラム普及活動

「あおり親楽プログラム」を活用した研修会等に、あおり家庭教育アドバイザーを派遣する。

(4) あおり家庭教育アドバイザー登録情報の管理

(5) あおり家庭教育アドバイザーの活用

【成果と課題】

本事業は、今年度から3ヶ年かけ県内6地区で実施する。講義では、講師にできるだけ受講者とのやりとりを含めた講義をお願いしたり、演習では、感染防止に努めながら、可能な限り受講者同士のグループワークを取り入れたことにより、受講者の学ぶ意欲に応えることができ、毎回のアンケートからは高い満足度を得ることができた。家庭教育支援チーム・子育て支援団体等の活動状況の見学は地域の活動を知るよい機会になり、今後受講者と地域の家庭教育支援者をつなぐ機会にもしたい。

あおり家庭教育アドバイザーの派遣について、「あおり親楽プログラム」と合わせて周知したり、アドバイザーの活用の幅を広げたりすることで、派遣依頼が増えてきた。

本講座受講者のうち、あおり家庭教育アドバイザーへの登録申請可能な方は18名で、17名から申請を受け、認定されたことは、家庭教育支援者として活動したいという意欲の表れと捉えている。

来年度は、中南・下北地区での実施となるが、これまでのように家庭教育支援者として活動したい方々に、各地で既に活動している支援者や市町村教育委員会関係者等と結びつけたり、サークル等の立ち上げをする際の支援をしたりすることを見据え、より実践的に地域の力となって活躍する人材育成を目指したい。

家庭教育支援動画制作普及事業 3,866千円

【事業目的及び概要】

子育てに対する不安や悩みを解決する糸口とし、家庭教育の充実を図ることを目的として、子育て情報を動画により発信する事業である、

【事業内容及び結果】

(1) 家庭教育支援動画制作普及委員会の設置

○委員

	氏名	所属等
1	川内 規会	青森県立保健大学 教授
2	渡部 泰雄	県教育庁生涯学習課 課長
3	吉田 圭子	青森県子ども家庭支援センター 部長 (指定管理者 未来へつなぐネットあおりグループ)
4	山子 泰典	青森県PTA連合会 会長
5	大門 あすか	あおり家庭教育アドバイザー

(2) 家庭教育支援動画制作普及委員会の開催

ア 6/7(火) 委託業者の審査・選定

イ 3/3(金) 次年度の動画制作に向けての意見交換

(3) 家庭教育支援動画及びあおり子育てネットCMの制作(委託業者制作)

家庭教育の重要性を広く普及するため、以下の動画やCMを作成した。

- ア マスクが子どもの発達に影響！？
- イ 子育てで悩んだときは？
- ウ ヤングケアラーの支援
- エ お金の教育していますか？
- オ ほめて育てるのススメ
- カ 幼児期からの性教育
- キ 「あおもり子育てネット」CM

(4) 家庭教育支援動画及びあおもり子育てネットCMの放映・配信

11月～1月の期間、RAB青森放送にて、土曜日13:55～14:00の時間帯で、全6話を放映した他、「あおもり子育てネット」CMを20回、番組宣伝用CMも適宜放映をした。

2月1日よりYouTubeへの配信を開始し、県総合社会教育センターホームページにも反映した。

YouTubeでの7秒間のCM広告では、2週間で21.2万回流し、広く普及・周知を行った。

(5) あおもり子育てネットのポスター・チラシの制作

あおもり子育てネットに関するポスター・チラシを制作し、県内の幼稚園・保育園・小学校・中学校・特別支援学校、子育てに関する各関係機関、大型商業施設等へ11月下旬より順次発送し、周知した。

[成果と課題]

動画制作に当たっては、気軽に観てもらえること、視聴者に興味をもってもらうことをねらい、5分の動画を6本制作、15秒のCMを1本制作し、そのすべてをテレビ放映するとともに、YouTubeへも掲載した。「あおもり子育てネット」周知のためのチラシ・ポスターについては、テレビの放映時期に応じ、県内の子育て世代の保護者等に対して配布時期を早めた。

番組モニターによるアンケートでは、全6話の平均評価点が3.81点(4点満点)と高評価を得た。「マスクをしての生活が当たり前の子どもが増えてきているため、コミュニケーションの仕方についての助言があったのがとてもよかった。」「友達や親だけでなく、専門機関に相談するという選択肢があることを知ることができてよかった。」等があり、今年度もとても有益な情報提供ができた。「叱ることが多かったのも、たくさんほめていきたいです。ほめ方のポイントなども参考になりました。」等の意見も多く、家庭教育に活かすことができる内容に構成することができた。

その一方で、「子どもが興味を持った時が勉強のチャンスというのは参考になったが、もう少し踏み込んだ内容が知りたかった。」といった声もあり、5分という短い時間の中で、どれだけ見やすく理解しやすい内容を提供できるかを、今後も考えて工夫していく必要がある。

家庭教育相談事業 396千円

[事業目的及び概要]

子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生までの子を持つ保護者やその家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う事業である。

[事業内容及び結果]

- (1) 対象：乳幼児から高校生までの子を持つ保護者やその家族
- (2) 実施方法：電話相談・週3回 月・水・木曜日(祝日・年末年始を除く)13:00～16:00
メール相談・24時間受付
- (3) 場所：県総合社会教育センター電話相談室
- (4) 対応内容：発育・発達、しつけ、対人関係などの子どもに対する悩みや家庭教育全般について
- (5) 相談体制：家庭教育相談員及び県総合社会教育センター教育活動支援課職員が対応
- (6) 相談件数：48件(電話相談30件、メール相談18件)

[成果と課題]

相談件数の総数は、昨年度に比べ減っている。電話相談に比べてメール相談は少ないものの、件数は同数に近くなっている。メール相談は今後も電話相談と同様に主な方法となると見込まれるため、家庭教育相談員とその対応について検討したり、研修等で対応方法を学んだりしていきたい。来年度以降も、悩みを抱えている方に本事業を展開していることがしっかりと届くよう周知を工夫する。

また、相談業務に当たる者の研修として、今年度は法務少年支援センターあおもりの方を招いての講義を受け、今留意すべきことを学んだ。これにより相談業務に当たる者の資質向上とともに相談機関の連携強化ともなった。今後も、情報収集等に努め、より相談者の心情に寄り添える体制を整えていく。

県立図書館

子どもの読書活動推進のための図書セット貸出事業

[事業目的及び概要]

子どもの読書活動の環境づくりを進めることを目的として、小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等に対して、幼児・児童・生徒用の図書セットを貸出する事業である。

[事業内容及び結果]

図書セットの内容		利用対象	前期		後期	
			配本先	配本冊数	配本先	配本冊数
1 市町村巡回図書セット	(1) 小学校	低学年	39	3,680	36	3,200
		中学年	38	3,500	36	3,180
		高学年	36	3,300	35	3,040
	(2) 中学校	中学校	11	480	11	480
	(3) 読み聞かせ絵本児童書等	幼稚園・保育所等	54	7,830	45	5,820
	(4) 大型絵本	幼稚園・保育所等	56	2,090	44	1,250
2	学習支援セット	小・中学校、高等学校、特別支援学校、市町村立図書館等	3	143	3	146
3	ミニセット	市町村立図書館等(一部、高等学校・特別支援学校を含む。)	21	594	22	590

[成果と課題]

学校や市町村立図書館等への支援を継続的に行うことができている。

学習支援セットについては貸出数増加につながるよう利用方法について周知していく必要がある。

引き続き新しい本を利用してもらえるように、毎年度一定数、図書セットの内容更新を進めていく。

県立梵珠少年自然の家

梵珠少年自然の家主催事業 1,615千円

(1) 看板事業

[事業目的及び概要]

年長児から中学生までの幅広い年代の「子ども」を対象に、豊かな自然環境の中で行う野営・野外炊事などの様々な自然体験活動を通して、基本的な生活習慣の確立や仲間と協力しようとする態度を育てていく事業である。

[事業内容及び結果]

活動名	期 日	対 象	参加者数	内 容
年長すくすくキャンプ～おうちをはなれて大冒険～	7/9(土)～ 7/10(日)	年長児	14名 (延べ28名)	炊事体験、野外活動(森の冒険遊び、宝さがし)、館内テント泊、読み聞かせ、思い出クラフト(丸太メダル)
夏の7days キャンプ～梵珠から西目屋へ 自転車と川下りで移動する真夏のチャレンジ!～	8/6(土)～ 8/12(金)	小学5年～ 中学3年 の児童生徒	20名 (延べ140名)	自転車隊列移動、テント泊、野外炊事、りんごもぎ体験、花火大会、そば打ち体験、煎餅焼き体験、思い出クラフト(竹のフォトフレーム)

9歳チャレンジキャンプ～ひとりできるぞ～	9/17(土)～ 9/19(月)	小学3年～ 小学4年 の児童	24名 (延べ72名)	里山トレイル、ダンボール基地作り、野外活動(ディスクゴルフほか)、キャンドルサービス、炊事体験、思い出クラフト
冬の3days キャンプ～かまくら基地をつくって冬を楽しもう～	1/13(金)～ 1/15(日)	小学4年～ 中学2年 の児童生徒	25名 (延べ75名)	かまくら基地作り、野外活動(チューブそり、スノーシューハイク)、屋内活動(館内QRゲーム)、炊事体験、思い出クラフト(ぼんじゅ竹灯籠)
7歳ワンツーカーン プ～寒さに負けない ぼんじゅキッズ の冬遊び～	2/18(土)～ 2/19(日)	小学1年～ 小学2年 の児童	20名 (延べ40名)	ぼんじゅスノーランド作り・遊び、炊事体験、思い出クラフト(松ぼっくりけん玉)

【成果と課題】

看板事業は、いわゆる「子ども事業」として、年長児から中学生までの一貫した年代を対象として計画した。近年、参加者及び保護者からの関心度は非常に高く、全ての事業において定員を上回る応募があり、一例として「夏の7days キャンプ」では、20名の応募に対して60名を超える応募があった。このような関心度の高さは、安心・安全に行うための綿密な事業実施計画、常に新しい企画を盛り込んだ事業内容、セミナーとして位置づけてきた大学生・高校生のボランティアスタッフの対応の良さなどが大きく影響しているということ、参加者や保護者のアンケート調査から窺うことができた。

本来であれば、応募者全員を受け入れて事業を実施したいところであるが、施設の規模であるとか、職員のマンパワー不足であるとかが原因で、応募者全員を受け入れることができない現状が課題である。

(2) 養成事業

【事業目的及び概要】

当施設利用団体の引率者や高校生・大学生などを対象に、豊かな自然環境の中で行う活動プログラムや自然体験活動を安心・安全に実施するための研修やセミナー、講座等の開催を通して、自然体験活動の指導者及びボランティアを養成する事業である。

【事業内容及び結果】

活動名	期 日	対 象	参加者数	内 容
施設利用団体事前打合せ研修	(全体会) 4/19(火) (個別研修会) 利用日の14日 前までに実施	令和4年度利用 予定団体の引率 者	(全体会) 42名	(全体会) 講義、説明、活動プログラム 体験

自然体験活動ぼんじゅボランティアセミナー 【必修】 (1) 入門セミナー (2) ふりかえりセミナー (3) 実践レポート 【選択】 (4) 年長すくすくキャンプ (5) 夏の 7days キャンプ (6) 9 歳チャレンジキャンプ (7) 冬の 3days キャンプ (8) 7 歳ワンツーキャンプ	実施日は各事業を参照 (1) 5/21(土) (2) 3/4(土)	高校生及び大学生	(1) 34 名 (2) 14 名 (3) 2 名 (4) 18 名 (5) 6 名 (6) 9 名 (7) 8 名 (8) 10 名	各事業は実施期間に応じて単位が付与されており、7 単位以上取得した者は「ぼんじゅマスターボランティア」、10 単位以上取得した者は「指導補助員」としてそれぞれ認定する。 【対象事業での活動内容】 ・管轄グループの活動支援、グループメンバーの体調管理及び安全管理 ・自主企画立案と運営 ・キャンプ等の野外活動における、基本的な知識や技術を習得するための研修や施設ボランティアとしての連携を深めるための実習
ぼんじゅ出前講座	通年実施 【各回即日】 ※直接指導は 11 月～3 月のみ対応	小・中学校、各種学校、青少年教育団体、幼児施設等	2142 名	対象の団体が開催する各種行事(事業)において、直接指導又は間接指導を行う。 なお、派遣職員の旅費は無料とし、活動材料費や用具運搬費は団体の負担とする。

【成果と課題】

養成事業は、従来の「在学少年宿泊指導者研修」を「施設利用団体事前打合せ研修」として実施したことにより、研修を必要とする人がより効率的に行うことのできる研修に進歩したという意見が、参加者のアンケート調査からも多く聞かれた。「ぼんじゅ出前講座」は、繁忙期の間接指導を推奨してきたことにより、コロナ禍で実施してきた昨年度よりも利用者数を増加することにつながられた。「自然体験活動ぼんじゅボランティアセミナー」は、マスターコースとサポートコースに分けたことにより、目的意識が明確化され、昨年度以上にスムーズな運営ができた。

「自然体験活動ぼんじゅボランティアセミナー」では、マスターコースへの登録のみで一度もセミナーに参加していない者も数名いたため、参加しやすいセミナーにしていくことが課題として挙げられる。

(3) 親子事業

【事業目的及び概要】

小・中学生を含む保護者とその家族、いわゆる「親子」を対象に、豊かな自然環境の中で行う自然に親しむための体験活動や創作活動を通して、家族のふれあいや絆を深める機会を提供する事業である。

【事業内容及び結果】

活動名	期日	対象	参加者数	内容
春を楽しむサン day ～春の息吹を五感で感じよう～	4/29(金・祝)	小・中学生を含む保護者とその家族	172 名 (53 家族)	野外活動「春の自然観察」、野外炊事「春のホットサンド」、創作活動「バードコール」
ファミリーキャンプ ～家族で初めてのキャンプ体験をしてみませんか～	7/23(土)～ 7/24(日)		77 名 (23 家族)	テント泊、野外炊事(ダッチオーブン料理、スキレット料理)、フリータイム①～昼の部、フリータイム②～夜の部、創作活動(森のタペストリー)

自然体験ぼんじゅフェスタ～学・創・食・遊の体験ブースで梵珠の秋を満喫しよう～	10/23(日)		165名 (47家族)	ダッチオープン体験、ホットサンドメーカー体験、BBQコンロ体験、たき火・火起こし体験、本格リースづくり体験、創作プログラム体験、遊びリンピック、自然ふれあいハイク、館内食体験、セルフカフェ
冬をいろどるクラフトday～クリスマス・お正月飾りを親子でつくろう～	12/11(日)		105名 (32家族)	クラフト①「ミニ門松」 クラフト②「森の羽子板」 クラフト③「クリスマスフォトフレーム」 クラフト④「クリスマスきになる木」 ※その他、昼食提供やセルフカフェの開設あり
冬を楽しむホワイトday～親子で白銀の世界へとびだそう～	2/5(日)		115名 (31家族)	野外活動①(ミニ雪灯籠作りなど選択活動)、館内炊事、野外活動②(チューブそり遊びなど自由活動)

【成果と課題】

親子事業は、昨年度同様、「ファミリーキャンプ」以外のイベント系事業に関しては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため事前予約をした家族限定という形で実施したところ、当日は密集・密接する場面なども極力抑えられ、安心・安全な実施につなげることができた。一方、参加者数については、定員が決められていた「ファミリーキャンプ」以外は、全ての事業で100名を超えたことは親子事業を始めて以来初めてのことであり、大きな成果であったと言える。

次年度は、コロナ禍による制限が緩和されることにより、事前予約制や人数制限などの条件についても見直していくこととなるであろうが、あくまでも自然体験活動を念頭に置き、より満足度の高い事業として実施できるよう、企画や事業内容の精選をしていくことが必要不可欠であると考えている。

県立種差少年自然の家

種差少年自然の家主催事業(自然と遊ぼう、子どもの祭典) 1,879千円

【事業目的及び概要】

年長児・小・中学生が自然の中で家族や仲間とのふれあいを深めながら、心豊かでたくましい子どもを育てることを目的として、種差少年自然の家周辺の山野や海での自然体験活動や創作活動、キャンプ活動などの学習機会の提供をする事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 自然と遊ぼう

活動名	期 日	対 象	参加者数	内 容
たねさしワールド 「春を感じて」	5/15(日)	年長児・ 小・中学生 とその保護 者	109名	春の自然を楽しもう ・潮風トレイルウォーク、創作活動 他
たねさしワールド 「エンジョイ! 海遊び」①②③④ ※4回開催	7/2(土)		117名	海で思いっきり遊ぼう ・いかだやカヌー遊び、サンドクラフト作り、磯遊び 他
	7/3(日)		120名	・7/9、10は降雨のため、館内活動
	7/9(土)		98名	
	7/10(日)		106名	
たねさしワールド 「秋を感じて」	10/16(日)		121名	秋の自然を楽しもう ・ツリークライミング、ネイチャーゲーム 年輪アクセサリーづくり 他

たねさしワールド 「冬の季節を感じて」 ※2回開催	12/3(土)	年長児・小・中学生とその保護者	50名	創作しめ飾り、門松を作ろう ・ミニしめ飾り ・ミニ門松
	12/4(日)		68名	
たねさしワールド 「エンジョイ！雪遊び」①② ※2回開催	2/4(土)	4歳以上の幼保・小・中学生とその保護者	107名	冬の自然を楽しもう ・スノーチューブすべり、そりすべり、ぐにゃぐにゃ凧揚げ、ニュースポーツ、シュリンクシートのキーホルダー 他
	2/5(日)		92名	
たねさしワールド 「こども大作戦」①② ※2回開催	2/25(土)～26(日)	小学3年～4年	136名	子どもだけでとまってみよう ・仲間づくり、レクリエーション、夜の森探検、創作活動 他
	3/4(土)～5(日)	小学1年～2年	142名	

(2) 子どもの祭典

事業名	期 日	対 象	参加者数	内 容
おいでよ！ サマーキャンプA	7/27(水)～28(木)	小学5年～ 中学3年	27名	・テントでの宿泊体験 ・野外炊事
おいでよ！ サマーキャンプB	8/5(金)～6(土)		32名	・ナイトハイク ・山や海での活動 他
わくわくどきどき ウインターキャンプ	12/24(土)～26(月)		32名	・冬の野外テントでの宿泊体験 ・野外炊事 ・ウォークラリー 他

〔成果と課題〕

自然と遊ぶの事業は、主に年長児から中学校3年生までの親子、友達同士、家族同士が三陸復興国立公園の四季折々の豊かな自然の中で、春は潮風トレイルウォークをしながら「ビーチコーミング」「海鳥ウォッチング」等、夏は八戸南浜漁港(種差漁港周辺)で「いかだ・カヌー遊び」「磯遊び」「サンドクラフト」、秋は「ツリークライミング」「ネイチャーゲーム」「年輪アクセサリーの創作活動」等、冬は館内で「ミニ門松」「ミニしめ飾り」などの活動プログラムを通して、親子の絆や家庭や仲間との交流を深めていた。どの事業にもたくさんの応募者があり、抽選になることもあったので、今年度は事業回数を増やしたが、それでも抽選になった事業もあった。次年度は人気のある事業の定員を緩和するなどの対応をして、多くの利用者に自然体験活動や創作活動をしてもらいたいと考えている。また、昨年度休館となり実施できなかった「こども大作戦」は予定通り実施したものの応募者が多数のため、抽選となった。子どもたちで宿泊しながら、「キャンドルランタンづくりの創作活動」「ナイトハイク」「オリエンテーリング(館内ツリークライミング、モルック、スノーチューブすべり、こまの絵付け)」などの自然体験活動を通して、子どもたち同士や異年齢での交流を深めたり、仲間と協力し合ったりして、自分や相手の良さに気付き、自己肯定感を高める機会となった。

子どもの祭典の事業は、「サマーキャンプ」を昨年度に引き続き1泊2日で2回実施し、小学生から中学生まで幅広い異年齢集団での活動となった。「野外炊事」「キャンプファイヤー」「追跡ハイク」などの活動プログラムでは仲間と教え合ったり、励まし合ったりする姿が随所に見受けられ、一人一人に成就感・満足感のあるものとなった。「ウインターキャンプ」では、活動プログラムである「野外炊事」「耐寒！10キロウォーク」「ボンファイヤー」「花炭フォトフレームづくり」の自然体験活動・創作活動が実施できた。特に、スキレットやダッチオーブンでの炊事活動は用具類の取り扱いに苦勞していたが、班ごとに役割を決めて協力して料理作りと後始末をするなど仲間意識が向上し、連帯感が強まった。また、「花炭フォトフレームづくり」では、お互いにそのフレームにサインやコメントを書くなどほほえましい光景が見受けられた。

自然体験活動支援事業 149千円

〔事業目的及び概要〕

学校や公民館、児童館、放課後児童クラブなどの身近な施設内外の活動場所で、子どもたちに自然体験活動やニュースポーツ活動の場を提供することを目的として、種差少年自然の家職員が現地に出向い

て自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の実地支援を行う。また、自然体験活動、創作活動、ニュースポーツ活動の指導者の資質能力の向上を目的として、小・中学校等の教職員及び青少年団体指導者、市町村社会教育関係者等の指導職員を対象に行う研修事業である。

【事業内容及び結果】

事業名	期 日	対 象	参加者数	内 容
自然体験活動 出前講座	4・5月及び 10～3月 *6～9月は 原則として 実施なし	三八、上北管内の 小・中学校、児童館、 公民館、放課後児童 クラブ、青少年団体 や成人団体 等	159団体 10,778名	・種差少年自然の家のプログラムの中 で出前対応可能なもの (せんべい焼き、フォトフレーム、どん ぐりアート、動物マグネット、竹とん ぼ、たねさしアロマアート 他)
自然体験活動 研修会	5/28(土) ～29(日)	幼保・小・中学校教 員、高校・大学生、 児童館など関係機 関の指導者、その他 自然体験活動に興 味のある方	12名	・野外炊事や創作活動等のプログラ ムの実習 ・アドベンチャーゲーム、ウォークラ リー、野外炊事、キャンプファイヤ ー、いかだ活動、磯遊び、救助訓練、 AED操作法 他

【成果と課題】

自然体験活動出前講座は、昨年度よりも依頼が増え、保育園、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校、公民館、児童館、放課後児童クラブ、子ども会、市町村教育委員会行事、障害者地域生活支援センターなど多岐にわたった。活動プログラムでは、「南部せんべい焼き」「ミニ門松づくり」「ニュースポーツ」「どんぐりアート」「たねさし万華鏡」などの要望が多かったが、ニュースポーツなどの道具や用具の貸出しも多くなり、各団体の指導者が道具等を借りて子どもたちに支援していることがうかがわれる。今後とも貸出し出前について周知していきたい。来年度もまた、施設に来られない団体向けに自然体験活動出前講座の利用促進に向けてチラシなどで周知していきたい。

自然体験活動研修会は、参加者が少なかったものの宿泊学習や教育学習で入所する小・中学校の教職員を中心に、大学生、文化施設職員、種差ボランティアの会員のほかに、中堅教諭等資質向上研修の受講者が参加し、1日目は「アドベンチャーゲーム」「キャンドルファイヤー」「野外炊事」を実施したが、参加者からのアンケートには、「実際に体験して感じた楽しさや達成感だけでなく、指導の工夫やポイントを学ぶことができた。」「自然体験活動を通して様々な交流ができた。」などであり、自然体験活動についての知識や技術を十分に習得できた。2日目は、「いかだ遊び」「磯遊び」における人命救助の仕方や津波を想定した避難の仕方など、いざという時の対処の仕方を学び参加者にとって子どもたちを引率するうえで貴重な研修となった。

在学少年宿泊指導者研修

【事業目的及び概要】

種差少年自然の家を利用する小・中学校及び特別支援学校の引率教員を対象に、宿泊学習や野外活動等を効果的に行うことを目的として、活動プログラムの内容・指導の仕方や施設・設備の利用の仕方等について研修するとともに、利用する際の日課表を具体的に作成する事業である。

- 期日：4/18(月)～19(火)
- 場所：種差少年自然の家
- 対象：令和4年度利用小・中学校及び特別支援学校の引率教員

【事業内容及び結果】

- 講義：社会教育施設としての自然の家の効果的な利用の仕方
- 実習：活動プログラムの実習(野外、自然、創作活動、夜の活動)、施設等の利用方法
- 演習：活動計画の立案、プログラムの相談、事前打合せ、確認事項

【成果と課題】

参加者は58名だったが、学校事情により1日だけの方もいた。「社会教育施設としての少年自然の家の役割と利用の仕方」「事前打合せ等の書類の作成と変更点」(講義)や夜の自然体験活動である「ボンファイヤー」「ナイトハイク」「キャンドルファイヤー」や創作活動などの実習では「せんべい焼き」「火おこし」「アドベンチャーゲーム」「ハイキング」などに熱心にしかも意欲的に取り組んだり、海活動での「いかだ遊び」「磯遊び」を通して避難場所と経路の確認などをしたりして、宿泊学習での引率者と

して子どもが安全に安心して指導できるための必要な知識や技能を学ぶことができ有意義な研修となった。

親子で学ぶ防災キャンプ事業 101千円

〔事業目的及び概要〕

種差少年自然の家を避難所とし、避難場所の整備・運営を体験することによって、自然災害時における実践的な防災力・減災力を育むことを目的として、小・中学生とその家族及び小・中学校の教員を対象に行う研修事業である。

〔事業内容及び結果〕

事業名	期 日	対 象	参加者数	内 容
親子の絆 「防災キャンプ」	9/24(土) ～25(日)	小・中学生と保護者、小・中学校の教員	14家族 44名	親子キャンプで防災力、減災力を身に付けよう ・避難所体験 ・非常食の炊事体験 ・AED講習 ・防災グッズ作り 他

〔成果と課題〕

「親子で学ぶ防災キャンプ」事業は、種差少年自然の家が津波の避難所となっていることから毎年9月に開催している。今年度の参加者数は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止及びAED講習を行う上で適切な人数の観点から10組30名としたが、14組44名の参加となった。災害時にはアウトドアの手法が役立つと言われ、防災キャンプでは講話や体験を通して参加者の防災に関する理解を深めるとともに、意識を高めることをねらいとした。具体的には「防災レクリエーション」「防災講話」「心肺蘇生法」「AED講習」「スモーク体験」などを講師を招いて行った。また、避難所体験では、「ファイヤースターターを使った火おこし」「カセットコンロとホットサンドメーカーを使った調理実習」などを行い、参加者は体験することで災害時の備えについて考える機会となった。参加者アンケートには、「火おこしがうまくいかずスタッフや周りの方々に助けってもらった。実際の避難所では助け合いを大切に、自分のことは自分でできるように心がけたい。」「事前知識はあったが、災害に関して地域独特のリスクや事情を知ることができた。」などとねらいに迫ったコメントがあり、講師の県防災士会員による専門的で分かりやすい講話やテント泊などアウトドアの要素を取り入れた結果、参加者には満足のいく防災キャンプとなった。

来年度は、県防災士会員の指導助言のもとにプログラムを計画し、親子キャンプの体験を通して防災力・減災力を身に付けさせていきたい。

(2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成

- ア 地域活動の実践者、コーディネーターの養成
- イ 次代の地域を担う若者の育成
- ウ 地域活動に関わる人財のネットワーク形成の支援
- エ 多様な働き方を可能にする学び直しの機会の充実

県生涯学習課

「地域の思いをつなぐ」若者育成事業 3,405千円

〔事業目的及び概要〕

高校生等の若者が、県内各地で活躍する地域活動者の地域活動の手法を学び、それを手本として、主体的に地域の活動の企画・実践を行うことにより、若者の自己有用感及び地域愛を育み、県内定着の促進を図る仕組みを構築する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 若者と地域活動者による地域活動の企画・実践

ア 活動の企画・実践

高校生等の若者と地域活動団体による地域活動の企画・実践
 ・各地域活動団体への委託により実施(県内 12 団体)

市町村	委託団体名	活動概要
青森市	特定非営利活動法人日本人財発掘育成協会	高校生がショートムービーを制作する体験や異年齢交流を行い、コミュニケーションやプレゼンテーションの力を磨くとともに、青森の魅力を発見し、動画で発信した。
青森市	青森街活サークル 秘密結社	街歩きや清掃活動、地域イベントへの参加により、地元地域にあるコンテンツ(ヒト、モノ、コト)の魅力を体感するとともに、地域参画についての意識の醸成を図った。
五所川原市	じゃわめき隊プロジェクト	地域の公共交通機関である五能線について理解を深め、魅力をさらに高めるために、「五能線魅力UPカード」の作成に取り組み、五能線沿線地域の魅力の発信と、沿線沿いにある高校との連携に努めた。
鶴田町	つるた街プロジェクト	高校生が事業構築のノウハウを学び、小学生対象のケーキデコレーションワークショップの企画・実践をとおして、地域への愛着を図った。
弘前市	特定非営利活動法人 SEEDS NETWORK	県外・海外で活躍している料理家・パティシエを講師に、人生のターニングポイントでどのような選択をしたか等の経験談を聞くことで、自身のライフプランを形成する意識の醸成を図った。
平川市	Asobo!Hirakawa	中高生が平川市で行われる朝活ヨガ等のイベントにスタッフとして関わり、その経験から自分たちで新たなイベントを企画・実践することにより、若者の主体性及び地域への愛着を育んだ。
十和田市	Future Generations	「中高生×地域の本気の大人交流会」を開催し、普段接することのない地元で活躍している大人との対話をとおして、地域への愛着を図り、職業観を養った。

三沢市	Misawa English Activities	高校生が地域の大人や外国人と交流し、街歩き等を行うことで、地域の魅力を再発見し見つめ直すきっかけにするとともに、地域愛を育み、自己有用感を高めた。
むつ市	NPO法人シェルフォレスト川内	むつ市川内町近隣に住む高校生が、住民に対して町の暮らしや歴史、人生観等についてインタビューし、町や住民の魅力について記事にまとめながら、その様子をSNS等で発信した。
東通村	東通 YOUTH	東通村在住の高校生が、村内イベントの「東通ドン！とボン・盆フェスタ」に参加するだけでなく、自分たちで新たに「村民ボンボン盆踊り及び仮装コンテスト」を企画・運営することにより、地域の良さについて再発見した。
八戸市	市民集団まちぐみ	南部せんべいの新たな魅力を探るため、南部せんべいを高校生の感性と新しい視点から考察・検証するワークショップを行い、「今後の南部せんべい」をキーワードにした企画を考え、実施した。
三戸町	サンノヘエール	高校生が行政、民間企業と協働で地域の特産品を使ってフィリピンのスイーツ「タホ」の三戸町版を開発するプロジェクトに挑戦し、地域の大人とつながりを形成することで、地元定着のきっかけを作った。

(2) 活動成果発表会の開催

ア 各地域活動団体が行ってきた活動成果の発表会を開催した。

開催日：2/5(日)

場 所：県総合社会教育センター

参加者：121名

イ 活動事例集の作成・配付

取組内容をまとめた活動事例集を作成し、県内の中学校・高等学校、特別支援学校、市町村教育委員会、市町村地域づくり担当課等に配布し、実際に地域の若者と地域活動者が活動する際の参考とした。

[成果と課題]

今回高校生等と地域活動者がつながり、共に活動を行ったことで、高校生にとっては地域のよさを再確認することができ、地域活動者にとっては、地域の人財を地域で育むことの必要性について理解することができたと考える。

また、活動成果発表会に参加した方からは、「どの団体の高校生もいきいきと活動しており、とても素晴らしかった。社会を生きていく力ってこういうことだと感じた。」といった肯定的な感想が多く聞かれた。

これらを継続して行うためには、各地域活動団体の活動だけではなく、小・中学校が行っている「総合的な学習の時間」や、高校が行っている「総合的な探求の時間」等において、地域活動者等の地域人財及び企業等とも連携して活動を行うこと、そして国でも進めている地域全体で子どもたちを育む「地域学校協働活動」をこれまで以上に進めていく必要がある。

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P54 (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

若者の社会参加促進事業 1,018千円

[事業目的及び概要]

若者の社会参加を促進することを目的に、地域の青年組織、または新たに活動を始めようとする若者団体(以下、「若者団体等」)が企画立案する地域の課題等を踏まえたモデル事業を実施する事業である。

また、ひきこもりやニート等の課題を抱える若者の社会参加を促進することを目的として、就労体験や自然体験活動を実施する事業である。

(1) 若者の社会参加促進事業プランの実践

若者団体等の地域活動への参加や若者同士関わり、地域のつながりを形成するモデル事業プランを実施した。

<研修会の開催>【株式会社いーとBOXへ委託】

(東青地区)

第1回研修会

○期日：10/28(金) ○会場：奥津軽社中合同会社 ○参加者数：7名

○内容：事業内容・実践活動内容についての説明、メンバーの参集方法・団体の立ち上げ方について

第2回研修会

○期日：11/9(水) ○会場：オンラインにて実施 ○参加者数：7名

○内容：団体の組織について、会則・活動計画・実施計画書の作成について

(上北地区)

第1回研修会

○期日：10/11(火) ○会場：t h i r d ○参加者数：7名

○内容：事業内容・実践活動内容についての説明、メンバーの参集方法・団体の立ち上げ方について

第2回研修会

○期日：10/19(水) ○会場：オンラインにて実施 ○参加者数：7名

○内容：団体の組織について、会則・活動計画・実施計画書の作成について

両地区合同プランの企画・実践発表会

○期日：2/19(日) ○会場：アップルドーム内コワーキングスペースS ANNOHE

○参加者数：13名

○内容：事業・実践団体による実践事例発表、参加者全員による情報交換会

○講師：サンノヘール 代表 五十嵐 淳

実践発表者：今別再発見！プロジェクト 代表 周布 祐馬

地域の場づくりラボ 代表 佐藤 佑志

<企画事業の実践>

(東青地区)【今別再発見！プロジェクトへ委託】

○期日：11/19(土)～20(日) ○会場：海峡の家ほろづき ○参加者数：4名

○内容：移住希望の若者に対し、団体で企画した事業プランを実践する場として、今別町内の食や歴史、文化の体験をするモニターツアーを企画し、実施した。

(1) まち歩き 海峡の家ほろづきから袈月海雲洞までの約5キロ(袈月地区一帯)の散策を行い、地域の歴史や文化を学んだ。

(2) 袈月地区にある昆布加工『袈月海宝』で、昆布の加工体験(あらめの袋詰め)を行った。

(3) 茶めし調理体験を海峡の家ほろづきで行い、各自が作った料理を夕食として試食した。

(4) 茶めし調理体験の講師から頂いた、ツブ貝の身取り作業及びもずくの塩抜き加工作業を体験した。

(5) 地域を題材とした番組“袈月物語”を視聴した。

(上北地区)【地域の場づくりラボへ委託】

○期日：2/8(水) ○会場：t h i r d ○参加者数：24名(会場10名とオンライン14名)

○内容：地域に関係する気になる人、気になること、気になる活動をピックアップして、そこにある気になるストーリーや思想などの根源に迫り、参加者の方々と知見を共有し、つながりづくりを行う会を企画し、実施した。

ゲストに場所に捉われない働き方を活かして、東北地域のクリエイターコミュニティ「W A C O B E S E」の運営や岩手県八幡平市で定期的なワーケーション企画「八幡平ワーケーション」の企画・運営、仙台市内の荒町商店街サポーターなど、広域な活動から地域に根ざした活動まで行っている岩村ご夫妻「W A C O C R E A T E」(夫の和哉さんが動画制作、奥さんの優香さんがWEB制作を行っているクリエイターの夫婦)を迎え、お互いのコミュニティ運営に関する課題やこれからの活動について参加者と考えるイベントを行った。

(2) 困難を抱える子ども・若者支援

不登校が続いている高校生やひきこもり・ニート等の課題を抱える状況にあり、社会とのつながり

へのきっかけを求めている16歳～概ね40歳の若者を対象に、自然体験・交流塾を種差少年自然の家、梵珠少年自然の家等にて、それぞれ3回ずつ実施した。ただし、第3回の梵珠会場については、参加希望者が0名だったため、中止となった。

<梵珠会場>

第1回自然体験・交流塾

- 期日：6/25(土) ○会場：梵珠少年自然の家 ○参加者数：3名
- 内容：火おこし体験、野外炊事、創作活動 他

第2回自然体験・交流塾

- 期日：9/3(土) ○会場：梵珠少年自然の家 ○参加者数：3名
- 内容：自然ふれあいハイク、創作活動 他

<種差会場>

第1回自然体験・交流塾

- 期日：7/16(土) ○会場：種差少年自然の家 ○参加者数：19名
- 内容：火おこし体験、せんべい焼き、ニュースポーツ 他

第2回自然体験・交流塾

- 期日：9/17(土) ○会場：種差少年自然の家等 ○参加者数：18名
- 内容：サンドクラフト、創作活動 他

第3回自然体験・交流塾

- 期日：2/18(土) ○会場：種差少年自然の家 ○参加者数：13名
- 内容：就労体験・ボランティア活動、創作活動 他

<自然体験・交流塾協力団体等連絡会議>

第1回自然体験・交流塾協力団体等連絡会議(梵珠会場)

- 期日：6/7(火) ○会場：ヒロロ3階 多世代交流室 ○参加者数：11名
- 内容：事業説明、第1回自然体験・交流塾の詳細確認、各支援機構との個別打合せ

第1回自然体験・交流塾協力団体等連絡会議(種差会場)

- 期日：7/1(金) ○会場：種差少年自然の家 ○参加者数：12名
- 内容：事業説明、第1回自然体験・交流塾の詳細確認、各支援機構との個別打合せ

第2回自然体験・交流塾協力団体等連絡会議(梵珠会場)

- 期日：2/7(火) ○会場：梵珠少年自然の家 ○参加者数：6名
- 内容：参加者の成長と成果、運営における成果や検討すべき課題等について

第2回自然体験・交流塾協力団体等連絡会議(種差会場)

- 期日：3/6(月) ○会場：種差少年自然の家 ○参加者数：10名
- 内容：参加者の成長と成果、運営における成果や検討すべき課題等について

[成果と課題]

「若者の社会参加促進事業プランの実践」では、若者団体等に対し、事業を企画・実践するための仕組みや運営方法を学ぶ研修会の開催及び事業実践を支援する1団体と、実際に事業を企画・実践する若者団体2団体の計3団体に委託し行った。若者を中心とした団体により地域の素材や人財を生かしながら、地域の魅力発掘や歴史、文化の体験をするモデルプランの作成や地域課題の解決を図る事業を主に行った。両若者団体とも自分たちの目的に沿った形で、今のコロナ禍でも実現出来るような内容を工夫して取り組んだ。その結果、主催する若者団体の企画力・実践力・行動力と社会参加に対する若者の意識が向上した。

今後も、若者団体等が事業を企画し、実践するためのノウハウや組織運営の在り方等について学ぶ機会を創出し、若者一人ひとりの課題解決能力の向上を図るとともに、持続的な組織運営が可能となるよう支援していく仕組みを整備していく必要がある。

「自然体験・交流塾」では、梵珠会場は第1回及び第2回、種差会場は第1回から第3回のすべてで新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を行い、開催することができた。両会場ともボランティアや支援団体職員が積極的に参加者とコミュニケーションをとったことで、参加者との会話が弾み、終始明るい雰囲気の中活動を進めることができた。梵珠会場では、「気持ちが落ち込んでいたのですが、明るくあたたかくゆっくりと過ごせるように迎えてくださって静かな気持ちになりました。モルックがとても楽しかったです。ストラップも思い出になりました。元気になりました。」などの感想があった。種差会場では、「せんべい焼きやニュースポーツは普段なかなかしない経験なので、とても楽しかったです。せんべいは米粉を使っているのももちもちでした。ニュースポーツは、意外と頭を使うなあと思いました。」という感想があった。参加者は、支援団体職員やボランティアと一緒に野外炊事や創作活

動等の多様な体験活動を通して活動することにより、他の班のメンバーやボランティアと交流することの楽しさやボランティア活動を通して働くことの大切さを感じながら、楽しい時間を過ごすことができた。本事業における体験活動は、参加者のコミュニケーション能力の向上を図る効果的な手段の一つでもあることから、今後も梵珠・種差両自然の家を活動の拠点とし、支援団体等と連携して参加者のコミュニケーション能力の向上を目的とした魅力あるプログラムを提供していく必要がある。

県総合社会教育センター

パワフルAOMORI！創造塾 879千円

【事業目的及び概要】

新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワークの形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人財を育成する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 講座内容

回	期日	内容・講師
1	7/23 (土)	「出会う」 【開 講 式】 【講義・演習】「連携協働により地域をつくる」 講師 ヴィジョンナリーパワー株式会社 代表取締役 戸田 達昭
2	8/20 (土)	「見つめる」 【講義・演習】「地域活動に必要な条件整備」 講師 sannohe yell 代表 五十嵐 淳 【事例発表】「パワフルAOMORI！創造塾から得たもの」 発表者 第29期卒塾生 佐藤 智絵 第30、33期卒塾生 高階 智晴 【実践活動】「実践活動の実施に向けての話し合い」
3	9/17 (土)	「広げる」 【講義・演習】『『オンライン』何をどう活用する？』 講師 NPO法人あおもりIT活用サポートセンター 理事 ディーシーティーデザイン 代表 蝦名 晶子 【実践活動】「実践活動の実施に向けての話し合い」
4	10/1 (土)	「試みる」 【実践活動】「生涯学習フェア2022における実践活動」
5	10/29 (土)	「深める」 【講義・演習】「人を巻き込み、場面を掴め」 講師 ものがたり法人FireWorks 代表取締役 林 弘樹
6	12/3 (土)	「伝える」 【演 習】「アクションプラン発表会」 講評者 NPO法人ACTY 理事長 株式会社ACプロモート 代表取締役 町田 直子 【閉 講 式】

(2) 場所

県総合社会教育センター

(3) 参加者

塾生 21名

内訳：(年代別)20代9名、30代6名、40代5名、50代1名

(地域別)東青地域9名、西北地域5名、中南地域3名、上北地域2名、三八地域2名

(職種別)会社員3名、自営業2名、団体職員3名、小・中学校教員2名、県職員1名、市町村職員(地域おこし協力隊含む)10名

【成果と課題】

幅広い年齢層、県内各地域、様々な職種からの参加により、地域活動に係る潜在的な人財を新たに発

掘ることができた。

講義・演習では、毎回違う講師のもと地域活動について幅広く学び、地域活性化のきっかけをつくり、実践活動の企画・運営では、塾生同士の話し合いを通してネットワークの形成を促進することができた。ただし、毎回講師が変わったことにより講義内容が一部重複したこと、実践活動の企画・運営のための話し合う時間がほとんどなく内容が深まらなかったことなどの課題があった。

来年度は、講座の流れ等を見直し、地域を担う人財の育成、ネットワーク形成の促進に対応した講座を進めていく必要がある。

地域の今と未来をつなぐ教育支援コーディネーター等研修 609千円

〔事業目的及び概要〕

学校・家庭・地域が連携・協働して地域の子供を育むことを目的として、学校と地域住民・企業・NPO・各種団体等をつなぐコーディネーター等のスキルアップ及び人財の拡充を図るための研修を行う事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 学校と地域・企業等をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修の実施

ア 期日・場所：下北地区 6/15(水) むつ市中央公民館 受講者 20名

西北地区 6/16(木) 五所川原市中央公民館 受講者 24名

イ 対象：教育支援活動推進員、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員等

ウ 講師：認定NPO法人ハーベスト 代表理事 山崎 賢治

講演テーマ「多様な出会いの場を通じて、一人ひとりが主体性を伸ばせる、力強くしなやかな地域を創ろう」

(2) 地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラムの開催

ア 期日：10/28(金)

イ 場所：県総合社会教育センター

ウ 対象：教育支援活動推進員、地域学校協働活動推進員、地域コーディネーター等、企業・NPO等キャリア教育担当者、PTA関係者、教育委員会等担当者、教職員、一般県民等

エ 内容：あおもりキャリア教育応援企業の表彰式、青森県企画政策部地域活力振興課による情報提供、講演の3部構成

オ 講師：株式会社 教育と探求社 代表取締役社長 宮地 勘司

講演テーマ「変化の激しい時代において、人の育ちに必要なものは何か」

カ 参加者：100名

(3) 「我が社は学校教育サポーター」の運営全般

ア 「我が社は学校教育サポーター」ウェブサイトの管理・運営

・登録企業から報告された令和3年度実績の集計結果

出前授業：861件、職場見学：407件、職場体験・インターンシップ：273件、その他：427件

イ 「我が社は学校教育サポーター」への新規登録 9社

・登録企業数：802社(令和5年3月現在)

ウ 学校からの依頼に対する仲介 7件

〔成果と課題〕

学校と地域・企業をつなぐコーディネーターのスキルアップ研修は、会場参加とweb会議システムZoomによるオンライン参加もできる形で実施し、会場に来られない状況であっても参加がしやすい環境を整えることができた。

講義では、「キャリアセミナー」や「トークフォークダンス」など、子どもたちが主体的に学ぶことができるような取組は参考になることが多く、「ココロを起動させるキッカケ」となるキャリア教育の在り方や大切さを改めて感じることができた。また、子どもたちがたくさんの大人との出会い、対話をする中で主体性が育まれていくことを学ぶことができ、大変充実した内容となった。

アンケートには前向きな感想が多く寄せられ、今後の活動への意欲を高めることができた有意義な機会となった。初日にオンラインで参加された2人から、講師の声が聞き取りづらかったという感想をいただいたことを受け、次の日はオンライン環境を変更して改善することができた。今後もオンライン環境をしっかりと整える。

地域資源を活用したキャリア教育推進フォーラムも、スキルアップ研修と同様に会場参加とオンライ

ン参加ができる形で実施した。

講演では、高校生による探究学習の先進的な取組について知ることができた。探究学習によって生徒の非認知能力や学力が伸び、進学実績にも好影響が表れていることや、地域の企業と地域の学校が協働してつくりだす取組などについても、理解することができた。

アンケートでも満足度が高く、「探究学習で学びが変わり、学生・生徒が変わっていくのを感じた。青森でもやってほしい。」「こういう『生きた学び』を私も学生時代に受けたかった。私の子どもたちにも経験させたいし、子育てにおいても『引き出す』学びを、教育を考えていきたい。」などの感想が寄せられ、参加者の今後の活動への意欲を高めることができた有意義な機会となった。

「我が社は学校教育サポーター」の運営については、新規登録の申込みや学校からの依頼に対する仲介手続きを行うことができ、各地区のプラットフォーム実行委員会にも情報を提供することができた。今後は、認知度を上げることや、ウェブサイトの活用方法の理解促進ができるよう、周知の方法を工夫していく。

生涯学習・社会教育関係職員研修講座 711千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・実務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人材育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) センター研修(全6回)

	実施日	場所	内容	受講者
第一回	5/26(木) 10:00 ～15:00	県総合社会教育センター	講義「青森県の社会教育行政」 県生涯学習課・県総合社会教育センター職員 講義「社会教育概論」 八洲学園大学 教授 浅井 経子	20名
第二回	6/3(金) 10:00 ～15:00	県総合社会教育センター	発表「あおもり家庭教育アドバイザーを活用した家庭教育支援の在り方」 県総合社会教育センター職員 講義「家庭教育支援の充実」 横浜創英大学 教授 中村 由美子	15名
第三回	7/26(火) 10:00 ～15:00	県総合社会教育センター	講義・演習「地域活動者のネットワークの構築」 弘前大学大学院 教授 内山 大史	10名
第四回	8/23(火) 10:00 ～15:00	県総合社会教育センター	発表「多様なニーズに応じた学びの機会の充実」 県総合社会教育センター職員 講義「生涯に渡って学ぶということ」 株式会社まちなかキャンパス 代表取締役 辻 正太	17名
第五回	9/28(水) 10:00 ～15:00	県総合社会教育センター	発表「私たちの取り組み」 令和3年度優良公民館受賞館等 講義「公民館事業を組み立てる」 弘前大学 准教授 越村 康英	37名
第六回	10/7(金) 10:00 ～15:00	県総合社会教育センター	演習「生涯学習のこれから」 講義「これからの生涯学習」 文教大学 准教授 青山 鉄兵	9名

(2) 地区研修

	実施日	場所	内容	受講者
東青	7/15(金) 13:00 ～16:00	県総合社会教育センター	講義・演習「ICTを活用した社会教育事業」 関東学院大学 教授 吉田 広毅	19名

西北	9/9(金) 13:30 ～16:10	五所川原 市中央公 民館	講義・演習「地域の特色を生かした魅力的な講座づくり」 いちのせき市民活動センター センター長 小野寺 浩樹	16名
中南	8/30(火) 13:30 ～16:00	平川市文 化センタ ー	講義・演習「家庭教育支援のために」 県総合社会教育センター職員 あおもり家庭教育アドバイザー 工藤 貴子	31名
上北	5/20(金) 14:00 ～16:00	(オンデ マンド型 配信)	講義「活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成」 弘前大学 准教授 蒔田 純	動画再 生回数 62回
下北	9/6(火) 13:30 ～16:00	むつ市中 央公民館	講義・演習「事業の企画力の向上」 Mr. マサックこと工藤 貴正	18名
三八	9/26(月) 13:30 ～15:50	階上町道 仏交流セ ンター	講義「誰ひとり取り残されない社会の仕組みづくり」 ～こども食堂の取り組みを通して～ 認定特定非営利活動法人 インクルいわて 理事長 山屋 理恵	24名

[成果と課題]

今年度のセンター研修では、県の方針と重点を受け、その研修内容を様々な分野のものに設定した。昨年度には無かった家庭教育支援についてや多様なニーズに応じた学びの機会について触れた事により、幅広い情報発信をすることができた。特に、社会教育施設(公民館)の充実を取り上げた回では、多数の申込みがあり受講者の関心の傾向把握にもつながった。

地区研修では、地区外の方もオンラインという形で受講できるよう環境を整えた。実際、オンライン利用した方は多くは無かったが、今後の受講形態としては主流となると思われるので、引き続きより良い受講形態の開発をする。

課題は、受講者が少ないことである。主たる対象である市町村教育委員会職員が、より受講しやすいものとするため、①日程の短縮化、②研修時期の設定、③オンラインシステムの活用等を工夫する。

(3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進

- ア 高齢者や障害者を始めとする多様なニーズに応じた学びの機会の充実
- イ 学習成果を生かした社会参加活動の支援

県生涯学習課

特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業 524 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習推進と開かれた学校づくりの促進を目的として、県立学校(特別支援学校)の有する専門性の高い教育機能を開放する事業である。

〔事業内容及び結果〕

学校名	期間	日数 (回数)	内 容	受講者数 (延数)
県立青森聾学校	6～9月	7日 (7回)	手話講座	16名(88名)
県立盲学校	7月	1日 (2回)	視覚障害者への支援と点字入門	10名(19名)

〔成果と課題〕

特別支援学校が有する、より専門性の高い学校機能の開放を目的に特別支援学校のみで講座を開設している。受講者のアンケートでは、「これからも手話の勉強を続けたい。」「ロービジョンをはじめとする視覚障害について、詳しく教えていただきとても勉強になりました。」などの声が寄せられ、講座の満足度は高かった。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の対策をとりながら、計画どおりに事業を実施できた。実施方法等について、今後も引き続き各学校と相談・確認しながら事業を進めていきたい。

障害者の生涯学習支援事業 1,014 千円

〔事業目的及び概要〕

自立と社会参加を支援し社会性の向上を目指すことを目的として、集団生活や趣味の講座、障害者スポーツを通して他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 社会参加学習

開設校	回数	時間	参加者数	主な内容
県立青森第二養護学校	4	10	178名	情報交換、レクリエーション、ボウリング教室、スポーツ体験、会報の発行
県立青森若葉養護学校	1	6	13名	体験を広げる校外学習(入級生、職員、地域の方との交流)
県立青森第一高等養護学校	1	1.5	41名	めいせい祭参加(在校生、卒業生、保護者、職員との交流)
県立青森第二高等養護学校	4	14	268名	情報交換、レクリエーション、学校祭参加(展示及び模擬店見学、作業体験)、ボウリング
県立盲学校	1	4	4名	学校祭参加(発表の観賞、運営の手伝い)
県立浪岡養護学校	1	2	8名	同窓会、二十歳を祝う会
県立弘前第一養護学校	1	3	23名	会員相互の近況報告、記念撮影
県立八戸第二養護学校	1		300名	書面による近況報告(8～12月)
県立八戸盲学校	2	8	24名	箏教室、スポーツ体験活動(グランドソフトボール競技並びにサウンドテーブルテニスの選手の発掘・育成のための体験会)
県立森田養護学校	2	6	57名	Zoom講座、ハーバリウムの制作、二十歳のお祝い
県立黒石養護学校	1	3	49名	自己紹介、映画観賞
県立七戸養護学校	2	4	81名	同窓会レクリエーション、成人を祝う会

4年度事業の実績

県立むつ養護学校	4	7	460名	卒業生のお知らせ、卒業生スポーツ交流会
合計	延べ回数 25回		延べ時間 68.5時間	参加者数合計 1,506名

(2) スポーツ体験交流

実施日	開催場所	参加者数	内容
7/31(日)	県立青森第一高等養護学校	28名	ボッチャ教室
11/26(土)	県立青森若葉養護学校	36名	ニュースポーツ教室
12/17(土)	県立青森第二養護学校	32名	ボッチャ、フライングディスク教室
合計	開催回数 3回	参加者数合計 96名	

[成果と課題]

障害者の生涯学習支援事業は、卒業生が就労先での様子や卒業後の生活について近況を報告する場となっていることに加え、卒業生に就労や福祉、健康管理等の実生活に活用できる生きた情報を提供する場ともなっている。卒業生の卒業後のつながりや生きがい等を支える役割を担っているという点で、この事業は重要な役割を担っている。また、スポーツ体験交流は、体を動かす機会が少ない卒業生にとって、主体的に運動することができるよい機会となっている。

今年度も、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため、計画どおりに事業を実施できない学校が見られた。今後も、実施方法について各学校と相談・確認しながら、事業を実施できるように進めていく必要がある。

県総合社会教育センター

元気青森人を創造するeラーニング推進事業 3,957千円

※令和3年度2月補正におけるセンターホームページ再構築に要する費用(2,970千円)を含む。

[事業目的及び概要]

県民の誰もが、いつでも、どこでも、インターネットで手軽に学べるeラーニング教材を配信するため、各種学習教材の管理を行うとともに、配信に要するサーバ機器等を維持管理する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) インターネットによるeラーニング学習教材の配信

ア 元気青森人 PowerUp コンテンツ	計	92本	(アクセス件数:1,369件)
(ア) はたらく心		92本	
イ あおもり学インターネット講座	計	21本	(アクセス件数:3,471件)
(ア) あおもりエトセトラ		6本	
(イ) 青森県の先人		1本	
(ウ) 青森県の山		7本	
(エ) わがふるさと		7本	
ウ あおもり子育てネット	計	34本	(アクセス件数:15,449件)
(ア) 子育て動画		34本	

(2) サーバ機器等維持管理

(3) センターホームページ再構築

[成果と課題]

コロナ禍以降、引き続きeラーニング教材への需要が見込まれることから、利用者の利便性の向上及び通信の安全性の確保のため、eラーニングサイトをセンターホームページに統合し、SSL証明書の導入により暗号化通信を実現した。

今後は、eラーニング教材の配信による県民への学習機会の提供を継続するとともに、eラーニング教材の更なる充実を図る必要がある。

学習情報の収集・提供事業 7,266千円

[事業目的及び概要]

県民の生涯学習活動を促進するために必要とされる各種情報を収集し、インターネットにより県民へ提供するとともに、サーバ・パソコン機器等を維持管理し、ICT講座等を実施できる環境を整備する事業である。

[事業内容及び結果]

(1) 学習情報の収集・提供

4 情報(学習機会、指導者人材、団体・サークル、視聴覚教材)の収集・提供

・登録データ件数	学習機会情報	1,715 件
	指導者人材情報	136 件
	団体・サークル情報	144 件
	視聴覚教材情報	6,156 件
	計	8,151 件
・ありすネットアクセス回数	学習機会情報	1,043 回
	指導者人材情報	696 回
	団体・サークル情報	693 回
	視聴覚教材情報	486 回
	計	2,918 回
・ありすネット検索回数	学習機会情報	1,097 回
	指導者人材情報	595 回
	団体・サークル情報	540 回
	視聴覚教材情報	272 回
	計	2,504 回

(2) サーバ・パソコン機器等維持管理

学習情報提供に係るサーバ・パソコン機器及び実習用機器の整備

〔成果と課題〕

県民の生涯学習活動を支援するため、学習情報提供サイト「ありすネット」を運用し、インターネットを通じて広く県民へ様々な情報提供を行った。

また、当事業で第9研修室に整備していた実習用機器のサポートが終了したことからこれを撤去するとともに、既存のネットワークを活用して研修室利用者が安全かつ自由に接続できるWi-Fi環境を整備し、利便性の向上を図った。

今後は、ありすネットの活用についての更なる周知や、蓄積情報の充実などに加え、収集した情報を提供するだけでなく、有効に活用できるような方策を整えていくことが必要である。

ボランティア関係機関職員養成講座 196 千円

〔事業目的及び概要〕

ボランティア関係者、実践活動者等の資質向上を目的として、本県の社会参加活動の推進及び充実に向けた対話・参加型のディスカッションを開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 「地域に求められるこれからのボランティア」をテーマとした講座の実施

ア 日 時：6/30(木) 13:00～15:30

イ 講 師：特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会
副代表理事 青山 織衣

ウ 開催方法：オンライン受講、スクリーン会場による受講

エ 受講者数：オンライン受講 105 名、会場受講 24 名、計 129 名

(2) 「気軽に始められるボランティア活動とは」をテーマとした講座の実施

ア 日 時：10/8(土) 10:00～12:00

イ 講 師：特定非営利活動法人 SEEDS NETWORK 理事長 大西 晶子

ウ 開催方法：オンライン受講、会場受講

エ 受講者数：オンライン受講 26 名、会場受講 6 名、計 32 名

〔成果と課題〕

受講時の様子やアンケート等から、十分にねらいが達成された研修となった。アンケート内容から「ボランティアの考え方が変わった時間だった。」「ボランティア活動をしてきたが、改めて必要性を感じた。」等、参加者の満足度が高いことがうかがえた。会場とオンラインを選択できる受講形態は、県内全域の対象者を考慮し、来年度も継続する。また、講座内容に事例発表を取り入れたことで、「大変参考にな

った。」「県内の団体の活動を知ることができ身近に感じた。」等、今後のボランティア活動への意欲向上に繋がった。

課題としては、講師や登壇者が、NPO法人や任意団体のみになっていたため、講座内容の方向性が偏ってしまった。また、第2回の開催日を高校生、大学生が参加しやすい土曜日にしたところ、学生の主にしている受講形態がオンラインであったり、アーカイブ配信を望む学生が多かったりと土曜日に開催する利点あまり感じられなかった。また、第1回と比較して第2回の受講者が少なかった。第2回を開催するかについても検討する必要がある。受講者がボランティア関係団体職員、NPO、学生、一般県民等と広範囲になることから、講師や登壇者選定は多岐に渡った職種から選定する。

青森県視聴覚ライブラリー運営事業 516千円

【事業目的及び概要】

16mmフィルムをはじめとする県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともに、その活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、「青森県視聴覚ライブラリー」を運営する事業である。

【事業内容及び結果】

- (1) 生涯学習社会の充実を図る基礎資料を得るための調査・研究
- (2) 社会教育及び県民の学習活動のための研修施設・視聴覚機材の提供
- (3) 全国視聴覚教育連盟への加入
- (4) 視聴覚教材の購入 7本
- (5) 視聴覚教材のデジタル化業務 240本

【成果と課題】

フィルム劣化対策剤等を導入し、16mmフィルム保存環境の整備を行った。また、県が作成した資料を中心にした保管VHS教材のデジタル化を継続して行い、全体数の約8割までデジタル化が完了した。

今後は、他視聴覚ライブラリーの事例なども参考に、各教材や各機材の活用方法等について検討するほか、新規教材については、団体で利用可能な教材を優先して購入し、学校や社会教育団体へ向けて周知するなど、ライブラリーの活用推進を図ることが必要である。

あおもり県民カレッジ運営業務

【事業目的及び概要】

県民の学習ニーズが多様化・高度化する中、興味・関心の高いテーマについて体系的・継続的に学習し、その学習成果が社会から適切に評価され、学習成果を生かして社会参加活動ができることを目的として、県民の生涯学習を総合的に支援する事業である。

【事業内容及び結果】

- (1) あおもり県民カレッジの運営全般
 - ア 学生募集(ポスターやパンフレットの作成)
 - (ア) 各種講座・イベント・映画鑑賞会の開催時に募集
 - (イ) あおもり県民カレッジ&生涯学習情報誌「てのひら」、ホームページ活用による募集
 - イ 学生対応
 - (ア) 入学受付
 - (イ) あおもり県民カレッジ学生数 29,122名(新規2,442名)
 - ・教養学習コース 24,764名(新規2,412名)
 - ・子どもカレッジコース 4,358名(新規30名)
 - (ウ) 単位認定サービス
 - ・認定証交付数(教養学習コース 175名、子どもカレッジコース 75名)
 - ・奨励賞交付数(教養学習コース 24名、子どもカレッジコース 21名)
- ※子どもカレッジコースから教養学習コースへの移行及び退会の処理あり
- ウ 学友会活動支援
- エ あおもり県民カレッジ連携機関との関係強化
 - (ア) 連携機関登録団体に対し、協力関係の継続を依頼
連携機関数：574機関(体験施設120か所を含む)
 - (イ) 教育事務所訪問によるあおもり県民カレッジの取組について説明
 - (ウ) 講座開催における協力などを通して、関係強化を推進
- (2) 普及啓発事業

ア (ア)子ども向けイベント

「夏休み子どもイベント 2022」の開催 (8/11(木・祝)実施)

参加者：42名

オープニング(青森大学三味線部による演奏)

マジックショー

ものづくり体験(①糸掛け曼荼羅②木工ペン立て から選択)

「冬のキッズフェア」の開催(2/11(土・祝)実施)

参加者：454名

オープニング(歌とダンス披露)

みんなが先生！ゼミナール

イグルーをつくろう

世界でたった一つの宝物をつくろう

冬こそ体を動かそう

おいしく食べて冬を乗り越えよう

(イ)生涯学習フェアの開催(10/1(土)実施)

参加者：150名

オープニング(高校生による手話コーラス)

認定証交付式

公開授業(英語・国語)

体験ブース(声優体験、フラワーアレンジメント、どんぐりごま他)

イ あおもり県民カレッジ&生涯学習情報誌「てのひら」の制作発行(年6回)

ウ 映画鑑賞会開催(毎月)

エ ホームページによる情報提供

地域キャンパス講座、ボランティア講師による自主講座、まなびサポーター募集等の情報掲載と更新<<https://www.manabi-aomori.com>>

(3)学習相談・学習情報提供事業

ア 学習相談の実施

窓口・電話・FAX・郵便・Eメールによる学習相談の受付件数：46件

イ 学習機会情報の収集及び提供

(ア) 学習機会情報登録件数：1,733件

(イ) 連携機関に対し新たな講座情報登録を依頼

ウ ATV「いきいき健やか事業」との連携などテレビ、ラジオを通して、講座情報や県民カレッジPRを放送。

(4)学習機会提供事業

ア 地域キャンパス講座(県内6地区)開催

(ア) 開催数：35講座(内訳：東青7、西北10、中南6、上北2、下北5、三八5)

(イ) 受講者数：延べ864名

イ 社会参加活動支援

(ア) ボランティア講師登録の奨励と自主講座の開催

講師登録数：124名

講座：63講座 受講者数：延514名

(イ) ボランティア活動証明書の発行：91件

(ウ) 各種講座やイベントにおける運営ボランティアの活用

活動者数：延べ65名

(エ) まなびサポーターの募集

[成果と課題]

県民カレッジの教養学習コースの学生数については、学生の高齢化が進んでいることから、個々の学生(一定年齢を超えた学生対象)に継続の意志や所在の確認等に係る調査をし、実態に近づけていく必要がある。

連携機関については、年度当初の調査により実態と課題を把握できた。コロナ禍により4年連続で開催できなかった連携機関連絡会議を次年度は開催する予定としており、連携機関との連携・協力を維持していく。

ボランティア講師による自主講座については、実施要項を見直し、「同一講師・同一内容による講座

の開催は2か年度までとする」こととし、本来の目的であるボランティア講師の発掘と養成を更に進めていく。

社会参加活動支援の一環として、県民カレッジ運営業務を中心に運営補助の活動を行う「まなびサポーター」（施設ボランティア）の登録を進めることとしている。

ここ数年の新型コロナウイルス感染症感染防止対策に伴う講座、イベント等の中止・縮小化その他の対応については、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえつつ、徐々に本来の形に戻していく。

インフォメーションプラザありすの運営

〔事業目的及び概要〕

インフォメーションプラザありす(学習情報サービス室)は、生涯学習に関する総合窓口であり、各種の相談対応のほか、視聴覚教材の貸出サービスの業務を行う。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 窓口対応時間 9:00～19:00
- (2) 視聴覚教材貸出サービス
- (3) ラーニング・スペース、自主学习室の管理
- (4) ポスター、チラシの配架
- (5) 各種講座、イベント等の学習成果の展示

ア 2階展示スペース（「画伯のたまご」、ギャラリーありす、コリドー展示室、1階ロビーへの作品展示

イ 季節ごとの館内装飾と展示

- (6) コロナ禍において座席の配置換えや消毒作業の実施

〔成果と課題〕

館内展示については、展示に係る要項を定め、2か所の展示スペースについては広く出展者を募集することとした。

ここ数年の新型コロナウイルス感染症感染防止対策に伴うありす運営業務に係る対応（利用者のマスク着用をお願い、座席の配置、アクリル板の使用等）については、今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえつつ、徐々に本来の形に戻していく。

県立図書館

読書バリアフリー推進事業 825千円

〔事業目的及び概要〕

視覚障害者等さまざまな障害のある方が図書館をより利用しやすい環境に整備することを目的として、拡大読書器等読書バリアフリーのための機器を整備する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 経年劣化していた機器の更新及び新しい機器の導入
- (2) バリアフリーサービス紹介コーナーの更新

〔成果と課題〕

図書館のバリアフリーサービスの利用促進を図るため、より広く県民へ周知していく必要がある。

近代文学館 特別展開催事業 1,093千円

〔事業目的及び概要〕

文学にあまり興味・関心を持っていない中高生を中心とした新たな層の来館者の獲得及び青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添った特別展を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 名称：特別展「教室で出会った文学」
- (2) 会期：7/16(土)～9/19(日)
- (3) 内容：展示、特別展イベントを実施する。

○展 示 森鷗外、夏目漱石、芥川龍之介ら国語教科書における定番作家たちを取り上げ、青森県との意外な関わりの部分に光を当てるとともに、太宰治や三浦哲郎ら教科書に作品が掲載されている本県出身作家の関連資料も紹介する展示を開催。

展示資料数：91点

来館者数：811名

○特別展イベント

特別展と青森県の文学に関心を持ってもらうことを目的として、特別展のテーマに関連したイベントを開催。

ア あおもり文学ゼミ

内容：講演 「教室で出会った作家と青森」

特別展で大きく取り上げた7人の作家(森鷗外、夏目漱石、石川啄木、宮澤賢治、与謝野晶子、芥川龍之介、高村光太郎)について紹介し、青森との意外な関わりについて解説。

講師 柿崎 星哉(青森県近代文学館 文学専門主事)

日時：7/31(日) 14時～15時

場所：県立図書館研修室

参加者数：20名

イ ドラマリーディング

内容：朗読劇 「教室で出会った太宰作品メドレー」

津軽地方を中心に活動している声優劇団「津軽カタリスト」による太宰治作品「待つ」「葉桜と魔笛」「雀こ」「走れメロス」の朗読劇。

出演 津軽カタリスト

日時：8/21(日) 14時～15時20分

場所：県立図書館集会室

参加者数：64名(来館22名、配信視聴42名)

〔成果と課題〕

国語教科書における定番作家たちを大きく取り上げ、県内全ての高等学校に全学級分の掲示用ちらしを配布したほか、県立黒石高等学校情報デザイン科と連携し、ポスター・ちらしのイメージ作成や作家の等身大パネルの作成を実施することにより、若年層の来館者の増加につながった。

しかし、新型コロナウイルス感染症拡大前の来館者数までには回復していないため、今回有効であった取り組みを継続しながら、中高生を中心とした若年層に魅力的な展示テーマ及びイベントを考案し、SNSやHP等を有効に活用した広報活動を展開していく必要がある。

近代文学館 企画展開催事業 788千円

〔事業目的及び概要〕

文学にあまり興味・関心を持っていない中高生を中心とした新たな層の来館者の獲得及び青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示・公開する企画展を開催する事業である。

〔事業内容及び結果〕

(1) 企画展「『座標』に集った人々展」

○会期：4/11(土)～5/15(日)

※当初は2月26日からの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から2月22日から4月10日まで臨時休館となったため、4月11日からの開催となった。

○内容：文芸雑誌「座標」は、竹内俊吉の提唱により、「黎明」や「獵騎兵」等、複数の雑誌が合流して成った県下統一の総合文芸誌であった。1932(昭和7)年に廃刊となったが、本県文学史に確かな足跡を刻んだ。淡谷悠蔵らとともに「黎明」を創刊し、「座標」では編集人を務めた船水公明の旧蔵資料を中心に構成し、「座標」に集った人々の活躍を振り返る展示を開催。

展示資料数：80点

来場者数：184名

(2) 企画展「作家の愛用品展ーちょっとレトロなものたちー」

○会期：10/29(土)～12/25(日)

○内容：作家の愛用品からは、作家の好みやこだわり、感性が窺える。作家が作品を生み出すのに用いた文房具、身につけた着物や装飾品、生活が感じられる調度品や家具など、青森県ゆかりの作家たちが愛用した品々を紹介する展示を開催。

展示資料数：442点

来場者数：820名

(3) 新収蔵資料展示「太宰治他寄書帖「蘭兒帖」大公開」

○会期：1/4(水)～2/10(金)

○内容：戦後間もない 1947(昭和 22)年、東京都神田神保町の出版社「昭森社」の経営者である森谷均が開店した喫茶「らんぼお」の店内には、数多くの文人や芸術家達による寄書帖「蘭兒帖」があり、その中には、現在確認されている太宰治の描いた絵の中で唯一の水彩画「森谷均像」が含まれていた。戦後の日本文化の発展を各方面で担っていった人々の交流が垣間見える寄書帖「蘭兒帖」を初公開する展示を開催。

展示資料数：10 点

来館者数：306 名

〔成果と課題〕

企画展「「座標」に集った人々展」では、約 90 年前の青森に文学を愛し新たな挑戦を行った情熱的な人たちがいたことを県民に伝え、本県文学に関する理解の深化を促すことを期したが、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、来場者数は伸び悩んだ。

企画展「作家の愛用品展ーちょっとレトロなものたちー」では、図書や雑誌、原稿や書簡等ではなく、作家が愛用した様々な種類の品々の展示をとおして青森県ゆかりの作家たちを紹介することにより、これまでに文学館に来館したことのなかった新たな層の来館につながった。特に、昔のおもちゃが体験できる「レトロなおもちゃコーナー」の設置や県立弘前実業高等学校のファッション甲子園入賞作品を併せて展示したこと等により、親子連れの来館が増加した。

新収蔵資料展示「太宰治他寄書帖「蘭兒帖」大公開」では、「太宰治唯一の水彩画」という話題性の強い資料を展示することにより、多くの県民の関心を集め、新たな層の来館につながった。

これらの事業により、若年層や親子連れを中心とした新規の来館者を増加させることができたが、一度きりの来館ではなく、幅広い世代にリピーターになってもらえるよう、展示のテーマ設定の際に、子ども向けのコンテンツを作ることができるかどうかということも念頭に組み込んでいく必要がある。

アウトリーチサービス推進事業	428 千円
-----------------------	---------------

〔事業目的及び概要〕

心身に障害があるなどの事由により、図書館への来館が困難な者に対して、宅配便による図書の搬送を行い、来館しなくても図書館資料を利用できる環境を提供する事業である。

〔事業内容及び結果〕

○登録者数：17 名(うち新規登録者数 1 名)

○貸出：件数 106 件/冊数 525 点

〔成果と課題〕

県立図書館に直接来館することが難しい利用者に対して、サービスを提供することができた。利用者の希望する資料が本館にない場合の対応が難しいことが課題となっている。

(4) 社会教育推進のための基盤整備

- ア 社会教育推進体制の充実
- イ 社会教育施設の機能の充実と活用の促進
- ウ 社会教育関係職員の養成と資質の向上
- エ 社会教育関係団体等の活動の支援

県生涯学習課

生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会) 1,015千円

〔事業目的及び概要〕

生涯学習振興法(生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律)の趣旨を踏まえ、本県の生涯学習推進体制を整備していくため、生涯学習推進本部等を運営する。また、生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する。

〔事業内容及び結果〕

(1) 生涯学習推進本部

生涯学習に関する関係部局相互の連携、協力を図り、生涯学習関連施策を一体的、効果的に進めるため、県の関係各課、出先機関等が実施する生涯学習関連事業について調査を行い、結果を取りまとめる。

(2) 青森県生涯学習審議会

ア 第15期青森県生涯学習審議会

○委員：15名

○任期：2年(R2/10/19～R4/10/18)

○諮問：「青森県における新しい時代の生涯学習・社会教育の推進の在り方について」

○審議テーマ：「多様な人々のつながりと新しい技術の活用による生涯学習・社会教育の推進について」

○会議等の概要：第6回審議会 6/29(水) 答申案(素案)について

第7回審議会 9/13(火) 最終答申案について

答申書提出 10/7(金) 会長から県教育長へ提出

イ 第16期青森県生涯学習審議会

○委員：15名

○任期：2年(R4/10/19～R6/10/18)

○諮問：「障害者の生涯学習の推進方策について」

○審議事項：1「障害者の多様な学習活動の充実」

2「障害の有無にかかわらず共に学ぶ場づくり」

3「障害者の学びを推進するための基盤の整備」

○会議等の概要：第1回審議会 11/21(月) 諮問内容について

第2回審議会 2/13(月) 障害者の生涯学習に関する推進方策に係る現状や課題等について

〔成果と課題〕

第15期審議会からは、「多様な人々のつながりと新しい技術の活用による生涯学習・社会教育の推進」について、様々な困難を抱える住民の理解促進や「オンラインによる学び」と「対面による学び」の組み合わせ、多様な世代の人々が学びと活動に参加する環境づくり等について具体的方策が提言された。

第16期審議会では、諮問された「障害者の生涯学習の推進方策について」に関する審議を進めているところであり、今後、先進事例実地調査等の分析を踏まえ、提言をまとめていくこととしている。

生涯学習・社会教育総合調査研究事業 1,145千円

〔事業目的及び概要〕

本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う。

〔事業内容及び結果〕

障害者本人1,590人を対象にアンケート方式による調査を行い、その結果を分析し、報告書にまとめる。

- 調査テーマ：「障害者の生涯学習に関する実態調査」
- 調査対象：1,590人
 (内訳)・特別支援学校高等部、高等支援学校生徒 661人
 ・障害者支援施設、障害福祉サービス事業所等利用者 607人
 ・企業等に雇用されている障害者 322人
- 有効回答：800人(50.3%)
- 顧問の委嘱：調査研究に係る指導助言のため、大学教授等に研究顧問を委嘱する。
 弘前大学教育学部 准教授 越村 康英
 八戸学院大学健康医療学部 講師 大木 えりか
- 報告書：135部を印刷し関係機関に配付した。

〔成果と課題〕

学校卒業後も学習活動を行っている割合は約55%であったほか、70%以上が、生涯学習に関する情報も機会も「ない」と感じていることが分かった。この理由の一つとして、生涯学習の紹介としてインターネットや紙媒体の資料に一括してまとめられていないことに不便さを感じていることが分かった。

今後は、調査研究の成果を障害学習関連施策・事業に生かしていく。

青森県社会教育委員の運営 409千円

〔事業目的及び概要〕

社会教育法第17条に基づき、本県社会教育の振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行う。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 第35期青森県社会教育委員
 - 委員：8名 ※青森県生涯学習審議会委員との兼務
 - 任期：2年(R2/10/19～R4/10/18)
 - 調査研究テーマ：「地域全体で子どもを育む家庭教育支援の在り方について」
 - 会議等の概要：第6回会議 5/23(月) 答申案(素案)について
 第7回会議 7/25(月) 最終答申案について
- (2) 第36期青森県社会教育委員
 - 委員：8名 ※青森県生涯学習審議会委員との兼務
 - 任期：2年(R4/10/19～R6/10/18)
 - 調査研究テーマ：「障害者の生涯学習の推進方策について」
 - 会議等の概要：第1回会議 11/21(月) 議長・副議長選出

〔成果と課題〕

第35期社会教育委員の会議では、「地域全体で子どもを育む家庭教育支援の在り方について」をテーマに審議を行い、従来型の講座形式に固執することなく、子育て中の親が気軽に参加できるサロンやおさがり交換会等も有効な手立てであることや、子育てを母親に限定せず、父親をはじめとする多様な人々による地域での子育て支援の必要性等について、具体的方策を提言した。

第36期社会教育委員の会議は、効率的な会議の運営という観点から、審議会の審議事項に基づき、必要に応じて調査研究を行うこととしている。

市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成 265千円

〔事業目的及び概要〕

本県社会教育施策の企画・立案の資料作成を目的として、各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する事業である。

〔事業内容及び結果〕

- (1) 市町村の社会教育行政調査
- (2) 市町村の生涯学習推進体制等の状況に関する調査
- (3) 「令和4年度青森県の社会教育行政」の作成配付(550部作成)

〔成果と課題〕

県及び市町村における社会教育事業の概要・実績、社会教育行政の現状等について取りまとめ、社会教育行政関係者に広く周知した。

社会教育主事有資格者育成派遣事業 619 千円**[事業目的及び概要]**

社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する事業である。

[事業内容及び結果]

- 派遣研修：社会教育主事講習(秋田県生涯学習センター)
- 研修期間：7/25(月)～8/19(金)

派遣者数：中学校教員 1 名、県教育委員会主任指導主事 2 名及び指導主事 2 名

[成果と課題]

三八地区の中学校教員、中南・下北教育事務所の主任指導主事、東青教育事務所・総合社会教育センターの指導主事が社会教育主事講習を修了し、社会教育主事有資格者となった。社会教育主事を増やすことで、今後さらなる社会教育体制の充実を図っていく。

生涯学習専門講座派遣事業 184 千円**[事業目的及び概要]**

生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する事業である。

[事業内容及び結果]**(1) 社会教育主事専門講座**

- 研修期間：11/10(木)～11/11(金)、11/14(月)～11/15(火)
- 派遣者数：県生涯学習課 社会教育主事 1 名

(2) 地域教育力を高めるボランティアセミナー

受講者なし

※(1)、(2)ともに国立教育政策研究所社会教育実践研究センター主催

[成果と課題]

派遣された者は、他県の事例を学び情報交換することで、業務に役立てることができた。講座は、演習や事例研究が多く設定されていることから、今後も専門的教育職員を育成するため、引き続き派遣し、最新の知見が得られるように努める。

社会教育主事等一般研修 159 千円**[事業目的及び概要]**

県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る。

[事業内容及び結果]

- 研修会の開催：第 1 回 4/28 県総合社会教育センター
- 第 2 回 10/21 県総合社会教育センター
- 第 3 回 2/28 県総合社会教育センター

[成果と課題]

事業づくりのためのワークショップや情報交換、講師による講義等を通じて、施策の方向性や取り組むべき重要課題、これからの社会教育の在り方と、それを担う職員に求められる資質等について学び、職員間で共通理解が図られた。

在学青少年育成費補助事業 359 千円**[事業目的及び概要]**

青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う事業である。

[事業内容及び結果]

主に東京及びその近郊に在住する青森県出身者並びに青森県にゆかりのある方々を講師として県内高校に派遣する講演会事業に対する助成。

開催日	場 所	参加生徒数	内 容
9/6(火)	向陵高等学校	138 名	演題 「夢をおいかけよう」 講師 早稲田大学スポーツ科学部 教授 葛西 順一
	千葉学園高等学校	351 名	
9/21(水)	県立五所川原工業高等学校 県立五所川原工科高等学校	459 名	演題 「石油開発サラリーマンの転勤人生」 講師 エスケイ産業株式会社 代表取締役社長 前田 亘
9/22(木)	五所川原商業高等学校	195 名	
10/28(金)	県立七戸高等学校	299 名	演題 「チャンスの掴み方」 講師 株式会社コミット 代表取締役 天間 晃彦
	県立十和田西高等学校	31 名	

〔成果と課題〕

本県にゆかりのある著名な講師による、職業観や人生観、命の大切さ、新しい分野に挑戦し続ける姿勢の大切さなどをテーマとする講演は、高校生にとって、これから直面する様々な課題に柔軟かつたくましく対応し、社会人として自立していくための多くの示唆を与える機会となっており、今後も引き続き助成を継続していく必要がある。

社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業(再掲)

(P54 (1) 学校・家庭・地域の協働による未来を担う人財の育成に掲載)

県総合社会教育センター

生涯学習・社会教育関係職員研修講座(再掲)

(P89 (2) 活力ある持続可能な地域づくりに向けた人財の育成に掲載)

ボランティア関係機関職員養成講座 226 千円

(P93 (3) 生涯を通じた学びと社会参加の推進に掲載)

県立図書館

県立図書館資料整備 65,226 千円

〔事業目的及び概要〕

県民の生涯学習の拠点として、充実した図書館サービスを提供することを目的に、利用者の幅広い学習のための資料や情報などの整備を図る事業である。

なお、令和3年度から電子書籍を閲覧することができる電子図書館システムを導入している。

〔事業内容及び結果〕

(1) 受入資料数(R4/4/1～R5/3/31)

区分	受入資料数
県立図書館(本館)	17,116 冊
(うち電子書籍)	(664 冊)
市町村等協力用	4,845 冊
近代文学館	3,848 冊
合計	25,809 冊

(2) 図書館利用状況(R4/4/1～R5/3/31)

図書館利用者数	173,439 名	
近代文学館利用者数	15,709 名	
年間利用資料数	一般閲覧室	133,793 冊
	児童閲覧室	49,620 冊

	オンライン貸出	10,546冊
	新聞未合冊等	11,279冊
	アウトリーチ(全体の内数)	(525冊)
	市町村一括(協力)貸出等	39,876冊
	計	245,114冊
年間登録者数	新規登録者数	2,442名
	総登録者数	14,569名

※アウトリーチサービス：
身障者等への配本サービス。

※それぞれの登録者数には、
アウトリーチ登録者数を含む。

(3) 市町村立図書館等への貸出の状況(R4/4/1～R5/3/31)

相互貸借(県立図書館からの貸出)	県内市町村立図書館等	3,532冊
	県外公共図書館等	654冊
	計	4,186冊
団体一括貸出		26,471冊
集団読書用図書		122冊

市町村立図書館等職員研修事業 262千円

【事業目的及び概要】

市町村立図書館等の運営上の課題解決、情報交換及び職員の資質向上を目的に、初任者研修、基本研修及び学校図書館支援研修等を実施するとともに、相互協力事業を円滑に行うために図書館相互協力事業等担当者会議を開催する事業である。

【事業内容及び結果】

(1) 図書館相互協力事業等担当者会議

ア 開催日	5/19(木)
イ 場所	オンライン(Zoom)
ウ 参加者	市町村立図書館等職員 43名
エ 内容	県立図書館と市町村立図書館等の間で行われる相互協力事業に関する説明、情報交換会

(2) 初任者研修

ア 開催日	6/15(水)
イ 場所	オンライン(Zoom)
ウ 対象	勤務経験が概ね2年以内の図書館・公民館等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員等
エ 参加者	市町村立図書館等職員 46名、学校図書館業務担当職員 1名
オ 内容	一定レベルの図書館サービスを提供するための基礎的研修 「関係法規、公共図書館・学校図書館の現状と課題、資料管理、グループワーク」 ※児童サービスについては事前に録画した動画を配信

(3) 基本研修

ア 開催日	7/13(水)～7/14(木)
イ 場所	1日目(講義):オンライン(Zoom)、2日目(実習):県立図書館
ウ 対象	市町村立図書館、公民館図書室等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員等
エ 参加者	市町村立図書館等職員 93名、学校図書館業務担当職員 9名、その他 1名
オ 内容	テーマ「資料管理一本のカビ対策と簡易補修を中心に」
カ 講師	公益社団法人日本図書館協会 資料保存委員会委員、東京都立中央図書館 資料修復専門員 佐々木 紫乃

(4) 学校図書館支援研修

ア 開催日	9/14(水)
イ 場所	オンライン(Zoom)
ウ 対象	市町村立図書館、公民館図書室等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員等
エ 参加者	市町村立図書館等職員 19名、学校図書館業務担当職員 7名、その他 17名
オ 内容	テーマ「これからの学校支援サービスを考える： 「G I G Aスクール構想」と読書バリアフリーへの対応を中心に」
カ 講師	専修大学 教授 野口 武悟

(5) ステップアップ研修

ア 開催日	11/24(木)
イ 場所	オンライン(Zoom)+集合型
ウ 対象	市町村立図書館、公民館図書室等の職員及び学校図書館の業務を担当する職員等
エ 参加者	市町村立図書館等職員 26名、学校図書館業務担当職員 1名、その他 2名
オ 内容	テーマ「自然災害の教訓から図書館の防災・減災をみんなで考える」
カ 講師	株式会社栗原研究室 代表 川島 宏 宮城県名取市図書館 司書 加藤 孔敬

[成果と課題]

図書館相互協力事業等担当者会議では、県立図書館が実施している市町村立図書館等への支援事業の活用の促進と、県立図書館と各市町村立図書館等及び各市町村立図書館等間の連携が図られた。

初任者研修では、新たに図書館に勤務することとなった市町村職員等が、図書館の理念やサービスについて理解し、各館での円滑な日常業務の遂行に寄与した。

基本研修では、図書館職員の資質向上のために特に重要なテーマを取り上げて実施しており、図書館職員に必要な知識や技術の継続的な研修機会を設定することができた。

学校図書館支援研修では、学校図書館と公共図書館等の連携や学校図書館支援について考える契機とすることにより、学校図書館の利用促進と市町村立図書館等のサービス充実に繋がった。

ステップアップ研修では、Webによるオンラインと集合型とを併用した形で実施し、自館の災害に対する予防や準備の取り組みについて学び、演習を通して災害発生までに行うべき行動についてのタイムスケジュールを改めて見直す契機となった。

3 青少年教育施設の概要

(1) 少年自然の家の利用状況

令和5年3月31日現在

		梵珠少年自然の家				種差少年自然の家			
		利用団体数	比率	延利用人数	比率	利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	14	7.2%	438	3.4%	27	4.2%	1,321	4.5%
	小学校	93	47.9%	7,505	57.4%	65	10.1%	5,568	18.8%
	中学校	6	3.1%	787	6.0%	11	1.7%	735	2.5%
	高等学校	1	0.5%	69	0.5%	10	1.6%	794	2.7%
	特別支援学校	0	0.0%	0	0.0%	3	0.5%	29	0.1%
	その他の学校	1	0.5%	10	0.1%		0.0%		0.0%
	青少年団体	17	8.8%	844	6.5%	292	45.3%	6,437	21.7%
	成人・その他	6	3.1%	103	0.8%	47	7.3%	1,846	6.2%
主催事業・支援事業・出前講座		56	28.9%	3,312	25.3%	189	29.3%	12,898	43.5%
計		194	100%	13,068	100%	644	100%	29,628	100%
宿泊日数別	1日研修	89	45.9%	4,128	31.6%	539	83.7%	19,873	67.1%
	1泊2日	99	51.0%	8,332	63.8%	85	13.2%	6,438	21.7%
	2泊3日	5	2.6%	426	3.3%	11	1.7%	1,368	4.6%
	3泊4日以上	1	0.5%	182	1.4%	9	1.4%	1,949	6.6%
計		194	100%	13,068	100%	644	100%	29,628	100%
宿泊月別	4月	3	1.5%	292	2.2%	15	2.3%	527	1.8%
	5月	14	7.2%	1,228	9.4%	47	7.3%	2,008	6.8%
	6月	34	17.5%	2,927	22.4%	65	10.1%	3,640	12.3%
	7月	25	12.9%	1,712	13.1%	54	8.4%	2,942	9.9%
	8月	9	4.6%	485	3.7%	39	6.1%	3,411	11.5%
	9月	28	14.4%	2,070	15.8%	65	10.1%	2,418	8.2%
	10月	27	13.9%	1,490	11.4%	65	10.1%	4,589	15.5%
	11月	19	9.8%	1,026	7.9%	83	12.9%	3,607	12.2%
	12月	8	4.1%	533	4.1%	57	8.9%	1,886	6.4%
	1月	5	2.6%	299	2.3%	50	7.8%	1,596	5.4%
	2月	19	9.8%	868	6.6%	42	6.5%	1,310	4.4%
	3月	3	1.5%	138	1.1%	62	9.6%	1,694	5.7%
計		194	100%	13,068	100%	644	100%	29,628	100%

(2) 県立以外の主な青少年教育施設の概要

公立小川原湖青年の家	〒039-2402 上北郡東北町大字大浦字道の下104-6 TEL 0176-56-2393 FAX 0176-56-5042
------------	--

■令和5年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
友情のつどい～春～	5/13(土)～14(日)	小学生30名	青年の家での様々な活動を通して、ふれあいと友情、絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
自然ふれあいトレッキング～春～	5/24(水)	一般30名	春の山を訪ね、自然に親しみながら、参加者相互の交流と親睦を深める。
自然ふれあいトレッキング～秋～	9/20(水)	一般30名	秋の山を訪ね、自然に親しみながら、参加者相互の交流と親睦を深める。
友情のつどい～秋～	11/25(土)～26(日)	小学生30名	青年の家での様々な活動を通して、ふれあいと友情、絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
友情のつどい～冬～	2/10(土)～11(日)	小学生30名	冬の野外体験を通して、自然と人間の関わりについて考え、意欲的に未知のことがらに挑戦する勇気と意志を養う。

■令和4年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
友情のつどい～春～	5/14(土)～15(日)	コロナ中止	青年の家での様々な活動を通して、ふれあいと友情、絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
自然ふれあいトレッキング～春～	5/25(水)	コロナ中止	春の山を訪ね、自然に親しみながら、参加者相互の交流と親睦を深める。
自然ふれあいトレッキング～秋～	10/19(水)	一般17名	秋の山を訪ね、自然に親しみながら、参加者相互の交流と親睦を深める。
友情のつどい～秋～	11/26(土)～27(日)	小学生34名	青年の家での様々な活動を通して、ふれあいと友情、絆を深めながら、青少年の豊かな心を育てる。
友情のつどい～冬～	2/18(土)～19(日)	小学生34名	冬の野外体験を通して、自然と人間の関わりについて考え、意欲的に未知のことがらに挑戦する勇気と意志を養う。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した事業は、「対象・参加者数」欄に「コロナ中止」と記載

■令和5年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
パークゴルフ記録会 (年2回 開催)	5月中旬 10月中旬	一般40名	誰もが気軽に楽しめるパークゴルフ競技の記録会を開催することで、参加者間の親睦と生涯スポーツの必要性や重要性の認識を深めるとともに、普及・振興を図る。
岩木山御来光・朝とり 嶽きみツアー2023	9/14(木)～15(金)	一般(親子) 40名	お山参詣見学と御来光祈願をあわせた登山、嶽きみ収穫体験等ができるツアーを実施し、同センターのPRを図る。
ジュニアクロスカントリースキー大会	12/27(水)～29(金)	小・中・高校生 100名	スキーシーズン最初のクロスカントリースキー大会として開催し、本県のスキー競技の普及・振興を図る。
冬こそ楽しく遊ぼう in岩木2024	1/27(土)～28(日)	小・中学生 40名	子供たちに雪と遊ぶ楽しさを再認識させ、自然の豊かさや協調性を学ぶことで、社会性を養い、青少年の健全育成を図る。
大人だって修学旅行	2月上旬	一般30名	地域のスポーツインストラクターと連携し、大人向けの普段できないスポーツ体験や伝統工芸製作体験等ができるプログラムを実施し、同センターの活用を図る。
冬キャンプに チャレンジ	4月、12月～3月	一般(親子) 100名	自然環境を生かし、キャンプのニーズに対応した冬ならではのキャンプ体験事業を実施し利用者増を図る。
ノルディック・ウォーク普及事業(山さくら ウォーク2023)	4月30日	100名	岩木山観光協会と連携し、世界一の桜並木道のオオヤマザクラを見学する体験会を行う。

■令和4年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
パークゴルフ記録会 (年2回 開催)	5/22(日) 10/21(金)	一般25名 一般29名	参加者間の親睦と生涯スポーツの必要性や重要性の認識を深め、普及・振興を図る事ができた。
岩木山御来光・朝とり 嶽きみツアー2022	8/26(金)～27(土)	コロナ中止	お山参詣見学と御来光祈願をあわせた登山、嶽きみ収穫体験等ができるツアーを実施し、同センターのPRを図る。
わくわく自然体験! 秋の収穫を味わおう	10/22(土)～23(日)	コロナ中止	地域の特産品を使った野外炊事や魚釣り等野外での体験活動を実施し、食の大切さと感謝の気持ちを育み、青少年の健全育成を図る。
ジュニアクロスカントリースキー大会	12/27(火)～29(木)	小・中・高校生 71名	シーズン幕開けの大会として開催して、競技力の向上と普及・振興を図る事ができた。
冬こそ楽しく遊ぼうin 岩木	1/28(土)～29(日)	小・中・高校生 54名	子供たちに雪と遊ぶ楽しさを再認識させ、自然の豊かさや協調性を学ぶことで、社会性を養い、青少年の健全育成を図ることができた。
大人だって修学旅行	2月中旬	中止	地域のスポーツインストラクターと連携し、大人向けの普段できないスポーツ体験や伝統工芸製作体験等ができるプログラムを実施し、同センターの活用を図る。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した事業は、「対象・参加者数」欄に「コロナ中止」と記載

■令和5年度行事予定

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
里山のふれあいウォッチング「春」	4/13(木)	大人 30 人	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
使用団体事前研修会 (屋内)	5/6(土)	利用団体引率指導者 20 人	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
健康づくり「春」	5/11(木)	大人 40 人	ノルディックウォーキングや健康食の提供により、健康づくりのきっかけを提供する。
体感するジオパーク「春」	5/18(木)	大人 30 人	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
不動の滝を見に行こう	5/21(日)	大人 40 人	大人向けのハイキングを楽しむ機会を提供する。
使用団体事前研修会 (屋外)	5/27(土)	利用団体引率指導者 20 人	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
黒森山登山「春」	5/28(日)	大人 40 人	新緑時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
ファミリーキャンプ	6/3(土)～ 4(日)	家族 30 人	活動を通して家族のふれあいを深める機会を提供する。
夏のイベント①	7/22(土)	家族 30 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
夏のイベント②	7/23(日)	家族 30 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
冒険半島しもきた「夏」	8/5(土)～ 8(火)	小中学生 36 人	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
ふれあい解放day	8/13(日)～ 15(火)	家族 50 人	施設を知ってもらう機会を提供する。
チャレンジ宿泊3年生	8/18(金)～ 19(土)	小学3年生 24 人	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
体感するジオパーク「夏」	8/26(土)	大人 30 人	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
秋のイベント①	9/23(土)	家族 30 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
秋のイベント②	9/24(日)	家族 30 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
ツリーイング体験①②	10/1(日)	家族 50 人	ツリーイングなどの自然体験を経験する機会を提供する。
紅葉ハイキング	10/12(木)	大人 30 人	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
森林ノルディックウォーキング	10/22(日)	大人 40 人	四季折々の自然を楽しみながら、運動の機会を提供する。
体感するジオパーク「秋」	10/26(木)	大人 30 人	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
黒森山登山「秋」	11/3(金)	大人 40 人	紅葉時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
健康づくり「秋」	11/9(木)	大人 40 人	ノルディックウォーキングや健康食の提供により、健康づくりのきっかけを提供する。
伝統体験そば打ち 「大人の新そば」	11/17(金)	大人 16 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち 「新そば」①	11/18(土)	家族 30 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち 「新そば」②	11/19(日)	家族 30 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験としな作り①	12/9(土)	家族 50 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験としな作り②	12/10(日)	家族 50 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。

冒険半島しもきた「冬」	1/12(金)～ 14(日)	小中学生 24 人	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
冬のイベント	2/11(日)	家族 60 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
伝統体験べこもち作り	2/25(日)	家族 40 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
冬山ハイキング	2/29(木)	大人 30 人	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。

■令和4年度事業実績

事業名	期 日	対象・参加者数	内 容
伝統体験そば打ち「春」①	4/9(土)	コロナ中止	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち「春」②	4/10(日)	コロナ中止	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
野山の散策「春」	4/14(木)	大人 26 人	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
健康づくり「春」	4/21(木)	大人 13 人	ノルディックウォーキングや健康食の提供により、健康づくりのきっかけを提供する。
釣りクラブ	4/30(土)～ 5/1(日)	小中学生 18 人	海釣りなどの自然体験を楽しみながら、仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
前期第1回使用団体事前研修会	5/7(土)	利用団体引率指導者 13 人	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
前期第2回使用団体事前研修会	5/8(日)	利用団体引率指導者 2 人	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
俳句会	5/17(火)	中止	自然の魅力を味わい、俳句を詠む活動を通し、生涯学習の機会を提供する。
黒森山登山「春」	5/21(土)	大人 15 人	新緑時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
春のイベント	5/29(日)	家族 20 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
体感するジオパーク「春」	6/1(水)	大人 25 人	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
夏のイベント①	7/23(土)	家族 15 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
夏のイベント②	7/24(日)	家族 19 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
冒険半島しもきた「夏」	8/7(日)～ 10(水)	小中学生 24 人	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
後期使用団体事前研修会	8/18(木)	利用団体引率指導者 2 人	利用団体の引率者が、効果的に日程や活動プログラムを進めていくうえで必要となる知識・技能を習得してもらう機会とする。
家族でキャンプ	9/10(土)～ 11(日)	家族 14 人	活動を通して家族のふれあいを深める機会を提供する。
秋のイベント①	9/24(土)	家族 15 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
秋のイベント②	9/25(日)	家族 18 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
ツリーイング体験①	10/1(土)	家族 26 人	ツリーイングなどの自然体験を経験する機会を提供する。
ツリーイング体験②	10/2(日)	家族 25 人	ツリーイングなどの自然体験を経験する機会を提供する。
野山の散策「秋」	10/6(木)	大人 11 人	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
大人の冒険ハイキング	10/15(土)	大人 7 人	大人向けのハイキングを楽しむ機会を提供する。
体感するジオパーク「秋」	10/20(木)	大人 12 人	下北各所にあるジオパークを知り、体感する機会を提供する。
俳句会	10/25(火)	中止	自然の魅力を味わい、俳句を詠む活動を通し、生涯学習の機会を提供する。

黒森山登山「秋」	10/29(土)	大人 10 人	紅葉時の黒森山を登山し、自然とのふれあいを深める機会を提供する。
親子で釣り体験	11/5(土)	親子 7 人	体験活動を通して親子のふれあいを深める機会を提供する。
健康づくり「秋」	11/10(木)	大人 7 人	ノルディックウォーキングや健康食の提供により、健康づくりのきっかけを提供する。
伝統体験そば打ち 「新そば」①	11/19(土)	家族 17 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち 「新そば」②	11/20(日)	家族 19 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち 「新そば」	11/23(日)	家族 24 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
食のイベント「Xmas」	12/3(土)	家族 21 人	食の大切さを知ってもらうきっかけを提供する。
食のイベント「Xmas」	12/4(日)	家族 19 人	食の大切さを知ってもらうきっかけを提供する。
伝統体験としな作り①	12/17(土)	家族 15 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験としな作り②	12/18(日)	家族 13 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
冒険半島しもきた「冬」	1/14(土)～ 15(日)	小中学生 24 人	子どもだけの宿泊体験型事業を通して、自然体験を楽しみながら仲間との絆を深め、自分自身の可能性に挑戦する機会を提供する。
冬のイベント①	2/11(土)	家族 38 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
冬のイベント②	2/12(日)	家族 39 人	体験活動を通して親子、参加者同士のふれあいを深める機会を提供する。
野山の散策「冬」	2/16(木)	大人 11 人	四季折々の自然に親しむと同時に、ふるさとの自然再発見の機会を提供する。
伝統体験そば打ち	2/26(日)	家族 20 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験そば打ち	2/27(月)	家族 13 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験べこもち作り①	3/11(土)	家族 21 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。
伝統体験べこもち作り②	3/12(日)	家族 10 人	日本の伝統文化や地域の伝統文化を体験し、深く理解する機会を提供する。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した事業は、「対象・参加者数欄」に「コロナ中止」と記載

○ 施設利用状況(主催事業を除く) 令和5年3月31日現在

小川原湖青年の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	3	1.6%	227	2.9%
	小学校	44	23.8%	3,290	42.4%
	中学校	3	1.6%	233	3.0%
	高等学校	3	1.6%	89	1.1%
	特別支援学校	0	0.0%	0	0.0%
	その他の学校	0	0.0%	0	0.0%
	青少年団体	20	10.8%	772	10.0%
	成人・その他	112	60.5%	3,143	40.5%
計		185	100%	7,754	100%
宿泊日数別	1日研修	130	70.3%	3,689	47.6%
	1泊2日	53	28.6%	3,814	49.2%
	2泊3日	1	0.5%	123	1.6%
	3泊4日以上	1	0.5%	128	1.7%
	計	185	100%	7,754	100%

岩木青少年スポーツセンター

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	2	0.3%	39	0.1%
	小学校	48	6.7%	4,204	10.3%
	中学校	20	2.8%	1,416	3.5%
	高等学校	53	7.4%	3,601	8.8%
	特別支援学校	3	0.4%	100	0.2%
	その他の学校	2	0.3%	103	0.3%
	青少年団体	71	9.9%	5,917	14.5%
	成人・その他	519	72.3%	25,316	62.2%
計		718	100%	40,696	100%
宿泊日数別	1日研修	296	41.2%	13,759	33.8%
	1泊2日	338	47.1%	20,839	51.2%
	2泊3日	41	5.7%	3,023	7.4%
	3泊4日以上	43	6.0%	3,075	7.6%
	計	718	100%	40,696	100%

むつ市下北自然の家

		利用団体数	比率	延利用人数	比率
対象別	幼稚園・保育園	40	17.5%	705	12.6%
	小学校	63	27.5%	1,864	33.3%
	中学校	4	1.7%	256	4.6%
	高等学校	2	0.9%	158	2.8%
	特別支援学校	3	1.3%	20	0.4%
	その他の学校	2	0.9%	19	0.3%
	青少年団体	28	12.2%	1,073	19.2%
	成人・その他	87	38.0%	1,497	26.8%
計		229	100%	5,592	100%
宿泊日数別	1日研修	195	85.2%	3,132	56.0%
	1泊2日	27	11.8%	1,770	31.7%
	2泊3日	6	2.6%	599	10.7%
	3泊4日以上	1	0.4%	91	1.6%
計		229	100%	5,592	100%

【参考】令和4年度社会教育関係刊行物一覧

課・施設名	刊行物名称	発行担当G・課
県生涯学習課	1 令和4年度青森県の社会教育行政	企画振興G
	2 令和4年度生涯学習・社会教育総合調査研究事業 「障害者の生涯学習に関する実態調査報告書」	
	3 子どもの読書活動推進事業 令和4年度「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ 薦める青春の一冊』」優秀作品集	
	4 「地域の思いをつなぐ」若者育成事業活動事例集	
	5 青森県における新しい時代の生涯学習・社会教育の推進の在り方 について（答申）	
	6 改訂版 あおもり親楽プログラム3～支援者編～	地域連携推進G
	7 つながろう！ひろげよう！みんなでつくる地域学校協働活動 地域学校協働活動実践編	
県総合社会 教育センター	1 令和4年度要覧	総務課
	2 令和4年度研修講座一覧	教育活動支援課
県立図書館	1 要覧（令和4年度版）	企画支援課
	2 青森県の図書館（令和4年度版）	
	3 青森県立図書館報（第43号、第44号、第45号）	
	4 青森県近代文学館資料集第13輯「太宰治・句帖『亀の子』」	近代文学館
県立梵珠少年 自然の家	1 令和4年度要覧「ぼんじゅ」	研修課
県立種差少年 自然の家	1 令和4年度要覧「たねさし」	研修課

V 令和4年度青森県生涯学習関連事業調査の結果

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- ①今後の生涯学習施策を推進する上での参考とするため、本県の各行政機関における生涯学習関連事業の実施状況を把握し、系統的に分類整理する。
- ②関係各課・機関等が事業内容を再検討したり、部局・課が連携・協力して事業計画を立案する際に役立つ情報を提供する。
- ③県民の学習活動の一層の充実を図るため、市町村や関係団体等に対して県の生涯学習関連事業についての情報を提供する。

※照会先：知事部局各課・室・出先機関、警察本部、教育庁・教育庁出先機関 118箇所

(2) 事業区分について

本調査では、生涯学習に関連する事業について、次のI～Vに整理・区分した。

I 学習機会の提供

※ 1～3は青少年を対象とする。
4～14は広く県民一般を対象とする。

1 自然体験活動による学習

野外活動(キャンプ等)、自然観察 等

3 多様な学習活動

交通安全学習、職業学習、スポーツ・レクリエーション活動、読書活動、環境学習、人権学習 等

2 社会体験活動による学習

ボランティア活動、職場・就業体験、勤労生産体験、文化・芸術体験、交流体験 等

4 職業能力の向上に関する学習

農業技術、漁業技術、情報処理、電気技術、資格取得、職業観・勤労観、転職、起業等に関する学習

10 スポーツ・レクリエーション活動

各種スポーツ活動、レクリエーション活動
身体活動

5 健康・医療・福祉に関する学習

健康の維持・増進、医療、福祉等に関する学習

11 人権・男女共同参画に関する学習

人権、男女共同参画等に関する学習

6 子育て・家庭教育に関する学習

子育て学習、将来親になるための学習、家庭教育講座

12 幅広い教養を身につける学習

外国語、歴史、経済、法律、国際情勢、まちづくり、国際理解、郷土、自然科学等に関する学習

7 環境・資源に関する学習

自然保護、環境保全、エネルギー等に関する学習

13 その他の学習

区分番号4～12に当てはまらないもの

8 安全・安心な社会生活を営むための学習

交通安全、防犯、消費生活、防災、生活環境等に関する学習

14 施設開放

県立施設の公開・開放による学習の場の提供

9 芸術・文化に関する学習

書道、音楽、美術、文学、文化財等に関する学習

II 人財育成

15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修

ボランティアコーディネーター、地域活動実践者、家庭教育支援者、読書活動支援者、スポーツクラブマネージャー、学校支援ボランティア、女性リーダー、青年活動リーダー、シニアリーダー等を対象とした研修会等

III 学習情報提供・学習相談

16 多様なメディアによる学習情報の提供

インターネット、テレビ、ラジオ、リーフレット、情報誌等による学習情報の提供

17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動

学習相談窓口や相談電話の設置

IV 普及啓発イベント

18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体験できるイベントの開催

- ①フェスティバル、キャンペーン、シンポジウム、表彰、講演
- ②コンクール、発表会、大会、競技会、展示会

V その他

19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート

人材情報の整備、紹介、派遣、活動の場の提供

21 調査・研究

生涯学習に関する調査・研究活動

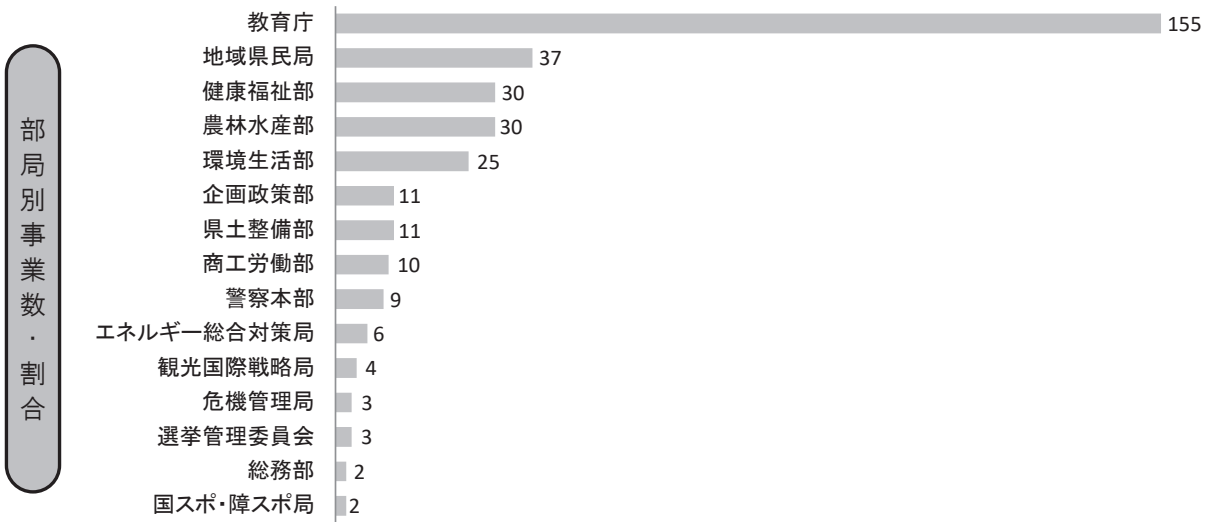
20 民間団体・自主活動グループの育成と支援

生涯学習に関するNPO、団体、グループ等に対する助言、活動費助成、ネットワーク形成

22 学習プログラム等の開発

生涯学習に関する学習プログラムの開発
教材開発

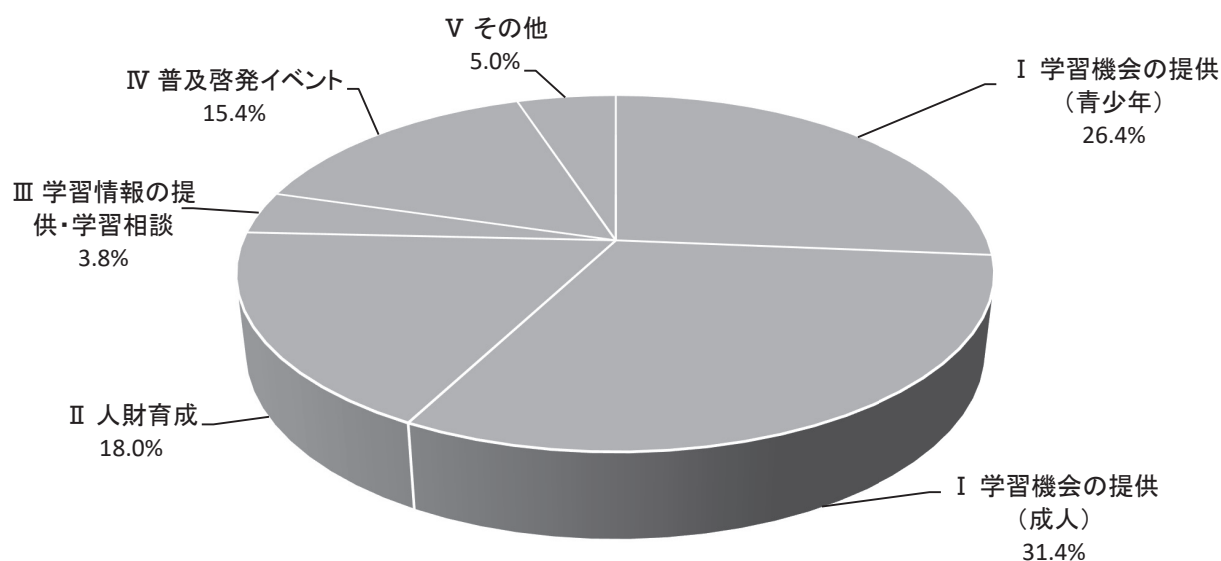
実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計					
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
教育庁	生涯学習課	1		1				4		1		1			5			2	1	3	4		23		
	スポーツ健康課														3			1					4		
	文化財保護課			1														2					3		
	東青教育事務所														3								3		
	西北教育事務所														2								2		
	中南教育事務所														2								2		
	上北教育事務所														2								2		
	下北教育事務所														4								4		
	三八教育事務所														4								4		
	埋蔵文化財調査センター		1	1						5					2		1		2				12		
	県立図書館		1	1						2					1	3	2	1	7				18		
	梵珠少年自然の家	4													4			5					13		
	種差少年自然の家	15		1							1			1									18		
	総合社会教育センター		1	1	1		2						1		6	4	1	1		2			20		
	郷土館			3									5					3					11		
三内丸山遺跡センター									8					1			7					16			
警察本部	生活安全企画課			2										3			1						6		
	広報課								1														1		
	警務課			1				1															2		
		28	11	50	30	6	6	12	8	21	4	1	12	2	4	61	11	2	52	3	10	4	0	338	



(2) 事業別分類

区 分	番号	事 業 内 容	事業数	小計	構成比
I 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	28	89	26.4%
		2 社会体験活動による学習	11		
		3 多様な学習活動	50		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	30	106	31.4%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	6		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	6		
		7 環境・資源に関する学習	12		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	8		
		9 芸術・文化に関する学習	21		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	4		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	1		
		12 幅広い教養を身につける学習	12		
		13 その他の学習	2		
		14 施設開放	4		
II 人財育成	15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	61	61	18.0%	
III 学習情報の提供 ・学習相談	16 多様なメディアによる学習情報の提供	11	13	3.8%	
	17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	2			
IV 普及啓発イベント	18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	52	52	15.4%	
V その他	19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	3	17	5.0%	
	20 民間団体・自主活動グループの育成と支援	10			
	21 調査・研究	4			
	22 学習プログラム等の開発	0			
合 計			338	338	100.0%

項目別の事業数・割合



(3) 事業一覧（令和5年度予定）

①青少年を対象とした自然体験活動による学習 28事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	西北地域県民局 地域農林水産部	森林・林業教室(きのこ教室)	管内緑の少年団を対象に、シイタケの植菌作業の体験等を実施	4	(株)秋山種菌研究所
2	西北地域県民局 地域農林水産部	西北地域緑の少年団交流会(グリーンジャンボリー)	管内の緑の少年団を対象に森林体験や木工教室を実施	9	津軽流域林業活性化センター
3	中南地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	管内小学生を対象とした県産材を利用した木工教室を実施	7	津軽流域林業活性化センター、弘前市東部公民館
4	中南地域県民局 地域農林水産部	中南地区緑の少年団交流会	管内緑の少年団を対象とした自然環境等への理解を深めるための森林環境教育	8	
5	中南地域県民局 地域農林水産部	環境公共推進プロジェクト「大川原 未来へつなぐ体験学習会」	地元小学生を対象とする棚田で作付・収穫した食の体験学習会	7, 10, 11	大川原地区棚田地域振興協議会、黒石市立東英小学校
6	下北地域県民局 地域農林水産部	下北地区緑の少年団交流集会(グリーンジャンボリー)	管内緑の少年団を対象に、森林教室や木工教室を実施	7	下北流域森林林業活性化センター
7	三八地域県民局 地域農林水産部	緑の幼年団森林教室	管内の緑の幼年団を対象として森林教室や木工教室を実施	1	三八地区林業・木材産業振興協議会
8	三八地域県民局 地域農林水産部	三八地区緑の少年団グリーンジャンボリー	管内の緑の少年団を対象として森林・林業体験学習や木工教室を実施	7	三八地区林業・木材産業振興協議会
9	教育庁 生涯学習課	若者の社会参加促進事業(自然体験・交流塾の開催)	若者の社会参加を促進することを目的に若者の社会参加促進事業プランの企画・実践や困難を抱える子ども・若者支援を目的に自然体験・交流塾を実施	7～2	梵珠少年自然の家、種差少年自然の家、あおもり・はちのへ・ひろさきの各若者サポートステーション、八戸あおば高等学院
10	教育庁 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジキャンプ	豊かな自然環境の中で、同年代の仲間で行う共同生活体験や、挑戦心をかき立てるような自然体験活動をとおして、小学校高学年へステップアップできるような基本的生活習慣の確立と、仲間と協力しようとする態度を育む	7	
11	教育庁 梵珠少年自然の家	夏の7daysキャンプ	豊かな自然環境の中で、異年齢集団で行う野営・野外炊事などの共同生活体験や、自分の限界に挑戦しようとするような自然体験活動をとおして、仲間の大切さや協力することの大切さを学ぶとともに、人間としての強さやたくましさを育む	8	西目屋村観光課、A' GROVE
12	教育庁 梵珠少年自然の家	冬の3daysキャンプ	豊かな自然環境の中で、冬ならではの体験活動やかまくら作りなどの共同作業をとおして、参加者相互のふれあいを深めるとともに冬の自然に親しもうとする心を育む	1	
13	教育庁 梵珠少年自然の家	7歳わんぱくキャンプ	豊かな自然環境の中で、親元を離れて行う同年代の子どもとの生活体験や冬ならではの自然体験活動をとおして、小学校中学年へステップアップできるような基本的生活習慣の確立と、仲間となかよくしようとする態度を育む	2	
14	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「春を感じて」	潮風トレイルウオーク、創作活動他	5	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園・保育園、公民館、児童館
15	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」1	いかだ・カヌー遊び、磯遊び・かにつり、サンドクラフト	7	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園・保育園、公民館、児童館
16	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」2	いかだ・カヌー遊び、磯遊び・かにつり、サンドクラフト	7	三八・上北管内小・中学校、県立特別支援学校、八戸市内幼稚園・保育園、公民館、児童館

17	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ！ サマーキャンプ」A日程	テントでの宿泊体験、野外炊事、 ナイトハイク、山や海での活動	7	三八・上北管内小・ 中学校、県立特別支 援学校
18	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ！ サマーキャンプ」B日程	テントでの宿泊体験、野外炊事、 ナイトハイク、山や海での活動	8	三八・上北管内小・ 中学校、県立特別支 援学校
19	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「エン ジョイ！海遊び」3	いかだ・カヌー遊び、磯遊び・か につり、サンドクラフト	9	三八・上北管内小・ 中学校、県立特別支 援学校、八戸市内幼 稚園・保育園、公民 館、児童館
20	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「エン ジョイ！海遊び」4	いかだ・カヌー遊び、磯遊び・か につり、サンドクラフト	9	三八・上北管内小中 学校、県立特別支 援学校、八戸市内幼 稚園・保育園、公民 館、児童館
21	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「秋を感じ て」	里山散策、創作活動 他	10	三八・上北管内小・ 中学校、県立特別支 援学校、八戸市内幼 稚園・保育園、公民 館、児童館
22	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「冬の季 節を感じて」1	創作リース 他	12	三八・上北管内小中 学校、県立特別支 援学校、八戸市内幼 稚園・保育園、公民 館、児童館
23	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「冬の季 節を感じて」2	創作リース 他	12	三八・上北管内小・ 中学校、県立特別支 援学校、八戸市内幼 稚園・保育園、公民 館、児童館
24	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「わくわくど きどきウィンターキャン プ」	テントでの宿泊体験、野外炊事、 ナイトハイク、山や海での活動	12	三八・上北管内小・ 中学校、県立特別支 援学校
25	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「エン ジョイ！雪遊び」1	スノーチューブすべり、そりすべ り、せんべい焼き、たこ揚げ 他	2	三八・上北管内小中 学校、県立特別支 援学校、八戸市内幼 稚園・保育園、公民 館、児童館
26	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「エン ジョイ！雪遊び」2	スノーチューブすべり、そりすべ り、せんべい焼き、たこ揚げ 他	2	三八・上北管内小・ 中学校、県立特別支 援学校、八戸市内幼 稚園・保育園、公民 館、児童館
27	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「こども 大作戦」1	自然体験活動、創作活動 他	2	三八・上北管内小学 校、県立特別支 援学校、公民館、児童館
28	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「こども 大作戦」2	自然体験活動、創作活動 他	3	三八・上北管内小学 校、県立特別支 援学校、公民館、児童館

②青少年を対象とした社会体験活動による学習 11事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や児童館等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	5～3	芸術文化団体
2	環境生活部 青少年・男女共同参 画課	命を大切に作る心を育む地 域との絆づくり応援事業	子どもたちと地域社会との関係 づくりを支援するための、地域資 源を活用した交流体験事業	通年	
3	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就 業体験	随時	
4	健康福祉部 動物愛護センター	職業体験(適応指導教室)	適応指導教室通所者を対象とし た職場・就業体験	随時	
5	農林水産部 林政課	インターンシップ	青森県庁林業職に関する職場体 験を実施	8,9	産業技術センター林 業研究所

6	農林水産部 林政課	林業のしごと体験(林業労働力確保支援センター事業)	高校生、大学生を対象とした「しごと体験会」の開催	通年	青い森林業アカデミー、各林業事業体
7	農林水産部 農村整備課	インターンシップ	高校生、大学生を対象とした青森県庁総合土木職(農業土木)に関する職場体験、就業体験を各県民局で実施	8～10	
8	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(鑑賞サポーターの配置・育成)	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ(鑑賞サポーター等)を育成する	4～3	棟方志功記念館(研修として観覧料無料)
9	教育庁 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高大生を対象とした職場体験・就業体験	随時	
10	教育庁 県立図書館	職場体験・インターンシップ	中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップ等の受入	随時	
11	教育庁 総合社会教育センター	青森で生きる未来人財育成事業	青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目的として、高校生を地域で行われるボランティア活動に派遣し、異年齢交流などの多様な体験活動の機会を提供	6～2	関係市町村教育員会、関係NPO法人等

③青少年を対象とした多様な学習活動 50事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	総務部税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校へ赴き、租税教室を開催	不定期	税務署、地域県民局 県税部等
2	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介・職業学習	中高生を対象とした職業学習	随時	
3	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小中学生を対象とした動物に関する学習	7,8	
4	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に児童対象)	随時	
5	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	特別支援学校生を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	随時	
6	商工労働部 新産業創造課	未来を築く創造性豊かな産業人財育成事業	将来の産業振興を担うものづくり人財を育成するため、少年少女発明クラブ等の活動を支援するとともに、科学の夢絵画展、発明くふう展、サイエンス体験教室等を開催	通年	一般社団法人青森県 発明協会
7	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(農業高校生を講師とする園児対象の食農体験会)	農業高校の生徒が講師となり、園児を対象に農作業・加工体験を実施	9～2	県内農業高校
8	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(あおもり食命人による児童対象の調理講座)	小・中学校にプロの料理人を派遣し、調理実習を実施	9～2	県内小・中学校
9	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(高校生対象の自炊塾の開催)	自炊ができる若者を育成するため、高校生を対象に調理講座を実施	9～2	県内高校
10	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(「共食の場」食育出前講座)	「共食の場」(子ども食堂、高齢者サロン等)での食育活動を推進するため、講師を派遣し、食育講座を実施	9～11	
11	農林水産部 りんご果樹課	果物食べて健康応援プロジェクト事業	りんご等果物を食べる習慣づくりを進めるため、県内の小学生を対象とした「青森りんご出前授業」を開催	11～1	(一社)青森県りんご 対策協議会
12	農林水産部 林政課	林業出前講座	青森県の森林・林業の概要、林業のしごと等について講義する職業講話を開催	通年	青い森林業アカデミー
13	県土整備部 監理課	建設業の魅力を再発見！夏休み親子バスツアー	小学生の親子を対象に、土木施設等を見学して建設業の役割や魅力を学ぶバスツアーを開催	8	(一社)青森県建設業 協会、建退共青森県 支部

14	県土整備部 監理課	「Aomoriインフラアカデ ミー」推進事業	土木系人材の確保・育成を目的と して、インフラ整備の魅力や本質 を伝える教材を活用したインフラ 教育の実施	通年	
15	県土整備部 河川砂防課	川の防災安全教室	災害から身を守るため、川の防災 と土砂災害の防止に関する知識の 普及及び防災意識の向上を図る目 的で、県内の小学生を対象に開催	7	外ヶ浜町立三厩小学校 東青教育事務所
16	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩 の特性や危険性、学校周辺の危険 箇所等の知識の普及及び防災意識 の向上を図る目的で、県内の小学 生を対象に開催	12	佐井村立佐井小学校 下北教育事務所
17	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な 景観形成への意識をはぐくむこと を目的に、景観の専門家等を講師 として小学校へ派遣し、景観に関 する学習を開催	6～2	
18	県土整備部 建築住宅課	すまい職人きらりアップ体 験出前授業	子ども達が、住宅(すまい)がで きるまでの過程を知ることや、す まいづくりに携わる職人とのふれあ いとおして、職人という仕事に 理解を深め、興味や関心を高める ことにより、すまい職人を目指す きっかけづくりを行うことを目的 として、県内の小・中学校で計8 校程度実施	7～2	青森県住宅リフォーム 推進協議会
19	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(でんき の出前教室)	次代を担う若年層の電気・エネル ギーに対する理解促進を図り、本 県の電力事情やエネルギー情勢等 に関する児童の学習活動に役立 てるため、でんきの出前教室を開 催(対象：県内小学校4～6年生)	7～12	東北電力(株)
20	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネル ギー施設親子体験学習会)	県外のエネルギー関連施設の見 学や実験教室を通じて、次代を担 う若年層のエネルギーに関する知 識の習得と、我が国及び本県のエ ネルギー情勢等に関する理解促進 を図るため、児童とその保護者を 対象にエネルギー施設親子体験学 習会を開催(対象：県内小学校4～ 6年生の児童及び保護者)	12,1	
21	選挙管理委員会 事務局	明るい選挙啓発ポスターコ ンクール	県内の小・中学生、高校生を対象 に、明るい選挙を呼びかけるポ スター作品を募集し、審査・表彰 の上、作品展を開催	4～2	県及び市町村の明 い選挙推進協議会、 教育委員会
22	選挙管理委員会 事務局	選挙出前講座	県内高等学校等において、選挙の 大切さや投票の仕組み等の講話を 行い、模擬投票を体験してもらう 講座を開催	通年	県及び市町村の明 い選挙推進協議会
23	選挙管理委員会 事務局	高校生模擬議会	県内高等学校において、青森県の 活性化策を検討するグループワ ークを実施。3校の代表グループ が県庁に集まり、県議会議員等へ 政策提案を行う模擬議会を開催	4～2	県明るい選挙推進協 議会、県議会
24	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校総合学習「網 起こし体験」	管内中学校を対象とした漁業体験 学習、座学	5	新深浦町漁協、深浦 町
25	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズ開講オリ エンテーション	管内中学校を対象とした漁業体験 学習、座学	6	深浦町
26	西北地域県民局 地域農林水産部	小泊漁協ふれあい体験教室	管内小学校を対象とした漁協見 学、釣り体験、座学	6	中泊町、小泊漁協、 日本釣振興会青森県 支部
27	西北地域県民局 地域農林水産部	小泊体験学習	管内小学生を対象とした漁協見 学、釣り体験、放流体験、乗船体 験、料理教室、座学及び管内中 学生を対象とした料理教室	7	中泊町、小泊漁協、 下前漁協、日本釣振 興会青森県支部
28	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室	7	新深浦町漁協女性部
29	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズスノーケ リング体験	深浦町管内の小学生を対象とした スノーケリング体験	7	(株)マック、深浦町
30	西北地域県民局 地域農林水産部	アユ放流体験	管内の幼稚園児を対象としたアユ の放流体験	8	鱒ヶ沢町
31	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズ生物採集 体験	管内中学校を対象とした漁業体験 学習	10	深浦町

32	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズワカメ養 殖体験	ワカメ養殖体験、座学	11	北金ヶ沢漁業振興会、 深浦町
33	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室	2	新深浦町漁協女性部
34	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室	2	風合瀬漁協女性部
35	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズ岩海苔摘 み体験	岩海苔摘み体験、座学	1	深浦町
36	西北地域県民局 地域農林水産部	大戸瀬中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室	3	新深浦町漁協女性部
37	西北地域県民局 地域農林水産部	深浦マリンキッズワカメ養 殖体験	ワカメ養殖体験、座学	3	深浦町、北金ヶ沢漁 業振興会
38	上北地域県民局 地域農林水産部	森林教室及び木工体験	上北管内の小中学生を対象として、 森林の役割や林業への理解を深め るための森林教室や木工体験を実 施	7～2	上北地方林業振興協 議会
39	警察本部	命の大切さを学ぶ教室	規範意識の高揚を目的とし、中 学生・高校生・大学生を対象とし た、犯罪被害者遺族の講演等を実 施	4～2	中学校・高等学校・ 大学等
40	警察本部	子供と女性の安全推進事業	女性が性犯罪等の被害に遭わな いための防犯講習	4～7	大学・専門学校、一 般企業
41	警察本部	子供と女性の安全推進事業	小学生の危険回避能力のための地 域安全マップづくり教室	9～11	小学校、防犯ボラン ティア、少年警察ボ ランティア
42	教育庁 生涯学習課	障害者の生涯学習支援事業	特別支援学校卒業生を対象とし て、集団学習や趣味の講座、障害 者スポーツ等、他の卒業生や在校 生、地域住民等と交流する機会を 提供	4～2	県立特別支援学校
43	教育庁 文化財保護課	小学生による縄文遺跡と地 域の文化財体験事業	小学生が縄文遺跡群をはじめとす る地域の文化財に直接触れ、体験 する取組を通じて、縄文文化や地 域の文化財に関する理解を深める	随時	関係市町村教育委員 会他
44	教育庁 埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう	小中高生とその保護者を対象とし た遺跡での発掘調査体験と出土品 の整理・研究体験	7	
45	教育庁 県立図書館	図書館実習	図書館法施行規則で定める図書館 実習の受入	随時	実習を実施する大学 等
46	教育庁 種差少年自然の家	親子の絆「防災キャンプ」	防災講話、防災訓練、防災グッズ づくり、AEDの操作方法 他	9	三八・上北管内小・ 中学校、県立特別支 援学校、八戸市内幼 稚園・保育園、公民 館、児童館、防災士 会、八戸東消防署、 日本公衆電話会
47	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログ ラム推進事業	学校外学修への積極的な取組とレ ポート作成によって、高校生の知 識や経験の幅を広げるとともに、 社会の変化に柔軟に対応し、たく ましく生きるための様々なスキル の向上を図る	通年	県内高等学校、特別 支援学校高等部
48	教育庁 郷土館	出前授業	小・中・高等学校、特別支援学校 を対象とした郷土館の資料を使っ た体験的な学習活動	4～12	
49	教育庁 郷土館	教育普及事業(夏休みこど ものくに)	夏休み期間中に小学生を対象とし たものづくり活動	7	
50	教育庁 郷土館	教育普及事業(冬休みこど ものくに)	冬休み期間中に小学生を対象とし たつぐりまわし大会	1	

④職業能力の向上に関する学習 30事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	インターンシップ	大学生・専門学校生等を対象とし た職業に関する学習・体験	随時	
2	健康福祉部 障害福祉課	パソコン講習会	障害者を対象としたパソコン講習 会を開催	通年	ねむのき会館
3	商工労働部 新産業創造課	知的財産啓発・連携強化事 業	知的財産の普及啓発と活用促進を 図るため、県内中小企業等を対象 に、各種講習会、セミナー等を開 催	通年	一般社団法人青森県 発明協会

4	商工労働部 新産業創造課	知的財産活用新事業創出推進事業	知的財産に関する課題解決や理解と関心を深めるため、県内中小企業や教育機関等に弁理士等の専門家を派遣(研修会等の実施)	通年	一般社団法人青森県発明協会
5	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図る	5～2	事業主団体、外部講師等
6	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	4～3	民間教育訓練機関、高齢・障害・求職者雇用支援機構、労働局
7	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の多様なニーズに対応した委託訓練事業	障害者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	4～3	民間教育訓練機関、高齢・障害・求職者雇用支援機構、労働局
8	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業(障害者雇用促進加速化事業のメニュー)	障害者を雇用しようとする事業所で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障害者雇用の推進を図る	4～3	障害者就業・生活支援センター、実習実施事業所
9	農林水産部 農林水産政策課	「スマート農業」技術実装加速化推進事業	農業の労働力不足を克服するため、本県に適したスマート農業技術等の開発に向けた現地実証や指導者向け研修会、セミナーを開催	4～3	機械メーカー、(地独)青森県産業技術センター等
10	農林水産部 総合販売戦略課	産地直売施設販売力強化事業	地産地消推進の重要な拠点である産地直売施設の販売力強化を図るため、若手生産者の確保やPOSレジデータを活用した出荷・販売の推進などの取組を紹介する研修会を開催	未定	未定
11	農林水産部 総合販売戦略課	産地で作る冷凍食品産業振興事業	需要が拡大している冷凍食品について、県内加工事業者を対象に注目されている技術や衛生管理、実需者ニーズ等を提供するセミナーを開催	4～3	(地独)青森県産業技術センター
12	農林水産部 総合販売戦略課	あおもり食品産業強化サポート事業	食品産業の更なる振興を図るため、地域の6次産業化に取り組む農林漁業者や食品加工事業者等を対象に、新商品開発の進め方や商品のPR方法等に関する研修会を開催	4～3	
13	農林水産部 営農大学校	農力向上支援事業費	社会経験を有する就農希望者を対象に、就農予定地域の先進農家等における農作業実習や、営農大学校における講義、農業機械研修等を実施するとともに、新規就農者を対象に、講義・栽培研修を実施	5～2	県内先進農家等
14	農林水産部 林政課	チェーンソー講座(青い森林業アカデミー運営事業)	チェーンソー操作技術について指導(青森消防本部)	通年	青い森林業アカデミー
15	農林水産部 水産振興課	賓陽塾	漁業後継者を対象に、漁業に関する基礎的な知識・技術の習得及び資格取得等を目的として開講	8～9	(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所
16	農林水産部 水産振興課	あおもり漁業体験	漁業就業に関心のある者を対象として、漁業者を講師とした体験教室を開催し、本県漁業に興味を持つきっかけとする	随時	沿岸漁業者
17	農林水産部 水産振興課	あおもり漁業就業支援フェア	誰でも気軽に参加でき、青森県の漁業について知ることができるフェアを開催	3	漁業関連企業等
18	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担当者(県、市町村)、またこれらの事業に関わるコンサル等民間担当者に対し、景観形成の意識向上を図り、景観の重要な要素である色彩について理解を深めるためのセミナーを開催	10	(一財)日本色彩研究所
19	県土整備部 建築住宅課	見て感じる「健やか住宅」リフォーム普及促進事業	左記事業において、快適な住まいのための断熱・気密等の大切さ、住宅用断熱材の望ましい施工方法、既存住宅でありがちな断熱の弱点とその改善等を実演を交えて紹介する、事業者向け講習会「住宅用断熱材の施工実演講習会」を県内3会場で開催	10～3	未定
20	東青地域県民局 地域農林水産部	東青地域ニューファーマー育成講座	就農希望者及び新規就農者の農業技術や経営管理手法の基礎的知識の習得を目的に講座を開催	6～2	あおもり就農サポートセンター
21	中南地域県民局 地域農林水産部	冬期農業基礎講座等	新規就農者等を対象とする農業技術及び経営等に関する研修	7, 12, 1, 2	農業経営士
22	中南地域県民局 地域農林水産部	女性起業セミナー等	女性農業者を対象とする加工技術及び商品開発に関する研修	7～9	農産物加工研究所

23	中南地域県民局 地域農林水産部	青森の木で家づくり見学会	建築の実務に携わる高等技術専門校の生徒を対象とした木材の生産に至るプロセスに係る学習	11	津軽流域林業活性化センター、青森スギで家を建てる会中南地域会
24	上北地域県民局 地域農林水産部	ヤングファーマーゼミナール	新規就農者を対象とした農業技術及び経営に関する研修会	6～3	
25	上北地域県民局 地域農林水産部	女性起業講座	女性農業者を対象とした農産加工技術及び販売に関する研修	7～9	
26	下北地域県民局 地域農林水産部	新規就農者が支える下北「夏秋いちご」産地力強化事業	栽培技術、経営管理手法及びインターネット販売の方法等の習得を目的とした研修の実施などをおして、下北地域の夏秋いちごの産地化を推進する	4～3	しもきたマルシェの会
27	下北地域県民局 地域農林水産部	下北の持続的水田農業構築事業	除草や排水対策を検証する実証ほ設置のほか、スマート農業機械の活用や先進地視察等をおして、下北産大豆の生産性向上と担い手の確保・育成に取り組む	4～3	農事組合法人 大利目名転作組合
28	三八地域県民局 地域農林水産部	三八地域松くい虫被害総合対策モデル構築事業報告会	地元大学と連携して取り組んできた空中写真解析システムやアカマツ林整備モデルでの取組状況に関する報告会を実施	3	三八・上北流域林業活性化センター・北緯40° ナニヤトヤラ連邦会議森林資源活用専門部会
29	三八地域県民局 地域農林水産部	三八新規就農者定着支援事業(新規就農者フォローアップセミナー)	新規就農者対象の農業技術等に関する研修会	8, 10, 12	各市町村
30	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	県民の誰もが、いつでも、どこでも、インターネットで手軽に学べるeラーニング教材を配信	通年	

⑤健康・医療・福祉に関する学習 6事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	ウイルス性肝炎に関する県民公開講座	一般県民を対象とした専門医等による肝炎について正しい知識や最新情報等の講演	未定	
2	健康福祉部 障害福祉課	初めて手話を学ぶ方のための体験講座	手話のできない一般県民を対象に、聴覚障害者や手話を正しく理解するための講習会を開催	6	青森県聴覚障害者情報センター
3	健康福祉部 障害福祉課	聴覚障害者のための手話講座	手話のできない聴覚障害者を対象に、聴覚障害者や手話を正しく理解するための講習会を開催	6	青森県聴覚障害者情報センター
4	健康福祉部 障害福祉課	難聴者・中途失聴者のための手話・読話等の体験講座	手話のできない一般県民を対象に、難聴者・中途失聴者や手話を正しく理解するための講習会を開催	10	青森県聴覚障害者情報センター
5	農林水産部 総合販売戦略課	「だし活」による減塩ムーブメント創出事業(だし活10周年を記念するイベントの開催)	だしのうま味で美味しく減塩する「だし活」と野菜摂取で体内の余分な塩分を排出する「だす活」の普及啓発により県民の減塩に向けた行動変容を促す	9(予定)	著名料理家
6	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(社員の食生活改善セミナー)	働き盛り世代の食生活改善を図るためのセミナーを実施	7～2	

⑥子育て・家庭教育に関する学習 6事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(あおもり家庭教育応援フォーラム)	地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会及び様々な家庭教育支援に関する情報提供等	10	
2	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(祖父母向け孫育て研修会の開催)	祖父母だからこそできる孫との関わり方等について学ぶための研修	9～10	県地域婦人団体連合会
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭を支える連携・協働セミナーの開催)	予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性、家庭教育の今日的な課題等について学習	7～8	
4	教育庁 生涯学習課	特別支援学校における家庭教育支援事業	保護者等が障害のある児童生徒の心理や行動について理解を深めるとともに、保護者同士や地域住民との交流を深める等の機会を提供	4～2	県立特別支援学校

5	教育庁 総合社会教育センター	あおもり家庭教育力向上事業	地域における家庭教育支援体制を整備するため、家庭教育支援者としての理論学習や心構えを学ぶ講座を開催するとともに、そこで養成した人材を「あおもり親楽プログラム」を使う研修会等に派遣する	6～11	中南教育事務所と下北教育事務所及び管内市町村教育委員会
6	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援動画制作普及事業	子育て情報を動画により発信することで、子育てに関する不安や悩みに対する解決の糸口とし、家庭教育の充実を図る	通年	委託業者

⑦環境・資源に関する学習 12事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 環境政策課	「資源をきれいにまわそう」適正分別推進事業	本県のごみ排出量・リサイクル率の改善につなげるため、「3Rチャレンジブック」を作成して県内全小学校に配布し、小学生の夏休み期間中に各家庭において複数の3Rチャレンジを実践してもらうことで、学童期からの3R意識の醸成等を図る	7～10	県内全小学校
2	環境生活部 環境政策課	環境教育推進事業(環境出前講座)	NPO法人と地域の人財が小学校に出向き、県が作成したプログラムによる環境出前講座を開催	5～12	環境保全活動を行うNPO法人
3	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成推進事業(環境ネットワーク交流会及びこどもエコクラブ活動支援)	環境団体、事業者、大学等とのネットワークづくり強化を目的とした交流会を開催し他、こどもエコクラブ作成の壁新聞展示を行う	8	県内の大学・高校等
4	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成推進事業(SDGsの考え方等を取り入れた環境人財育成)	「環境＋経済＋社会」思想に基づく大学生の育成のため、現地調査、ワークショップ等による地域課題解決型授業を行うほか、取組報告・意見交換会を開催	5～3	県内の大学
5	環境保全課	生活排水対策推進事業(生活排水対策講習会開催)	生活排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取組を実施する必要があることから、講習会を開催し啓発活動を実施	9～11	開催市町村
6	環境保全課	小川原湖水質改善事業(生活排水対策講習会開催)	生活排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取組を実施する必要があることから、講習会を開催し啓発活動を実施	9～11	開催市町村
7	環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に廃棄物処理法の説明会を開催する	6	青森市、八戸市
8	農林水産部 農林水産政策課	食と生活を支える水循環システム保全活動促進事業	山・川・海をつなぐ水循環システムを保全していくため、県内全域の小学生を対象とした校外学習会を開催	7～10	農林水産関係団体、市町村ほか
9	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力に関する意見交換会【市町村開催】)	県内の市町村へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	9,10	経済産業省資源エネルギー庁、原子力規制庁、東北電力(株)、日本原燃(株)、リサイクル燃料貯蔵(株)
10	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力に関する意見交換会【立地地域開催】)	県内の各種団体を対象に、県内原子力施設の立地地域に出向き、施設見学及び意見交換等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	9～12	経済産業省資源エネルギー庁
11	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネルギー施設見学会)	県内の各種団体を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に出向き、施設見学及び意見交換等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催	9～12	経済産業省資源エネルギー庁

12	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	環境科学セミナー	「排出放射性物質影響調査」で得られた成果や調査内容等を、県民の興味を引くような関連情報等も交えて報告することにより、大型再処理施設から排出される放射性物質の周辺環境中への影響等について、県民の知識の増進等を図ることを目的とする成果報告会を開催	10～12	(公財)環境科学技術研究所
----	------------------------	----------	---	-------	---------------

⑧安全安心な社会生活を営むための学習 8事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座を開催	5～10	NPO法人青森県消費者協会
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人材育成を図るため、悪質商法等の被害に遭いやすい若者や高齢者に接する機会が多い方を対象とした研修会を開催	6～7	NPO法人青森県消費者協会
3	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全DVD、交通事故現場写真パネル、反射材体験用品(暗幕テント等)の貸出	通年	
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	通年	
5	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関する講座	通年	
6	危機管理局 防災危機管理課	命を守る地域防災活動促進緊急対策事業	災害の発生が想定される区域に自主防災組織の設立や活動促進を重点的に働きかけるとともに、地域主導の防災活動を推進するための指導者育成に取り組む	5～3	青森県防災アドバイザー、各市町村
7	危機管理局 消防学校	青森県防災教育センターの開放	震度7までの地震体験、119番通報体験、消火体験、煙避難体験など体験型防災学習を実施	通年	青森県防災士会
8	警察本部	犯罪被害者等支援 県民フォーラム	県民に犯罪被害者支援の必要性を周知するため、犯罪被害者遺族等の講演等を実施	11	青森県犯罪被害者支援連絡協議会、あおもり被害者支援センター

⑨芸術・文化に関する学習 21事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部 障害福祉課	文化講座	障害者を対象とした料理教室や英会話教室などの文化講座を開催	通年	ねむのき会館
2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(アート体験促進プログラム)	当館コレクションを中心とした美術や美術館を身近に感じてもらえるための簡易なアート体験ができるワークショップイベント等を開催	5～12	
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、美術に親しむ習慣を身につけてもらう足がかりとして、定期的にワークショップ等を開催する	5～2	
4	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(一般プログラム)	美術への興味関心を高め、積極的な美術館利用を促すための講演会等を開催	4～3	
5	警察本部	第38回東北北部三県音楽隊演奏会	青森、秋田、岩手県警察音楽隊の演奏会による芸術文化に関する学習(音楽)	10	秋田、岩手県警察音楽隊
6	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「あomorいの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」	読書意欲の向上を図り、自主的な読書活動を促すため、県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい一冊の本の紹介文を募集し、優秀作品を表彰する	7～3	
7	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査報告会	県内で行われた発掘調査の成果を県民に広く公開及び出土遺物の展示	12	
8	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開し、写真パネルと出土遺物を展示	6～10	

9	教育庁 埋蔵文化財調査センター	学校支援	授業支援や学校・学年・学級単位での遺跡見学・遺物解説等	随時	
10	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出前講座・講師派遣	各団体からの要望を踏まえたテーマで、埋蔵文化財、発掘調査、考古学、歴史等に関する講座を開催	随時	県内市町村教育委員会等
11	教育庁 埋蔵文化財調査センター	リクエスト講座	当所所蔵の遺物等を活用・展示するとともに、ワークショップなどを通じて埋蔵文化財を理解してもらう	随時	県内市町村教育委員会等
12	教育庁 県立図書館	特別展イベント	特別展と青森文学に関心を持ってもらうことを目的として、特別展のテーマに関連したイベントを開催	7～9	
13	教育庁 県立図書館	あおもり文学ゼミ	企画展の内容について解説する講座(年1回)	12	
14	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡普及啓発事業(さんまる縄文体験・縄文学講座)	発掘調査の成果などから考えられる当時のものづくりを中心とした生活の一部を体験する	5～2	
15	教育庁 三内丸山遺跡センター	さんまる発掘体験	発掘体験を通して、作業の醍醐味や面白さを体感し、埋蔵文化財に対する興味関心を高めるとともに三内丸山遺跡の理解浸透を図る	7	
16	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡発掘調査ガイド	発掘調査の状況を一般に公開することにより、遺跡への理解を深める	7～9	
17	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡現地説明会	三内丸山縄文秋祭りで、発掘現場において調査成果を説明することにより、遺跡への理解を深める	9	
18	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査の成果や特別研究の成果を発表する	3	
19	教育庁 三内丸山遺跡センター	縄文時遊館さんまるミュージアムガイド	さんまるミュージアム内にある「縄文人のこころのコーナー」に展示されている出土遺物についてイヤホンガイドの使用等により解説する	通年	
20	教育庁 三内丸山遺跡センター	ギャラリートーク	イヤホンガイドの使用など新型コロナウイルス感染症対策を講じた上で特別展及び企画展の内容を専門職員が解説する	通年	
21	教育庁 三内丸山遺跡センター	縄文体感世界遺産講座	北海道・北東北の縄文遺跡群を次世代に引き継ぐため、県内の児童、生徒、一般市民を対象とした講座を実施	通年	

⑩スポーツ・レクリエーション活動 4事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	障がい者支援施設利用者を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	随時	
2	健康福祉部 障害福祉課	スポーツ教室	障害者を対象とした陸上教室やボッチャ教室などのスポーツ教室を開催	通年	ねむのき会館
3	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動研修会	自然体験活動プログラムの実習・体験 野外炊事、いかだ救助訓練他	6	三八・上北管内小学校、県立特別支援学校、公民館、児童館、八戸学院大学、八戸工業大学、市レクリエーション協会、南部ネイチャーの会
4	国スポ・障スポ局 総務企画課	あおもり国スポ開催PR事業(青の煌(きら)めきダンス普及啓発)	あおもり国スポ・障スポの公式ダンス「青の煌(きら)めきダンス」の動画を公開し、出前教室や広報キャラバン隊によるダンス体験活動を実施	4～3	青森県女子体育連盟、ボランティアネットワーク受託団体

⑪人権・男女共同参画に関する学習 1事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	地域女性リーダーコース及び働く女性リーダーコースの開催	9～2	指定管理事業(青森県男女共同参画センター)

⑫幅広い教養を身につける学習 12事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に高齢者対象)	随時	
2	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(地域の実情に応じた食育活動)	地域の実情に応じた食育活動(調理講座、イベント等)を実施	9～2	
3	農林水産部 農村整備課	環境公共推進プロジェクト	本県の将来を担う子供達と、消費者であるその親を対象に、「環境公共」の取組が本県の豊かでおいしい農林水産物の生産を下支えしていることをPRするため、「食」と「農」に関する体験学習を各県民局で実施	7～10	
4	農林水産部 農村整備課	あおもりの農林水産業を体感するバスツアー	一般県民を対象に、本県の農林水産業を支える基盤整備について各分野の取組を紹介し、併せて環境公共のPRを実施	10	環境公共学会
5	中南地域県民局 地域農林水産部	森林整備体験会	余暇を利用した森林整備の体験	7,10,11	
6	教育庁 生涯学習課	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	県民の生涯学習の推進と開かれた学校づくりを促進するために、県立特別支援学校の有する専門性の高い教育機能を開放する	4～2	県立特別支援学校
7	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	あおもり県民カレッジに係る運営全般	通年	指定管理者
8	教育庁 郷土館	移動博物館	社会教育団体等を対象とした郷土館の資料を使った体験的な学習活動	通年	
9	教育庁 郷土館	教育普及事業(自然観察会)	本県の山野草、地質・鉱物などを実地において観察・解説	7,10	
10	教育庁 郷土館	教育普及事業(街かど探偵団)	本県の街の名所や歴史的建造物等を実地において観察・解説	6,10	
11	教育庁 郷土館	講師派遣事業	館外からの講師派遣依頼に応じて、専門分野の講演等を実施	通年	
12	教育庁 郷土館	教育普及事業(土曜セミナー)	青森県に関する諸テーマについて、ゲストキュレーターや当館職員が講話	5～3	

⑬その他の学習 2事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	企画政策部 広報広聴課	出前トーク	県が取り組む事業や県政の課題にかかるテーマを設定し、県民からの要望に基づき、集会や学校等に県職員が出向いて説明をするとともに、意見交換を行う	通年	庁内各部局等
2	教育庁 種差少年自然の家	在学少年宿泊指導者研修	施設利用の仕方、活動日程の立て方、活動プログラムの実習・体験他	4	関係する小中学校の教員、関係する県立特別支援学校教員

⑭施設開放 4事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	施設開放	公開・開放による学習の場の提供	通年	
2	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設見学	職員による施設公開	随時	
3	教育庁 埋蔵文化財調査センター	一般見学・蔵書公開	施設の自由見学	随時	
4	教育庁 県立図書館	図書館見学	職員による施設見学の案内	通年	

⑮社会参加活動につながる指導者等の養成や研修 61事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	企画政策部 地域活力振興課	あおもり立志挑戦塾	地域経済や地域づくりをけん引するチャレンジ精神あふれる人財の育成をめざし、県内の20～30代の社会人を対象に「あおもり立志挑戦塾」を開催	7～2	青森公立大学、あおもり立志挑戦の会等
2	企画政策部 地域活力振興課	あおもり立志経営塾	ウィズ・アフターコロナ時代等において、新たなビジネス創出への果敢な挑戦意欲と高い課題解決力を兼ね備えた経営者を育成するため、確かな時代認識を踏まえたビジネスやイノベーション創出に取り組むとともに、異業種間連携等によるネットワーク拡大を図る機会を提供	7～2	青森公立大学、あおもり立志挑戦の会等
3	企画政策部 地域活力振興課	奥入瀬サミット	健康に活躍する女性人財の育成とネットワークづくりを推進するため、民間団体等による「奥入瀬サミット」の開催を支援	秋頃	奥入瀬サミットの会等
4	企画政策部 地域活力振興課	あおもりグローバルアカデミー	県内の大学や専門学校等の学生及び40代までの社会人を対象に、国内外のグローバル化の流れが急速に進展し、持続可能な共生社会の実現が求められる中、それに対応し、世界的な視野を持ってチャレンジしていく若い人財の育成を目的として開催	10～2	三沢市、グローバル人財養成セミナー実行委員会等
5	企画政策部 地域活力振興課	未来ひらめき創造塾	県内の中学生を対象に、他の誰も考えないような奇抜な発想や直感を自らの内に探り、育てる体験を通して、無から新しいものを創り出すことの大切さや、創造力を発揮して未来を切り拓いていくことの楽しさを学ぶことを目的に開催	7月下旬	オーストラリア国立大学大学院教授・元宇宙航空研究開発機構教授 川口淳一郎氏等
6	企画政策部 地域活力振興課	人生100年時代を生きるライフシフトセミナー(仮称)	40代～50代をメインターゲットとし、定年退職などで組織を離れた後も社会(地域)との関係を持続し、地域づくりに参画していく意欲の醸成とノウハウを学び、地域の担い手を確保するとともに、将来に渡り「青森で暮らしてよかった」と思えるような「ライフシフトセミナー」を開催	7～11	
7	環境生活部 県民生活文化課	地域共生社会を支えるプロボノ活動促進事業	市町村と連携した地域でのプロボノ活動(仕事で培った経験やスキル等を活かしたボランティア活動)を促進するため、実践型プロボノチャレンジを実施するとともに、個人・企業・団体向けセミナーを開催	7～2	市町村、認定NPO法人サービスグラント
8	環境生活部 県民生活文化課	防災ボランティアコーディネーター連携研修会開催事業費	防災(災害)ボランティアセンターの実態や諸課題、ボランティアセンターの重要性等について学ぶとともに、災害時における円滑なボランティア活動が展開できる体制の構築を目指すため、研修会を開催	11	社会福祉法人青森県社会福祉協議会
9	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	随時	
10	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育成・組織化する活動を促進するため、高齢者自らが企画する各種講座を開催	5～3	長寿社会振興センター
11	商工労働部 新産業創造課	障害者を支える「ICTサポーター」育成講座	障害者にデジタル技術利活用を教える人財を育成する講座を実施	通年	
12	農林水産部 農林水産政策課	農山漁村女性が伝え継ぐ青森の食と技魅力創造事業	地域の「食」を活かした農山漁村づくりの取組を拡大していくため、本県郷土料理の情報発信を行うとともに、農山漁村女性の技術、事業を継承するための研修会を開催	4～3	

13	農林水産部 農林水産政策課	女性起業課題解決・活躍促進事業	女性農業者の経営力強化を図るため、食品衛生法や食品表示などの基礎知識や県内外の先進事例等を学ぶ講座を開催	5～2	(地独)青森県産業技術センター農産物加工研究所等
14	農林水産部 農林水産政策課	農福の輪を広げる人財育成推進事業	農福連携の取組を推進するため、農業者の理解促進に向けた情報発信を行うとともに、農業側・福祉側双方に対し農福連携の技術支援等を行う人財を育成するための研修会等を開催	5～2	
15	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(野菜で健康大作戦セミナーの開催)	野菜摂取の啓発を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	11	
16	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(青森県食育指導者研修会の開催)	指導能力の向上を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	1	
17	国スポ・障スポ局 総務企画課	あおもり国スポ・障スポに係るボランティアネットワークの構築と運用	あおもり国スポ・障スポの開催運営に必要なボランティアを確保、育成するため、ボランティアの研修(育成研修、実務研修)を実施	4～3	青森県女子体育連盟、ボランティアネットワーク受託団体
18	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業(研修会)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動に関して、先進事例等の取組を学ぶ研修会を開催	12	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
19	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業(地域ナース養成講座)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動として、地域の健康と暮らしを守る地域ナースを養成する(基礎講座、実践講座の受講)	7～9	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、市町村保健部門、県看護協会等
20	警察本部	子供と女性の安全推進事業	「子供・女性110番の家」等に対するスキルアップ研修会	10～11	青森県教育委員会、防犯ボランティア団体等
21	警察本部	青少年のネットセーフティ加速化事業	ネット利用に起因した犯罪被害・加害防止のための知識習得とネットリテラシー向上を目的とした高校生対象の研修会の開催	7～8	青森県少年警察ボランティア連絡協議会、青森県、青森県教育委員会等
22	警察本部	少年非行防止 JUMP 大会(仮称)	県内の少年非行防止 JUMP チーム員等が一堂に会し、JUMP 活動の活性化や非行防止に対する意識の共有を図るための「少年非行防止 JUMP 大会(仮称)」を開催	11	青森県少年警察ボランティア連絡協議会、青森県、青森県教育委員会等
23	教育庁 生涯学習課	地域と学校とのパートナーシップ強化事業「地域学校協働活動研修」	地域との連携・協働の必要性や地域連携を担う教員としての役割、留意点について学ぶ研修会を実施する。また、地域人財と学校とを結ぶ交流会を実施	7～9	
24	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成)	幼稚園や小学校等で実施される読み聞かせ研修会等で講師を担当する「親子ふれあい読書アドバイザー」を養成するための研修	10～12	県読書団体連絡協議会
25	教育庁 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する	7～8	
26	教育庁 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する	11, 12	
27	教育庁 生涯学習課	社会教育主事等一般研修	県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る	5～2	
28	教育庁 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブアシスタントマネージャー養成講習会	地域住民が日常的にスポーツ活動を行うことができる生涯スポーツ活動の実現に向け、地域のスポーツ振興及び総合型地域スポーツクラブ育成推進の核となる人材の育成を図る	9	県内総合型地域スポーツクラブ

29	教育庁 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブ パワーアップ研修	県内各市町村の地域住民に対して、総合型地域スポーツクラブの普及・啓発を図るとともに、総合型地域スポーツクラブや市町村関係者との関係を強化し、地域住民にも理解を求め、それぞれが有する課題等の共有・解決を図る	10	関係市町村及び総合型地域スポーツクラブ
30	教育庁 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブの活用による健康課題克服に向けたワークショップの開催	スポーツを通じた健康づくりを推進するため、健康課題について共通理解を図り、健康課題克服に向けた実践的な取組等の検討などを行うワークショップを地域スポーツの担い手となる総合型地域スポーツクラブを対象に開催	6, 12	県内総合型地域スポーツクラブ
31	教育庁 東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育行政関係職員研修会	管内生涯学習・社会教育担当者及び社会教育委員、公民館職員等の資質向上を図る講演及び演習	5	県総合社会教育センター
32	教育庁 東青教育事務所	放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象にした、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	6, 9	
33	教育庁 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	10	東青地区スポーツ推進委員協議会
34	教育庁 西北教育事務所	放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期・後期)	事業実施上の諸課題解決と放課後活動の在り方をテーマとした研修会を通して、事業関係者の資質の向上を図る	6, 10	
35	教育庁 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区研修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質の向上を図る	7	
36	教育庁 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒平地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図るための研修	6	大鰐町教育委員会、中弘南黒平地区スポーツ推進委員連絡協議会
37	教育庁 中南教育事務所	放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を対象にした、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	7, 9	弘前市教育委員会
38	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を対象に子どもの安全・安心な居場所づくりのための講義・演習※テーマは、特別な支援を要する子どもの理解と支援等に関すること	6, 10	青森県発達障害者支援センター Doors、岩手県立児童館いわて子どもの森
39	教育庁 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地区研修会	スポーツ推進委員等への講義及び実技研修	6	未定
40	教育庁 下北教育事務所	スポーツ推進委員・スポーツ指導者むつ下北地区研修会	スポーツ推進委員・スポーツ指導者対象の講義及び実技研修	6	むつ下北地区スポーツ推進委員連絡協議会
41	教育庁 下北教育事務所	放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講義や実技等の具体的な研修	6, 10	青森県
42	教育庁 下北教育事務所	地域課題解決スタートアップ研修会	社会教育主事等の資質・能力向上と地域課題解決のための地域ネットワークを活用した実践研修	6	青森県
43	教育庁 下北教育事務所	地域課題解決フォローアップ研修会	社会教育主事等の資質・能力向上と地域課題解決のための地域ネットワークを活用した実践研修	2	青森県
44	教育庁 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	5	管内市町村教育委員会、三八地区スポーツ推進委員協議会
45	教育庁 三八教育事務所	放課後子ども総合プラン支援員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	6, 10	
46	教育庁 三八教育事務所	管内市町村文化財担当者研修会	管内市町村の文化財保護担当者の資質向上を図る研修	6	管内市町村教育委員会
47	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者の資質向上を図る研修	9	三戸町教育委員会
48	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	返却された資料の配架及び利用案内について、図書館ボランティアを行うための事前研修	3	
49	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	市町村立図書館等職員の資質向上や情報交換を図ることを目的とした研修	5, 6, 7, 9, 11	

50	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等を訪問し、担当職員やボランティアを対象として、学校図書館改善のためのアドバイスや研修会を実施	通年	市町村立図書館等
51	教育庁 梵珠少年自然の家	施設利用団体事前打合せ研修～全体会	少年自然の家での宿泊学習や自然教室等を実施するにあたり、利用者が安全かつ安心した施設・設備の利用ができるよう、事前に利用団体引率者と打合せ等を行う研修をとおり、より充実した施設利用を図る	4	
52	教育庁 梵珠少年自然の家	ボランティア入門セミナー	梵珠少年自然の家のボランティアとして一定レベルの資質を確保するとともに、施設におけるボランティア活動を推進し、その活動機会の拡充を図るため、施設ボランティアの養成を行う	5	
53	教育庁 梵珠少年自然の家	ボランティアふりかえりセミナー	梵珠少年自然の家のボランティアスタッフが、今年度の実践をふりかえり、来年度に向けての改善策や意欲付けにつながる実践方法を考え共有することにより、ボランティアスタッフとしての資質向上を図るとともに、スタッフ同士のつながりの強化を図る	3	
54	教育庁 梵珠少年自然の家	ぼんじゅ出前講座	身近な自然環境を活用して、子どもたちが効果的に体験活動ができるよう、梵珠少年自然の家が指導・助言などの支援を行い、自然体験活動指導者を養成する	通年	
55	教育庁 総合社会教育センター	地域の今と未来をつなぐキャリア教育推進事業	地域の子どものための望ましい職業観や人生観を育むために、学校・地域住民・企業・NPO・各種団体等の関係者が相互に理解を深め、キャリア教育推進に向けた体制を整備するための事業を実施	6, 10, 11	西北教育事務所、 下北教育事務所、管内 市町村教育委員会、 高等学校PTA連合会
56	教育庁 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・事務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人材育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る	5～11	各教育事務所、各市 町村教育委員会
57	教育庁 総合社会教育センター	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	地域の特性を生かした学校と地域の連携・協働により、教育の質を高め地域づくりにもつなげている実践事例や、県内における事例の分析をとおり、「社会に開かれた教育課程の実現」に向けた「地域とともにある学校づくり」について学ぶ研修機会とする	11	
58	教育庁 総合社会教育センター	地域学校協働活動推進のための研修	地域学校協働活動の推進に向けて、地域と学校が協働する仕組みづくりに関わる市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員等の資質向上を図る	6	
59	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI！ 創造塾	地域活動に係る潜在的な人材を掘り起こし、講義・演習を通して、地域活動を担う人材を育成するとともに、育成した人材相互及び地域活動に関わる関係者等のネットワーク形成を促進する	7～2	関係教育事務所
60	教育庁 総合社会教育センター	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	規定の研修を修了した大学生が自身の体験談や生徒と直接対話するワークショッププログラムを企画・運営し、中学生・高校生には、今と将来の自分について考え、向き合う機会とすることで、互いに自らの夢や目標に向かう主体性が育まれるよう促し、キャリア形成を図る	通年	関係教育事務所、県 内大学・短大、高等 学校、中学校

61	教育庁 三内丸山遺跡センター	縄文遺跡群の価値を伝える ガイド力向上研修会	世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の顕著な普遍的価値について来訪者へ伝達し、保護意識の醸成及び次世代への継承を図るため、県内で活動するボランティアガイド等を対象とした講座を開催	5～11	
----	-------------------	---------------------------	--	------	--

⑩多様なメディアによる学習情報の提供 11事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	総務部 税務課	租税教育用リーフレット 「私たちの生活と税金」の 発行	高等学校生徒用及び社会教育講座用テキスト「私たちの生活と税金」を作成し、県内の高等学校に配布する	7	東北地方税務協議会 青森県部会(税務署、 青森県、県内市町村)
2	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む 青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため、本県が上位に位置するものを集めた「ピカイチデータ」を発行	3	
3	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11	
4	健康福祉部 障害福祉課	青森県手話動画	手話のできない一般県民を対象に、簡単な手話を紹介する	通年	—
5	教育庁 埋蔵文化財調査センター	「地元の縄文」情報発信	縄文への関心層を広げるためあおもり縄文カードを作成し、県内のイベントや文化施設等で配布する。また、カード裏面のQRコード読み込むことで「地元の縄文」再発見特設サイトにジャンプし、「地元の縄文」を広く発信する	通年	
6	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館サービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6, 10, 2	
7	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報」や主要紙(新聞)データベースなどによる情報提供	通年	
8	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	県民の学習活動を促進するため、各種学習情報を収集し、インターネットにより県民に提供する	通年	県民カレッジ連携機関等
9	教育庁 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、運営する	通年	県内各視聴覚ライブラリー
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習機会提供事業	あおもり県民カレッジに係る学習機会提供	通年	指定管理者
11	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	あおもり県民カレッジに係る学習情報提供等	通年	指定管理者

⑪学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動 2事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	教育庁 県立図書館	レファレンス(学習・調査・研究等支援)業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスをを行う	通年	
2	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育相談事業	子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生までの子をもつ保護者やその家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う	通年	

⑫学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催 52事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11	

2	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に、統計教育の人材育成を図るためのセミナーを開催	7	県中学校教育研究会 数学部会(共催)
3	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森 県民大会	青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例に定める秋の旬間(10/11～10/20)に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として県民大会を開催	10	公益社団法人青森県 防犯協会連合会、青 森県犯罪のない安全・安心まちづくり 推進協議会
4	環境生活部 県民生活文化課	高校生ファッションチャレン ジ事業費	創造力豊かでチャレンジ精神あふれる人財育成等のため、全国高等学校ファッションデザイン選手権大会(ファッション甲子園)を開催	一次 審査 5 最終 審査 8	弘前商工会議所、弘 前市
5	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催(東青・下北地区)	9～11	(一社)青森県文化振 興会議、開催市町村・ 教育委員会、参加文 化団体
6	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業 費補助	県民が制作した美術作品の発表・鑑賞の場として、一般社団法人青森県文化振興会議が主催し開催する青森県美術展覧会を支援	9～10	(一社)青森県文化振 興会議
7	環境生活部 県民生活文化課	あおもり文化芸術推進プロ ジェクト事業	文化芸術に親しむ県民を増やすため、デジタルアート作品づくりを行うワークショップやデジタルアート展を開催	9～3	(一社)青森県文化振 興会議
8	環境生活部 県民生活文化課	エシカル消費で未来を変える プロジェクト事業	人や社会、地域、環境に配慮した消費行動である「エシカル消費」を、親子(小学生とその保護者)がより身近なものとして考えるきっかけをつくるため、「親子で学ぼう!エシカル商品探しゲーム」イベントを開催	10～2	NPO法人青森県消費 者協会
9	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9	青少年育成青森県民 会議
10	環境生活部 青少年・男女共同参画課	男女共同参画フェスティバル 2023	男女共同参画の普及啓発を目的とした講演会やワークショップ、各団体の活動内容展示等の開催	11	指定管理事業(青森 県男女共同参画セン ター)
11	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切に作る心を育む県 民運動推進フォーラム	命を大切に作る心を育む県民運動を推進するためのフォーラムの開催	2	
12	健康福祉部 動物愛護センター	動物愛護フェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	9	(公社)青森県獣医師会、 青森県動物愛護協会
13	健康福祉部 高齢福祉保険課	全国健康福祉祭(ねんりん ピック)参加事業	全国健康福祉祭(ねんりんピック)へ選手等を派遣	10	長寿社会振興センター
14	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアフェスティバル 開催事業	県内高齢者のスポーツ・文化活動などの祭典として、高齢者の健康増進・世代間交流の促進を目的にイベントを開催	9～1	長寿社会振興センター
15	健康福祉部 障害福祉課	ありのままの表現展2023	障害者の芸術作品発表等の機会として展示会を開催	7	社会福祉法人あーるど
16	商工労働部 新産業創造課	ユビキタス出前授業	小学生を対象に、最新のデジタル技術を体験し、その活用についてアイデアを出し合うワークショップを開催	11	平川市立平賀東小学校
17	商工労働部 新産業創造課	デジタル体験創造フェア	より多くの県民がデジタル技術の利活用の便利さに気づくことで、「知識・リテラシー」を身につけ、「行動」へとつなげることを目指し、最新のデジタル機器の展示や模擬体験を行うフェアを開催	9,2	
18	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(あ おもり食育推進大会の開催)	食育指導者や一般県民を対象に、活動事例発表や有識者の基調講演等を行う	2	食育関連団体、県内栄 養系大学、関連企業
19	県土整備部 都市計画課	景観フォーラム	景観条例で61日を景観の日と定め、景観普及啓発事業の一環としてフォーラムを開催	6	
20	県土整備部 建築住宅課	見て感じる「健やか住宅」 リフォーム普及促進事業	左記事業において、住まいの性能と健康の関係性に着目し、県民の健康寿命の延伸に寄与することを目的として、県民向けセミナーを県内3会場で開催	10～3	未定

21	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	楽しみながら防災について学ぶことができる「青森県防災教育センター」について、防災教育の場としての利用を促進することを目的とした、県内市町村・消防本部と連携した防災教育ミニイベントを実施する。イベントはオンライン参加併用(予定)	7～9	
22	警察本部	子供と女性の安全推進事業	子供と女性の安全対策と見守り活動促進に関するフェア	9～11	青森県教育委員会、防犯ボランティア団体等
23	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会」の開催	県民が子どもの自主的な読書活動の意義や重要性について理解と関心を深め、家庭・地域・学校を通じた社会全体で子どもの読書活動を推進する機運の醸成を図る	12	
24	教育庁 生涯学習課	いじめ防止キャンペーン推進事業	いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀作品を活用したテレビCMを制作・放送することで、いじめ防止に向けた意識の啓発を行う	6～3	
25	教育庁 スポーツ健康課	青森県民スポーツ・レクリエーション祭	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への意欲を喚起し、県民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の実践を図る	7	NPO法人青森県スポーツ・レクリエーション連盟
26	教育庁 文化財保護課	こども民俗芸能大会	県内各地から、こどもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、各地域における日常の活動成果を発表する(十和田市で開催)	10	関係市町村教育委員会他
27	教育庁 文化財保護課	北海道・東北ブロック民俗芸能大会	北海道・東北地域の民俗芸能を一堂に集め、広く一般に公開し、その保存継承を図ることを目的に各道県持ち回りで開催(北海道恵庭市で開催)	10	文化庁、6道県教育委員会、関係市町村教育委員会
28	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出張・連携展示	当所が所蔵する県内各地の発掘調査写真や出土遺物を活用・展示し、地域の遺跡について理解を図る	随時	
29	教育庁 埋蔵文化財調査センター	「地元の縄文」再発見フェア	地元の学識経験者が地元の縄文時代の特徴等を基調講演し、当センター職員が地元を代表する遺跡を報告するとともに、縄文遺物を身近に感じることで出土品展示会や、縄文に親しむことのできる体験学習会を同時開催	9, 11	県内市町村教育委員会等
30	教育庁 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせや、ブックトークにより子どもの読書活動の推進を図る	月1回	アイウエオの木絵本の会
31	教育庁 県立図書館	おしえて先生！知るしるする探検隊	科学の実験やさまざまな職業の紹介、スポーツなどの体験と本の紹介を組み合わせることにより、子どもの読書活動の推進を図る	月1回 ※12, 3を除く	
32	教育庁 県立図書館	展示事業(企画展示、テーマ展示、ミニ展示 他)	一般閲覧室及び児童閲覧室において、季節ごとの話題や行事、郷土の作家などをテーマにした本と解説を展示し、読書活動の推進を図る	通年	
33	教育庁 県立図書館	企画展	青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示	12～3	
34	教育庁 県立図書館	特別展 「あおもりのえほん(仮)」	青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添って行う展示	7～9	
35	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外で実施する展示	通年	県立高等学校、市町村図書館等
36	教育庁 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文学講座	通年	県立高等学校、市民大学等
37	教育庁 梵珠少年自然の家	春を楽しむサンday	春の野山での自然観察や生き物探し等をおして、親子や仲間とのふれあいを深めながら、自然について学び親しむ機会を提供	4	自然観察指導員
38	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリースプリングキャンプ	恵まれた自然環境の中でのテント泊や野外炊事など、キャンプに関わるノウハウを学ぶ活動をおして、親子がふれあいを深めながら自然に親しむ機会を提供	5	

39	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ぼんじゅフェスタ	広く県民に当施設をPRするとともに、自然に親しむための体験活動や創作活動をとおして、家族のふれあいを深める機会を提供	10	東峰小学校
40	教育庁 梵珠少年自然の家	冬をいろどるクラブトday	自然物の特性を生かしたクリスマスやお正月に飾る装飾品を親子でつくる活動を通して、自然物に親しむ心情を育むとともに親子のきずなを深める機会を提供	12	北津軽森林組合、五所川原農林高等学校
41	教育庁 梵珠少年自然の家	冬を楽しむホワイトday	広く県民に当施設をPRするとともに、真冬の自然に親しむための体験活動をとおして、家族のふれあいを深める機会を提供	2	
42	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア	あおもり県民カレッジに係る普及啓発等	10	指定管理者
43	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	博物館機能や博物館資料について理解を深めるための講演会	11	
44	教育庁 郷土館	展示事業(小企画展)	収蔵資料を紹介する小企画展を青森県立美術館で開催	9～1	青森県立美術館
45	教育庁 郷土館	小企画展開連事業	小企画展開催会場で関連イベントを開催	9～1	青森県立美術館
46	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡センター来館者数	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深める	通年	
47	教育庁 三内丸山遺跡センター	特別展	縄文時遊館企画展示室において、一定の期間にテーマを設け、特別に企画した展示を開催し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深める	4～9	
48	教育庁 三内丸山遺跡センター	企画展	縄文時遊館企画展示室において、主に県民向けに、館蔵資料、地域の文化財等や最新の調査研究成果を紹介し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深める	10～3	
49	教育庁 三内丸山遺跡センター	魅力発見！さんまる縄文体験事業	春、夏、秋、冬期それぞれにおいて各種縄文体験等のイベントを開催	4,7,9,2	
50	教育庁 三内丸山遺跡センター	「みんなあつまれ！三内丸山遺跡」保存・活用事業	世界遺産で認められた価値を未来へ継承し、伝えるため、地域住民や幅広い世代が参画し、保存・活用の意識を高めることを推進するとともに、国内・国外観光客への積極的なPRや新規来館者・リピーター増加に向けて取組を行う。令和5年度は、「苗木育成や収穫祭等の体験」、「竪穴建物の解体・組立て体験及び丸木舟の製作体験」、「遺跡への集客を図るイベント」等を実施予定	通年	
51	教育庁 三内丸山遺跡センター	県内縄文遺跡群を舞台とした来訪促進企画の展開(縄文おでかけスタンプラリー)	北海道・北東北の縄文遺跡群の保存・活用の促進のため、地元住民に遺跡に足を運んでもらい、遺跡の良さを理解してもらうためのインセンティブを含んだイベントを実施	5～12	
52	教育庁 三内丸山遺跡センター	北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録推進フォーラム(青森開催)	北海道・北東北の縄文遺跡群の学術的価値を浸透させるためのフォーラムを開催	7	

⑬指導者やボランティア等の派遣、コーディネート 3事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年	
2	県土整備部 都市計画課	景観アドバイザー制度	県民、事業者や市町村・県の景観づくりを支援するため景観の専門家を派遣する	随時	
3	教育庁 生涯学習課	地域学校協働活動推進事業(統括的な役割を担う地域学校協働活動推進員の配置)	県内の地域学校協働活動を推進するため、統括的な役割を担う地域学校協働活動推進員を配置し、市町村教育委員会との連絡調整、情報提供等を行い、地域学校協働活動の理解促進を図る	5～2	

⑩民間団体・自主活動グループの育成と支援 10事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成推進事業(多様な団体等による環境配慮行動の拡大)	地域活動が盛んな団体(環境活動以外実践団体)が現在行っている活動に「環境配慮行動」や「SDGs」の視点をプラスしたモデル事業を実施	6～3	環境保全活動以外の活動を実践しているNPO法人等
2	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業	ボランティアの育成と支援	4～3	(福)青森県社会福祉協議会
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい、健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会の実現と保険福祉の向上に資するため、青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業へ補助	通年	(公財)青森県老人クラブ連合会
4	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業への補助	通年	市町村
5	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業(法人等連絡協議会)	モデル市町に社会福祉法人・社会福祉協議会・地域団体・行政等で組織する連絡協議会を設置し、社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動について検討する	7, 12, 3	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
6	教育庁 生涯学習課	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	地域の活性化を図るため、市町村の社会教育主事等の資質・能力向上を図り、地域ネットワークを活用した事業の企画を実践する。また、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施	通年	関係教育事務所
7	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催)	家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、市町村職員及び家庭教育支援関係者等のつながりを深めるための研修	12～1	
8	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う	通年	
9	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア関係機関職員養成講座	ボランティア関係者、実践活動者等の資質の向上を目的とした対話・参加型の講座を開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実を目指す	7	県社会福祉協議会
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ評価サービス及び活用支援事業	あおもり県民カレッジに係る評価サービス等	通年	指定管理者

⑪調査・研究 4事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	連携・協力機関等
1	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する	通年	
2	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	社会教育法第17条に基づき、本県社会教育の振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行う	通年	
3	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う	通年	
4	教育庁 生涯学習課	市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県の社会教育行政」の作成	各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する	1～3	市町村教育委員会

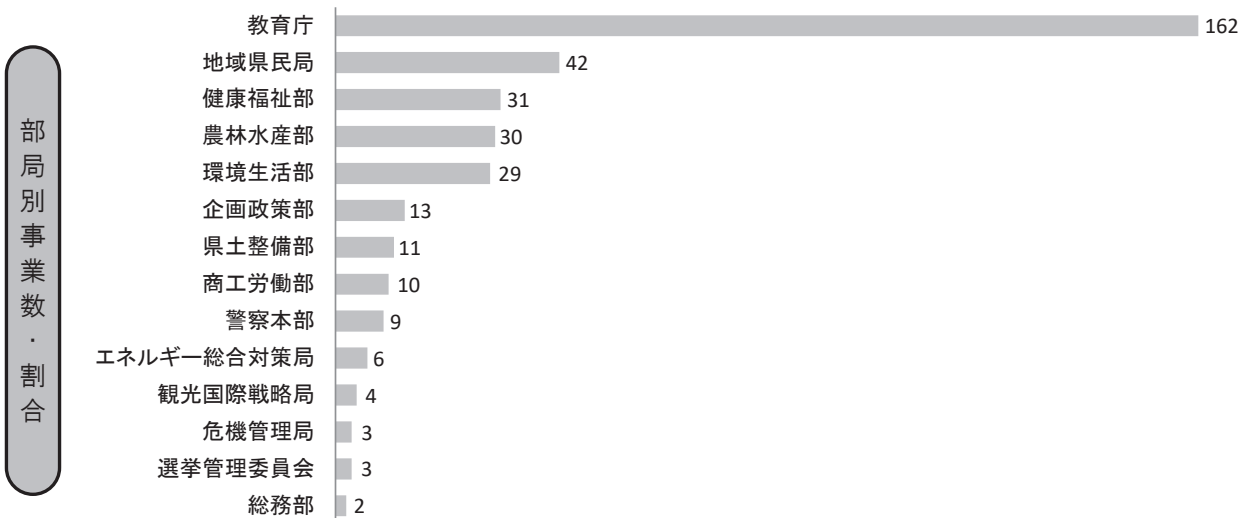
⑫学習プログラム等の開発 ※該当なし

3 令和4年度中に実施した生涯学習関連事業

(1) 実施主体別分類

実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他			実施機関の事業数合計	部局の事業数合計					
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談			普及啓発イベント	指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発
総務部	税務課			1												1								2	2
企画政策部	地域活力振興課														6									6	13
	広報広聴課																1							1	
	統計分析課																	2		2				4	
	国民スポーツ大会準備室											1			1									2	
環境生活部	県民生活文化課		1						3						2				5			1		12	29
	青少年・男女共同参画課		1								1							3						5	
	環境政策課							4												1				5	
	自然保護課	1						3																4	
	環境保全課							3																3	
健康福祉部	健康福祉政策課																			1				1	31
	がん・生活習慣病対策課					2																		2	
	動物愛護センター	2	4	1				2		1	1		1	1				1	1					15	
	高齢福祉保険課														1				2		2			5	
	障害福祉課				1	3				1	1					1			1					8	
商工	新産業創造課		1	2											1				2					6	10
	労政・能力開発課			4																				4	
農林	農林水産政策課				1			1							3									5	30
	総合販売戦略課				3	1																		4	
	食の安全・安心推進課		4		1										2			1						9	
	構造政策課・営農大専校				1																			1	
	りんご果樹課			1																				1	
	林政課		2	1	1																			4	
	農村整備課		1											2										3	
	水産振興課				3																			3	
県土整備部	監理課			1															1					2	11
	整備企画課			1																				1	
	河川砂防課			2																				2	
	都市計画課			1	1														1					3	
	建築住宅課			1	1														1					3	
危機管理局	防災危機管理課							1																1	3
	消防学校							1										1						2	
観光国際戦略局	県立美術館		1						3															4	4
エネルギー総合対策局	原子力立地対策課		2				4																	6	6
	選挙管理委員会事務局			3																				3	3
地域県民局	東青	地域農林水産部				1																		1	
	西北	地域健康福祉部												2							1			3	
		地域農林水産部	2	12	1																			15	
	中南	地域連携部			1																			1	
		地域農林水産部	2			4	1						1											8	

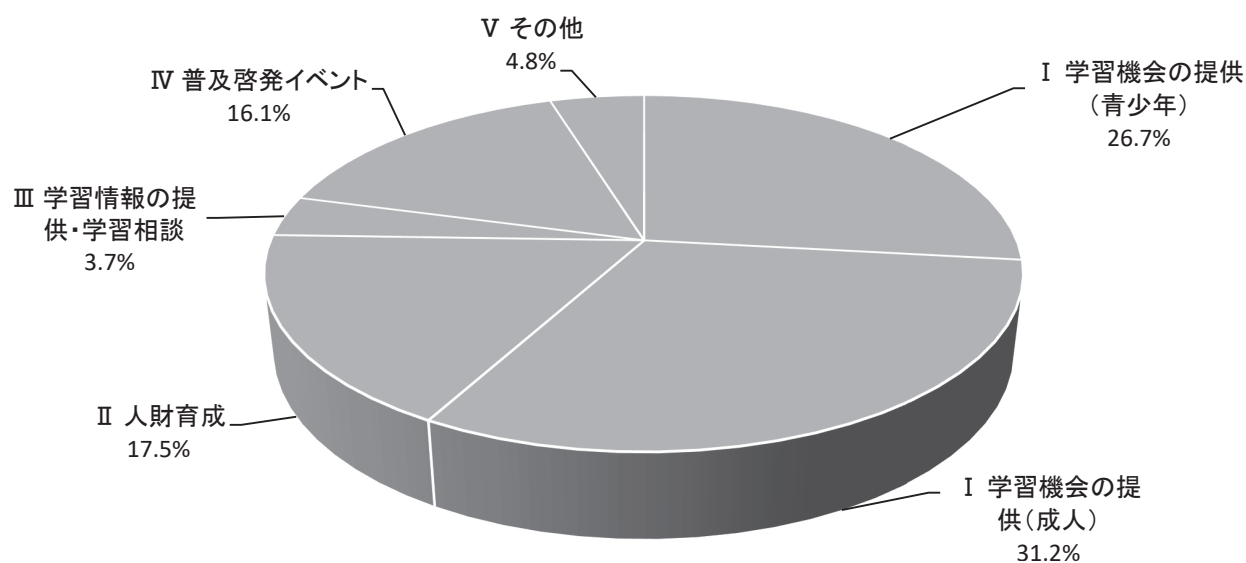
実施部局名	事業区分 実施機関名	I 学習機会の提供											II	III	IV	V その他				実施機関の事業数合計	部局の事業数合計					
		青少年の自然体験活動	青少年の社会体験活動	青少年の多様な学習活動	職業能力の向上	健康・医療・福祉	子育て・家庭教育	環境・資源	安全・安心な社会生活	芸術・文化	スポーツ・レク活動	人権・男女共同参画	幅広い教養	その他の学習	施設開放	人財育成	学習情報の提供	学習相談	普及啓発イベント			指導者等の派遣	団体等の育成・支援	調査・研究	学習プログラム開発	
		地域 上北	地域農林水産部			1	2																			
地域 下北	地域連携部			1								1													2	
地域 三八	地域農林水産部	1			1																				2	
地域 三八	地域農林水産部	5	1		1																				7	
教育庁	生涯学習課	1		2			4			1		1			6			2	1	3	4				25	162
	スポーツ健康課														3			1							4	
	文化財保護課			1														2							3	
	東青教育事務所														3										3	
	西北教育事務所														2										2	
	中南教育事務所														2										2	
	上北教育事務所														2										2	
	下北教育事務所														2										2	
	三八教育事務所														6										6	
	埋蔵文化財調査センター		1	1						5				2		1		2							12	
	県立図書館		1	1						3				1	3	2	1	9							21	
	梵珠少年自然の家	5													4			5							14	
	種差少年自然の家	15		1							1		1												18	
	総合社会教育センター		1	1	1		2						1		6	4	1	1		2					20	
郷土館			3									4					6							13		
三内丸山遺跡センター									7					1			7							15		
警察本部	生活安全企画課			2										3			1								6	
	広報課									1															1	
	警務課			1					1																2	
		32	12	51	30	8	6	15	8	21	4	1	12	2	4	62	11	2	57	2	10	4	1	355		



(2) 事業別分類

区 分	番号	事 業 内 容	事業数	小計	構成比
I 学習機会の提供	青少年	1 自然体験活動による学習	32	95	26.7%
		2 社会体験活動による学習	12		
		3 多様な学習活動	51		
	成人（対象を限定せず）	4 職業能力の向上に関する学習	30	111	31.2%
		5 健康・医療・福祉に関する学習	8		
		6 子育て・家庭教育に関する学習	6		
		7 環境・資源に関する学習	15		
		8 安全・安心な社会生活を営むための学習	8		
		9 芸術・文化に関する学習	21		
		10 スポーツ・レクリエーション活動	4		
		11 人権・男女共同参画に関する学習	1		
		12 幅広い教養を身につける学習	12		
		13 その他の学習	2		
		14 施設開放	4		
II 人財育成	15 社会参加活動につながる指導者等の養成や研修	62	62	17.5%	
III 学習情報の提供 ・学習相談	16 多様なメディアによる学習情報の提供	11	13	3.7%	
	17 学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動	2			
IV 普及啓発イベント	18 学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催	57	57	16.1%	
V その他	19 指導者やボランティア等の派遣、コーディネート	2	17	4.8%	
	20 民間団体・自主活動グループの育成と支援	10			
	21 調査・研究	4			
	22 学習プログラム等の開発	1			
合 計			355	355	100.0%

項目別の事業数・割合



(3) 事業一覧 (令和4年度実績)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した事業は、「実施月」欄に「コロナ中止」と記載

①青少年を対象とした自然体験活動による学習 32事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 自然保護課	みんなで守る湿原保全活動 推進事業	湿原の魅力や価値への理解を促進するため、つがる市立瑞穂小学校4年生児童を対象とした自然観察会を開催(3回)	7～8	90	つがる市立瑞穂小学校
2	西北地域県民局 地域農林水産部	森林・林業教室(きのこ教室)	管内緑の少年団を対象に、シイタケの植菌作業の体験等を実施	4	80	(株)秋山種菌研究所
3	西北地域県民局 地域農林水産部	森林・林業教室(木工教室)	管内の緑の少年団を対象に、県産スギ材でプランターを製作する木工体験教室を実施	7～10	320	津軽流域林業活性化センター
4	中南地域県民局 地域農林水産部	県産材を利用した木工教室	管内小学生を対象とした県産材を利用した木工教室	7	30	津軽流域林業活性化センター、弘前市東部公民館
5	中南地域県民局 地域農林水産部	環境公共推進プロジェクト 「大川原 未来へつなぐ 体験学習会」	地元小学生を対象とする棚田で作付・収穫した食の体験学習会	7, 10, 12	33	大川原地区棚田地域振興協議会、黒石市立東英小学校
6	下北地域県民局 地域連携部	下北地区緑の少年団交流 集会(グリーンジャンボ リー)	むつ市緑の少年団及び風間浦緑の少年団を対象に、森林教室や木工教室を実施	7	40	下北流域森林林業活性化センター
7	三八地域県民局 地域農林水産部	企業の森づくり植樹祭	青森県森林づくり協定に基づき、(株)大山建工が実施した植樹祭に地元の緑の幼年団が参加して森林教室や植樹活動を実施	6	80	三八地区林業・木材産業振興協議会
8	三八地域県民局 地域農林水産部	新郷小緑の少年団環境公共 教室	現地視察など環境公共に係る教室や木工体験を実施	10	19	三八地区林業・木材産業振興協議会
9	三八地域県民局 地域農林水産部	赤保内小緑の少年団木工体 験教室	各学年に合わせた森林教室と木工体験を実施	12	214	三八地区林業・木材産業振興協議会
10	三八地域県民局 地域農林水産部	くらいしこども園みどりの 幼年団ミニ森林教室	森林教室と木工体験を実施	1	41	三八地区林業・木材産業振興協議会
11	三八地域県民局 地域農林水産部	道仏小緑の少年団ミニ森林 教室	森林教室と木工体験を実施	2	20	三八地区林業・木材産業振興協議会
12	教育庁 生涯学習課	若者の社会参加促進事業 (自然体験・交流塾の開催)	若者の社会参加を促進することを目的に若者の社会参加促進事業プランを企画・実践するとともに、困難を抱える子ども・若者支援を目的に自然体験・交流塾を実施	6～2	56	梵珠少年自然の家、種差少年自然の家、あおり・はちのへ・ひろさきの各若者サポートステーション、八戸あおば高等学院
13	教育庁 梵珠少年自然の家	年長すくすくキャンプ	豊かな自然環境の中で、親元を離れて行う同年代の子どもとの生活体験や冒険心をかき立てるような自然体験活動とおして、小学校へステップアップできるような「ひとりだちの芽」を育む	7	14	
14	教育庁 梵珠少年自然の家	夏の7daysキャンプ	豊かな自然環境の中で、異年齢集団で行う野営・野外炊事などの共同生活体験や、自分の限界に挑戦しようとするような自然体験活動とおして、仲間の大切さや協力することの大切さを学ぶとともに、人間としての強さやたくましさを育む	8	20	西目屋村観光課、A GROVE
15	教育庁 梵珠少年自然の家	9歳チャレンジキャンプ	豊かな自然環境の中で、同年代の仲間で行う共同生活体験や、挑戦心をかき立てるような自然体験活動とおして、小学校高学年へステップアップできるような基本的生活習慣の確立と、仲間と協力しようとする態度を育む	9	24	
16	教育庁 梵珠少年自然の家	冬の3daysキャンプ	豊かな自然環境の中で、冬ならではの体験活動やかまくら作りなどの共同作業とおして、参加者相互のふれあいを深めるとともに冬の自然に親しもうとする心を育む	1	25	

17	教育庁 梵珠少年自然の家	7歳ワンツーキャンプ	豊かな自然環境の中で、親元を離れて行う同年代の子どもとの生活体験や冬ならではの自然体験活動をとおして、小学校中学年へステップアップできるような基本的な生活習慣の確立と、仲間となかよくしようとする態度を育む	2	20	
18	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド 「春を感じて」	みちのく潮風トレイルのハイキング、春の草花の観察、海鳥ウォッチング、ビーチコーミング、自然観察林の散策、ストラップづくり	5	109	三八・上北管内小・中学校、特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館
19	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド 「エンジョイ！海遊び」1	いかだ・カヌー遊び、サンドクラフト、磯・かにつり遊び	7	117	三八・上北管内小・中学校、特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館、海洋少年団
20	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド「エンジョイ！海遊び」3	いかだ・カヌー遊び、サンドクラフト、磯・かにつり遊び	7	120	三八・上北管内小・中学校、特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館、海洋少年団
21	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド 「エンジョイ！海遊び」3	ニュースポーツ、キーホルダーづくり、海の創作活動を実施(降雨による館内活動)	7	98	三八・上北管内小・中学校、特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館、海洋少年団
22	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド 「エンジョイ！海遊び」4	ニュースポーツ、キーホルダーづくり、海の創作活動を実施(降雨による館内活動)	7	106	三八・上北管内小・中学校、特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館、海洋少年団
23	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ！サマーキャンプ」A日程	友達になろう、テント設営、野外炊事、キャンプファイヤー、追跡ハイキング	7	54	三八・上北管内小・中学校、特別支援学校
24	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典「おいでよ！サマーキャンプ」B日程	友達になろう、テント設営、野外炊事、キャンプファイヤー、追跡ハイキング	8	64	三八・上北管内小・中学校、特別支援学校
25	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド 「秋を感じて」	ツリークライミング、ネイチャーゲーム、弓矢の的当て、年輪アクセサリづくり、ネイチャービンゴ	10	121	三八・上北管内小・中学校、特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館、南部ネイチャーの会
26	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド 「冬の季節を感じて」1	ミニ門松づくり、ミニしめ飾りづくり	12	50	三八・上北管内小・中学校、特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館
27	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド 「冬の季節を感じて」2	ミニ門松づくり、ミニしめ飾りづくり	12	68	三八・上北管内小・中学校、特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館
28	教育庁 種差少年自然の家	子どもの祭典 「わくわくどきどきウインターキャンプ」	友達になろう、テント設営、野外炊事、キャンプファイヤー、星空観察、火おこし体験、耐寒ウォーク、花炭づくり、ボンファイヤー、花炭フォトフレーム	12	96	三八・上北管内小・中学校、特別支援学校
29	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド 「エンジョイ！雪遊び」1	スノーチューブすべり、そり遊び、シュリンクシート、ぐにやぐにや風揚げ、ニュースポーツ	2	107	三八・上北管内小・中学校、特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館
30	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド 「エンジョイ！雪遊び」3	スノーチューブすべり、そり遊び、シュリンクシート、ぐにやぐにや風揚げ、ニュースポーツ	2	88	三八・上北管内小・中学校、特別支援学校、八戸市内保育園・幼稚園、公民館、児童館
31	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド 「こども大作戦」1	なかよしタイム、キャンドルラントランづくり、ラントランハイク、オリエンテーリング	2	136	三八・上北管内小学校、県ツリークライミング協会
32	教育庁 種差少年自然の家	たねさしワールド 「こども大作戦」2	なかよしタイム、キャンドルラントランづくり、ラントランハイク、オリエンテーリング	3	—	三八・上北管内小学校、県ツリークライミング協会

②青少年を対象とした社会体験活動による学習 12事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 県民生活文化課	芸術文化出前教室開催事業	芸術文化活動の担い手育成や芸術文化団体による普及指導活動を推進するため、県内の学校や児童館等に芸術文化団体を派遣し、出前教室を実施	5～3	991	芸術文化団体
2	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切に作る心を育む地域との絆づくり応援事業	子どもたちと地域社会との関係づくりを支援するための、地域資源を活用した交流体験事業	通年	—	
3	健康福祉部 動物愛護センター	職場体験	中高生を対象とした職場体験・就業体験	11	12	
4	健康福祉部 動物愛護センター	職業体験(適応指導教室)	適応指導教室通所者を対象とした職場・就業体験	12	6	
5	農林水産部 林政課	インターンシップ	青森県庁林業職に関する職場体験を実施	8	2	産業技術センター林業研究所
6	農林水産部 林政課	林業のしごと体験(林業労働力確保支援センター事業)	高校生等を対象とした「しごと体験会」の開催	6,9,10,11	142	青い森林業アカデミー、各林業事業体
7	農林水産部 農村整備課	インターンシップ	高校生、大学生を対象とした青森県庁総合土木職(農業土木)に関する職場体験、就業体験を各県民局で実施	8～10	11	
8	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(鑑賞サポーターの配置・育成)	県立美術館の教育普及活動を主に補助するボランティアスタッフ(鑑賞サポーター等)を育成する	4～3	126	棟方志功記念館(研修として観覧料無料)
9	三八地域県民局 地域農林水産部	令和4年度貝森みどりの少年団ミニグリーンジャンボリー	林業現場の見学や枝打ちなど林業体験、木工教室を実施	7	21	三八地区林業・木材産業振興協議会
10	教育庁 埋蔵文化財調査センター	職場体験	中高大生を対象とした職場体験・就業体験	随時	0	
11	教育庁 県立図書館	職場体験・インターンシップ	中学校・高等学校・特別支援学校の職場体験やインターンシップ等の受入	コロナ中止	—	
12	教育庁 総合社会教育センター	青森で生きる未来人財育成事業	高校生を、地域で行われる子どものための活動に派遣して異年齢交流を図り、青少年の自己肯定感や主体性を高めることを目指す	5～2	513	関係市町村教育委員会、関係NPO法人等

③青少年を対象とした多様な学習活動 51事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	総務部 税務課	租税教室	次代を担う児童・生徒に、国及び地方公共団体の財政を支える租税の意義や役割を正しく理解してもらい、適正な申告と納税が国民の義務として重要であることの認識を図るため、学校へ赴き、租税教室を開催	5～2	445	税務署、地域県民局県税部等
2	健康福祉部 動物愛護センター	職場紹介・職業学習	中高生を対象とした職業学習	5～11	100	
3	健康福祉部 動物愛護センター	サマースクール	夏休み中の小中学生を対象とした動物に関する学習	7,8	10	
4	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをおとした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に児童対象)	6～12	642	
5	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	特別支援学校生を対象とした動物ふれあい(動物介在)活動	6～12	92	
6	商工労働部 新産業創造課	未来を築く創造性豊かな産業人財育成事業	将来の産業振興を担うものづくり人財を育成するため、少年少女発明クラブ等の活動を支援するとともに、科学の夢絵画展、発明くふう展、サイエンス体験教室等を開催	通年	1,068	一般社団法人青森県発明協会
7	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(農業高校生を講師とする園児対象の食農体験会)	農業高校の生徒が講師となり、園児を対象に農作業・加工体験を実施	10～2	182	五所川原農林高校、柏木農業高校

8	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業 (あおもり食命人による児童対象の調理講座)	小・中学校にプロの料理人を派遣し、調理実習を実施	9～12	162	県内小・中学校
9	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業 (高校生対象の自炊塾の開催)	自炊ができる若者を育成するため、高校生を対象に調理講座を実施	9～12	95	柏木農業高校、三戸高校、大間高校
10	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業 (「共食の場」食育出前講座)	「共食の場」(子ども食堂、高齢者サロン等)での食育活動を推進するため、講師を派遣し、食育講座を実施	9～11	150	
11	農林水産部 りんご果樹課	果物食べて健康応援プロジェクト事業	りんご等果物を食べる習慣づくりを進めるため、県内の小学生を対象とした「青森りんご出前授業」を開催	11～1	1,839	(一社)青森県りんご対策協議会
12	農林水産部 林政課	林業出前講座	青森県の森林・林業の概要、林業のしごと等について講義する職業講話	6,7,9,10,11	358	青い森林業アカデミー
13	県土整備部 監理課	建設業の魅力を再発見！夏休み親子バスツアー	小学生の親子を対象に、土木施設等を見学して建設業の役割や魅力を学ぶバスツアーを開催	8	36	(一社)青森県建設業協会、建退共青森県支部
14	県土整備部 整備企画課	「Aomoriインフラアカデミー」推進事業	土木系人材の確保・育成を目的として、インフラ整備の魅力や本質を伝える教材を活用したインフラ教育の実施	9～3	29	県内小・中・高校等(県外の土木系大学を含む)
15	県土整備部 河川砂防課	川の防災安全教室	災害から身を守るため、川の防災と土砂災害の防止に関する知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	7	10	深浦町立いわさき小学校 西北教育事務所
16	県土整備部 河川砂防課	雪崩防災教室	雪崩災害から身を守るため、雪崩の特性や危険性、学校周辺の危険箇所等の知識の普及及び防災意識の向上を図る目的で、県内の小学生を対象に開催	12	21	黒石市立東英小学校 中南教育事務所
17	県土整備部 都市計画課	景観学習教室	児童の景観に対する関心と良好な景観形成への意識を高くむくことを目的に、景観の専門家等を講師として小学校へ派遣し、景観に関する学習を開催	6～9	88	平川市立猿賀小学校、平川市立金田小学校、むつ市立脇野沢小学校
18	県土整備部 建築住宅課	すまい職人きらりアップ体験出前授業	左記事業において、子ども達が、住宅(すまい)ができるまでの過程を知ることや、すまいづくりに携わる職人とのふれあいをとおして、職人という仕事に理解を深め、興味や関心を高めることにより、すまい職人を目指すきっかけづくりを行うことを目的として、県内の小・中学校計8校で実施	7～12	362	青森県住宅リフォーム推進協議会
19	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(でんきの出前教室)	次代を担う若年層の電気・エネルギーに対する理解促進を図り、本県の電力事情やエネルギー情勢等に関する児童の学習活動に役立てるため、でんきの出前教室を開催(対象：県内小学校4～6年生)	7～12	618	東北電力(株)
20	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネルギー施設親子体験学習会)	県外のエネルギー関連施設の見学や実験教室を通じて、次代を担う若年層のエネルギーに関する知識の習得と、我が国及び本県のエネルギー情勢等に関する理解促進を図るため、児童とその保護者を対象にエネルギー施設親子体験学習会を開催(対象：県内小学校4～6年生の児童及び保護者)	12,1	36	
21	選挙管理委員会 事務局	明るい選挙啓発ポスターコンクール	県内の小・中学生、高校生を対象に、明るい選挙を呼びかけるポスター作品を募集し、審査・表彰の上、作品展を開催	4～2	243	県及び市町村の明るい選挙推進協議会、教育委員会
22	選挙管理委員会 事務局	選挙出前講座	県内高等学校等において、選挙の大切さや投票の仕組み等の講話を行い、模擬投票を体験してもらう講座を開催	通年	2,364	県及び市町村の明るい選挙推進協議会

23	選挙管理委員会事務局	高校生模擬議会	県内高等学校において、青森県の活性化策を検討するグループワークを実施するとともに、3校の代表グループが県庁に集まり、県議会議員等へ政策提案を行う模擬議会を開催	4～2	711	県明るい選挙推進協議会、県議会
24	西北地域県民局地域農林水産部	サケ稚魚放流体験	管内小学校を対象とした漁業体験学習	4	15	鯡ヶ沢町
25	西北地域県民局地域農林水産部	大戸瀬中学校総合学習「網起こし体験」	管内中学校を対象とした漁業体験学習、座学	5	11	新深浦町漁協、深浦町
26	西北地域県民局地域農林水産部	深浦マリンキッズ開講オリエンテーション	管内中学校を対象とした漁業体験学習、座学	6	18	深浦町
27	西北地域県民局地域農林水産部	小泊漁協ふれあい体験教室	管内小学校を対象とした漁協見学、釣り体験、座学	6	37	中泊町、小泊漁協、日本釣振興会青森県支部
28	西北地域県民局地域農林水産部	小泊体験学習	管内小学生を対象とした漁協見学、釣り体験、放流体験、乗船体験、料理教室、座学及び管内中学生を対象とした料理教室	7	31	中泊町、小泊漁協、下前漁協、日本釣振興会青森県支部
29	西北地域県民局地域農林水産部	大戸瀬中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室	7	12	新深浦町漁協女性部
30	西北地域県民局地域農林水産部	深浦マリンキッズスノーケリング体験	深浦町管内の小学生を対象としたスノーケリング体験	7	34	㈱マック、深浦町
31	西北地域県民局地域農林水産部	深浦マリンキッズ生物採集体験	管内中学校を対象とした漁業体験学習	10	13	深浦町
32	西北地域県民局地域農林水産部	深浦マリンキッズワカメ養殖体験	ワカメ養殖体験(時化のため種糸の挟み込み作業体験)、座学	11	14	北金ヶ沢漁業振興会、深浦町
33	西北地域県民局地域農林水産部	深浦中学校料理教室	管内中学校を対象とした料理教室	12	24	風合瀬漁協女性部
34	西北地域県民局地域農林水産部	大戸瀬中学校料理教室(実施予定)	管内中学校を対象とした料理教室	3	12	新深浦町漁協女性部
35	西北地域県民局地域農林水産部	深浦マリンキッズワカメ養殖体験(実施予定)	ワカメ養殖体験、座学	3	15	深浦町、北金ヶ沢漁業振興会
36	中南地域県民局地域連携部	高校生と考える中南地域ビジネス創出事業	弘南鉄道沿線の資源を活かし、高校生が食品事業者と連携し、「バズる」をキーワードに食品開発に取り組む(3商品完成)	通年	160	管内高校、管内食品事業者等
37	上北地域県民局地域農林水産部	森林教室及び木工体験	上北管内の小学生を対象として、森林の役割や林業への理解を深めるための森林教室や木工体験を実施	10～12	95	上北地方林業振興協議会
38	下北地域県民局地域連携部	「つながる・ひろがる下北人」プロジェクト事業(管内高校生等によるワークショップ)	管内の高校生等を対象に、地域の魅力や課題について考えるための地域プレーヤーによるワークショップを開催	8, 11, 12	53	
39	警察本部	命の大切さを学ぶ教室	規範意識の高揚を目的とし、中学生・高校生・大学生を対象とした、犯罪被害者遺族の講演等を実施	4～12	1,966	中学校・高等学校・大学等
40	警察本部	子供と女性の安全推進事業	女性が性犯罪等の被害に遭わないための防犯講習	4～7	250	大学・専門学校
41	警察本部	子供と女性の安全推進事業	小学生の危険回避能力向上のための地域安全マップづくり教室	7, 9	50	小学校・防犯ボランティア団体等
42	教育庁生涯学習課	「地域の思いをつなぐ」若者育成事業	高校生等の若者と地域活動者が交流し、両者が共に地域活動を行うことで、若者の自己有用感・地域愛を育み、県内定着の促進を図る	5～2	12団体	
43	教育庁生涯学習課	障害者の生涯学習支援事業	特別支援学校卒業生を対象として、集団学習や趣味の講座、障害者スポーツ等、他の卒業生や在校生、地域住民等と交流する機会を提供	4～2	1,602	県立特別支援学校
44	教育庁文化財保護課	小学生による縄文遺跡と地域の文化財体験事業	小学生が縄文遺跡群をはじめとする地域の文化財に直接接触し、体験する取組を通じて、縄文文化や地域の文化財に関する理解を深める	随時	307	関係市町村教育委員会他
45	教育庁埋蔵文化財調査センター	夏休みに考古学者になろう	小中高生とその保護者を対象とした遺跡での発掘調査体験と出土品の整理・研究体験	7	42	
46	教育庁県立図書館	図書館実習	図書館法施行規則で定める図書館実習の受入	9～10	1	盛岡大学

47	教育庁 種差少年自然の家	親子の絆 「防災キャンプ」	防災レクリエーション、防災講話、アウトドアから学ぶ避難所体験、空き缶アルコールストーブ・空き缶ランタンづくり、AED講習会、心肺蘇生法	9	88	県内小中学校教員、更上閣職員、八戸学院大学、八戸高校、種差少年自然の家ボランティアの会
48	教育庁 総合社会教育センター	高校生スキルアッププログラム推進事業	学校外学修への積極的な取組とレポート作成によって、高校生の知識や経験の幅を広げるとともに、社会の変化に柔軟に対応し、たくましく生きるための様々なスキルの向上を図る	通年	4,424 (参加生徒数)	県内高等学校、特別支援学校高等部
49	教育庁 郷土館	出前授業	小・中・高等学校、特別支援学校を対象に郷土館の資料を使った体験的な学習活動を実施	通年	2,162	
50	教育庁 郷土館	夏休みこどものくに	小学生を対象にねぶたの歴史についてのミニ講座とネプタボールづくりを実施	7	38	地域ねぶた制作者 木下昌昭氏
51	教育庁 郷土館	冬休みこどものくに	小学生を対象にづくりまわし大会を実施	1	50	

④職業能力の向上に関する学習 30事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	インターンシップ	大学生・専門学校生を対象とした職業に関する学習・体験	通年	273	
2	健康福祉部 障害福祉課	パソコン講習会	障害者を対象としたパソコン講習会を開催	通年	261	青森県身体障害者福祉センターねむのき会館
3	商工労働部 新産業創造課	知的財産啓発・連携強化事業	知的財産の普及啓発と活用促進を図るため、県内中小企業等を対象に、各種講習会、セミナー等を開催	通年	90	一般社団法人青森県発明協会
4	商工労働部 新産業創造課	知的財産活用新事業創出推進事業	知的財産に関する課題解決や理解と関心を深めるため、県内中小企業や教育機関等に弁理士等の専門家を派遣(研修会等の実施)	通年	525	一般社団法人青森県発明協会
5	商工労働部 労政・能力開発課	短期(向上)訓練	技術革新の急速な進展等に対処し、在職労働者の職業能力開発及び技能の向上を図る	5～2	453名	事業主団体、外部講師等
6	商工労働部 労政・能力開発課	離職者等再就職訓練事業	離職者の円滑な労働移動の支援、雇用の安定確保を図るための職業訓練	4～3	1,132	民間教育訓練機関、高齢・障害・求職者雇用支援機構、労働局
7	商工労働部 労政・能力開発課	障害者の多様なニーズに対応した委託訓練事業	障害者の職業訓練機会を拡大し雇用促進に資するための職業訓練	4～3	33	民間教育訓練機関、高齢・障害・求職者雇用支援機構、労働局
8	商工労働部 労政・能力開発課	障害者短期職場実習推進事業(障害者雇用促進加速化事業のメニュー)	障害者を雇用しようとする事業所で3日から10日の短期職場実習を実施することにより、障害者雇用の推進を図る	4～3	34	障害者就業・生活支援センター、実習実施事業所
9	農林水産部 農林水産政策課	「スマート農業」技術実装加速化推進事業	農業の労働力不足を克服するため、本県に適したスマート農業技術等の開発に向けた現地実証や指導者向け研修会、セミナーを開催	4～3	267	機械メーカー、(地独)青森県産業技術センター等
10	農林水産部 総合販売戦略課	産地直売施設販売力強化事業	地産地消推進の重要な拠点である産地直売施設の販売力強化を図るため、若手生産者の確保やPOSレジデータを活用した出荷・販売の推進などの取組を紹介する研修会を開催	1	37	(株)産直新聞社
11	農林水産部 総合販売戦略課	産地で作る冷凍食品産業振興事業	需要が拡大している冷凍食品について、県内加工事業者を対象に注目されている技術や衛生管理、実需者ニーズ等を提供するセミナーを開催	7,2	100	(地独)青森県産業技術センター

12	農林水産部 総合販売戦略課	あおもり食品産業強化サ ポート事業	食品産業の更なる振興を図るた め、地域の6次産業化に取り組 む農林漁業者や食品加工事業者 等を対象に、新商品開発の進め 方や商品のPR方法等に関する 研修会を開催	7, 12	99	
13	農林水産部 営農大学校	農力向上支援事業費	社会経験を有する就農希望者を 対象に、就農予定地域の先進農 家等における農作業実習や、営 農大学校における講義、農業機 械研修等を実施するとともに、 新規就農者を対象に、講義・栽 培研修を実施	5～2	162	県内先進農家等
14	農林水産部 林政課	チェーンソー講座(青い森 林業アカデミー運営事業)	チェーンソー操作技術について 指導(青森県消防学校、青森消 防本部)	10, 11	47	青い森林業アカデミー
15	農林水産部 水産振興課	賓陽塾	漁業後継者を対象に、漁業に関 する基礎的な知識・技術の習得 及び資格取得等を目的として開 講	8～9	4	(地独)青森県産業技 術センター水産総合 研究所
16	農林水産部 水産振興課	あおもり漁業体験	漁業就業に関心のある者を対 象として、漁業者を講師とした 体験教室を開催し、本県漁業に 興味を持つきっかけとする	4, 11	4	沿岸漁業者
17	農林水産部 水産振興課	あおもり漁業就業支援フェ ア	誰でも気軽に参加でき、青森 県の漁業について知ることが できるフェアを開催	3	20	漁業関連企業等
18	県土整備部 都市計画課	環境色彩セミナー	景観行政や公共事業行政の担 当者(県、市町村)、またこれら の事業に関わるコンサル等民間 担当者に対し、景観形成の意識 向上を図り、景観の重要な要素 である色彩について理解を深め るためのセミナーを開催	10	10	(一財)日本色彩研 究所
19	建築住宅課	見て感じる「健やか住宅」 リフォーム普及促進事業	左記事業において、快適な住 まいのための断熱・気密等の大 切さ、住宅用断熱材の望ましい 施工方法、既存住宅でありが ちな断熱の弱点とその改善等 を実演を交えて紹介する、事 業者向け講習会「住宅用断熱 材の施工実演講習会」を県内 6会場で開催	12～2	169	なし
20	東青地域県民局 地域農林水産部	東青地域ニューファーマー 育成講座	就農希望者及び新規就農者の 農業技術や経営管理手法の基 礎的知識の習得を目的に講座 を開催	6～2	8	あおもり就農サポ ートセンター
21	西北地域県民局 地域農林水産部	ヤリイカ・ハタハタに関する 学習会	漁業者等を対象とするヤリイ カ・ハタハタの漁況予測に関 する学習会	11	12	水産総合研究所
22	中南地域県民局 地域農林水産部	農業用ビニールハウス設置 教室	農業用ビニールハウスの設置 を自力施工できる生産者を育 成する研修	未実施	—	
23	中南地域県民局 地域農林水産部	冬期農業基礎講座等	新規就農者等を対象とする農 業技術及び経営等に関する研 修	7, 8, 12, 1, 2	112	農業経営士
24	中南地域県民局 地域農林水産部	女性起業セミナー等	女性農業者を対象とする加工 技術及び商品開発に関する研 修	6, 7, 12	28	農産物加工研究所
25	中南地域県民局 地域農林水産部	青森の木で家づくり見学会	建築の実務に携わる高等技術 専門校の生徒を対象とした木 材の生産に至るプロセスに係 る学習	11	31	津軽流域林業活性化 センター、青森スギ で家を建てる会中南 地域会
26	上北地域県民局 地域農林水産部	ヤングファーマーゼミナ ール	新規就農者を対象とした農業 技術及び経営に関する研修会	6～3	127	
27	上北地域県民局 地域農林水産部	女性起業講座	女性農業者を対象とした農産 加工技術及び販売に関する研 修	8	22	農産物加工 研究所
28	下北地域県民局 地域連携部	新規就農者が支える下北 「夏秋いちご」産地力強化 事業	栽培技術、経営管理手法及び インターネット販売の方法等 の習得を目的とした研修の実 施などをとおして、下北地域 の夏秋いちごの産地化を推 進する	4～3	200	しもきたマルシェの 会
29	三八地域県民局 地域農林水産部	南部あかまつなど地域材の 活用促進に向けた現地検討 会	アカマツ林の伐採現場で採材 状況などの現地視察を行い、 製材関係者による講演や素 材生産者や工務店など木材利 用関係者による意見交換会 を実施	12	50	三八・上北流域林業 活性化センター、北 緯40° ナニヤトヤラ 連邦会議森林資源活 用専門部会

30	教育庁 総合社会教育センター	元気青森人を創造するeラーニング推進事業	県民の誰もが自己の生き方や働き方を選択しながら人生を設計できるよう、いつでも、どこでも手軽に学べるインターネットによる講座「eラーニング」により、各種学習教材の配信等を行う	通年	—	
----	-------------------	----------------------	--	----	---	--

⑤健康・医療・福祉に関する学習 8事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	女性のがん検診を考えるワークショップ	一般県民等を対象に、大腸がん検診等の正しい知識を学び、女性の検診受診を地域で後押しする方法を考えるワークショップを開催	コロナ 中止	—	
2	健康福祉部 がん・生活習慣病対策課	ウイルス性肝炎に関する県民公開講座	一般県民を対象とした専門医等による肝炎について正しい知識や最新情報等の講演	コロナ 中止	—	
3	健康福祉部 障害福祉課	初めて手話を学ぶ方のための体験講座	手話のできない一般県民を対象に、聴覚障害者や手話を正しく理解するための講習会を開催	6	312	青森県聴覚障害者情報センター
4	健康福祉部 障害福祉課	聴覚障害者のための手話講座	手話のできない聴覚障害者を対象に、聴覚障害者や手話を正しく理解するための講習会を開催	6	146	青森県聴覚障害者情報センター
5	健康福祉部 障害福祉課	難聴者・中途失聴者のための手話・読話等の体験講座	手話のできない一般県民を対象に、難聴者・中途失聴者や手話を正しく理解するための講習会を開催	10	35	青森県聴覚障害者情報センター
6	農林水産部 総合販売戦略課	「だし活」による減塩ムーブメント創出事業	だしのうま味で美味しく減塩する「だし活」と野菜摂取で体内の余分な塩分を排出する「だす活」の普及啓発により県民の減塩に向けた行動変容を促す	11, 12	320	著名料理家
7	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(社員の食生活改善セミナー)	働き盛り世代の食生活改善を図るためのセミナーを実施	7～2	100	青森県栄養士会
8	中南地域県民局 地域農林水産部	食育活動実践プロジェクト委託業務	働き世代の男性を対象とした、生活習慣病予防の講演(1回)や食事の調理実習(5回)を開催	10	75	弘前市食生活改善推進委員会

⑥子育て・家庭教育に関する学習 6事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(あおもり家庭教育応援フェスタ)	地域が一体となって子どもたちを育むことについて学びを深める講演会及び様々な家庭教育支援に関する情報提供等	10	112	
2	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(祖父母向け孫育て研修会の開催)	祖父母だからこそできる孫との関わり方等について学ぶための研修	9	101	県地域婦人団体連合会
3	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(家庭を支える連携・協働セミナーの開催)	予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性、家庭教育の今日的な課題等について学習	8	43	
4	教育庁 生涯学習課	特別支援学校における家庭教育支援事業	保護者等が障害のある児童生徒の心理や行動について理解を深めるとともに、保護者同士や地域住民との交流を深める等の機会を提供	4～2	—	県立特別支援学校
5	教育庁 総合社会教育センター	あおもり家庭教育力向上事業	地域における家庭教育支援体制を整備するため、家庭教育支援者としての理論学習や心構えを学ぶ講座を開催するとともに、そこで養成した人材を「あおもり親楽プログラム」を使う研修会等に派遣する	6～11	34	上北教育事務所と西北教育事務所及び管内市町村教育委員会
6	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育支援動画制作普及事業	子育て情報を動画により発信することで、不安や悩みに対する解決の糸口とし、家庭教育の充実を図る	通年	—	委託業者RAB企画

⑦環境・資源に関する学習 15事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 環境政策課	「資源をきれいにまわそう」 適正分別推進事業	本県のごみ排出量・リサイクル率の改善につなげるため、「3Rチャレンジブック」を作成して県内全小学校に配布し、小学生の夏休み期間などに各家庭において4つの3Rチャレンジを実践してもらうことで、学童期からの3R意識の醸成等を図る	7～12	7,819	県内全小学校
2	環境生活部 環境政策課	環境教育推進事業(環境出前講座)	NPO法人と地域の人材が小学校に出向き、県が作成したプログラムによる環境出前講座を実施	6～1	1,778	環境保全活動を行うNPO法人
3	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育推進事業(環境ネットワーク交流会及び子どもエコクラブ活動支援)	環境団体、事業者、大学等とのネットワークづくり強化を目的とした交流会を開催し他、子どもエコクラブ作成の壁新聞展示を実施	8	50	県内の大学・高校
4	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成推進事業(大学による環境人財育成事業)	環境保全活動や環境教育・学習の担い手となる若者を育成するための、大学を拠点として高校や環境団体等と連携した地域課題解決型授業を実施	4～3	2,178	県内の大学
5	環境生活部 自然保護課	みんなで守る湿原保全活動推進事業	湿原の魅力や価値への理解を促進するため、地域住民及び企業等を対象とした自然観察会を開催(2回)	6	107	木造高等学校
6	環境生活部 自然保護課	みんなで守る湿原保全活動推進事業	地域が主体となって楽しみながら継続できる保全活動に向けて、湿原保全活動プログラム現地体験会を開催(5回)	6～11	44	つがる市老人クラブ連合会
7	環境生活部 自然保護課	みんなで守る湿原保全活動推進事業	地域が主体となって楽しみながら継続できる保全活動に向けて、湿原保全活動プログラム検討会を開催(5回)	5～2	30	
8	環境保全課	生活排水対策推進事業(生活排水対策講習会開催)	生活排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取組を実施する必要があることから、講習会を開催し啓発活動を実施	10	30	消費者生活センター(開催地: 鱒ヶ沢町)
9	環境保全課	小川原湖水質改善事業(生活排水対策講習会開催)	生活排水による水質汚濁の防止について、県民が水環境保全意識を高め、各自が取組を実施する必要があることから、講習会を開催し啓発活動を実施	10	12	東北町
10	環境保全課	廃棄物処理法周知推進事業	廃棄物の適正処理を推進するため、県内の排出事業者等を対象に廃棄物処理法の説明会を開催	7	521	青森市、八戸市
11	農林水産部 農林水産政策課	食と生活を支える水循環システム保全活動促進事業	山・川・海をつなぐ水循環システムを保全していくため、県内全域の小学生を対象とした校外学習会を開催	9～10	333	青森県土地改良事業団体連合会、各土地改良区・漁協、国・県・市町村等
12	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力に関する意見交換会【市町村開催】)	県内の市町村へ出向き、地域住民を対象に原子力政策及び原子力事業について現状説明及び直接対話等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	10, 11	123	経済産業省資源エネルギー庁、原子力規制庁、東北電力(株)、日本原燃(株)、リサイクル燃料貯蔵(株)、電源開発(株)
13	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(原子力に関する意見交換会【立地地域開催】)	県内の各種団体を対象に、県内原子力施設の立地地域に出向き、施設見学及び意見交換等を行うことにより、原子力に関する知識を深めることを目的とする意見交換会を開催	11～2	104	経済産業省資源エネルギー庁
14	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	広報・調査等事業(エネルギー施設見学会)	県内の各種団体を対象に、特色のある原子力施設、多様なエネルギー関連施設の立地地域に出向き、施設見学及び意見交換等を行うことにより、原子力を含むエネルギー全般についての知識を深めることを目的とする見学会を開催	12, 1	35	経済産業省資源エネルギー庁

15	エネルギー総合対策局 原子力立地対策課	環境科学セミナー	「排出放射性物質影響調査」で得られた成果や調査内容等を、県民の興味を引くような関連情報等も交えて報告することにより、大型再処理施設から排出される放射性物質の周辺環境への影響等について、県民の知識の増進等を図ることを目的とする成果報告会を開催	10～12	201	(公財)環境科学技術研究所
----	------------------------	----------	--	-------	-----	---------------

⑧安全安心な社会生活を営むための学習 8事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 県民生活文化課	消費生活大学講座	多様な社会生活に自主的・合理的に対応し、行動するために必要な知識を継続的に学習する連続講座を開催	5～10	605	NPO法人青森県消費者協会
2	環境生活部 県民生活文化課	消費生活サポーター研修会	消費生活相談窓口へつなぐ役割を担う人材育成を図るため、悪質商法等の被害に遭いやすい若者や高齢者に接する機会が多い方を対象とした研修会を開催	6～7	21	NPO法人青森県消費者協会
3	環境生活部 県民生活文化課	交通安全教材貸出	交通安全DVD、交通事故現場写真パネル、反射材体験用品(暗幕テント等)の貸出	通年	—	
4	健康福祉部 動物愛護センター	譲渡前講習会	犬猫の譲渡希望者を対象とした適正飼養に関する講習会	通年	399	
5	健康福祉部 動物愛護センター	犬のしつけ方教室	犬の飼い主を対象としたしつけに関する講座	通年	298	
6	危機管理局 防災危機管理課	命を守る地域防災活動促進緊急対策事業	災害の発生が想定される区域に自主防災組織の設立や活動促進を重点的に働きかけるとともに、地域主導の防災活動を推進するための指導者育成に取り組む	5～3	478	青森県防災アドバイザー、各市町村
7	危機管理局 消防学校	青森県防災教育センターの開放	震度7までの地震体験、119番通報体験、消火体験、煙避難体験など体験型防災学習を実施(R4.4.1～4.10まで新型コロナウイルス対策のため閉館)	通年	2,436	青森県防災士会
8	警察本部	犯罪被害者等支援 県民フォーラム	県民に犯罪被害者支援の必要性を周知するため、犯罪被害者遺族等の講演等を実施	11	110	青森県犯罪被害者支援連絡協議会、あおもり被害者支援センター

⑨芸術・文化に関する学習 21事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 障害福祉課	文化講座	障害者を対象とした料理教室や英会話教室などの文化講座を開催	通年	140	青森県身体障害者福祉センターねむのき会館
2	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(アート体験促進プログラム)	当館コレクションを中心とした美術や美術館を身近に感じてもらうための簡易なアート体験ができるワークショップイベント等を開催	5～12	201	
3	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(キッズアートプログラム)	主に親子や小中学生を対象に、美術に親しむ習慣を身につけてもらう足がかりとして、定期的にワークショップ等を開催	開催無し	—	
4	観光国際戦略局 県立美術館	教育普及関連事業(一般プログラム)	美術への興味関心を高め、積極的な美術館利用を促すための講演会等を開催	4～3	201	
5	警察本部	県民と警察の音楽の集い	青森県警察音楽隊の演奏会による芸術文化に関する学習(音楽)	10	2,000	
6	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「あおもりの中学生・高校生による『大切なあなたへ薦める青春の一冊』」	読書意欲の向上を図り、自主的な読書活動を促すため、県内の中学生・高校生を対象に仲間や友だちなどに薦めたい一冊の本の紹介文を募集し、優秀作品を表彰する	7～3	4,080 (応募総数)	

7	教育庁 埋蔵文化財調査センター	青森県埋蔵文化財発掘調査 報告会	県内で行われた発掘調査の成果を県 民に広く公開及び出土遺物の展示	12	195	
8	教育庁 埋蔵文化財調査センター	遺跡現地見学会	発掘調査成果を現地で公開	10	77	
9	教育庁 埋蔵文化財調査センター	学校支援	授業支援や学校・学年・学級単 位での遺跡見学・遺物解説等	随時	0	
10	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出前講座・講師派遣	各団体からの要望を踏まえたテー マで、埋蔵文化財、発掘調査、考 古学、歴史等に関する講座を開催	随時	228	
11	教育庁 埋蔵文化財調査センター	リクエスト講座	当所所蔵の遺物等を活用・展示す るとともに、ワークショップなどを通 じて埋蔵文化財を理解してもらう	随時	0	
12	教育庁 県立図書館	特別展イベント	特別展と青森文学に関心を持っ てもらうことを目的として、特別展の テーマに関連したイベントを開催	8	64	
13	教育庁 県立図書館	あおもり文学ゼミ	文学館職員による青森県の文学 を紹介する講座(年2回)	5, 7	27	
14	教育庁 県立図書館	朗読会	文学館解説員による、青森県ゆ かりの作家の紹介とその作品の 朗読会(年5回)	5～12	13	
15	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡普及啓発事業 (さんまる縄文体験・縄文 学講座)	発掘調査の成果などから考えられ る当時のものづくりを中心とした 生活の一部を体験する機会を提供	4～2	212	
16	教育庁 三内丸山遺跡センター	さんまる発掘体験	発掘体験を通して、作業の醍醐味 や面白さを体感し、埋蔵文化財に 対する興味関心を高めるとともに 三内丸山遺跡の理解浸透を図る	7	—	
17	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡発掘調査ガイ ド	発掘調査の状況を一般に公開す ることにより、遺跡への理解を深める	7～8	284	
18	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡現地説明会	三内丸山縄文秋祭りで、発掘現場 において調査成果を説明すること により、遺跡への理解を深める	9	50	
19	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡報告会	三内丸山遺跡における発掘調査 の成果や特別研究の成果を発表 する機会を提供	3	—	
20	教育庁 三内丸山遺跡センター	ギャラリートーク	イヤホンガイドの使用など新型 コロナウイルス感染症対策を講 じた上で特別展及び企画展の内 容を専門職員が解説する	2	16	
21	教育庁 三内丸山遺跡センター	縄文体感世界遺産講座	北海道・北東北の縄文遺跡群を 次世代に引き継ぐため、県内の 児童、生徒、一般市民を対象と した講座を実施	5～10	768	

⑩スポーツ・レクリエーション活動 4事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参 加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 国民スポーツ大会準備室	あおもり国スポ開催PR事業 (青の煌(きら)めきダンス 普及啓発)	あおもり国スポの開催気運醸成 を図るため制作した「青の煌(き ら)めきダンス」の振付をわかり やすく解説したレッスン映像 をホームページ上で公開し、出 前教室を実施	4～3	254	青森県女子体育連 盟、県内教育機関
2	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	障がい者支援施設利用者を対象 とした動物ふれあい(動物介在) 活動	6～12	38	
3	健康福祉部 障害福祉課	スポーツ教室	障害者を対象とした陸上教室や ポッチャ教室などのスポーツ教 室を開催	通年	500	青森県身体障害者福 祉センターねむのき 会館
4	教育庁 種差少年自然の家	自然体験活動研修会	アドベンチャーゲーム、キャン ドルランタンづくり、野外炊事、 キャンプファイヤー、いかだ活 動、磯遊び、救助訓練、AED 操作法	5	24	県内の小中学校教 員、特別支援学校教 員、八戸市内保育園・ 幼稚園、公民館、児 童館、社会教育団体

⑪人権・男女共同参画に関する学習 1事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 青少年・男女共同参画課	あおもりウィメンズアカデミー	地域女性リーダーコース及び働く女性リーダーコースの開催	9～12	73	指定管理事業(青森県男女共同参画センター)

⑫幅広い教養を身につける学習 12事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	動物ふれあい活動	動物とのふれあいをとおした動物愛護及び適正飼養の普及啓発(主に高齢者対象)	実施なし	—	
2	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(地域の実情に応じた食育活動)	地域の実情に応じた食育活動(調理講座、イベント等)を実施	9～2	237	
3	農林水産部 農村整備課	環境公共推進プロジェクト	本県の将来を担う子供達と、消費者であるその親を対象に、「環境公共」の取組が本県の豊かでおいしい農林水産物の生産を支えていることをPRするため、「食」と「農」に関する体験学習を各県民局で実施	6～10	147	
4	農林水産部 農村整備課	あおもりの農林水産業を体感するバスツアー	一般県民を対象に、本県の農林水産業を支える基盤整備について各分野の取組を紹介し、併せて環境公共のPRを実施	コロナ中止	—	環境公共学会
5	中南地域県民局 地域農林水産部	森林整備体験会	余暇を利用した森林整備の体験	11,2	23	
6	下北地域県民局 地域連携部	「つながる・ひろがる下北人」プロジェクト事業(下北ファンを増やす下北入門講座)	下北への赴任者やその家族を対象に、自然や文化、地域活動の取組などの下北の魅力を知ってもらう講座を開催	5,7	41	
7	教育庁 生涯学習課	特別支援学校を活用した生涯学習講座開設事業	県民の生涯学習の推進と開かれた学校づくりを促進するために、県立特別支援学校の有する専門性の高い教育機能を開放する	4～2	107	県立特別支援学校
8	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ運営全般	あおもり県民カレッジに係る運営全般	通年	—	指定管理者
9	教育庁 郷土館	移動博物館	社会教育団体等を対象に郷土館の資料を使った体験的な学習活動を実施	通年	153	
10	教育庁 郷土館	自然観察会	本県の山野草、地質・鉱物などを実地において観察・解説	7,10	22	
11	教育庁 郷土館	あおもり街かど探偵団	本県の街の名所や歴史的建造物等を実地において観察・解説	6,10	20	つがる市教育委員会、実相寺
12	教育庁 郷土館	土曜セミナー	青森県に関する諸テーマについて、ゲストキュレーターや当館職員が講話	7～3	209	

⑬その他の学習 2事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 広報広聴課	出前トーク	県が取り組む事業や県政の課題にかかるテーマを設定し、県民からの要望に基づき、集会や学校等に県職員が出向いて説明をするとともに、意見交換を行う	通年	8,285	庁内各部局等
2	教育庁 種差少年自然の家	在学少年宿泊指導者研修	施設利用の仕方、活動日程の立て方、活動プログラムの実習避難訓練	4	116	関係する小中学校教員、特別支援学校教員

⑭施設開放 4事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	施設開放	公開・開放による学習の場の提供	通年	10,385	
2	教育庁 埋蔵文化財調査センター	施設見学	職員による施設公開	随時	30	

3	教育庁 埋蔵文化財調査センター	一般見学・蔵書公開	施設の自由見学	随時	50	
4	教育庁 県立図書館	図書館見学	職員による施設見学の案内を実施	通年	62	

⑮社会参加活動につながる指導者等の養成や研修 62事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 地域活力振興課	あおもり立志挑戦塾	地域経済や地域づくりをけん引するチャレンジ精神あふれる人材の育成をめざし、県内の20～30代の社会人を対象に「あおもり立志挑戦塾」を開催	7～12	115	青森公立大学、あおもり立志挑戦の会等
2	企画政策部 地域活力振興課	あおもり立志経営塾	チャレンジ意欲を持った県内経営者等を対象に、世界の潮流や経済・社会情勢の学び、全国の経営者との交流等を通じて、新たなビジネスの創造に自ら取り組む次世代のトップリーダーを育成する「あおもり立志経営塾」を開催	7～12	95	青森公立大学、あおもり立志挑戦の会等
3	企画政策部 地域活力振興課	奥入瀬サミット	健康に活躍する女性人材の育成とネットワークづくりを推進するため、民間団体等による「奥入瀬サミット」の開催を支援	9	88	奥入瀬サミットの会等
4	企画政策部 地域活力振興課	あおもりグローバルアカデミー	県内の大学や専門学校等の学生及び40代までの社会人を対象に、国内外のグローバル化の流れが急速に進展し、持続可能な共生社会の実現が求められる中、それに対応し、世界的な視野を持ってチャレンジしていく若い人材の育成を目的として開催	10～12	123	三沢市、グローバル人材養成セミナー実行委員会等
5	企画政策部 地域活力振興課	未来ひらめき創造塾	県内の中学生を対象に、他の誰も考えないような奇抜な発想や直感を自らの内に探り、育てる体験を通して、無から新しいものを創り出すことの大切さや、創造力を発揮して未来を切り拓いていくことの楽しさを学ぶことを目的に開催	7	38	オーストラリア国立大学大学院教授・元宇宙航空研究開発機構教授 川口淳一郎氏等
6	企画政策部 地域活力振興課	人生100年時代を生きるライフシフトフォーラム	40～50代をターゲットに、地域活動や地域の活力につながる取組などを始めていくための意欲醸成とノウハウを学ぶことを目的に開催	11	68	
7	企画政策部 国民スポーツ大会準備室	あおもり国スポ・障スポに係るボランティアネットワークの構築と運用	あおもり国スポ・障スポの開催運営に必要なボランティアを確保、育成するため、ボランティアの研修(育成研修、実務研修)を実施	4～3	10	青森県女子体育連盟、ボランティアネットワーク受託団体
8	環境生活部 県民生活文化課	地域共生社会を支えるプロボノ活動促進事業	市町村と連携した地域でのプロボノ活動(仕事で培った経験やスキル等を活かしたボランティア活動)を促進するため、実践型プロボノチャレンジを実施するとともに、個人・企業・団体向けセミナーを開催	7～2	201	市町村、認定NPO法人サービスグラント
9	環境生活部 県民生活文化課	防災ボランティアコーディネーター連携研修会開催事業費	防災(災害)ボランティアセンターの実態や諸課題、ボランティアセンターの重要性等について学ぶとともに、災害時における円滑なボランティア活動が展開できる体制の構築を目指すため、研修会を開催	11	37	社会福祉法人青森県社会福祉協議会
10	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア研修会	ボランティア育成のための研修	5	55	
11	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアカレッジ事業	地域活動を実践するシニアリーダーを育成・組織化する活動を促進するため、高齢者自らが企画する各種講座を開催	5～3	800	長寿社会振興センター
12	商工労働部 新産業創造課	障がい者・シニアの方にICT機器を教える人材育成講座	視覚・聴覚障がい者及び高齢者にタブレット端末の利活用方法を教える人材を育成する講座を実施	通年	28	

13	農林水産部 農林水産政策課	農山漁村女性が伝え継ぐ青森の食と技魅力創造事業	地域の「食」を活かした農山漁村づくりの取組を拡大していくため、本県郷土料理の情報発信を行うとともに、農山漁村女性の技術、事業を継承するための研修会を開催	4～3	140	
14	農林水産部 農林水産政策課	女性起業育成・経営発展支援事業	女性農業者の経営力強化を図るため、食品衛生法や食品表示などの基礎知識や県内外の先進事例等を学ぶ講座を開催	5～2	134	(地独)青森県産業技術センター農産物加工研究所等
15	農林水産部 農林水産政策課	農福の輪を広げる人財育成推進事業	農福連携の取組を推進するため、農業者の理解促進に向けた情報発信を行うとともに、農業側・福祉側双方に対し農福連携の技術支援等を行う人財を育成するための研修会等を開催	5～2	49	
16	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(野菜で健康大作戦セミナーの開催)	野菜摂取の啓発を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	11	40	
17	農林水産部 食の安全・安心推進課	あおもりの「食」を育む食育県民運動推進事業(青森県食育指導者研修会の開催)	指導能力の向上を図るため、食育指導者等を対象とした研修会を開催	1	32	県内栄養系大学
18	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業(研修会)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動に関して、先進事例等の取組を学ぶ研修会を開催	12	70	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
19	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業(地域ナース養成講座)	モデル市町で実施する社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動として、地域の健康と暮らしを守る地域ナースを養成する(基礎講座、実践講座の受講)	7～9	4	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、市町村保健部門、県看護協会等
20	警察本部	青少年のネットセーフティ向上推進事業	低年齢少年の被害防止やネットモラル醸成のための小学5・6年生等を対象とした「安全・安心なネット利用勉強会」を実施	7～8,11	131	青森県少年警察ボランティア連絡協議会、青森県、青森県教育委員会等
21	警察本部	少年非行防止 JUMP チームオンライン大会(仮称)2022	県内の少年非行防止 JUMP チーム員等が一堂に会し、JUMP 活動の活性化や非行防止に対する意識の共有を図るための「少年非行防止 JUMP チームオンライン大会(仮称)2022」を開催	11	133	青森県少年警察ボランティア連絡協議会、青森県、青森県教育委員会等
22	警察本部	子供と女性の安全推進事業	「子供・女性110番の家」等に対する見守りスキルアップ研修会	11	44	青森県教育委員会、防犯ボランティア団体等
23	教育庁 生涯学習課	学校を核とした地域づくり推進事業「地域との連携を担う教職員研修」	地域との連携・協働の必要性や地域連携を担う教職員としての役割、留意点等について学ぶ研修	7～8	337	
24	教育庁 生涯学習課	学校を核とした地域づくり推進事業「学校を核とした地域づくり推進カンファレンス」	地域と学校の連携・協働が求められる背景やその意義、方策等についての講義、地域学校協働本部を整備することによる成果や課題についての事例紹介及び情報交換	2	115	
25	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(読み聞かせの大切さを伝える「親子ふれあい読書アドバイザー」の養成)	幼稚園や小学校等で実施される読み聞かせ研修会等で講師を担当する「親子ふれあい読書アドバイザー」を養成するための研修	9～11	307	県読書団体連絡協議会
26	教育庁 生涯学習課	社会教育主事有資格者育成派遣事業	社会教育指導体制の充実を図り、社会教育主事有資格者を育成することを目的として、教育事務所等の指導主事、小・中学校の教員を社会教育主事講習に派遣する	7～8	5(派遣人数)	
27	教育庁 生涯学習課	生涯学習専門講座派遣事業	生涯学習の振興において中核的な役割を果たす専門的職員を育成することを目的として、関係職員を中央研修に派遣する	11,12	1(派遣人数)	
28	教育庁 生涯学習課	社会教育主事等一般研修	県社会教育関係職員が一堂に会し、県の社会教育行政の方針と重点について研修と情報交換を行い、職務遂行能力のスキルアップを図る	5～2	—	

29	教育庁 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブ アシスタントマネージャー養成講習会	地域住民が日常的にスポーツ活動を行うことができる生涯スポーツ活動の実現に向け、地域のスポーツ振興及び総合型地域スポーツクラブ育成推進の核となる人材の育成を図る	9	12	県内総合型地域スポーツクラブ
30	教育庁 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブ パワーアップ研修	県内各市町村の地域住民に対して、総合型地域スポーツクラブの普及・啓発を図るとともに、総合型地域スポーツクラブや各市町村関係者との関係を強化し、地域住民にも理解を求め、それぞれが有する課題等の共有・解決を図る	コロナ 中止	—	関係市町村及び総合型地域スポーツクラブ
31	教育庁 スポーツ健康課	総合型地域スポーツクラブ の活用による健康課題克服 に向けたワークショップの 開催	スポーツを通じた健康づくりを推進するため、健康課題について共通理解を図り、健康課題克服に向けた実践的な取組等の検討などを行うワークショップを地域スポーツの担い手となる総合型地域スポーツクラブを対象に開催	2	11	県内総合型地域スポーツクラブ
32	教育庁 東青教育事務所	放課後子ども総合プラン 支援員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象にした、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	6, 9	215	
33	教育庁 東青教育事務所	管内生涯学習・社会教育行政 関係職員研修会	管内生涯学習・社会教育担当者及び社会教育委員、公民館職員等の資質向上を図る講演及び演習	7	20	県総合社会教育センター
34	教育庁 東青教育事務所	スポーツ推進委員東青地区 研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	10	17	東青地区スポーツ推進委員協議会
35	教育庁 西北教育事務所	放課後子ども総合プラン 支援員等研修会(前期・後期)	事業実施上の諸課題解決と放課後活動の在り方をテーマとした研修会を通して、事業関係者の資質の向上を図る	6, 10	138	
36	教育庁 西北教育事務所	スポーツ推進委員西北地区 研修会	スポーツ推進委員及び社会体育担当者の資質の向上を図る	6	35	
37	教育庁 中南教育事務所	スポーツ推進委員中弘南黒 平地区研修会	スポーツ推進委員等社会体育関係者の資質向上を図るための研修	6	41	平川市教育委員会、 中弘南黒平地区スポーツ推進委員連絡協議会
38	教育庁 中南教育事務所	放課後子ども総合プラン 支援員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を対象にした、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	7, 9	127	弘前市教育委員会
39	教育庁 上北教育事務所	放課後子ども総合プラン 支援員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を対象に子どもの安全・安心な居場所づくりのための講義・演習 ※テーマは、放課後子ども総合プランの理解及び支援員等の役割・機能等に関すること	6, 10	158	弘前大学教育学部、 一般社団法人BLUE ties Impression
40	教育庁 上北教育事務所	スポーツ推進委員等上北地 区研修会	スポーツ推進委員等への実技研修 実技「Kubb(クubb)」(内容: Kubbをゲーム形式で体験させながらルールを覚えた後、正式にゲームを行う)	6	24	十和田市スポーツ推進委員協議会
41	教育庁 下北教育事務所	スポーツ推進委員・スポーツ 指導者むつ下北地区研修会	スポーツ推進委員・スポーツ指導者対象の講義及び実技研修	6	16	むつ下北地区スポーツ推進委員連絡協議会
42	教育庁 下北教育事務所	放課後子ども総合プラン 支援員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン指導員等を対象に、子どもの安全な居場所づくりのための講義や実技等の具体的な研修	6, 10	84	
43	教育庁 三八教育事務所	スポーツ推進委員三八地区 研修会	管内スポーツ推進委員の資質向上を図る講演及び実技研修	5	44	管内市町村教育委員会、三八地区スポーツ推進委員協議会
44	教育庁 三八教育事務所	放課後子ども総合プラン 支援員等研修会(前期・後期)	放課後子ども総合プラン支援員等を対象に、放課後の子どもの安全な居場所づくりのための講演及び実技研修	6, 10	76	
45	教育庁 三八教育事務所	管内市町村文化財担当者研 修会	管内市町村の文化財保護担当者の資質向上を図る研修	6	9	管内市町村教育委員会

46	教育庁 三八教育事務所	三八地区文化財保護研究集会	文化財審議委員等文化財保護関係者の資質向上を図る研修	10	37	階上町教育委員会
47	教育庁 三八教育事務所	地域課題解決スタートアップ研修会	社会教育を支援する人材の育成及び市町村社会教育関係職員の資質向上を図る研修	6	19	五戸町教育委員会
48	教育庁 三八教育事務所	地域課題解決フォローアップ研修会	地域ネットワークを活用した取組の実践成果を波及させる研修	3	17	五戸町教育委員会
49	教育庁 県立図書館	ボランティア事前研修	返却された資料の配架及び利用案内について、図書館ボランティアを行うための事前研修	3	7	
50	教育庁 県立図書館	市町村立図書館等職員研修	市町村立図書館等職員の資質向上や情報交換を図ることを目的とした研修を実施	5, 6, 7, 9, 11	265	
51	教育庁 県立図書館	学校図書館アシスト事業プラス	学校図書館の求めに応じ、各学校等を訪問し、担当職員やボランティアを対象として、学校図書館改善のためのアドバイスや研修会を実施	通年	88	市町村立図書館等
52	教育庁 梵珠少年自然の家	施設利用団体事前打合せ研修(全体会)	少年自然の家での宿泊学習や自然教室等を実施するにあたり、集団宿泊的行事に関する講義や、施設・設備の利用等に関する研修をとおして、より充実した内容の日課表を作成する	4	42	
53	教育庁 梵珠少年自然の家	ボランティア入門セミナー	梵珠少年自然の家のボランティアとして一定レベルの資質を確保するとともに、施設におけるボランティア活動を推進し、その活動機会の拡充を図るため、施設ボランティアの養成を行う	5	34	
54	教育庁 梵珠少年自然の家	ボランティアふりかえりセミナー	梵珠少年自然の家のボランティアスタッフが、今年度の実践をふりかえり、来年度に向けての改善策や意欲付けにつながる実践方法を考え共有することにより、ボランティアスタッフとしての資質向上を図るとともに、スタッフ同士のつながりの強化を図る	3	14	
55	教育庁 梵珠少年自然の家	ぼんじゅ出前講座	身近な自然環境を活用して、子どもたちが効果的に体験活動ができるよう、梵珠少年自然の家が指導・助言などの支援を行い、自然体験活動指導者を養成する	通年	2, 142	
56	教育庁 総合社会教育センター	地域の今と未来をつなぐ教育支援活動コーディネーター等研修	学校・家庭・地域が連携・協働して地域の子供を育むために、学校と地域住民・企業・NPO・各種団体等をつなぐ「教育支援活動コーディネーター」の育成及びキャリア教育関係者のスキルアップを目的とした研修を行う	6, 10	144	西北教育事務所と下北教育委員会及び管内市町村教育委員会、高等学校PTA連合会、県企画政策部地域活力振興課
57	教育庁 総合社会教育センター	生涯学習・社会教育関係職員研修講座	生涯学習・社会教育関係職員及び関係団体職員等の資質向上のため、業務遂行に係る基礎的・事務的な研修を行うとともに、地域課題の把握と課題解決につながる実践的な知識・技能の習得と人材育成を目的とした研修を行い、ネットワーク形成を図る	5～10	115	関係教育事務所、関係市町村教育委員会
58	教育庁 総合社会教育センター	教員のためのチーム「学校・家庭・地域」連携講座	コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動の推進において、関係する主体(教職員、児童生徒、保護者等)それぞれが実効性を感じられる取り組みとして展開していくため、「コミュニティ・スクールや地域学校協働活動に期待される効果」や「効果発現のプロセス」等の実際を学ぶ	11	41	

59	教育庁 総合社会教育センター	地域学校協働活動推進のための研修	地域学校協働活動の推進に向けて、地域と学校が協働する仕組みづくりに関わる市町村教育委員会担当者や地域学校協働活動推進員等の資質向上を図る	6	52	
60	教育庁 総合社会教育センター	パワフルAOMORI！創造塾	新たな地域活動者の発掘・育成を行うとともに、仲間づくりの促進やネットワークの形成・強化、地域活動の活性化を図り、地域コミュニティを牽引する人材を育成する	7～12	81	関係教育事務所
61	教育庁 総合社会教育センター	大学生とカタル！キャリア形成サポート事業	規定の研修を修了した大学生が自身の体験談や生徒と直接対話するワークショッププログラムを企画・運営し、中学生・高校生には、今と将来の自分について考え、向き合う機会とすることで、互いに自らの夢や目標に向かう主体性が育まれるよう促し、キャリア形成を図る	通年	2766 (中・高校生及び大学生の延べ人数)	関係教育事務所、県内大学・短大、高等学校、中学校
62	教育庁 三内丸山遺跡センター	縄文遺跡群の価値を伝えるガイド力向上研修会	世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の顕著な普遍的価値について来訪者へ伝達し、保護意識の醸成及び次世代への継承を図るため、県内で活動するボランティアガイド等を対象とした講座を開催	11～3	168	

⑩多様なメディアによる学習情報の提供 11事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	総務部 税務課	租税教育用リーフレット「私たちの生活と税金」の発行	高等学校生徒用及び社会教育講座用テキスト「私たちの生活と税金」を作成し、県内の高等学校に配布する	8	—	東北地方税務協議会 青森県部会(税務署、青森県、県内市町村)
2	企画政策部 統計分析課	「ピカイチデータ数字で読む青森県」の発行	統計データを通じて郷土の知識を深めるため、本県が上位に位置するものを集めた「ピカイチデータ」を発行	3	発行部数 23,000部	
3	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11	67	
4	健康福祉部 障害福祉課	青森県手話動画	手話のできない一般県民を対象に、簡単な手話を紹介する	通年	—	青森県聴覚障害者情報センター、青森県ろうあ協会
5	教育庁 埋蔵文化財調査センター	「地元の縄文」情報発信	縄文への関心層を広げるためあおもり縄文カードを作成し、県内のイベントや文化施設等で配布する。また、カード裏面のQRコード読み込むことで「地元の縄文」再発見特設サイトにジャンプし、「地元の縄文」を広く発信する	8～	—	
6	教育庁 県立図書館	「県立図書館だより」の発行と配布	図書館のサービスや資料を紹介する館報を発行、館内での配布・掲示、ホームページに掲載、教育機関への送付	6, 10, 2	—	
7	教育庁 県立図書館	データベース情報の提供	「法情報総合データベース」、「官報」や主要紙(新聞)データベースなどによる情報提供	通年	—	
8	教育庁 総合社会教育センター	学習情報の収集・提供事業	県民の学習活動を促進するため、各種学習情報を収集し、インターネットにより県民に提供する	通年	—	県民カレッジ連携機関等
9	教育庁 総合社会教育センター	青森県視聴覚ライブラリー運営事業	県内の貴重な映像資料を収集・保管するとともにその活用を図り、県内の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的として、運営する	通年	—	県内各視聴覚ライブラリー
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習機会提供事業	あおもり県民カレッジに係る学習機会提供	通年	—	指定管理者
11	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ学習情報提供・学習相談事業	あおもり県民カレッジに係る学習情報提供等	通年	—	指定管理者

⑰学習上の悩みや問題解決を図る助言・援助活動 2事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	教育庁 県立図書館	レファレンス(学習・調査・研究等支援)業務	学習や課題解決のための情報提供、資料・専門機関等紹介やアドバイスをを行う	通年	—	
2	教育庁 総合社会教育センター	家庭教育相談事業	子育て中の不安や悩みを軽減することを目的として、乳幼児から高校生の保護者や家族を対象に、電話・メール等により、寄り添い型の家庭教育相談を行う	通年	48件	

⑱学習の必要性や学ぶことの楽しさを体感できるイベントの開催 57事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	企画政策部 統計分析課	統計グラフコンクールの開催	児童・生徒・学生等を対象に統計グラフを作成してもらいコンクールを実施	6～11	67	
2	企画政策部 統計分析課	統計教育セミナーの開催	中学校教員等を対象に、統計教育の人材育成を図るためのセミナーを開催	7	30	県中学校教育研究会 数学会(共催)
3	環境生活部 県民生活文化課	安全・安心まちづくり青森県民大会	青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進条例に定める秋の旬間(10/11～10/20)に合わせ、防犯に関する県民の意識づくりに向けた取組として県民大会を開催	10	200	公益社団法人青森県防犯協会連合会、青森県犯罪のない安全・安心まちづくり推進協議会
4	環境生活部 県民生活文化課	高校生ファッションチャレンジ事業費	創造力豊かでチャレンジ精神あふれる人材育成等のため、全国高等学校ファッションデザイン選手権大会(ファッション甲子園)を開催	一次審査 5 最終審査 8	県内参加 125 チーム	弘前商工会議所、弘前市
5	環境生活部 県民生活文化課	青森県民文化祭開催事業	県民による芸術文化活動の成果の発表と鑑賞の場となる青森県民文化祭を開催(上十三地区)	9～11	7,238	(一社)青森県文化振興会議、開催市町村・教育委員会、参加文化団体
6	環境生活部 県民生活文化課	青森県美術展覧会開催事業費補助	県民が制作した美術作品の発表・鑑賞の場として、一般社団法人青森県文化振興会議が主催し開催する青森県美術展覧会を支援	9～10	1,578	(一社)青森県文化振興会議
7	環境生活部 県民生活文化課	エシカル消費で未来を変えるプロジェクト事業	人や社会、地域、環境に配慮した消費行動である「エシカル消費」を、親子(小学生とその保護者)がより身近なものとして考えるきっかけをつくるため、「親子で学ぼう!エシカル商品探しゲーム」イベントを開催	12	107	NPO法人青森県消費者協会
8	環境生活部 青少年・男女共同参画課	青森県少年の主張大会	中学生による主張発表、外部講師による講話	9	220	青少年育成青森県民会議
9	環境生活部 青少年・男女共同参画課	男女共同参画フェスティバル2022	男女共同参画の普及啓発を目的とした講演会やワークショップ、各団体の活動内容展示等の開催	11	400	指定管理事業(青森県男女共同参画センター)
10	環境生活部 青少年・男女共同参画課	命を大切に作る心を育む県民運動推進フォーラム	命を大切に作る心を育む県民運動を推進するためのフォーラムの開催	12	115	
11	健康福祉部 動物愛護センター	動物愛護フェスティバル	動物愛護及び適正飼養の普及啓発のイベント	9	2,067	(公社)青森県獣医師会、青森県動物愛護協会
12	健康福祉部 高齢福祉保険課	全国健康福祉祭(ねんりんピック)参加事業	全国健康福祉祭(ねんりんピック)へ選手等を派遣	11	116	長寿社会振興センター
13	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森シニアフェスティバル開催事業	県内高齢者のスポーツ・文化活動などの祭典として、高齢者の健康増進・世代間交流の促進を目的にイベントを開催	9～1	1,387	長寿社会振興センター
14	健康福祉部 障害福祉課	ありのままの表現展2022	障害者の芸術作品発表等の機会として展示会を開催	7	687	社会福祉法人あーるど
15	商工労働部 新産業創造課	ユビキタス出前授業	小学生を対象に、ユビキタスネット社会への理解を深めてもらうため、ICT技術を体験し、その利活用についてアイデアを出し合うワークショップを開催	7	27	中泊町立中里小学校

16	商工労働部 新産業創造課	I C T体験創造フェア	より多くの県民がI C Tの利活用の便利さに気づくことで、「知識・リテラシー」を身につけ、「行動」へとつなげることを目指し、最新のI C Tの展示や模擬体験を行うフェアを開催	12	637	三沢航空科学館
17	農林水産部 食の安全・安心推進課	地域みんなの食育推進事業(あおり食育推進大会2023の開催)	食育指導者や一般県民を対象に、活動事例発表や有識者の基調講演等を行う	2	176	食育関連団体、県内栄養系大学、関連企業
18	県土整備部 監理課	建設業PRパネル展	建設業の魅力ややりがいを伝えるパネル展示、動画上映を実施	1～3	—	(一社)青森県建設業協会、建退共青森県支部
19	県土整備部 都市計画課	景観フォーラム	景観条例で61日を景観の日と定め、景観普及啓発事業の一環としてフォーラムを開催	6	91	
20	建築住宅課	見て感じる「健やか住宅」リフォーム普及促進事業	左記事業において、住まいの性能と健康の関係性に着目し、県民の健康寿命の延伸に寄与することを目的として、県民向けセミナー「あたたかな住まいで健康に素敵に暮らしてみませんか」を県内3会場で開催した。	11～1	230	中泊町、弘前市、中泊町建築業協会、社会福祉法人中泊町社会福祉協議会、八戸市、弘前建築組合、弘前建設業協会、社会福祉法人弘前市社会福祉協議会、青森県住宅リフォーム推進協議会、社会福祉法人青森県社会福祉協議会、青森県居住支援協議会
21	危機管理局 消防学校	実践的防災教育推進事業	楽しみながら防災について学ぶことができる「青森県防災教育センター」について、防災教育の場としての利用を促進することを目的とした学校関係者向け防災教育センターイベント「防災トライアル」を開催	8	9(5校)	
22	警察本部	子供と女性の安全推進事業	子供・女性の安全対策と見守り活動促進に関するフェア	10	350	青森県教育委員会、防犯ボランティア団体等
23	教育庁 生涯学習課	子どもの読書活動推進事業「子どもの読書活動推進大会」の開催	県民が子どもの自主的な読書活動の意義や重要性について理解と関心を深め、家庭・地域・学校を通じた社会全体で子どもの読書活動を推進する機運の醸成を図る	12	200	
24	教育庁 生涯学習課	いじめ防止キャンペーン推進事業	いじめ防止を内容とした標語を募集し、その優秀作品を活用したテレビCMを制作・放送することで、いじめ防止に向けた意識の啓発を行う	6～3	9,197 (標語コンクール応募総数)	
25	教育庁 スポーツ健康課	青森県民スポーツ・レクリエーション祭	県民一人ひとりのスポーツ・レクリエーション活動への意欲を喚起し、県民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の実践を図る	7	4,100	N P O法人青森県スポーツ・レクリエーション連盟
26	教育庁 文化財保護課	こども民俗芸能大会	県内各地から、こどもの団体6団体、大人の団体1団体が参加し、各地域における日常の活動成果を発表する(五所川原市で開催)	10	300	関係市町村教育委員会他
27	教育庁 文化財保護課	北海道・東北ブロック民俗芸能大会	北海道・東北地域の民俗芸能を一堂に集め、広く一般に公開し、その保存継承を図ることを目的に各道県持ち回りで開催(三沢市で開催)	10	600	文化庁、6道県教育委員会、三沢市教育委員会
28	教育庁 埋蔵文化財調査センター	出張・連携展示	当所が所蔵する県内各地の発掘調査写真や出土遺物を活用・展示し、地域の遺跡を理解を深める	随時	179	七戸町教委
29	教育庁 埋蔵文化財調査センター	「地元の縄文」再発見フェア	地元の学識経験者が地元の縄文時代の特徴等を基調講演し、当センター職員が地元を代表する遺跡を報告するとともに、縄文遺物を身近に感じることで出土品展示会や、縄文に親しむことのできる体験学習会を同時開催	9,11	790	
30	教育庁 県立図書館	おはなし会	絵本の読み聞かせにより、子どもの読書活動の推進を図る	月1回	117	アイウエオの木絵本の会

31	教育庁 県立図書館	おしえて先生！知るしるする探検隊	さまざまな職業の紹介やスポーツなどの体験と本の紹介を組み合わせることにより、子どもの読書活動の推進を図る	月1回 (11,12,3を除く)	139	
32	教育庁 県立図書館	展示事業(企画展示、テーマ展示、ミニ展示 他)	一般閲覧室及び児童閲覧室において、季節ごとの話題や行事、郷土の作家などをテーマにした本と解説を展示し、読書活動の推進を図る	通年	—	
33	教育庁 県立図書館	企画展(「作家の愛用品展—ちょっとレトロなものたち—」10/29～1/15、「走れメロス！太宰治と仲間たち展」2/25～5/21)	青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、近代文学館が収蔵している資料を展示	4～5, 10～12, 1～2	1,310	
34	教育庁 県立図書館	特別展(「教室で出会った文学」7/16～9/19)	青森県の近代文学に関する理解を深めることを目的として、特定のテーマに添って行う展示	7～9	811	
35	教育庁 県立図書館	第20回青森県近代文学館川柳大会	初心者を含め、県民一般に川柳への関心を高めることを目的とした大会	実施なし	—	
36	教育庁 県立図書館	エクステンド常設展示	常設展示作家・青森県ゆかりの作家たちからピックアップして行う拡大展示	通年	2,678	
37	教育庁 県立図書館	パネル展	過去に実施された企画展・特別展の内容をテーマごとに10数枚のパネルにし、館外で実施する展示	通年	3,528	県立高等学校、市町村図書館等
38	教育庁 県立図書館	出前講座	館外で実施する文学館職員による文学講座	通年	130	県立高等学校、市民大学等
39	教育庁 梵珠少年自然の家	春を楽しむサンday	春の野山での自然観察や生き物探し等とおして、親子や仲間とのふれあいを深めながら、自然について学び親しむ機会を提供	4	172	自然観察指導員
40	教育庁 梵珠少年自然の家	ファミリーキャンプ	恵まれた自然環境の中でのテント泊や野外炊事など、キャンプに関わるノウハウを学ぶ活動とおして、親子がふれあいを深めながら自然に親しむ機会を提供	7	77	
41	教育庁 梵珠少年自然の家	自然体験ぼんじゅフェスタ	広く県民に当施設をPRするとともに、自然に親しむための体験活動や創作活動とおして、家族のふれあいを深める機会を提供	10	165	東峰小学校
42	教育庁 梵珠少年自然の家	冬をいろどるクラフトday	自然物の特性を生かしたクリスマスやお正月に飾る装飾品を親子でつくる活動を通して、自然物に親しむ心情を育むとともに親子のきずなを深める機会を提供	12	105	北津軽森林組合、五所川原農林高等学校
43	教育庁 梵珠少年自然の家	冬を楽しむホワイトday	広く県民に当施設をPRするとともに、真冬の自然に親しむための体験活動とおして、家族のふれあいを深める機会を提供	2	115	
44	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ普及啓発事業・生涯学習フェア	あおもり県民カレッジに係る普及啓発等	10	150	指定管理者
45	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	博物館機能や博物館資料について理解を深めるための講演会	12	36	独立行政法人国立文化財機構 東京文化財研究所文化財情報資料部 文家財情報研究室長 二神葉子氏
46	教育庁 郷土館	博物館の仕事普及啓発事業	博物館機能や博物館資料について理解を深めるための冊子の作成	12	—	
47	教育庁 郷土館	展示事業(巡回展)	巡回展「あおもり旅ものがたり～青森の名所と交通の歴史～」を県内3会場で開催	8～1	14,670	むつ来さまい館、青森県立三沢航空科学館、青森県立美術館
48	教育庁 郷土館	巡回展関連事業	巡回展「あおもり旅ものがたり～青森の名所と交通の歴史～」開催会場で開催イベントを開催	8～1	137	むつ来さまい館、青森県立三沢航空科学館、青森県立美術館
49	教育庁 郷土館	展示事業(連携展)	県内市町村の博物館等施設と連携して展示会を開催	6～9	11,717	県民福祉プラザ、常盤ふるさと資料館あすか

50	教育庁 郷土館	講師派遣事業	各教育関係機関等が主催する講演会、学習会等の講演会に学芸課職員を派遣する	通年	297	
51	教育庁 三内丸山遺跡センター	三内丸山遺跡センター来館者数	調査及び研究で明らかとなった情報による展示により、三内丸山遺跡への理解を深める	通年	193,429	
52	教育庁 三内丸山遺跡センター	特別展	縄文時遊館企画展示室において、一定の期間にテーマを設け、特別に企画した展示を開催し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深める	4～6, 7～10	34,822	
53	教育庁 三内丸山遺跡センター	企画展	縄文時遊館企画展示室において、主に県民向けに、館蔵資料、地域の文化財等や最新の調査研究成果を紹介し、三内丸山遺跡や縄文文化に関する理解を深める	1～3	7,834	
54	教育庁 三内丸山遺跡センター	魅力発見！さんまる縄文体験事業	春、夏、秋、冬期それぞれにおいて各種縄文体験等のイベントを開催	4,7,9,2	25,831	
55	教育庁 三内丸山遺跡センター	選ばれる「三内丸山遺跡」魅力発信推進事業	世界遺産に登録された効果を最大限に活かし、国内外から「三内丸山遺跡が選ばれる」ために、遺跡の価値や魅力の公開・活用を推進する(イベント関連として、「縄文ファッションコーナー」、「ホンモノに触れるコーナー」、「ナイトミュージアム」、「スノーアクティビティイベント」を実施予定)	4～3	—	
56	教育庁 三内丸山遺跡センター	県内縄文遺跡群を舞台とした来訪促進企画の展開(縄文おでかけスタンプラリー)	北海道・北東北の縄文遺跡群の保存・活用の促進のため、地元住民に遺跡に足を運んでもらい、遺跡の良さを理解してもらうためのインセンティブを含んだイベントを実施	6～10	7,832	
57	教育庁 三内丸山遺跡センター	北海道・北東北の縄文遺跡群世界遺産登録推進フォーラム(青森開催)	北海道・北東北の縄文遺跡群の学術的価値を浸透させるためのフォーラムを開催	7	80	

①⑨指導者やボランティア等の派遣、コーディネート 2事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	健康福祉部 動物愛護センター	ボランティア活動	動物ふれあい活動、譲渡会及びイベント等におけるボランティア活動の場の提供	通年	294	
2	教育庁 生涯学習課	地域学校協働活動推進事業(地域学校協働活動コーディネーターアドバイザーの配置)	県内の地域学校協働活動を推進するため、地域学校協働活動に係るコーディネーターアドバイザーを配置し、市町村教育委員会との連絡調整、地域学校協働活動の理解促進、情報提供等	5～2	—	

②⑩民間団体・自主活動グループの育成と支援 10事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	環境生活部 環境政策課	あおもり環境人財育成推進事業(多様な団体等による環境配慮行動の拡大)	地域活動が盛んな団体(環境活動以外の様一団体)が行う活動に環境配慮行動やSDGsの視点を盛り込みモデル事業を実施	6～3	72	環境保全活動を行うNPO法人活動以外の活動を実践しているNPO
2	健康福祉部 健康福祉政策課	広域福祉活動推進事業	ボランティアの育成と支援	4～3	594	(福)青森県社会福祉協議会
3	健康福祉部 高齢福祉保険課	青森県老人クラブ連合会活動費補助	老人クラブ活動の促進を図り、高齢者の生きがい、健康づくりを推進することにより、明るい長寿社会保実現と保険福祉の向上に資するため、青森県老人クラブ連合会が実施する各種事業へ補助	通年	—	(公財)青森県老人クラブ連合会

4	健康福祉部 高齢福祉保険課	老人クラブ運営費補助	高齢者の生きがい・健康づくりを推進するため、各老人クラブや各市町村老人クラブ連合会が実施する各種活動・事業への補助	通年	—	市町村
5	西北地域県民局 地域健康福祉部	社会福祉法人による「青森県型地域共生社会」西北モデル強化事業(法人等連絡協議会)	モデル市町に社会福祉法人・社会福祉協議会・地域団体・行政等で組織する連絡協議会を設置し、社会福祉法人・社会福祉協議会・地域の三者協働による地域貢献活動について検討する	7, 12, 3	120	社会福祉法人、社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等
6	教育庁 生涯学習課	社会教育を核とする地域ネットワーク活用促進事業	地域の活性化を図るため、市町村の社会教育主事等の資質・能力向上を図り、地域ネットワークを活用した事業の企画を実施した。また、地元企業等と学校のネットワーク会議等を実施	通年	—	関係教育事務所
7	教育庁 生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業(青森県家庭教育支援ネットワーク形成研修会の開催)	家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、市町村職員及び家庭教育支援関係者等のつながりを深めるための研修	12	49	
8	教育庁 生涯学習課	在学青少年育成費補助事業	青少年教育の機会拡充をより一層図ることを目的として、県内の在学青少年(高校生)を対象とした講演会事業に対して助成を行う	通年	1,473 (参加生徒総数)	
9	教育庁 総合社会教育センター	ボランティア関係機関職員養成講座	ボランティア関係者、実践活動者等の資質の向上を目的とした対話・参加型のディスカッションを開催し、本県の社会参加活動の推進及び充実に目指す	6, 10	179	県社会福祉協議会
10	教育庁 総合社会教育センター	あおもり県民カレッジ評価サービス及び活用支援事業	あおもり県民カレッジに係る評価サービス等	通年	—	指定管理者

①調査・研究 4事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	教育庁 生涯学習課	生涯学習推進基盤整備事業(生涯学習推進本部、青森県生涯学習審議会)	生涯学習推進に資する施策の総合的な推進に関する重要事項について調査、審議するため、生涯学習審議会を運営する	通年	—	
2	教育庁 生涯学習課	青森県社会教育委員の運営	社会教育法第17条に基づき、本県社会教育の振興方策について審議及び調査研究を行い、県教育委員会に答申、建議を行う	通年	—	
3	教育庁 生涯学習課	生涯学習・社会教育総合調査研究事業	本県における生涯学習・社会教育の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として、生涯学習・社会教育支援体制に関する調査を行う	通年	—	
4	教育庁 生涯学習課	各市町村の社会教育に関する現状調査及び「青森県社会教育行政」の作成	各市町村における社会教育事業実施状況及び社会教育施設・社会教育関係職員・生涯学習推進体制の状況等について調査する	1～3	—	

②学習プログラム等の開発 1事業

No.	部局課・室	事業名	事業概要	実施月	延べ参加人数	連携・協力機関等
1	県民生活文化課	あおもり文化みらいびと育成事業	子どもたちをはじめ県民の文化芸術活動の体験と鑑賞機会を創出するため、縄文文化をテーマとした文化芸術体験・学習プログラムを展開するとともに、その成果を活用し、地引網漁体験、県立美術館での展示、植栽体験等を実施	通年	1,409	東京芸術大学、(一財)日本森林林業振興会青森支部、(一社)三内丸山応援隊、(地独)青森県産業技術センター林業研究所、平内町漁業協同組合

第 2 部

I 令和5年度市町村の社会教育行政

1 市町村教育委員会の社会教育担当主管部署一覧

令和5年4月1日現在

管内	市町村名	担当主管部署	〒	住所	TEL	FAX
東青	1 青森市	文化学習活動推進課	030-0801	青森市新町一丁目3-7	017-718-1376	017-718-1371
	2 平内町	生涯学習課	039-3321	平内町大字小湊字下槻12-1	017-755-2565	017-755-2078
	3 今別町	教育課	030-1502	今別町大字今別字今別166	0174-35-2157	0174-35-3923
	4 蓬田村	教育課社会教育班	030-1203	蓬田村大字郷沢字浜田136-76	0174-31-3111	0174-31-3112
	5 外ヶ浜町	社会教育課	030-1393	外ヶ浜町字蟹田高銅屋44-2	0174-31-1233	0174-31-1234
西北	6 五所川原市	社会教育課	037-8686	五所川原市字布屋町41-1	0173-35-2111	0173-23-4095
	7 つがる市	社会教育スポーツ課	038-3138	つがる市木造若緑52	0173-49-1200	0173-49-1212
	8 鱒ヶ沢町	社会教育課	038-2792	鱒ヶ沢町大字舞戸町字鳴戸321	0173-72-2111	0173-72-2374
	9 深浦町	教育課	038-2324	深浦町大字深浦字苗代沢84-2	0173-74-4419	0173-74-3050
	10 板柳町	生涯学習課	038-3672	板柳町大字灰沼字岩井61	0172-72-1800	0172-72-1801
	11 鶴田町	社会教育班	038-3595	鶴田町大字鶴田字早瀬200-1	0173-22-2111	0173-22-6007
12 中泊町	教育課	037-0392	中泊町大字中里字紅葉坂209	0173-57-2111	0173-57-3849	
中南	13 弘前市	生涯学習課	036-1393	弘前市大字賀田一丁目1-1	0172-82-1641	0172-82-2313
	14 黒石市	社会教育課	036-0306	黒石市大字内町24-1	0172-52-2111	0172-52-3777
	15 平川市	生涯学習課	036-0102	平川市柏木町藤山25-6	0172-55-5784	0172-55-5809
	16 西目屋村	教育課	036-1411	西目屋村大字田代字稲元143	0172-85-2858	0172-85-3132
	17 藤崎町	生涯学習課	038-1214	藤崎町大字常盤字三西田35-1	0172-65-3100	0172-65-3128
	18 大鰐町	学務生涯学習課	038-0211	大鰐町大字大鰐字前田51-8	0172-48-3201	0172-48-3215
19 田舎館村	教育課	038-1121	南津軽郡田舎館村大字畑中字藤本159-1	0172-58-2250	0172-58-2394	
上北	20 十和田市	スポーツ・生涯学習課	034-8615	十和田市西十二番町6-1	0176-58-0186	0176-24-3954
	21 三沢市	生涯学習課	033-8666	三沢市桜町1丁目1-38	0176-53-5111	0176-52-3969
	22 野辺地町	社会教育・スポーツ課	039-3131	野辺地町字野辺地1-15	0175-64-2119	0175-64-3604
	23 七戸町	生涯学習課	039-2592	七戸町字七戸31-2	0176-62-9702	0176-62-6256
	24 六戸町	教育課	039-2371	六戸町大字犬落瀬字前谷地61	0176-55-5511	0176-55-5514
	25 横浜町	教育課	039-4141	横浜町字三保野57-8	0175-78-6622	0175-78-6112
	26 東北町	社会教育課	039-2401	東北町大字上野字上野191-15	0176-56-5180	0176-56-4235
	27 六ヶ所村	社会教育課	039-3212	六ヶ所村大字尾駁字野附478-2	0175-72-2111	0175-72-2246
28 おいらせ町	社会教育・体育課	039-2289	おいらせ町上明堂60-6	0178-56-4276	0178-56-4268	
下北	29 むつ市	生涯学習課	035-0085	むつ市大湊浜町13-1	0175-31-1188	0175-24-1912
	30 大間町	教育課	039-4692	大間町大字大間字奥戸下道20-4	0175-37-2103	0175-37-4661
	31 東通村	教育総務課	039-4292	東通村大字砂子又字沢内5-34	0175-27-2111	0175-27-3027
	32 風間浦村	教育課	039-4502	風間浦村大字易国間字大川目28-5	0175-35-2210	0175-35-2123
	33 佐井村	生涯学習課	039-4711	佐井村大字佐井字糠森20	0175-38-4506	0175-38-4512
三八	34 八戸市	社会教育課	031-8686	八戸市内丸一丁目1-1	0178-43-9154	0178-47-4997
	35 三戸町	教育委員会事務局	039-0141	三戸町大字川守田字関根川原55	0179-22-2186	0179-23-4196
	36 五戸町	教育課	039-1518	五戸町字下毛沢向8-2	0178-62-2111	0178-62-5252
	37 田子町	教育課	039-0201	田子町大字田子字柏木田169	0179-20-7070	0179-20-7075
	38 南部町	社会教育課	039-0592	南部町大字平字広場28-1	0178-38-5969	0178-38-5979
	39 階上町	教育課	039-1201	階上町大字道仏字天当平1-87	0178-88-2698	0178-88-1803
40 新郷村	総務課	039-1801	新郷村大字戸来字風呂前10	0178-78-2111	0178-78-3294	

2 市町村教育委員会事務局の社会教育関係職員数

令和5年4月1日現在

管内	市町村名	課長		社会教育主事		社会教育主事補		社会教育指導員	その他の職員		計
		専任	兼任	専任	兼任	専任	兼任		専任	兼任	
東青	1 青森市	3							64		67
	2 平内町		1		1				8	1	11
	3 今別町		1		1						2
	4 蓬田村		1		1				2		4
	5 外ヶ浜町		1						1	2	4
	小計	3	4	0	3	0	0	0	75	3	88
西北	6 五所川原市		1		2				5	3	11
	7 つがる市		1						6		7
	8 鱒ヶ沢町		1		1				6		8
	9 深浦町	1			1				4		6
	10 板柳町		1	1	2				6		10
	11 鶴田町		1		2				3		6
	12 中泊町		1							5	6
小計	1	6	1	8	0	0	0	30	8	54	
中南	13 弘前市	1			2				22		25
	14 黒石市	1		2					6		9
	15 平川市		1		2				1		4
	16 西目屋村		1							4	5
	17 藤崎町		1		1				2	3	7
	18 大鰐町		1							2	3
	19 田舎館村		1		1					1	3
小計	2	5	2	6	0	0	0	31	10	56	
上北	20 十和田市	1			2				15		18
	21 三沢市	1							5		6
	22 野辺地町	1		1					4	1	7
	23 七戸町		1						3		4
	24 六戸町	1						1	3		5
	25 横浜町		1							5	6
	26 東北町		1		1			1	5		8
	27 六ヶ所村		1	1					4	1	7
	28 おいらせ町	1		1					7	2	11
小計	5	4	3	3	0	0	2	46	9	72	
下北	29 むつ市		1					1		3	5
	30 大間町		1							3	4
	31 東通村		1					2		1	4
	32 風間浦村		1							1	2
	33 佐井村		1		1					2	4
小計	0	5	0	1	0	0	3	0	10	19	
三八	34 八戸市	1			1				10	3	15
	35 三戸町	1			2					3	6
	36 五戸町		1	1					2	2	6
	37 田子町		1							4	5
	38 南部町		1						5		6
	39 階上町		1	1	1				4		7
40 新郷村		1		1					5	7	
小計	2	5	2	5	0	0	0	21	17	52	
合計		13	29	8	26	0	0	5	203	57	341
前年度合計		14	28	7	30	0	0	6	173	60	318

3 市町村の社会教育委員の委嘱状況

令和5年4月1日現在

管内	市町村名	定員数	現員数			任期			委員委嘱数内訳				令和3年度社会教育委員の会議の開催回数	令和4年度社会教育委員の会議の開催予定回数
			計	男	女	開始日	終了日	学校教育の関係者	社会教育の関係者	家庭教育の向上に資する者	学識経験のある者			
東青	1 青森市	10	10	5	5	2年	R4.11.1	R6.10.31	2	6	1	1	3	3
	2 平内町	10	6	5	1	2年	R4.4.1	R6.3.31	2	4			1	2
	3 今別町	10	6	1	5	2年	R3.5.1	R5.4.30	1	1	2	2	2	2
	4 蓬田村	12	6	5	1	2年	R4.4.1	R6.3.31	2	2		2	2	2
	5 外ヶ浜町	10	10	8	2	2年	R3.4.1	R5.3.31	1	4	1	4	3	3
	小計	52	38	24	14				8	17	4	9		
西北	6 五所川原市	10	10	7	3	2年	R5.4.1	R7.3.31	1	5	1	3	3	3
	7 つがる市	15	10	7	3	2年	R5.4.1	R7.3.31		2	2	6	2	2
	8 鱒ヶ沢町	10	10	5	5	2年	R4.6.1	R6.5.31	3	4	1	2	3	3
	9 深浦町	6	4	2	2	2年	R5.4.1	R7.3.31	1	1	1	1	2	1
	10 板柳町	10	10	6	4	2年	R4.4.1	R6.3.31	1	2	3	4	1	3
	11 鶴田町	5	3	1	2	2年	R4.4.1	R6.3.31		1		2	3	3
	12 中泊町	10	10	6	4	2年	R5.4.1	R7.3.31	1	4	2	3	2	3
	小計	66	57	34	23				7	19	10	21		
中南	13 弘前市	10	10	6	4	2年	R4.8.1	R6.7.31	2	4	2	2	2	2
	14 黒石市	9	9	6	3	2年	R4.4.1	R6.3.31	1	5	1	2	2	2
	15 平川市	12	12	7	5	2年	R4.5.1	R6.4.30	3	7	2		2	2
	16 西目屋村	5	4	1	3	2年	R5.4.1	R6.3.31	1	2		1	2	2
	17 藤崎町	12	10	4	6	2年	R5.4.1	R7.5.1	1	4	1	4	2	2
	18 大鰐町	5	5	3	2	2年	R4.6.15	R6.6.14		2	2	1	3	3
	19 田舎館村	10	6	4	2	2年	R4.4.1	R6.3.31	1		2	3	2	2
	小計	63	56	31	25				9	24	10	13		
上北	20 十和田市	10	10	7	3	2年	R3.7.1	R5.6.30	3	3	1	3	4	4
	21 三沢市	12	10	7	3	2年	R4.4.1	R6.3.31	2	3	2	3	2	3
	22 野辺地町	10	7	3	4	2年	R3.5.1	R5.4.30	3	3		1	2	2
	23 七戸町	10	8	4	4	2年	R5.1.1	R7.3.31	1	3	1	3	2	2
	24 六戸町	5	5	4	1	2年	R4.4.1	R6.3.31	1	1	3		2	3
	25 横浜町	10	10	7	3	2年	R5.4.1	R7.3.31	2	3		5	2	2
	26 東北町	10	10	6	4	2年	R3.7.1	R5.6.30	1	8		1	2	3
	27 六ヶ所村	10	8	3	5	2年	R5.4.1	R7.3.31	2	1	1	4	2	2
	28 おいらせ町	10	9	5	4	2年	R4.4.1	R6.3.31	1	4	1	3	3	3
	小計	87	77	46	31				16	29	9	23		
下北	29 むつ市	13	13	8	5	2年	R3.10.1	R5.9.30		7	3	3	2	2
	30 大間町	10	9	8	1	2年	R4.4.1	R6.3.31	4	1		4	1	1
	31 東通村	5	5	4	1	1年	R5.4.1	R6.5.31	1	2	1	1		1
	32 風間浦村	3	3	1	2	2年	R3.10.1	R5.9.30			1	2	1	2
	33 佐井村	10	10	9	1	2年	R4.4.1	R6.3.31	2	4	1	3		2
	小計	41	40	30	10				7	14	6	13		
三八	34 八戸市	15	15	10	5	2年	R4.5.1	R6.4.30	3	6	3	3	2	2
	35 三戸町	20	8	5	3	2年	R4.4.1	R6.3.31	1	6		1	1	1
	36 五戸町	15	11	8	3	2年	R5.4.1	R7.3.31	1	4	1	5	1	2
	37 田子町	10	7	4	3	2年	R4.4.1	R6.3.31		4		3	1	1
	38 南部町	10	8	5	3	1年	R4.5.18	R6.5.17	1	1		6	2	2
	39 階上町	7	7	4	3	2年	R5.4.1	R7.3.31	1	4	1	1	2	2
40 新郷村	10	8	6	2	2年	R4.4.1	R6.3.31	1	4	1	2	1	2	
	小計	87	64	42	22				8	29	6	21		
合計		396	332	207	125				55	132	45	100		

◎令和4年度に行った建議・答申・報告書

市町村名	建議・答申・報告書名	日付
	なし	

4 社会教育施設の状況

(1) 公民館数及び公民館職員数

管内	市町村名	館 数		
		本 館		分館数
		中 央 館 数	地 区 館 数	
東青	1 青森市※	2	9	31
	2 平内町	1	5	
	3 今別町	1		
	4 蓬田村	1	8	
	5 外ヶ浜町	1	2	
	小計	6	24	31
西北	6 五所川原市	1	1	
	7 つがる市※		2	
	8 鱒ヶ沢町	1	5	
	9 深浦町		1	2
	10 板柳町※	1		
	11 鶴田町	1		
	12 中泊町	1	2	
	小計	5	11	2
中南	13 弘前市※	3	12	
	14 黒石市※		10	
	15 平川市※	2		
	16 西目屋村※	1	1	
	17 藤崎町※		6	
	18 大鰐町	1		
	19 田舎館村	1		
	小計	8	29	0
上北	20 和田市			
	21 三沢市※	1		
	22 野辺地町	1	1	
	23 七戸町	2		15
	24 六戸町	1	1	
	25 横浜町	1		
	26 東北町	1	1	11
	27 六ヶ所村	1	2	8
28 おいらせ町	1	2		
	小計	9	7	34
下北	29 むつ市	4	21	16
	30 大間町	1		
	31 東通村			
	32 風間浦村	1	3	
	33 佐井村	1	7	
	小計	7	31	16
三八	34 八戸市※		24	4
	35 三戸町	1		11
	36 五戸町	1		
	37 田子町	1	1	
	38 南部町		3	1
	39 階上町		1	
40 新郷村		2		
	小計	3	31	16
	合 計	38	133	99

※は指定管理者制度を導入

前年度合計	38	130	104
-------	----	-----	-----

公民館職員数(人)								
本 館								
中 央 館								
館 長			主 事			そ の 他		
専 任	兼 任	非 常 勤	専 任	兼 任	非 常 勤	専 任	兼 任	非 常 勤
1		1				16		30
	1						1	
	1						1	
	1						3	
	1					3		4
1	4	1	0	0	0	19	5	34
	1					3	5	
	1						2	1
	1						16	
	1					3	5	2
	1							1
0	5	0	0	0	0	6	28	4
1	2		12	4	3		6	6
	2						7	2
	1						4	
	1			1			9	
	1			5			1	
1	7	0	12	10	3	0	27	8
1						8		
	1					1	1	
						3	3	1
1						3		
	1						5	1
	1					3		
	1							1
2	5	0	0	0	0	18	9	3
	4			5	9			2
	1						1	
1			1					1
	1						2	
1	6	0	1	5	9	0	3	3
	1			4				5
	1					1	1	
	1						4	2
0	3	0	0	4	0	1	5	7
5	30	1	13	19	12	44	77	59
4	31	1	15	22	12	42	72	58

公民館職員数(人)																		
本館									分館									
地区館																		
館長			主事			その他			館長			主事			その他			
専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	専任	兼任	非常勤	
		9						41			31						31	
		5																
0	0	14	0	0	0	0	0	41	0	0	31	0	0	0	0	0	31	
	1					3												
1	1		1			3												
	5						7	5										
1						2				2								
	2						2											
2	9	0	1	0	0	8	9	5	0	2	0	0	0	0	0	0	0	
		12			56			2										
		10				20												
	1						1											
	2	4					9											
0	3	26	0	0	56	20	10	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1							1										
	1								15									
	1										11							
1	1										8			8				
	2							2										
1	6	0	0	0	0	0	0	3	15	0	19	0	0	8	0	0	0	
		21									16							
		7																
0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	
	1	23			69		19			4			12					
											11			11			11	
	1						3	1										
	3					3	1			1						1		
	1						1	1										
	2							1										
0	8	23	0	0	69	3	24	3	0	5	11	0	12	11	0	1	11	
3	26	91	1	0	125	31	43	54	15	7	77	0	12	19	0	1	42	
4	26	87	1	2	126	26	49	46	15	7	82	0	12	19	0	0	44	

市町村の社会教育行政

(2) 公民館一覧

令和5年4月1日現在

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	1 青森市	中央館 1	青森市中央市民センター
		中央館 2	青森市浪岡中央公民館※
		地区館 1	青森市東部市民センター※
		地区館 2	青森市大野市民センター※
		地区館 3	青森市横内市民センター※
		地区館 4	青森市戸山市民センター※
		地区館 5	青森市浪岡北中野公民館※
		地区館 6	青森市浪岡本郷公民館※
		地区館 7	青森市浪岡野沢公民館※
		地区館 8	青森市浪岡女鹿沢公民館※
		地区館 9	青森市浪岡大杉公民館※
		分館 1	小柳分館
		分館 2	松森分館
		分館 3	筒井分館
		分館 4	中筒井分館
		分館 5	西滝分館
		分館 6	相野分館
		分館 7	西田沢分館
		分館 8	飛鳥分館
		分館 9	瀬戸子分館
		分館 10	内真部分館
		分館 11	左堰分館
		分館 12	小橋分館
		分館 13	後潟分館
		分館 14	白旗野分館
		分館 15	戸門分館
		分館 16	鶴ヶ坂分館
		分館 17	岡町分館
		分館 18	三内分館
		分館 19	石江分館
		分館 20	岩渡分館
分館 21	細越分館		
分館 22	安田分館		
分館 23	高田分館		
分館 24	野沢分館		
分館 25	浪館分館		
分館 26	田茂木野分館		
分館 27	大矢沢分館		
分館 28	合子沢分館		
分館 29	雲谷分館		
分館 30	戸山分館		
分館 31	駒込分館		

管内	市町村名	館種	公民館名
東 青	2 平内町	中央館 1	平内町公民館
		地区館 1	小豆沢公民館
		地区館 2	浦田公民館
		地区館 3	狩場沢公民館
		地区館 4	松野木公民館
	地区館 5	沼館公民館	
	3 今別町	中央館 1	今別町中央公民館
	4 蓬田村	中央館 1	蓬田村中央公民館
		地区館 1	中沢分館
		地区館 2	長科分館
		地区館 3	阿弥陀川分館
		地区館 4	蓬田分館
		地区館 5	郷沢分館
		地区館 6	瀬辺地分館
		地区館 7	広瀬分館
	地区館 8	高根分館	
	5 外ヶ浜町	中央館 1	外ヶ浜町中央公民館
		地区館 1	外ヶ浜町蟹田公民館
		地区館 2	外ヶ浜町平館公民館
	6 五所川原市	中央館 1	五所川原市中央公民館
地区館 1		金木公民館	
7 つがる市	地区館 1	つがる市森田公民館	
	地区館 2	つがる市牛潟公民館※	
8 鱒ヶ沢町	中央館 1	鱒ヶ沢町中央公民館	
	地区館 1	鱒ヶ沢公民館	
	地区館 2	赤石公民館	
	地区館 3	中村公民館	
	地区館 4	鳴沢公民館	
9 深浦町	地区館 1	深浦町公民館	
	分館 1	大戸瀬分館	
	分館 2	岩崎分館	
10 板柳町	中央館 1	板柳町公民館※	
11 鶴田町	中央館 1	鶴田町公民館	
12 中泊町	中央館 1	中泊町中央公民館	
	地区館 1	武田公民館	
地区館 2	内潟公民館		

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館種	公民館名
中 南	13 弘前市	中央館 1	弘前市立中央公民館※
		中央館 2	弘前市立中央公民館岩木館
		中央館 3	弘前市立中央公民館相馬館
		地区館 1	弘前市立東目屋公民館
		地区館 2	弘前市立和徳公民館
		地区館 3	弘前市立東部公民館
		地区館 4	弘前市立清水公民館
		地区館 5	弘前市立石川公民館
		地区館 6	弘前市立堀越公民館
		地区館 7	弘前市立千年公民館
		地区館 8	弘前市立船沢公民館
		地区館 9	弘前市立高杉公民館
	地区館 10	弘前市立裾野公民館	
	地区館 11	弘前市立新和公民館	
	地区館 12	弘前市立藤代公民館	
	14 黒石市	地区館 1	黒石市立中郷公民館※
		地区館 2	黒石市立六郷公民館※
		地区館 3	黒石市立山形公民館※
		地区館 4	黒石市立浅瀬石公民館※
		地区館 5	黒石市立東公民館※
		地区館 6	黒石市立中部公民館※
		地区館 7	黒石市立牡丹平公民館※
		地区館 8	黒石市立追子野木公民館
		地区館 9	黒石市立上十川公民館※
		地区館 10	黒石市西部地区センター※
	15 平川市	中央館 1	平川市平賀公民館
		中央館 2	平川市碓ヶ関公民館
	16 西目屋村	中央館 1	西目屋村中央公民館
		地区館 1	大白公民館※
	17 藤崎町	地区館 1	藤崎公民館※
		地区館 2	常盤公民館
		地区館 3	福館公民館※
		地区館 4	榊公民館※
		地区館 5	福島公民館※
		地区館 6	福左内公民館※
	18 大鰐町	中央館 1	大鰐町中央公民館
	19 田舎館村	中央館 1	田舎館村中央公民館

管内	市町村名	館種	公民館名
上 北	20 十和田市	なし	
	21 三沢市	中央館 1	三沢市立中央公民館※
	22 野辺地町	中央館 1	野辺地中央公民館
		地区館 1	馬門公民館
	23 七戸町	中央館 1	七戸中央公民館
		中央館 2	七戸南公民館
		分館 1	七戸中央公民館榎林分館
		分館 2	七戸中央公民館岨分館
		分館 3	七戸中央公民館白石分館
		分館 4	七戸中央公民館李沢分館
		分館 5	七戸中央公民館坪分館
		分館 6	七戸中央公民館天間館分館
		分館 7	七戸中央公民館中野分館
		分館 8	七戸中央公民館花松分館
		分館 9	七戸中央公民館二ツ森分館
		分館 10	七戸中央公民館道ノ上分館
		分館 11	七戸中央公民館森ノ上分館
		分館 12	七戸南公民館野々上分館
		分館 13	七戸南公民館西野分館
	分館 14	七戸南公民館倉岡分館	
	分館 15	七戸南公民館鶴児平分館	
	24 六戸町	中央館 1	六戸町中央公民館
		地区館 1	七百地区公民館
	25 横浜町	中央館 1	横浜町立公民館
	26 東北町	中央館 1	東北町中央公民館
		地区館 1	東北町上北地区公民館
		分館 1	蛭沢地区学習等供用センター
		分館 2	千曳地区学習供用センター
		分館 3	水喰地区学習等供用センター
		分館 4	北農村環境改善センター
		分館 5	淋代生涯学習センター
		分館 6	寒水地区生涯学習センター
		分館 7	美須々地区生涯学習センター
分館 8		滝沢平地区生涯学習センター	
分館 9		舟ヶ沢地区生涯学習センター	
分館 10	夫雑原地区生涯学習センター		
分館 11	清水目地区生涯学習センター		

※は指定管理者制度を導入

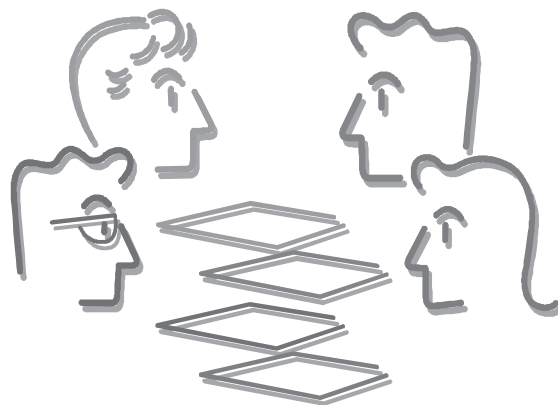
管内	市町村名	館種	公民館名
上 北	27 六ヶ所村	中央館	1 六ヶ所村立中央公民館
		地区館	1 泊地区ふれあいセンター
		地区館	2 千歳平地区公民館
		分館	1 出戸分館
		分館	2 尾駁分館
		分館	3 二又分館
		分館	4 戸鎖分館
		分館	5 平沼分館
		分館	6 倉内分館
		分館	7 中志分館
	分館	8 笹原分館	
	28 おいらせ町	中央館	1 中央公民館
		地区館	1 北公民館
		地区館	2 東公民館
	下 北	29 むつ市	中央館
中央館			2 むつ市川内公民館
中央館			3 むつ市大畑公民館
中央館			4 むつ市脇野沢公民館
地区館			1 むつ市蛸崎地区公民館
地区館			2 むつ市宿野部地区公民館
地区館			3 むつ市桧川地区公民館
地区館			4 むつ市田野沢地区公民館
地区館			5 むつ市戸沢地区公民館
地区館			6 むつ市下小倉平地区公民館
地区館			7 むつ市上小倉平地区公民館
地区館			8 むつ市銀杏木地区公民館
地区館			9 むつ市安部城地区公民館
地区館			10 むつ市畑地区公民館
地区館			11 むつ市湯野川地区公民館
地区館			12 むつ市初見地区公民館
地区館			13 むつ市曇川地区公民館
地区館			14 むつ市石倉地区公民館
地区館			15 むつ市関根橋地区公民館
地区館			16 むつ市小目名地区公民館
地区館			17 むつ市孫次郎間地区公民館
地区館		18 むつ市木野部地区公民館	
地区館		19 むつ市赤川地区公民館	
地区館		20 むつ市二枚橋地区公民館	
地区館		21 むつ市正津川地区公民館	
分館		1 新田分館	
分館		2 烏沢分館	
分館		3 川代分館	
分館		4 出戸分館	
分館		5 高梨分館	

管内	市町村名	館種	公民館名
下 北	29 むつ市	分館	6 北関根分館
		分館	7 南関根分館
		分館	8 柗山分館
		分館	9 最花分館
		分館	10 近川分館
		分館	11 奥内分館
		分館	12 金谷沢分館
		分館	13 大曲分館
		分館	14 若松町分館
		分館	15 宇曾利川分館
	分館	16 角達分館	
	30 大間町	中央館	1 大間町立公民館
		31 東通村	なし
	32 風間浦村	中央館	1 中央公民館
		地区館	1 下風呂公民館
		地区館	2 蛇浦公民館
33 佐井村	地区館	3 桑畑公民館	
	中央館	1 佐井村中央公民館	
	地区館	1 原田地区公民館※	
	地区館	2 川目地区公民館※	
	地区館	3 矢越地区公民館※	
	地区館	4 磯谷地区公民館※	
	地区館	5 長後地区公民館※	
地区館	6 福浦地区公民館※		
三 八	34 八戸市	地区館	7 牛滝地区公民館※
		地区館	1 八戸市公民館※
		地区館	2 八戸市立小中野公民館
		地区館	3 八戸市立白銀公民館
		地区館	4 八戸市立鯨公民館
		地区館	5 八戸市立上長公民館
		地区館	6 八戸市立柏崎公民館
		地区館	7 八戸市立大館公民館
		地区館	8 八戸市立下長公民館
		地区館	9 八戸市立吹上公民館
		地区館	10 八戸市立湊公民館
		地区館	11 八戸市立是川公民館
		地区館	12 八戸市立館公民館
		地区館	13 八戸市立根城公民館
		地区館	14 八戸市立三八城公民館
		地区館	15 八戸市立江陽公民館
		地区館	16 八戸市立長者公民館
		地区館	17 八戸市立田面木公民館
		地区館	18 八戸市立市川公民館
地区館	19 八戸市立南浜公民館		

※は指定管理者制度を導入

管内	市町村名	館種	公民館名
三八	34 八戸市	地区館	20 八戸市立根岸公民館
		地区館	21 八戸市立白銀南公民館
		地区館	22 八戸市立東公民館
		地区館	23 八戸市立南郷公民館
		地区館	24 八戸市立白山台公民館
		分館	1 八戸市立南郷公民館中野分館
		分館	2 八戸市立南郷公民館緑分館
		分館	3 八戸市立南郷公民館頃巻沢分館
	分館	4 八戸市立南郷公民館古里分館	
	35 三戸町	中央館	1 三戸町中央公民館
		分館	1 泉山公民館
		分館	2 梅内公民館
		分館	3 目時公民館
		分館	4 豊川公民館
		分館	5 斗内公民館
		分館	6 蛇沼公民館
		分館	7 袴田公民館
		分館	8 下田公民館
		分館	9 貝守公民館
		分館	10 杉沢公民館
	分館	11 大舌公民館	
	36 五戸町	中央館	1 五戸町立公民館
	37 田子町	中央館	1 田子町中央公民館
		地区館	1 上郷公民館
	38 南部町	地区館	1 剣吉公民館
		地区館	2 福地公民館
		地区館	3 南部公民館
		分館	1 福地公民館苦米地分館
	39 階上町	地区館	1 道仏公民館
	40 新郷村	地区館	1 西越地区公民館
		地区館	2 小坂地区公民館

※は指定管理者制度を導入



(3) 公立図書館一覧

令和5年4月1日現在

地区	市町村名	No.	図書館名
東青	青森市	1	青森市民図書館
	平内町	2	平内町立図書館
西北	五所川原市	3	五所川原市立図書館
	"	4	五所川原市立図書館金木分館
	"	5	五所川原市立図書館市浦分館
	つがる市	6	つがる市立図書館※
	板柳町	7	板柳町民図書館
	中泊町	8	中泊町図書館
中南	弘前市	9	弘前市立図書館※
	"	10	弘前市立岩木図書館※
	"	11	こども絵本の森※
	"	12	相馬ライブラリー
	黒石市	13	黒石市立図書館
	平川市	14	平川市平賀図書館
	"	15	平川市尾上図書館
	藤崎町	16	藤崎町図書館「大夢」※
上北	十和田市	17	十和田市民図書館
	三沢市	18	三沢市立図書館※
	野辺地町	19	野辺地町立図書館
	七戸町	20	七戸中央図書館
	六戸町	21	六戸町立図書館
	横浜町	22	横浜町民図書館
	東北町	23	東北町立図書館
	"	24	東北町立図書館乙供分室
	六ヶ所村	25	六ヶ所村民図書館※
	おいらせ町	26	おいらせ町立図書館※
下北	むつ市	27	むつ市立図書館
	"	28	むつ市立図書館川内分館
	"	29	むつ市立図書館大畑分館
	"	30	むつ市立図書館脇野沢分館
三八	八戸市	31	八戸市立図書館
	"	32	八戸市立南郷図書館※
	"	33	八戸市図書館情報センター※
	三戸町	34	三戸町立図書館
	五戸町	35	五戸町図書館
田子町	36	田子町立図書館	

※は指定管理者制度を導入(業務の一部に導入している施設を除く。)



※は指定管理者制度を導入(業務の一部に導入している施設を除く。)

(4) 博物館等一覧

令和5年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名	区分
東青	青森市	1	青森市森林博物館※	類似
	"	2	青森市中世の館※	類似
	"	3	あおり北のまほろば歴史館※	類似
	"	4	縄文の学び舎・小牧野館※	類似
	"	5	小牧野の森・どんぐりの家※	類似
	平内町	6	平内町歴史民俗資料館	登録
	外ヶ浜町	7	外ヶ浜町大山ふるさと資料館	類似
	五所川原市	8	五所川原市市浦歴史民俗資料館※	相当
	つがる市	9	つがる市木造亀ヶ岡考古資料室	類似
	"	10	つがる市森田歴史民俗資料館	類似
西北	"	11	つがる市縄文住居展示資料館(カルコ)	類似
	鱒ヶ沢町	12	鱒ヶ沢町郷土文化保存伝習館(光信公の館)	類似
	深浦町	13	深浦町歴史民俗資料館	類似
	"	14	深浦町美術館	類似
	"	15	太幸の宿ふかうら文学館	類似
	"	16	風待ち館※	類似
	板柳町	17	板柳町立郷土資料館	類似
	鶴田町	18	鶴田町歴史文化伝承館	登録
	中泊町	19	中泊町博物館	類似
	"	20	小説「津軽の像」記念館※	類似
中南	弘前市	21	弘前市立博物館	登録
	"	22	鳴海要記念陶房館※	類似
	"	23	高岡の森弘前藩歴史館	登録
	"	24	弘前市立郷土文学館※	類似
	"	25	弘前れんが倉庫美術館	相当
	平川市	26	平川市郷土資料館	類似
	藤崎町	27	常盤ふるさと資料館 あすか※	類似
	田舎館村	28	田舎館村埋蔵文化財センター※	類似
	"	29	田舎館村博物館※	類似
	十和田市	30	十和田市郷土館	類似
上北	"	31	十和田市十和田湖民俗資料館	類似
	"	32	十和田市馬事公苑称徳館※	類似
	"	33	十和田市現代美術館※	類似
	三沢市	34	三沢市歴史民俗資料館※	類似
	"	35	三沢市先人記念館※	類似
	"	36	三沢市寺山修司記念館※	類似
	野辺地町	37	野辺地町歴史民俗資料館	類似
	七戸町	38	七戸町立鷹山宇一記念美術館※	類似
	"	39	二ツ森貝塚館	類似
	六戸町	40	六戸町郷土資料館	類似
下北	"	41	旧苔米地家住宅	類似
	東北町	42	東北町歴史民俗資料館	類似
	"	43	日本中央の碑保存館	類似
	六ヶ所村	44	六ヶ所村立郷土館※	類似
	おいらせ町	45	大山将棋記念館※	類似
	"	46	おいらせ阿光坊古墳館	類似
	"	47	おいらせ町民具ふれあい館	類似
	東通村	48	東通村歴史民俗資料館	類似
	佐井村	49	佐井村海峡ミュージアム	類似
	三八	八戸市	50	八戸市博物館
"		51	八戸市視聴覚センター※	類似
"		52	八戸市南郷歴史民俗資料館	類似
"		53	八戸市埋蔵文化財センター-是川縄文館	類似
"		54	八戸市縄文学習館(是川縄文館分館)	類似
三戸町		55	三戸町立歴史民俗資料館	類似
五戸町	56	ごのへ郷土館※	類似	

(5) 青少年教育施設一覧

令和5年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市浪岡細野山の家※
	平内町	2	平内町勤労青少年ホーム
西北中	深浦町	3	ふれあいと創造の館
	黒石市	4	黒石市スポーツ交流センター※
上北	野辺地町	5	野辺地町勤労青少年ホーム
	横浜町	6	横浜町烏帽子平自然の家
下北三八	大間町	7	大間町勤労青少年ホーム
	三戸町	8	三戸町勤労青少年ホーム

※は指定管理者制度を導入(業務の一部に導入している施設を除く。)

(6) 教育委員会が所管するその他の社会教育施設一覧(社会体育施設を除く)

令和5年4月1日現在

地区	市町村名	No.	施設名
東青	青森市	1	青森市文化会館※(リンクステーションホール青森)
	"	2	青森市民ホール※(リンクモア平安閣市民ホール)
	"	3	青森市合浦亭※
	"	4	青森市民美術展示館※
	"	5	青森市西部市民センター※
	"	6	青森市古川市民センター※
	"	7	青森市沖館市民センター※
	"	8	青森市油川市民センター
	"	9	青森市荒川市民センター※
	"	10	北部地区農村環境改善センター※
	"	11	青森市勤労青少年ホーム
	"	12	町民ふれあい文庫
	"	13	蓬田村文化伝承館
	"	14	蓬田村ふるさと総合センター
西北	つがる市	15	つがる市生涯学習交流センター「松の館」
	鱈ヶ沢町	16	日本海拠点館
	深浦町	17	岩崎社会文化会館
	板柳町	18	板柳町多目的ホールあぶる
	中泊町	19	中泊町総合文化センター
中南	弘前市	20	学習情報館
	"	21	農村環境改善センター
	藤崎町	22	藤崎町文化センター※
	"	23	常盤生涯学習文化会館
	"	24	ふれあはずむ館※
	田舎館村	25	田舎館村文化会館
"	26	田舎館村総合案内所※	
上北	十和田市	27	十和田市民文化センター※
	"	28	十和田市生涯学習センター※
	野辺地町	29	野辺地町有戸地区学習等供用センター
	七戸町	30	七戸町文化交流センター
	"	31	ふれあいセンター
	六戸町	32	六戸町就業改善センター
"	33	小松ヶ丘地域交流館	

地区	市町村名	No.	施設名
上北	東北町	34	東北町民文化センター
	"	35	東北町コミュニティセンター(未来館)
	六ヶ所村	36	六ヶ所村ふれあい笹原館※
	"	37	六ヶ所村二又夢はぐ館※
	おいらせ町	38	おいらせ町みなくる館※
	"	39	おいらせ町創作の家
	"	40	おいらせ町民交流センター
	下北	むつ市	41
"		42	むつ市海と森ふれあい体験館(シェルホール)※
"		43	むつ市文化財収蔵庫
"		44	川内地区文化財収蔵庫
大間町		45	大間町奥戸交流館
佐井村		46	旧三上家住宅
三八	三戸町	47	ジョイ・ワーク三戸
	南部町	48	南部町立南部芸能伝承館
	"	49	南部町立町民ホール
	"	50	南部町農村環境改善センター福寿館
	階上町	51	階上町石鉢ふれあい交流館
	"	52	階上町民俗資料収集館
	"	53	階上町道仏交流センター
	新郷村	54	都市農村交流センター美郷館
	"	55	山村開発センター

※は指定管理者制度を導入(業務の一部に導入している施設を除く。)

Ⅱ 令和4年度市町村の社会教育事業の実績

1 市町村の事業実施件数

所管	市町村名	計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計
			青少年教育事業	成人教育事業			家庭 教育の 支援 に	団体 支援・ 指導者 養成に	提 供 の 学 習 機 会		
				成人 一般 対象	女 性 対 象	高 齢 者 対 象					
東青	1 青森市	229	45	40	21	16	3	1	103	2	231
	2 平内町	6	0	1	0	0	0	1	4	1	7
	3 今別町	7	1	0	0	0	2	0	4	0	7
	4 蓬田村	12	2	7	0	1	2	0	0	0	12
	5 外ヶ浜町	11	2	2	0	1	1	0	5	0	11
	小計	265	50	50	21	18	8	2	116	3	268
西北	6 五所川原市	10	1	2	0	3	1	0	3	0	10
	7 つがる市	19	1	2	0	2	10	0	4	0	19
	8 鱒ヶ沢町	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	9 深浦町	7	1	0	0	0	0	0	6	2	9
	10 板柳町	30	13	3	0	1	1	0	12	0	30
	11 鶴田町	5	2	1	0	1	0	1	0	3	8
	12 中泊町	8	2	3	1	2	0	0	0	0	8
	小計	79	20	11	1	9	12	1	25	6	85
中南	13 弘前市	77	18	3	1	4	3	3	45	4	81
	14 黒石市	11	3	1	0	0	1	0	6	1	12
	15 平川市	10	1	3	0	0	1	1	4	0	10
	16 西目屋村	6	1	0	0	0	0	0	5	1	7
	17 藤崎町	13	4	1	0	0	1	0	7	1	14
	18 大鰐町	7	3	0	0	1	0	0	3	1	8
	19 田舎館村	8	2	1	0	1	1	2	1	3	11
	小計	132	32	9	1	6	7	6	71	11	143
	上北	20 十和田市	48	15	2	0	1	1	1	28	4
21 三沢市		37	10	6	0	2	3	2	14	0	37
22 野辺地町		23	8	7	0	0	2	0	6	1	24
23 七戸町		15	2	2	1	2	1	2	5	3	18
24 六戸町		7	1	2	1	0	0	0	3	3	10
25 横浜町		9	0	0	0	1	0	0	8	1	10
26 東北町		15	0	2	0	1	4	0	8	0	15
27 六ヶ所村		5	1	2	0	0	1	1	0	3	8
28 おいらせ町		27	7	5	0	1	3	2	9	2	29
小計		186	44	28	2	8	15	8	81	17	203

所管	市町村名	計	学習機会提供事業							学習機会提供事業以外の事業	総計	
			青少年教育事業	成人教育事業			関家庭 わ教育の 支援 事業に	関団体 支援・指 導者養成 事業に	提 供 事 業 会			そ の 他 の 学 習 機 会
				成人 一般 対象	女 性 対 象	高 齢 者 対 象						
下 北	29 むつ市	40	9	7	1	0	0	2	21	1	41	
	30 大間町	8	0	0	0	0	0	2	6	0	8	
	31 東通村	2	0	0	0	0	1	0	1	0	2	
	32 風間浦村	2	0	0	0	0	0	0	2	0	2	
	33 佐井村	2	0	0	0	1	1	0	0	0	2	
	小計	54	9	7	1	1	2	4	30	1	55	
三 八	34 八戸市	71	13	13	1	1	10	3	30	2	73	
	35 三戸町	11	5	1	0	1	1	0	3	0	11	
	36 五戸町	9	1	4	0	0	0	0	4	4	13	
	37 田子町	13	4	2	0	0	0	0	7	0	13	
	38 南部町	17	2	5	0	2	1	0	7	4	21	
	39 階上町	8	1	4	0	1	1	1	0	3	11	
	40 新郷村	11	4	0	1	1	1	0	4	1	12	
	小計	140	30	29	2	6	14	4	55	14	154	
総計		856	185	134	28	48	58	25	378	52	908	
前年度総計		702	152	127	27	46	49	20	281	48	750	

2 市町村単独実施事業のうち学習機会提供事業の実施状況（事業種別）

所管	市町村名	青少年教育事業			成人教育事業								
		事業数	開学級・講座数	延べ参加者数	成人一般対象			女性対象			高齢者対象		
					事業数	開学級・講座数	延べ参加者数	事業数	開学級・講座数	延べ参加者数	事業数	開学級・講座数	延べ参加者数
東青	1 青森市	45	293	18,465	40	695	16,008	21	97	1,525	16	81	1,347
	2 平内町	0	0	0	1	10	165	0	0	0	0	0	0
	3 今別町	1	2	110	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4 蓬田村	2	2	196	7	7	778	0	0	0	1	1	79
	5 外ヶ浜町	2	2	34	2	10	451	0	0	0	1	2	27
	小計	50	299	18,805	50	722	17,402	21	97	1,525	18	84	1,453
西北	6 五所川原市	1	1	13	2	18	2,264	0	0	0	3	28	1,356
	7 つがる市	1	1	13	2	3	32	0	0	0	2	9	658
	8 鱒ヶ沢町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	9 深浦町	1	1	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10 板柳町	13	60	1,271	3	37	290	0	0	0	1	13	406
	11 鶴田町	2	4	70	1	7	1,300	0	0	0	1	5	150
	12 中泊町	2	10	1,291	3	33	1,211	1	3	29	2	23	970
	小計	20	77	2,670	11	98	5,097	1	3	29	9	78	3,540
中南	13 弘前市	18	67	11,251	3	12	610	1	18	1,368	4	21	3,487
	14 黒石市	3	6	144	1	1	164	0	0	0	0	0	0
	15 平川市	1	1	9	3	3	128	0	0	0	0	0	0
	16 西目屋村	1	1	84	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	17 藤崎町	4	6	396	1	14	136	0	0	0	0	0	0
	18 大鰐町	3	5	413	0	0	0	0	0	0	1	1	52
	19 田舎館村	2	7	511	1	3	42	0	0	0	1	12	254
	小計	32	93	12,808	9	33	1,080	1	18	1,368	6	34	3,793
	上北	20 十和田市	15	32	1,835	2	2	2,021	0	0	0	1	1
21 三沢市		10	14	2,206	6	62	3,004	0	0	0	2	5	66
22 野辺地町		8	11	540	7	37	4,615	0	0	0	0	0	0
23 七戸町		2	3	1,575	2	16	445	1	1	115	2	20	290
24 六戸町		1	1	105	2	20	388	1	24	288	0	0	0
25 横浜町		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	7	147
26 東北町		0	0	0	2	40	1,010	0	0	0	1	16	68
27 六ヶ所村		1	1	207	2	11	284	0	0	0	0	0	0
28 おいらせ町		7	9	3,339	5	15	497	0	0	0	1	1	0
小計	44	71	9,807	28	203	12,264	2	25	403	8	50	1,168	
下北	29 むつ市	9	23	698	7	50	1,615	1	10	105	0	0	0
	30 大間町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	31 東通村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	32 風間浦村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	33 佐井村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	819
	小計	9	23	698	7	50	1,615	1	10	105	1	1	819
三八	34 八戸市	13	36	2,423	13	331	8,120	1	158	2,746	1	151	3,140
	35 三戸町	5	17	267	1	12	727	0	0	0	1	12	317
	36 五戸町	1	1	59	4	16	731	0	0	0	0	0	0
	37 田子町	4	4	353	2	4	219	0	0	0	0	0	0
	38 南部町	2	2	392	5	22	2,653	0	0	0	2	2	306
	39 階上町	1	6	55	4	18	812	0	0	0	1	16	211
	40 新郷村	4	25	489	0	0	0	1	2	28	1	10	142
	小計	30	91	4,038	29	403	13,262	2	160	2,774	6	191	4,116
総計		185	654	48,826	134	1,509	50,720	28	313	6,204	48	438	14,889
前年度総計		152	536	41,514	127	1,250	35,978	27	285	4,985	46	370	11,530

※中止等により開催していない事業を除く

令和4年度

家庭教育の支援に関わる事業			団体支援・指導者養成に関わる事業			その他の学習機会提供事業			計		
事業数	開学級設・講座数	延べ参加者数	事業数	開学級設・講座数	延べ参加者数	事業数	開学級設・講座数	延べ参加者数	事業数	開学級設・講座数	延べ参加者数
3	3	397	1	1	24	103	230	49,959	229	1,400	87,725
0	0	0	1	1	58	4	15	512	6	26	735
2	2	62	0	0	0	4	4	1,596	7	8	1,768
2	2	125	0	0	0	0	0	0	12	12	1,178
1	1	14	0	0	0	5	8	4,841	11	23	5,367
8	8	598	2	2	82	116	257	56,908	265	1,469	96,773
1	28	245	0	0	0	3	3	889	10	78	4,767
10	48	943	0	0	0	4	13	622	19	74	2,268
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	6	6	161	7	7	173
1	1	10	0	0	0	12	12	1,296	30	123	3,273
0	0	0	1	4	60	0	0	0	5	20	1,580
0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	69	3,501
12	77	1,198	1	4	60	25	34	2,968	79	371	15,562
3	15	2,460	3	3	290	45	120	96,421	77	256	115,887
1	3	725	0	0	0	6	8	429	11	18	1,462
1	12	0	1	25	0	4	5	376	10	46	513
0	0	0	0	0	0	5	7	106	6	8	190
1	2	5	0	0	0	7	7	11,070	13	29	11,607
0	0	0	0	0	0	3	3	935	7	9	1,400
1	1	50	2	2	108	1	1	54	8	26	1,019
7	33	3,240	6	30	398	71	151	109,391	132	392	132,078
1	1	1,848	1	3	45	28	149	9,320	48	188	15,666
3	8	1,350	2	5	96	14	71	2,152	37	165	8,874
2	4	197	0	0	0	6	18	354	23	70	5,706
1	22	524	2	8	74	5	34	3,079	15	104	6,102
0	0	0	0	0	0	3	42	976	7	87	1,757
0	0	0	0	0	0	8	41	1,575	9	48	1,722
4	12	1,727	0	0	0	8	22	4,605	15	90	7,410
1	2	19	1	1	10	0	0	0	5	15	520
3	7	198	2	4	49	9	14	4,485	27	50	8,568
15	56	5,863	8	21	274	81	391	26,546	186	817	56,325
0	0	0	2	6	71	21	65	7,796	40	154	10,285
0	0	0	2	2	109	6	6	471	8	8	580
1	1	73	0	0	0	1	1	25	2	2	98
0	0	0	0	0	0	2	2	60	2	2	60
1	1	23	0	0	0	0	0	0	2	2	842
2	2	96	4	8	180	30	74	8,352	54	168	11,865
10	146	5,514	3	20	364	30	120	44,556	71	962	66,863
1	1	18	0	0	0	3	3	1,128	11	45	2,457
0	0	0	0	0	0	4	5	1,742	9	22	2,532
0	0	0	0	0	0	7	7	2,022	13	15	2,594
1	1	10	0	0	0	7	28	1,867	17	55	5,228
1	7	971	1	2	19	0	0	0	8	49	2,068
1	1	35	0	0	0	4	10	576	11	48	1,270
14	156	6,548	4	22	383	55	173	51,891	140	1,196	83,012
58	332	17,543	25	87	1,377	378	1,080	256,056	856	4,413	395,615
49	297	13,060	20	51	1,999	281	854	129,337	702	3,643	238,403

Ⅲ 令和4年度市町村の生涯学習推進体制

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
	名称	設置年度	構成員	本部長(会長)	名称	計画期間	名称	調査報告書作成年月
1	青森市							
2	平内町	平内町生涯学習のまちづくり推進本部	H15	行政職員と有識者	市町村長	平内町教育施策の大綱	R3-R7	
3	今別町							
4	蓬田村					蓬田村社会教育推進計画	策定中	
5	外ヶ浜町							
6	五所川原市					五所川原市中期社会教育計画	R2-R6	
7	つがる市							
8	鱒ヶ沢町					鱒ヶ沢町社会教育計画	H30-R4	
9	深浦町					第3次深浦町中期社会教育計画	H30-R4	社会教育に関するアンケート調査
10	板柳町					板柳町生涯学習推進計画	H25-R4	
11	鶴田町							
12	中泊町					第2次中泊町長期総合計画	H28-R7	
13	弘前市	弘前市生涯学習推進本部	H18	行政職員のみ	市長村長	弘前市総合計画(前期)	R1-R4	
14	黒石市	黒石市生涯学習のまちづくり推進本部	H6	行政職員のみ	市長村長	第4次黒石市生涯学習のまちづくり推進計画	R3-R6	
		黒石市生涯学習のまちづくり推進委員会	H14	有識者のみ	その他			
15	平川市					平川市社会教育基本計画	H30-R4	
16	西目屋村					西目屋村社会教育中期計画	R3-R5	
17	藤崎町	藤崎町生涯学習推進本部	H19	行政職員と有識者	市町村長	第3次藤崎町生涯学習基本構想・基本計画	R1-R5	
18	大鰐町							
19	田舎館村							
20	十和田市	十和田市生涯学習推進本部	H16	行政職員のみ	市町村長			
21	三沢市							
22	野辺地町							
23	七戸町							
24	六戸町							
25	横浜町							
26	東北町							
27	六ヶ所村					第4次生涯学習中期推進計画	R4-R9	
28	おいらせ町					第3次おいらせ町社会教育中期計画	R2-R6	

	生涯学習推進組織				生涯学習振興に関する構想・計画		社会教育調査	
	名称	設置 年度	構成員	本部長 (会長)	名称	計画 期間	名称	調査報告書 作成年月
29	むつ市							
30	大間町							
31	東通村							
32	風間浦村							
33	佐井村							
34	八戸市				第2期八戸市教育振興基本計画 2018-2023	H30-R5		
35	三戸町							
36	五戸町				五戸町社会教育計画	R3-R7		
37	田子町				田子町生涯学習推進計画	定めなし		
38	南部町							
39	階上町	階上町生涯学習まちづくり推進本部	H6	行政職員と有識者	市町村長	階上町生涯学習まちづくり推進計画、学びの王国はしかみプラン(第3次)	R3-R12	
40	新郷村					新郷村過疎地域持続的発展計画	R3-R7	

	生涯学習推進組織	生涯学習振興に関する構想・計画	社会教育調査
市(10)	3	5	0
町(22)	3	10	1
村(8)	0	4	0
合計(40)	6	19	1

Ⅳ 市町村子ども読書活動推進計画策定状況

令和4年3月31日現在

市町村名	第二次	最新策定 改定年月	R4 現況・予定	R3 現況・予定	市町村名	第二次	最新策定 改定年月	R4 現況・予定	R3 現況・予定
1 青森市	改定済	令和3年2月	改定済 (第三次)	第三次計画 を一部改定	21 三沢市		平成20年1月	改定中	改定中
2 平内町	改定済	令和3年4月	改定済 (第三次)	改定中 (第三次)	22 野辺地町		平成20年3月	改定検討中	改定検討中
3 今別町		平成19年2月	改定検討中 (第二次)	改定検討中 (第二次)	23 七戸町		平成21年3月	策定済	改定予定なし
4 蓬田村	改定済	令和2年5月	改定済 (第四次)	改定済 (第四次)	24 六戸町	改定済	平成30年3月	改定検討中 (第三次)	改定検討中 (第三次)
5 外ヶ浜町		平成19年4月	改定検討中 (第二次)	改定予定なし	25 横浜町			予定なし	予定なし
6 五所川原市	改定済	令和3年3月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	26 東北町	改定済	令和4年3月	改定済 (第四次)	改定中 (第四次)
7 つがる市	改定済	令和3年4月	改定済 (第三次)	改定中 (第三次)	27 六ヶ所村	改定済	平成27年2月	改定検討中 (第三次)	改定予定なし
8 鱒ヶ沢町	改定済	令和3年2月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	28 おいらせ町		平成30年4月	策定済	改定検討中
9 深浦町		平成20年3月	改定検討中 (第二次)	改定検討中	29 むつ市	改定済	平成30年4月	策定済	改定検討中 (第三次)
10 板柳町	改定済	令和3年4月	改定済 (第四次)	改定中 (第四次)	30 大間町		平成31年4月	策定済	策定済
11 鶴田町	改定済	令和4年3月	改定済 (第二次)	改定中 (第二次)	31 東通村			予定なし	予定なし
12 中泊町	改定済	平成29年4月	改定中 (第三次)	改定検討中 (第三次)	32 風間浦村			検討中	検討中
13 弘前市	改定済	令和2年4月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	33 佐井村			予定なし	予定なし
14 黒石市	改定済	平成29年3月	改定中 (第三次)	改定検討中 (第三次)	34 八戸市	改定済	平成29年4月	改定検討中 (第四次)	改定検討中 (第四次)
15 平川市	改定済	令和2年3月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	35 三戸町		平成28年12月	改定中 (第二次)	改定検討中
16 西目屋村			予定なし	予定なし	36 五戸町		平成22年3月	改定検討中 (第二次)	改定予定なし
17 藤崎町			検討中	検討中	37 田子町	改定済	平成30年2月	改定済 (第二次)	改定検討中 (第三次)
18 大鱒町	改定済	令和2年4月	改定済 (第三次)	改定済 (第三次)	38 南部町		平成25年3月	改定検討中	改定検討中
19 田舎館村			予定なし	予定なし	39 階上町	改定済	令和3年11月	改定済 (第三次)	改定検討中 (第三次)
20 十和田市	改定済	令和3年3月	改定済 (第四次)	改定済 (第四次)	40 新郷村			予定なし	検討中

[参考] ◆市町村子ども読書活動推進計画策定率

	青 森 県				全国平均	
	令和4年3月31日現在		令和3年3月31日現在		令和3年3月31日現在	
	市町村数	策定率	市町村数	策定率	市町村数	策定率
策定済み	32	80.0%	32	80.0%	1,454	83.5%
策定作業中	0	0.0%	0	0.0%	59	3.4%
策定検討中	2	5.0%	3	7.5%	80	4.6%
予定なし	6	15.0%	5	12.5%	148	8.5%

※年度末に行われていた文部科学省による調査が、令和5年6月に行われることになったため、令和3年度の調査結果である令和4年3月31日現在の状況を記載しています。

V 主な社会教育関係団体一覧

令和5年4月1日現在

	団体名	代表者氏名	事務局所在地	電話・FAX	会員数・ 単位団体数
1	一般社団法人 青森県子ども会育成連合会	会長 矢野 均	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-7800 FAX 017-762-7810	会員数 17,590人 単位団体数 577
2	日本ボーイスカウト青森県連盟	連盟長 三村 申吾	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-739-0660 FAX 017-757-8760	会員数 125人 単位団体数 6
3	一般社団法人 ガールスカウト青森県連盟	連盟長 加藤 貴子	〒030-0111 青森市荒川字藤戸119-7 県総合社会教育センター内	TEL 017-729-1965 FAX 017-729-1965	会員数 162人 単位団体数 8
4	青森県PTA連合会	会長 山子 泰典	〒030-0801 青森市新町1-1-14 損保ジャパン青森ビル3F	TEL 017-722-1647 FAX 017-722-1648	会員数 68,820人 単位団体数 411
5	青森県高等学校PTA連合会	会長 葛西 孝之	〒030-0113 青森市第二問屋町4-11-6 計量検定グループ庁舎内	TEL 017-757-8586 FAX 017-757-8587	会員数 25,000人 単位団体数 71
6	青森県特別支援学校PTA連合会	会長 岡田 浩介	〒036-0411 黒石市温湯字がむし堤沢5-3 青森県立黒石養護学校内	TEL 0172-54-8260 FAX 0172-54-8261	会員数 2,842人 単位団体数 21
7	青森県地域婦人団体連合会	会長 外崎 れい子	〒030-0822 青森市中央3-17-1 アビオあおもり内	TEL 017-773-6293 FAX 017-773-6293	会員数 1,729人 単位団体数 34
8	青森県図書館連絡協議会	会長 仁和 由紀人	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353	単位団体数 42
9	青森県読書推進運動協議会	会長 仁和 由紀人	〒030-0184 青森市荒川字藤戸119-7 青森県立図書館内	TEL 017-739-4211 FAX 017-739-8353	単位団体数 5
10	青森県読書団体連絡協議会	会長 今井 千都子	〒036-8323 弘前市浜の町東3丁目12-5 津軽地区読書推進運動連絡会	TEL 0172-36-8488 FAX 0172-36-8488	単位団体数 6
11	「小さな親切」運動青森県本部	本部長 成田 晋	〒030-8668 青森市橋本1-9-30 青森銀行地域振興支援事務局	TEL 017-723-2327 FAX 017-777-6711	会員数 1,439人
12	青森県社会教育委員連絡協議会	会長 白川 喜代美	〒030-8540 青森市長島1-1-1 県教育庁生涯学習課内	TEL 017-734-9888 FAX 017-734-8272	会員数 346人 単位団体数 40
13	青森県公民館連絡協議会	会長 奥崎 和彦	〒030-0813 青森市松原1丁目6-15 中央市民センター内	TEL 017-734-0164 FAX 017-775-7048	単位団体数 39
14	青森県連合青年団 *活動休止				

【参考】主な社会教育関係団体に関わる全国大会・東北大会等一覧（令和5年度）

団体名	期日	大会名（開催地）
青森県子ども会育成連合会	5/14 7/29-31 10/7-9 11/11-12	東北地区子ども会育成連絡協議会総会(福島県) 第49回東北地区子ども会ジュニアリーダー研究大会福島大会(福島県) 第55回全国子ども会育成中央会議・研究大会(北海道) 第53回東北地区子ども会育成研究協議会宮城大会(宮城県)
日本ボーイスカウト青森県連盟	5/27-28	日本ボーイスカウト連盟全国大会(岡山県)
ガールスカウト青森県連盟	10/21-22	北海道・東北地区成人研修会(秋田県)
青森県PTA連合会	8/25-26 10/14-15	第71回日本PTA全国研究大会(広島県) 第55回日本PTA東北ブロック研究大会富谷黒川大会(宮城県)
青森県高等学校PTA連合会	7/6-7 8/24-25	東北地区高等学校PTA連合福島大会(福島県) 全国高P大会宮城大会(宮城県)
青森県地域婦人団体連合会	8/28-29 11/21-22	第60回北海道・東北ブロック地域婦人研究大会(宮城県) 全国地域婦人団体研究大会(神奈川県)

団 体 名	期 日	大 会 名 (開催地)
青森県社会教育委員連絡協議会	10/13 11/8-10	東北地区社会教育研究大会(宮城県) 第65回全国社会教育研究大会(宮崎県)
青森県公民館連絡協議会	6/7 10/13	全国公民館連合会定時総会(東京都) 第45回全国公民館研究集会・第68回東北地区公民館大会(宮城県)

卷末資料

文部科学大臣表彰者一覧

(平成25年度以降・過去10年間)

年度	社会教育 功労者表彰	視聴覚教育・情報 教育功労者表彰	優良PTA 文部科学大臣表彰	PTA活動振興 功労者表彰	優良公民館 表彰	子供の読書活動優秀実践 図書館・団体(個人)表彰
H25	長内 幸子 三浦 真理子	(受賞なし)	鶴田町立胡桃館小学校 五戸町立五戸小学校 県立南部工業高等学校	飯田 照次 泉谷 和宏 大館 恒夫	三 沢 市 立 中 央 公 民 館	<図書館> 五所川原市立図書館 <団体(者)> 朗読の会 秋桜(野辺地町)
H26	高瀬 厚太郎 種市 恭子	(受賞なし)	浪打カトリック幼稚園 むつ市立第三田名部小学校 八戸市立新井田小学校		大 罇 町 館 中 央 公 民 館	<図書館> 三沢市立図書館 <団体(者)> こでまりの会(今別町)
H27	岩村 隆二 平野 てつ	(受賞なし)	青森市立三内西小学校 佐井村立佐井中学校 県立七戸養護学校		む つ 市 中 央 公 民 館 青 森 市 浪 岡 野 沢 公 民 館	<図書館> 五戸町図書館 <団体(者)> おはなしるんるん(弘前市)
H28	庭田 良二 高瀬 晃	中山 武廣	三戸町立斗川小学校 むつ市立川内中学校 県立青森高等学校		五 所 川 原 市 中 央 公 民 館 六 戸 町 中 央 公 民 館	<図書館> 板柳町民図書館 <団体(者)> おいしいおかゆの会
H29	張摩 博子 入間 正智	(受賞なし)	認定こども園百石幼稚園 八戸市立第一中学校 むつ市立大畑中学校		八 戸 市 立 根 城 公 民 館 青 森 市 沖 館 市 民 セ ン タ ー	<図書館> 青森市民図書館 <団体(者)> 紙しばい倶楽部とわだ
H30	奥寺 一廣 山田 正元	(受賞なし)	三沢市立おおぞら小学校 青森県立青森第一養護学校 弘前市立豊田小学校		益 川 毅 佐 藤 広 政 相 馬 多 一 郎 住 吉 治 彦	佐 井 村 矢 越 地 区 公 民 館
R1	矢野 均 乙供 房子	對馬 祐之	十和田市立松陽小学校 新郷村立戸来小学校 八戸工業大学第二高等学校		八 戸 市 立 大 館 公 民 館	<図書館> 田子町立図書館 <団体(者)> 大畑町「どんぐり」グループ
R2	稲見 健一 芳賀 孝子	戸来 忠雄	むつ市立奥内小学校 青森市立甲田中学校 養生幼稚園		中 泊 町 中 央 公 民 館	<図書館> むつ市立図書館 <団体(者)> 語りの会「はまなす」(三沢市)
R3	田中 忠博 川村 優子	三上 敏彦	弘前市立裾野小学校 八戸市立下長小学校 青森県立盲学校		今 別 町 中 央 公 民 館	<図書館> つがる市立図書館 <団体(者)> 八戸おはなしの会 紙風船
R4	福山 廣 福原 仁一	太田 眞佐清	藤崎町立藤崎小学校 田子町立上郷小学校 県立五所川原農林高等学校		田 舎 館 村 中 央 公 民 館	<図書館> 六ヶ所村民図書館 <団体(者)> 潮風おはなし会(中泊町)

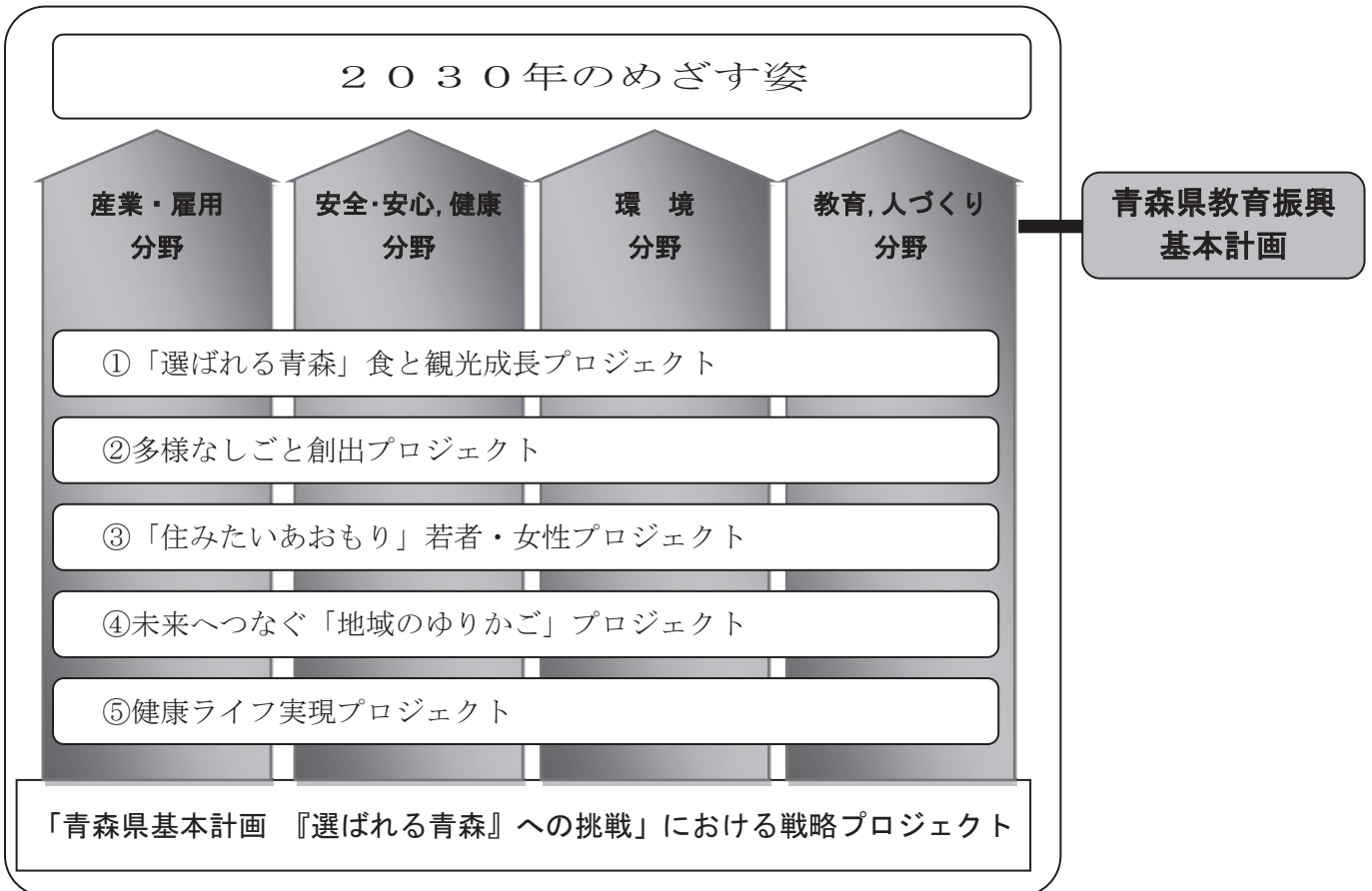
年度	優れた「地域による学校支援活動」 推進に係る文部科学大臣表彰	年度	「障害者の生涯学習支援活動」に 係る文部科学大臣表彰	年度	優れた「早寝早起き朝ごはん」運動の 推進に係る文部科学大臣表彰
H25	修道小学校学校支援地域本部(深浦町立修道小学校) 北園小学校学校支援事業(十和田市立北園小学校) 五戸小学校学校支援センター(五戸町立五戸小学校)	H29	十和田点訳・朗読奉仕会 ボランティアサークル虹の会(弘前市)	H23	
H26	八戸市立第一中学校地域密着型教育(八戸市立第一中学校) 第二田名部小学校学校支援地域本部(むつ市立第二田名部小学校) 小和森小学校学校支援ボランティア活動(平川市立小和森小学校)	H30	若木 政人(青森市)	H24	鶴田町朝ごはん運動
H27	有畑小学校支援事業(横浜町立有畑小学校) 外ヶ浜町放課後子どもプラン運営委員会(外ヶ浜町立蟹田小学校) 船沢中学校学校支援地域本部(弘前市立船沢中学校)	R1	野澤 英二(青森市) 福沢 和彦(野辺地町)	H25	
H28	八戸市立柏崎小学校地域密着型教育(八戸市立柏崎小学校) 北陽小学校支援事業(黒石市立北陽小学校) 小泊小学校学校支援事業(中泊町立小泊小学校)	R2	俊文書道会(八戸市)	H26	小中一貫教育における生活習慣づくり(三戸町) ノーテレビ・ノーゲーム・家読デー(板柳町)
H29	古間木小学校支援ボランティア(三沢市立古間木小学校) 板柳東小学校地域学校協働活動(板柳町立板柳東小学校) 第二田名部小学校学校支援活動(むつ市立第二田名部小学校)	R3	小山内 敬子(青森市)	H27	
H30	(受賞なし)	R4	東 信昭(十和田市)	H28	生活リズムを整え家庭学習の習慣化を目指そう運動
R1	鱈ヶ沢町地域学校協働本部(鱈ヶ沢町立西海小学校、鱈ヶ沢町立舞戸小学校、鱈ヶ沢町立鱈ヶ沢中学校) 大深内中学校学校運営協議会(十和田市立大深内中学校)	H29	鱈ヶ沢町家庭教育支援チーム	H29	
R2	七百中学校学校運営協議会(六戸町立七百中学校) 青森県立森田養護学校コミュニティ・スクール(青森県立森田養護学校)	H30		H30	「早起き・早寝・朝ごはん」運動(十和田市立藤坂小学校)
R3		R1	青森市家庭教育サポーター連絡会	R1	
R4		R2		R2	東英きつず 元気UPる大作戦(黒石市立東英小学校)
R4		R3	横浜町家庭教育支援チーム	R3	
R4		R4		R4	健康生活リズムで元気いっぱい～早寝・早起き・朝ごはん～(階上町立石鉢小学校) ぐっすり眠って心も体も元気いっぱい大作戦(三沢市立木崎野小学校)
R4	「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」 に係る文部科学大臣表彰				
R4	八戸高等支援学校学校運営協議会・八戸高等支援学校地域協働活動 (青森県立八戸高等支援学校)				

生涯学習・社会教育に係る国の審議会の主な答申等一覧

答申等タイトル	日付 審議会等名称
人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について（答申）	平成30年12月21日 中央教育審議会
個人の能力と可能性を開花させ、全員参加による課題解決社会を実現するための教育の多様化と質保証の在り方について（答申）	平成28年5月30日 中央教育審議会
新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について（答申）	平成27年12月21日 中央教育審議会
今後の地方教育行政の在り方について（答申）	平成25年12月13日 中央教育審議会
第2期教育振興基本計画について（答申）	平成25年4月25日 中央教育審議会
今後の青少年の体験活動の推進について（答申）	平成25年1月21日 中央教育審議会
「今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について」（答申）	平成23年1月31日 中央教育審議会
教育振興基本計画について－「教育立国」の実現に向けて－（答申）	平成20年4月18日 中央教育審議会
新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について ～知の循環型社会の構築を目指して～（答申）	平成20年2月19日 中央教育審議会
「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について」（中間報告）	平成19年1月30日 中央教育審議会
今後の生涯学習の振興方策について（審議経過の報告）	平成16年3月29日 中央教育審議会 生涯学習分科会
新しい時代にふさわしい教育基本法と教育振興基本計画の在り方について（答申）	平成15年3月20日 中央教育審議会
青少年の奉仕活動・体験活動の推進方策等について（答申）	平成14年7月29日 中央教育審議会
新しい情報通信技術を活用した生涯学習の推進方策について（答申）	平成12年11月28日 生涯学習審議会
家庭の教育力の充実等のための社会教育行政の体制整備について（報告）	平成12年11月28日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
生活体験・自然体験が日本の子どもの心をはぐくむ －「青少年の[生きる力]をはぐくむ地域社会の環境の充実方策について」－ （答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
学習の成果を幅広く生かす －生涯学習の成果を生かすための方策について－（答申）	平成11年6月9日 生涯学習審議会
社会の変化に対応した今後の社会教育行政の在り方について（答申）	平成10年9月17日 生涯学習審議会
社会教育主事、学芸員及び司書の養成、研修等の改善方策について（報告）	平成8年4月24日 生涯学習審議会 社会教育分科審議会
地域における生涯学習機会の充実方策について（答申）	平成8年4月24日 生涯学習審議会
今後の社会の動向に対応した生涯学習の振興方策について（答申）	平成4年7月29日 生涯学習審議会
急激な社会構造の変化に対応する社会教育のあり方について（答申）	昭和46年4月30日 社会教育審議会

青森県教育振興基本計画について

本県では、「青森県基本計画『選ばれる青森』への挑戦」の「教育・人づくり分野」を教育基本法第17条第2項に基づく「青森県における教育の振興のための施策に関する基本的計画」と位置づけています。



教育、人づくり分野（生活創造社会の礎）の政策と施策体系

政 策	施 策
1 あおもりの未来をつくる人財の育成	(1) 青森を理解し、世界に向かってチャレンジできる人づくり (2) 「知・徳・体」の調和のとれた「生きる力」の育成 (3) 一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進 (4) 子どもが安心して学び、多様な能力を伸ばす教育環境の整備 (5) 「生きる・働く・学ぶ」をつなぐキャリア教育の推進 (6) 学校・家庭・地域が連携し社会全体で子どもを育む仕組みづくり
2 あおもりの今をつくる人財の育成	(1) 活力ある持続可能な地域づくりのための人づくり (2) 生涯を通じた学びと社会参加活動の拡大
3 あおもりの活力をつくる文化・スポーツの振興	(1) 歴史・文化の継承と活用 (2) 健康でスポーツに親しむ環境づくりと競技力の向上

令和5年度青森県の社会教育行政

発行 青森県教育庁生涯学習課

〒030-8540 青森市長島一丁目1-1

電話 017-722-1111(代表)

017-734-9887(総務グループ)

017-734-9888(企画振興グループ)

017-734-9890(地域連携推進グループ)

FAX 017-734-8272

発行年月 令和5年5月

印刷 青森コロニー印刷

